

第84回日本公衆衛生学会総会

演題集

※演題集は9月始め時点の情報です。

内容は一部変更される場合があります。

最新情報は第84回日本公衆衛生学会総会ホームページをご確認ください。

(<https://plaza.umin.ac.jp/~jsph84/index.html>)

2025年10月29日(水)～31日(金)、プレ企画：28日(火)

グランシップ(静岡県コンベンションアーツセンター)

学会総会事務局

・開催期間中（10月29日（水）～31日（金）、プレ企画：28日（火））
グランシップ（静岡県コンベンションアーツセンター）
〒422-8019 静岡市駿河区東静岡二丁目3番1号

・上記期間以外

第84回日本公衆衛生学会 総会事務局
浜松医科大学健康社会医学講座

第84回日本公衆衛生学会総会 運営事務局
株式会社コングレ

〒980-0811 仙台市青葉区一番町4-6-1 仙台第一生命タワービルディング

TEL: 022-723-3211 FAX: 022-723-3210

E-mail: jsph84@congre.co.jp

目次

概要	4
関連・付随行事	5
運営組織体制	6
参加される方へのお知らせ	10
会場への交通案内図	18
会場案内図	19
日程表	22
自由集会の日程	30
体験観覧企画の日程	32
プログラム	34
一般演題一覧	78

概要

- ①開催日
- 2025年10月29日(水)
- 午前 開会式、招待講演、シンポジウム、グループワーク、
ランチョンセミナー、一般演題(口演)、企業・一般・書籍展示
- 午後 シンポジウム、グループワーク、自由集会、体験観覧企画
優秀演題賞選考会、一般演題(口演・示説・ラウンドテーブル)、
企業・一般・書籍展示、意見交換会
- 2025年10月30日(木)
- 午前 学会長講演、シンポジウム、グループワーク、自由集会、体験観覧企画、
指導医講習会、ランチョンセミナー、
公衆衛生モニタリング・レポート拡大委員会、
一般演題(口演・ラウンドテーブル)、企業・一般・書籍展示
- 午後 総会、シンポジウム、グループワーク、自由集会、体験観覧企画、
国際参加賞受賞講演、奨励賞受賞講演、
一般演題(口演・示説・ラウンドテーブル)、企業・一般・書籍展示
- 2025年10月31日(金)
- 午前 シンポジウム、グループワーク、自由集会、体験観覧企画、
ランチョンセミナー、一般演題(口演・ラウンドテーブル)、
企業・一般・書籍展示
- 午後 シンポジウム、グループワーク、自由集会、体験観覧企画、
公衆衛生プログラム連絡校会議、
一般演題(口演・示説・ラウンドテーブル)、企業・一般・書籍展示
- ②会場
- グランシップ(静岡県コンベンションアーツセンター)
〒422-8019 静岡市駿河区東静岡二丁目3番1号
- ③開催形式
- 現地開催+オンデマンド配信
- オンデマンド配信期間:2025年11月18日(火)~2025年12月26日(金)
・シンポジウム・講演等
*一部プログラムについてオンデマンド配信を予定しております。
ライブ配信はございません。
- *抄録本文は学会ホームページで閲覧可能です。
閲覧には参加登録が必要です。
- ④総会テーマ
- フェーズフリーの地域づくりと健康危機管理
- ⑤総会 HP
- <https://plaza.umin.ac.jp/~jsph84/index.html>
- ⑥事務局
- 実行委員会事務局・学術部会事務局
浜松医科大学 健康社会医学講座
- 第84回日本公衆衛生学会総会 運営事務局
株式会社コングレ
〒980-0811 仙台市青葉区一番町4-6-1 仙台第一生命タワービルディング
TEL: 022-723-3211 FAX: 022-723-3210
E-mail: jsph84@congre.co.jp

関連・付随行事

行 事 名	月 日	時 間	会 場
関連行事			
日本公衆衛生学会代議員会	10月28日(火)	11:00～12:00	グランシップ 11F 会議ホール・風
日本公衆衛生学会理事会	10月28日(火)	12:00～12:30	グランシップ 11F 会議ホール・風
拡大編集委員会	10月29日(水)	12:00～13:00	グランシップ 9F 910
公衆衛生モニタリングレポート委員会	10月30日(木)	11:50～12:50	グランシップ 10F 1001-1
感染症リスクアセスメント研修会	10月31日(金)	13:00～17:00	グランシップ 9F 910
付随行事			
全国衛生学公衆衛生学教育協議会総会	10月28日(火)	14:15～16:00	グランシップ 11F 1101
全国衛生学公衆衛生学教育協議会世話人会	10月28日(火)	18:10～19:00	グランシップ 11F 会議ホール・風
健康危機管理対応人材育成合同検討委員会 ワークショップ	10月28日(火)	16:30～18:00	グランシップ 11F 会議ホール・風
令和7年度全国衛生部長会 第2回世話人会 第2回総会 意見交換会	10月28日(火) 10月28日(火) 10月28日(火)	11:00～12:00 13:00～15:00 17:30～19:30	グランシップ 10F 1003 グランシップ 10F 1001-2 ホテルグランヒルズ静岡 5F センチュリールームⅡ
全国保健所長会 第82回総会 意見交換会	10月28日(火) 10月28日(火)	10:00～17:00 17:30～19:30	ホテルグランヒルズ静岡 5F センチュリールームⅠ ホテルグランヒルズ静岡 5F センチュリールームⅡ
地方衛生研究所全国協議会 第76回総会 意見交換会	10月28日(火) 10月28日(火)	14:00～16:00 17:30～19:30	グランシップ 10F 1001-1 ホテルグランヒルズ静岡 5F センチュリールームⅡ
第61回全国精神保健福祉センター研究 協議会 理事会 全国精神保健福祉センター長会会議 研究協議会 〃 意見交換会	10月27日(月) 10月27日(月) 10月27日(月) 10月28日(火) 10月27日(月)	10:30～11:30 13:00～14:35 15:10～17:30 9:00～15:00 18:00～19:30	グランディエールブuketーカイ 4F シンフォニー グランディエールブuketーカイ 4F プレリユード グランディエールブuketーカイ 4F シンフォニー グランディエールブuketーカイ 4F シンフォニー グランディエールブuketーカイ 4F シンフォニー
公衆衛生大学院プログラム連絡校会議	10月31日(金)	13:00～15:00	グランシップ 9F 902
全国保健師教育機関協議会秋期研修会	10月28日(火)	15:30～17:00	グランシップ 6F 交流ホール

運営組織体制

●役員

(2025年9月11日)

名誉学会長
 名誉顧問
 学術委員会
 実行委員会
 副会長
 顧問
 監事

鈴木 康 友
 難波 喬 司
 尾島 俊 之
 田原 康 玄
 加陽 直 実
 青山 山 秀
 山本 哲 徳
 中野 祐 生
 渡邊 裕 介
 宮地 利 樹
 毛川 綾 博
 降矢 雄 貴

静岡県知事
 静岡市長
 浜松医科大学健康社会医学講座教授
 静岡社会健康医学大学院大学教授
 静岡県医師会会長
 静岡県健康福祉部長
 静岡市保健福祉長寿局長
 浜松市長
 浜松医科大学学長
 静岡社会健康医学大学院大学学長
 静岡県病院協会会長
 静岡県健康福祉部政策管理局企画政策課長
 静岡市保健福祉長寿局保健衛生医療部保健衛生医療課長

●実行委員会

委員 (市町、建制順)	氏名	所属
	頼重秀一	沼津市長
	齊藤栄	熱海市長
	豊岡武士	三島市長
	須藤秀忠	富士宮市長
	染谷絹代	島田市長
	小長井義正	富士市長
	草地博昭	磐田市長
	中野弘道	焼津市長
	久保田崇	掛川市長
	北村正平	藤枝市長
	勝又正美	御殿場市長
	大場規之	袋井市長
	松木正一郎	下田市長
	村田悠	裾野市長
	田内地浩	湖西市長
	菊地勝彦	伊豆市長
	下谷川寛	御前崎市長
	山本正行	菊川市長
	杉本基久	伊豆の国市長
	岩井茂樹	牧之原市長
	岸重宏	東伊豆町長
	岡部克仁	河津町長
	深澤準弥	南伊豆町長
	星野浄晋	松崎町長
	仁科喜世志	西伊豆町長
	関義弘	函南町長
	池田修	清水町長
	込山正秀	長泉町長
	田村典彦	小山町長
	田田靖邦	吉田町長
	太田康雄	川根本町長
	田中一成	森町長
	板倉善称	静岡市保健福祉長寿局理事・保健所長
	本間善之章	浜松市保健所長
	下窪匡正	静岡県賀茂保健所長
	伊藤藤正	静岡県熱海保健所兼御殿場保健所長
	鉄永井しづか	静岡県富士保健所長
	永井しづか	静岡県東部保健所長
	馬淵昭彦	静岡県中部保健所長
		静岡県西部保健所長

	氏 名	所 属
委 員 (各種職能団体)	平 野 明 弘	静岡県歯科医師会会長
	杉 山 和 寿	静岡県獣医師会会長
	岡 田 国 一	静岡県薬剤師会会長
	松 本 志保子	静岡県看護協会会長
	松 下 留 美	全国保健師長会静岡県支部支部長
	伊 藤 和 代	静岡県助産師会会長
	新 井 英 一	静岡県栄養士会会長
	小 林 敦 郎	静岡県理学療法士会会長
	岡 庭 隆 門	静岡県作業療法士会会長
	金 森 麻依子	静岡県歯科衛生士会会長
	高 橋 真	静岡県放射線技師会会長
	羽 切 政 仁	静岡県臨床衛生検査技師会会長
	菅 原 小夜子	静岡県精神保健福祉士協会会長
	江 口 昌 克	静岡県公認心理士協会会長
	高 橋 邦 典	静岡県社会福祉士会会長
	水 野 公 智	静岡県介護福祉士会会長
	前 島 稔 生	静岡県国民健康保険団体連合会常務理事
	若 林 美 穂	静岡県後期高齢者医療広域連合事務局長
	安 田 剛	全国健康保険協会静岡支部支部長
委 員 (各種団体)	山 本 たつ子	静岡県社会福祉協議会会長
	佐 古 伊 康	しずおか健康長寿財団理事長
	井 上 邦 雄	静岡産業保健総合支援センター所長
	横 井 志 伸	静岡県環境衛生科学研究所長
	内 田 勝 久	静岡県精神保健福祉センター所長
	今 井 康 之	静岡県立大学学長
	小野田 全 宏	静岡県ボランティア協会理事長
	渡 邊 良 子	静岡県健康づくり食生活推進協議会会長

●学術部会

	氏 名	所 属
総務財務委員会		
委員長	田原 康 玄	静岡社会健康医学大学院大学教授
プログラム委員会		
委員長	明神 大 也	浜松医科大学健康社会医学講座准教授
副委員長	野口 泰 司	浜松医科大学健康社会医学講座助教
特命担当	田中 一 成	静岡市保健福祉長寿局理事兼保健所長
特命担当	渡井 いずみ	浜松医科大学地域看護学講座教授
特命担当	馬淵 昭 彦	静岡県西部健康福祉センター医監兼西部保健所長
特命担当	島村 通 子	静岡県健康福祉部福祉長寿局介護保険課
特別企画委員会		
委員長	柴田 陽 介	浜松医科大学健康社会医学講座講師
副委員長	栗田 泰 成	常葉大学 健康科学部 准教授
広報委員会		
委員長	佐藤 洋 子	静岡社会健康医学大学院大学講師
おもてなし委員会		
委員長	佐々木 八十子	静岡社会健康医学大学院大学講師
国際委員会		
委員長	児玉 知 子	国立保健医療科学院公衆衛生政策研究部上席主任研究官
委 員	赤松 友 梨	京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻健康情報学分野
(五十音順)		
	家入 香 代	国際医療福祉大学保健医療学部看護学科教授
	伊藤 純 子	静岡県立大学看護学部講師
	伊東 千絵子	奈良県精神保健福祉センター
	井上 真智子	浜松医科大学地域家庭医療学講座特任教授
	植嶋 大 晃	京都大学国際高等教育院附属データ科学イノベーション教育研究センター特定講師
	上田 規 江	浜松医科大学健康社会医学講座特任研究員
	種村 崇	静岡県健康福祉部健康増進課主幹
	大木 いずみ	埼玉県立大学健康開発学科健康情報学専攻教授
	大寺 祥 佑	国立長寿医療研究センター・医療経済研究副部長
	尾関 佳代子	愛知学院大学薬学部実践薬学講座 / 浜松医科大学健康社会医学講座
	小野 孝 二	東京医療保健大学教授
	小野 治 子	大分県立看護科学大学地域看護学研究室准教授
	影山 淳	浜松医科大学医学部看護学科地域看護学助教
	串田 修	静岡県立大学食品栄養科学部准教授
	久保田 恵理子	静岡県富士市地域保健課保健師
	小島 香	浜松医科大学健康社会医学講座特任研究員
	小島原 典子	静岡社会健康医学大学院大学教授
	小西 孝 明	国立がん研究センターがん対策研究所医療政策部臨床情報室長
	近藤 誠 人	浜松医科大学地域創成防災支援人材教育センター(R-CEC) 特任助教
	佐藤 拓 也	東京大学医学部附属病院救急・集中治療科
	杉山 眞 澄	静岡県看護協会保健師職能理事
	鈴木 千 智	静岡県立大学看護学部准教授
	高田 大 輔	同志社女子大学生活科学部食物栄養科学科臨床病態学教室准教授
	竹内 浩 視	浜松医科大学 医学部 地域医療支援学講座
	筒井 秀 代	星城大学リハビリテーション学部教授
	鶴田 憲 一	全国労働衛生団体連合会副会長
	長幡 友 実	京都府立大学大学院生命環境科学研究科准教授
	中村 美詠子	医薬基盤・健康・栄養研究所 国立健康・栄養研究所 栄養疫学・政策研究センター センター長

	氏 名	所 属
委 員 (五十音順)	成 定 明 彦	愛知県立大学看護学部准教授
	二 宮 貴 至	浜松市精神保健福祉センター所長
	野 口 有 紀	静岡県立大学短期大学部教授
	野 田 龍 也	関西医科大学 医学部 メディカルデータサイエンス 講座 教授
	畑 中 純 子	静岡県立大学看護学部教授
	藤 田 登志美	静岡県立大学看護学部助教
	三 浦 綾 子	常葉大学健康プロデュース学部教授
	三 輪 眞知子	聖隷クリストファー大学看護学部 教授
	森 由希子	京都大学医学部附属病院医療情報企画部准教授
	安 田 孝 子	浜松医科大学 医学部 看護学科教授
	山 本 真 実	浜松医科大学医学部看護学科准教授
	雪 嶋 俊 孝	浜松医科大学健康社会医学講座
	若 林 チヒロ	埼玉県立大学 健康開発学科健康情報学専攻教授

参加される方へのお知らせ

総会 HP (<https://plaza.umin.ac.jp/~jsph84/index.html>) より詳細ご確認ください。

1. 第 84 回総会にご参加の皆様へ

(1) 参加証（ネームカード）の着用について

会場へ入場する際には、必ず参加証（ネームカード）をご着用ください。

申込期限、支払期限は、下記のとおりです。

No.	参加登録方法	支払区分	申込期限	支払期限	参加証
1	事前参加登録 (8,000 円)	クレジットカード ・銀行振込	9 月 12 日 (金)	9 月 12 日 (金)	事前ダウンロード
2	当日参加登録 (会期前) (10,000 円)	クレジットカード ・銀行振込	10 月 28 日 (火)	10 月 28 日 (火)	事前ダウンロード
3	当日参加登録 (会期中) (10,000 円)	クレジットカード	—	—	ダウンロードまたは、 会場にて受取
4	参加登録 (会期後) (10,000 円)	クレジットカード	11 月 1 日 (土) ～ 12 月 26 日 (金)	12 月 26 日 (金)	ダウンロード

参加証の受取り方法

事前申込の方は、参加登録システム Confit より、9 月下旬以降にダウンロードいただけます。

(2) 当日受付

場所：グランシップ 1F ホワイエ

日時：10 月 29 日 (水) 8:15 ～ 17:30

10 月 30 日 (水) 8:15 ～ 17:30

10 月 31 日 (木) 8:15 ～ 15:00

(3) 表彰式

本総会では、以下の通り、表彰式を開催いたします。

■優秀演題賞表彰式

日時：10 月 29 日 (水) 意見交換会にて (18:00 ～)

会場：大ホール 海

■奨励賞表彰式

日時：10 月 30 日 (木) 奨励賞受賞講演にて (14:40 ～)

会場：第 6 会場 (9F 908)

■国際参加賞表彰式

日時：10 月 30 日 (木) 国際参加賞授賞講演にて (12:50 ～)

会場：第 7 会場 (2F 映像ホール)

(4) ランチョンセミナー申込

ランチョンセミナーは事前申込制となります。

申込みは参加登録システム内で受付します。詳細は総会ホームページをご確認ください。

※該当セミナー開始時間後に無効となりますのでご注意ください。

2. 座長の方へ

①特別プログラム・シンポジウムの座長の方

- ・ご担当のプログラム開始 10 分前までに会場内ステージ向かって右手前方の「次座長席」へご着席ください。
- ・担当時間内の運営は座長に一任いたしますが、終了が予定時間より遅れないようご協力をお願いいたします。

②一般演題（口演）の座長の方

- ・ご担当のセッション開始 10 分前までに会場内ステージ向かって右手前方の「次座長席」へご着席ください。
- ・1 演題の発表時間は 12 分（発表 7 分、質疑 5 分）です。限られた時間内で発表が円滑に進むようご配慮ください。

③一般演題（ポスター）の座長の方

- ・ご担当のセッション開始 10 分前までに会場内「ポスター座長受付」へお越しください。
- ・1 演題の発表時間は 8 分（発表 5 分、質疑 3 分）です。限られた時間内で発表が円滑に進むようご配慮ください。

3. ①特別プログラム・シンポジウム、一般演題（口演）などの演者の方

【当日の PC 受付】

グランシップ 1F

- ・発表データの試写（確認）を自身で行っていただきます。
- ・必ずご発表のセッションの 30 分前までに、PC 受付でご発表データの試写（確認）をお願いします。
- ・PC 本体を持込みの場合も必ず PC 受付にお立ち寄りください。
- ・PC 受付での発表データの修正作業は、準備進行の妨げになりますのでご遠慮ください。

【日時】

- ・10 月 29 日（水）8:15 ～ 17:30
- ・10 月 30 日（木）8:15 ～ 17:30
- ・10 月 31 日（金）8:15 ～ 15:00

発表に関する注意事項

（発表方法）

- ・会場に用意する PC は Windows です。
- ・データをお持ち込みになって会場の PC（Windows）を用いるか、PC 本体をお持ち込みになるか、のいずれかです。
- ・いずれの場合も PowerPoint を使用した発表です。
※ 35mm スライド、ビデオ、DVD での発表はできませんのでご注意ください。
- ・発表スライドはスクリーンへの 1 面映写となります。スクリーンサイズは 16：9 です。
- ・セッションの進行及び演台スペースの関係上、PowerPoint の発表者ツールはご使用できません。
- ・発表原稿が必要な方は、予めプリントアウトしたものをご持参ください。
- ・ご発表時は、演台に設置された操作マウスを発表者ご自身で操作してください。
- ・進行は座長に一任しておりますが、持ち時間は厳守してください。

（データの持ち込み方法）

- ・発表データは PowerPoint のみとし、USB フラッシュメモリにてご持参ください。
※ その他のメディア（CDR、MO、FD、ZIP 等）は対応できませんのでご注意ください。
- ・使用アプリケーションは Microsoft PowerPoint です。
- ・Mac で発表データを作成される場合は、ご自身の PC 本体をお持ち込みください。
- ・フォントは OS 標準で装備されているものをご使用ください。画面レイアウトの崩れを防ぐには、下記フォントのご使用をお薦めいたします。
 - ・日本語：MS ゴシック、MSP ゴシック、MS 明朝、MSP 明朝
 - ・英語：Arial、Century、Century Gothic、Times New Roman※上記以外のフォントを使用した場合、文字や段落のずれ、文字化け、文字が表示されない等のトラブルが起こる可能性があります。
- ・事前にご自身でウイルスチェックを必ず行ってください。
- ・お預かりした発表データは、総会終了後に事務局で完全消去いたします。

（PC 本体をお持ち込みになる場合）

- ・PC 本体をお持ち込みの方は、PC 受付でのデータ確認終了後、発表会場のオペレーター卓（会場内左手前方）までご自身で PC 本体をお持ちください。なお、OS は Windows、Mac（OS 10 以上）のどちらも使用可能です。
- ・PC 本体をお持ち込みの場合もバックアップとして USB フラッシュメモリにてデータをご持参ください（容量：CDR1 枚以内、DVD は不可）。
- ・動画をご使用の場合は、PowerPoint とのリンク状態を保つ為、動画ファイルも同じフォルダに保存してください。

ファイル形式は、Windows Media Player で動作するファイル形式でご用意ください。

- ・動画および音声をご使用の場合は、ご自身の PC 本体をお持ち込みください。
- ・PC 本体をお持ち込みの場合は、外部ディスプレイ出力が可能であることを必ずご確認ください。
- ・映像出力端子が HDMI でないものは、接続アダプターをご持参ください。
- ・バッテリー切れを防ぐため電源アダプターをご持参ください。再起動することがありますのでパスワード入力は不要と設定してください。
- ・スクリーンセーバー、省電力設定については、予めオフに設定してください。
- ・お預かりした PC 本体は発表終了後、PC オペレーターより返却いたしますので、ご自身でお引き取りください。

②一般演題（ポスター）の演者の方

ポスター会場と貼付日時

ポスター会場はグランシップ展示ギャラリー・大ホールです。指定の演題番号の場所に掲示してください。

月日	貼付時間	発表時間	撤去時間
10月29日（水）	9:00～12:00	16:10～17:40	17:40～18:30
10月30日（木）	9:00～12:00	16:10～17:40	17:40～18:30
10月31日（金）	9:00～12:00	14:10～15:40	15:40～16:30

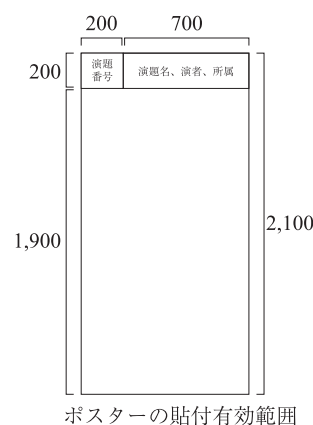
- ・上記時間内に必ず貼付および撤去をお願いします。撤去時間以降に残っているポスターは事務局にて処分いたしますのでご了承下さい。

事務局準備品

- ・事務局では以下のものをご用意いたします。
- ・ボード：1 題ごとに縦 2,100mm × 横 900mm の縦長のパネル等をご用意いたします。
- ・ピン・画鋏：ポスター貼付用のピン・画鋏は事務局でご用意いたします。
※テープ・糊は使用できません。

作成要領

- ・図にある通り、縦 1,900mm × 横 900mm が本文の貼付有効範囲です。
- ・演題番号（200mm × 200mm）は事務局で準備します。演題名・演者（共同演者含む）・所属の情報は右上の 200mm × 700mm に掲載することを推奨します。
- ・用紙の形式は特に決まりがありません。
- ・文字の大きさは見やすく作成してください。本文の文字は 30 ポイント程度を推奨します。



③一般演題（ラウンドテーブル）の演者の方

大ホールホワイエにラウンドテーブル会場を設けます。

グループワーク形式で島状に机と 10 人分程度の椅子を用意します。発表者は、紙芝居形式の発表資料または自分のパソコンを用いて、自分のグループの人に 5～10 分程度で発表をして、グループの人と質疑や意見交換をします。資料を配付することもできます。50 分のセッションで、途中、席替えの声かけをしますので、新しい参加者に、再度説明をお願いします。

4. 座長・演者の皆様へ

- ・総会 HP「座長・演者へのご案内」欄をご確認いただきますようお願いいたします。

5. 症例報告をする際の個人情報の取扱いに関する留意点

以下の各項目に記述された事項は、可能な限り遵守してください。

- 1) 対象者個人の特定可能な氏名、病院名、入院番号・診療番号・検査番号等、イニシャルまたは「呼び名」は記載しない。
- 2) 対象者の住所は記載しない。但し、疾患の発生場所が病態等に関与する場合は都道府県名、二次医療圏名までを記載することを可とする。
- 3) 日付は、対象疾患の経過を知る上で必要となることが多いので、個人が特定できないと判断される場合は年月までを記載してよい。

- 4) 他の情報と診療科名を照合することにより対象者が特定され得る場合、診療科名は記載しない。
- 5) 対象者の顔写真を提示する際には目を隠す。眼疾患の場合は、顔全体が分からないよう眼球のみの拡大写真とする。
- 6) 対象者を特定できる生検、剖検、画像情報に含まれる番号などは削除する。
- 7) 対象者の職業歴、既往歴、家族歴、宗教歴、生活習慣・嗜好は、報告対象疾患との関連性が薄い場合は記述しない。
- 8) 公衆衛生的視点から是非必要であり上記の配慮が一部困難な場合、もしくは上記の配慮をしても個人が特定化される可能性のある場合は、発表に関する同意を対象者自身（または代理人、小児では保護者）から得たことを明記する。

6. 「COI に関する開示」について

日本公衆衛生学会「公衆衛生学研究の COI（利益相反）に関する指針と細則（<https://www.jsph.jp/about/coi/index.html>）」に従って全ての発表者（筆頭演者および共同演者）は、事前と当日に COI に関しての自己申告と開示をしてください。詳細は日本公衆衛生学会までお問い合わせください。

日本公衆衛生学会
〒160-0022 東京都新宿区新宿 1-29-8 公衛ビル内
TEL: 03-3352-4338 FAX: 03-3352-4333
URL: <https://www.jsph.jp/>

■スライド開示例

発表者の COI の開示について

日本公衆衛生学会
COI 開示

発表者名：公衆太郎，衛生次郎，健康三郎
演題発表に関連し，発表者らに開示すべき COI 関係にある企業などはありません。

日本公衆衛生学会
COI 開示

発表者名：公衆太郎，衛生次郎，健康三郎

演題発表に関連し，開示すべき COI 関係にある企業等は下記です。

(開示例)

発表者全員，過去 3 年間を一括して
講演料：A 会社，B 会社
原稿料：C 会社
奨学寄附金：B 会社，D 会社

7. クロークについて

下記の通り、クロークをご用意いたします。

スペースに限りがございますので、荷物が収容数を超えた場合には、別の場所のご案内や、お預りをお断りすることがございます。予めご了承ください。

場所：大ホール

日時：10月29日（水）8:15～20:30

10月30日（木）8:15～20:30

10月31日（金）8:15～18:00

8. 託児について

グランシップ内に託児所を設けております。第84回日本公衆衛生学会総会 HP で詳細をご確認ください。

9. 昼食について

ランチョンセミナーで配布するお弁当数には限りがございますので、キッチンカーも併せてご利用ください。

10. 会場での呼び出しについて

会場内での呼び出しは、原則として行いません。総合受付付近の連絡板をご利用ください。会場内では携帯電話の電源を切るか、マナーモードに設定をお願いいたします。

11. 取得単位について

日本公衆衛生学会認定専門家について

本総会では、総会出席（25ポイント）、一般演題筆頭演者（30ポイント）、一般演題共同演者（15ポイント）が認められます。

社会医学系専門医協会 専門医・指導医更新単位について

社会医学系専門医・指導医：G単位

- ・社会医学系の専門医・指導医の更新要件として、学会総会への参加は、鍵学会の場合、G単位2単位（鍵学会でない場合1単位）となります。
- ・更新申請時、参加証の控えを添えて提出ください。なお、参加証の再発行は行っておりません。
- ・1回の学会参加にて申請できるK単位取得は上限がございますので、ご注意ください。
（上限）共通講習：3単位、選択講習：3単位、指導医講習会：1単位
- ・受講対象：社会医学系専門医制度専門医および指導医（専攻医も受講可）
- ・第84回日本公衆衛生学会総会参加者に限ります。事前に学会参加申込を行ってください。

指導医講習会：K単位

日 時	2025年10月30日（木）8:30～9:30
会 場	第5会場（10F 1001-1）
講習単位	1単位
取得方法	現地、会期後オンデマンド配信いずれも可
申請方法	〈会場で聴講される方〉 セッション終了後にスクリーンに投影されるQRコードを読みとり、必要事項を入力ください。 〈会期後オンデマンド配信で受講される方〉 セッション終了後に表示されるQRコードを読みとり、必要事項を入力ください。

共通講習：K単位

対象セッション および講習単位	〈10月29日〉 シンポジウム2（感染対策） [1.5単位] 〈10月31日〉 シンポジウム61（医療倫理） [1.5単位] グループワーク18（感染対策） [2単位] 【参加申込終了】
取 得 方 法	会場、会期後オンデマンド配信いずれも可 ※グループワーク18は会場のみ
申 請 方 法	〈会場で聴講される方〉 セッション終了後にスクリーンに投影されるQRコードを読みとり、必要事項を入力ください。 〈会期後オンデマンド配信で受講される方〉 セッション終了後に表示されるQRコードを読みとり、必要事項を入力ください。

選択講習：K 単位

対象セッション および講習単位	<p><10月30日(木)> 学会長講演 [0.5単位]</p> <p><10月29日(水)> メインシンポジウム1 [1.5単位]</p> <p><10月30日(木)> メインシンポジウム2 [1.5単位]</p> <p><10月29日(水)> 講演1 [0.5単位]</p> <p><10月30日(木)> 講演4 [0.5単位]</p>
取得方法	会場、会期後オンデマンド配信いずれも可
申請方法	<p><会場で聴講される方> 会場退出時に、会場係員が「受講証明書」をお渡しいたします。 社会医学系専門医登録番号、氏名をご記入ください。</p> <p><会期後オンデマンド配信で受講される方> 受講レポートを Word で作成の上、更新申請にご利用ください。 「タイトル」の箇所は、実際に視聴した映像のタイトルを記入してください。 (例：メインシンポジウム1など) その下に、学習した内容を要約する形でレポートを記入してください。 第84回日本公衆衛生学会総会オンデマンド配信では視聴ログを記録していません。証拠書類として、第84回日本公衆衛生学会総会の参加証の写しを添えて、更新などの申請時に提出してください。 本レポートは、1科目につき1ページで提出してください。 本レポートは、更新などの申請時に、必要な科目分のレポートをまとめて提出していただきます。 本レポートは、委員会にて、無作為に抽出して評価し、再視聴およびレポートの再提出を求められる場合があります。</p>

詳しくは、下記をご覧ください。

- ・ 指導医の更新要件
<http://shakai-senmon-i.umin.jp/specialist/specialist03/>
- ・ 専門医の更新要件 (ページの下の方をご覧ください)
<http://shakai-senmon-i.umin.jp/specialist/specialist02/>

日本医師会認定産業医講習について

取得方法	会場聴講
対象セッション および講習単位	<10月31日> グループワーク17 / 実地研修2単位
申込方法	総会ホームページより事前申込

日本医師会生涯教育講座認定講座について

※第 84 回日本公衆衛生学会総会参加者に限ります。事前に学会参加申込を行ってください。

取得方法	会場聴講
対象セッション および講習単位	<p>【10月28日(火)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シンポジウム 1 [カリキュラムコード 14] [1.5 単位] <p>【10月29日(水)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講演 1 [カリキュラムコード: 6] [0.5 単位] ・講演 2 [カリキュラムコード: 5] [0.5 単位] ・講演 3 [カリキュラムコード: 0] [0.5 単位] ・メインシンポジウム 1 [カリキュラムコード: 14] [1.5 単位] ・シンポジウム 2 [カリキュラムコード: 8] [1.5 単位] ・シンポジウム 8 [カリキュラムコード: 14] [1.5 単位] <p>【10月30日(木)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大会長講演 [カリキュラムコード: 14] [0.5 単位] ・講演 4 [カリキュラムコード: 3] [0.5 単位] ・メインシンポジウム 2 [カリキュラムコード: 11] [1.5 単位] ・シンポジウム 45 [カリキュラムコード: 82] [1.5 単位] <p>【10月31日(金)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シンポジウム 52 [カリキュラムコード: 74] [1.5 単位]

日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師制度研修会

本総会は、日本薬剤師研修センター認定の集合研修会 9 単位が取得可能です。

総会当日は、下記を必ず持参してください。

[受付場所：日本公衆衛生学会デスク（グランシップ 1F）]

●本人確認ができるもの

●薬剤師研修・認定電子システム（PECS）に個人情報登録後、表示できる QR コード

1. 参加される方は、日本薬剤師研修センターのホームページから薬剤師研修・認定電子システム（PECS）の登録をお願いします。

登録されていない方は、受講しても単位が付与できませんのでご注意ください。

2. 参加される方は、PECS 登録で交付される本人確認票（QR コード）を印刷（QR コード全体が鮮明に印刷されていること）して持参し、毎日、受講前後の必ず 2 回、「日本公衆衛生学会デスク（会場 1 階）」に設置されている QR コード読み取り機に読み取らせてください。その際に、身分証明書により本人確認させていただきます。

注 1) スマートフォンなどに取り込んだ QR コードも使用できますが、不具合で読み取れなかった場合、本人の責任となり単位は付与されません。

注 2) QR コードをお忘れの際には、単位は付与できません。

注 3) 開始時間前および終了時間後に PECS 読取り装置により登録をお願いします。

3. 受付時間は下記の通りとなります。

本総会は、オンデマンド配信を行います。現地に参加された場合にのみ単位交付の対象となります。（オンデマンド受講では、単位付与はできません。）受講時間は厳密となりますので、上記時間内に QR コードを読み取らせてください。

4. 単位交付は、日本薬剤師研修センターの研修認定薬剤師制度の基準に則って扱いますので、各自でご確認ください。

10月29日(水) 3単位

入場受付開始 8時25分 / 入場受付締切 8時40分

退場受付開始 17時50分 / 受付終了 18時05分

- ・シンポジウム 6 90分
- ・シンポジウム 11 90分
- ・シンポジウム 17 90分
- ・シンポジウム 21 90分

10月30日(木) 3単位

入場受付開始 8時15分 / 入場受付締切 8時30分

退場受付開始 18時00分 / 受付終了 18時15分

- ・シンポジウム 26 90分
- ・シンポジウム 32 90分
- ・シンポジウム 33 90分
- ・シンポジウム 39 90分

10月31日(金) 3単位

入場受付開始 8時15分 / 入場受付締切 8時30分

退場受付開始 16時50分 / 受付終了 17時05分

- ・シンポジウム 56 90分
- ・シンポジウム 57 90分
- ・シンポジウム 65 90分
- ・シンポジウム 66 90分

公衆衛生専門管理栄養士専門研修指定講義について

	指定講義① (1単位)	指定講義② (1単位)
対象講義	生活困窮と栄養格差	健康的で持続可能な食環境づくり
日 時	10月30日(木) 16:30～18:00	10月31日(金) 9:00～10:30
会 場	第5会場(1001-1)	第7会場(映像ホール)
取得方法	現地、会期後オンデマンド配信いずれも可	
申請方法	<p>〈会場で聴講される方〉 講演終了後にスクリーンに投影されるQRコードを読みとり、必要事項を入力してください。</p> <p>〈会期後オンデマンド配信で受講される方〉 講演終了後に表示されるQRコードを読みとり、必要事項を入力してください。</p>	

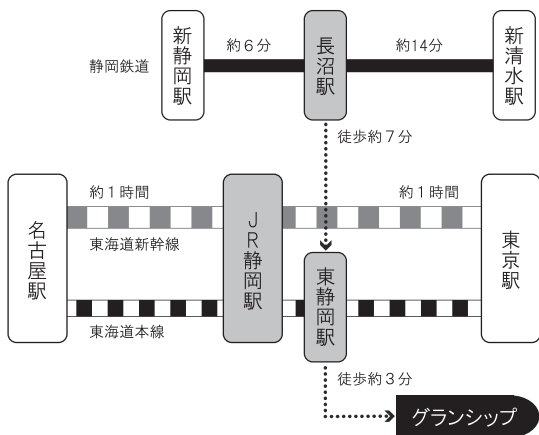
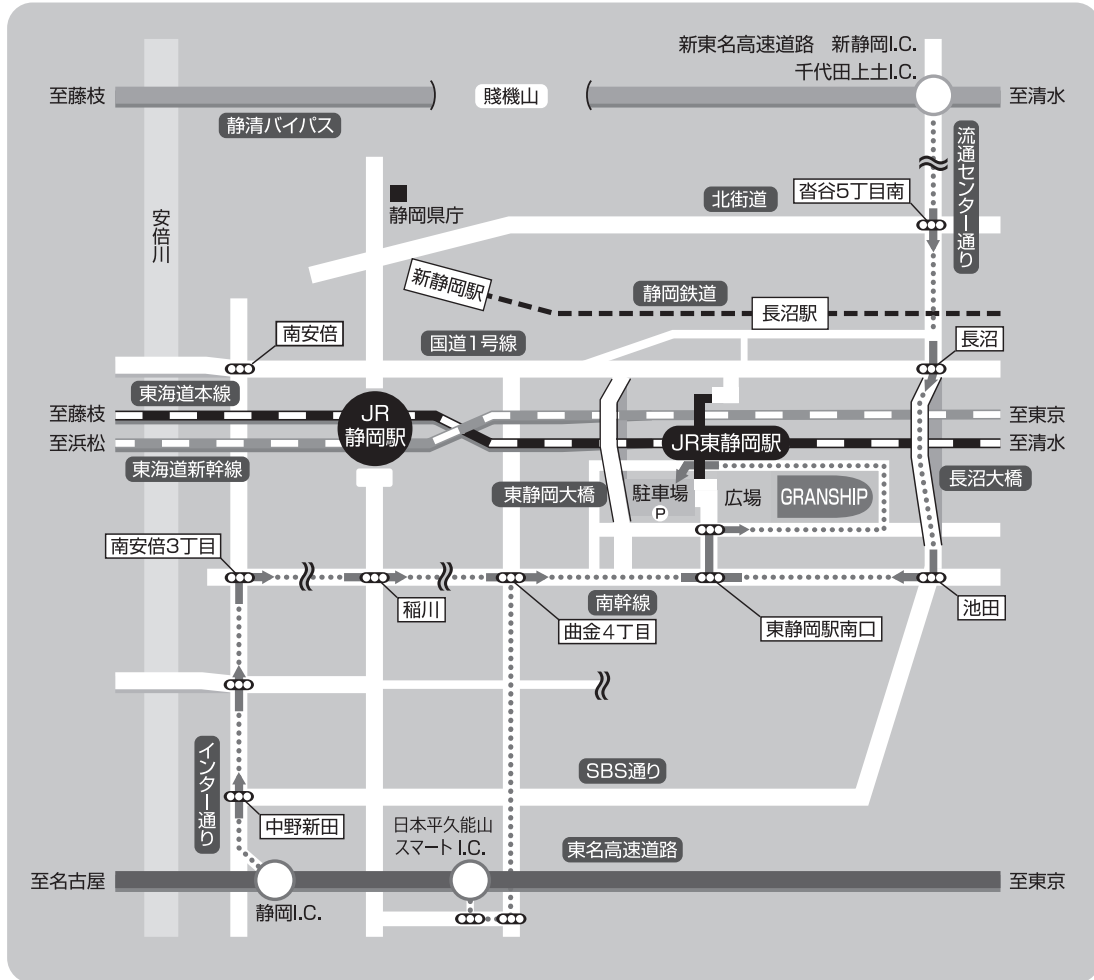
12. オンライン抄録集について

オンライン抄録集閲覧パスワード：jsph84shizuoka

本総会 HP (<https://plaza.umin.ac.jp/~jsph84/index.html>) よりご覧ください。

会場への交通案内図

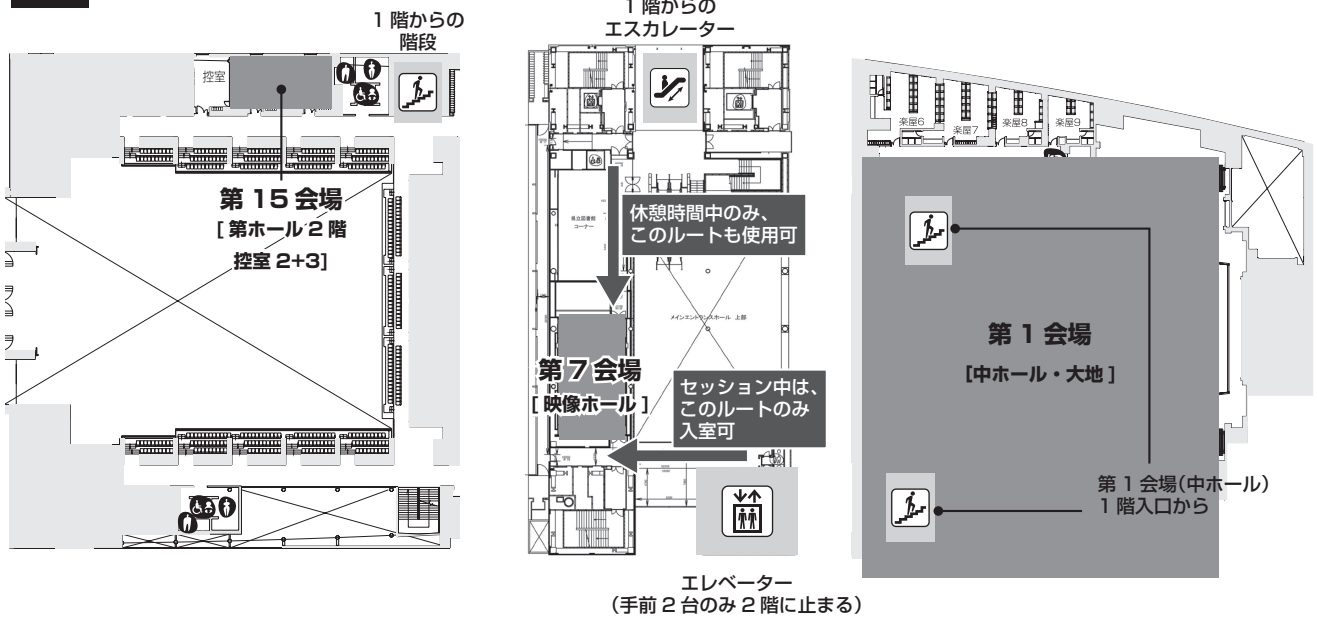
会場：グランシップ（静岡県コンベンションアーツセンター）
 静岡市駿河区東静岡二丁目3番1号
 TEL: 054-203-5710



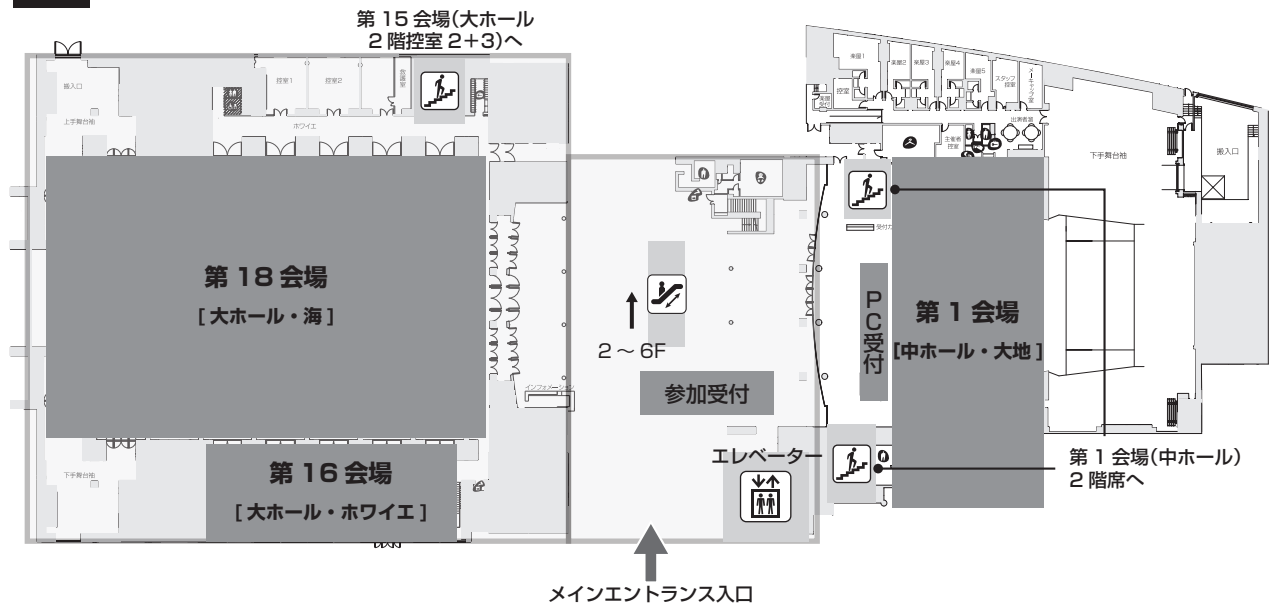
- JR 東静岡駅南口隣接
- 静岡鉄道長沼駅から徒歩 10 分
- 東海道新幹線（ひかり）で東京・名古屋から 1 時間、新大阪から 2 時間。
JR 東静岡駅乗換、東静岡駅まで 3 分。
- 車では東名高速道路静岡 I.C. から 20 分、日本平久能山スマート I.C. から 10 分。
新東名高速道路新静岡 I.C. から 15 分。
静清バイパス千代田上土 I.C. から 10 分。

会場案内図

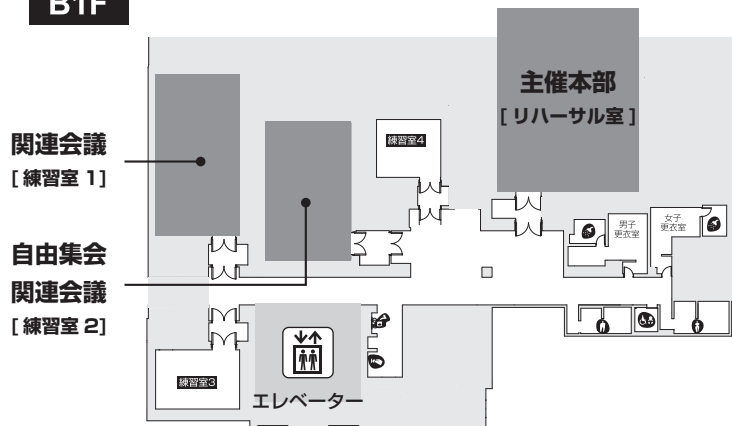
2F



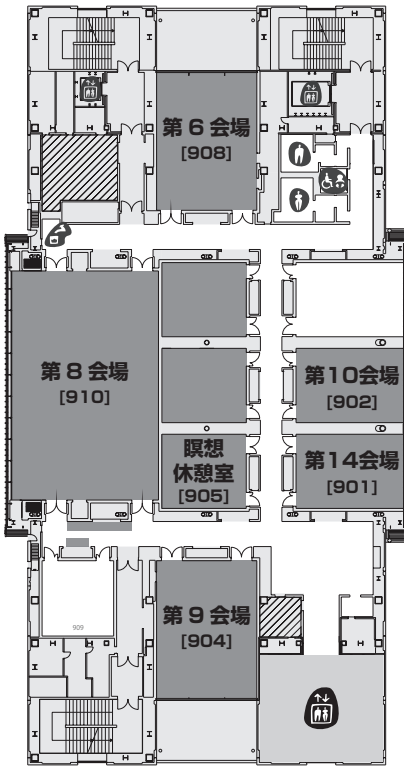
1F



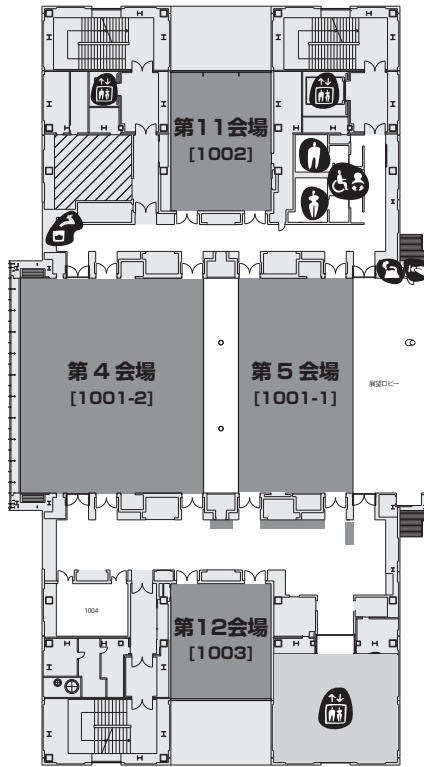
B1F



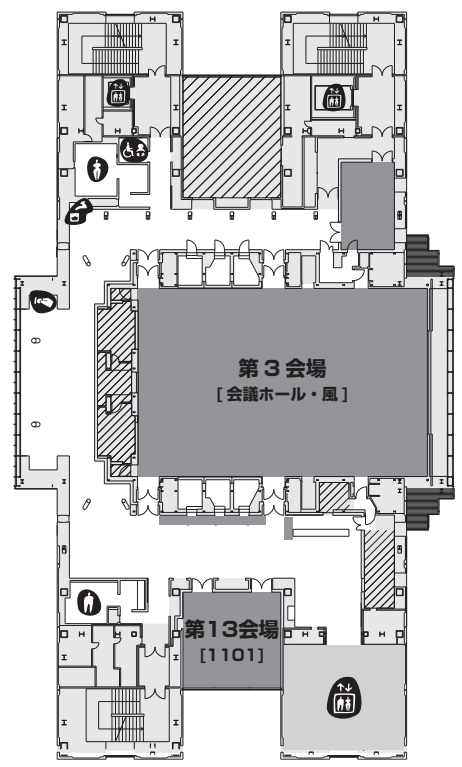
9F



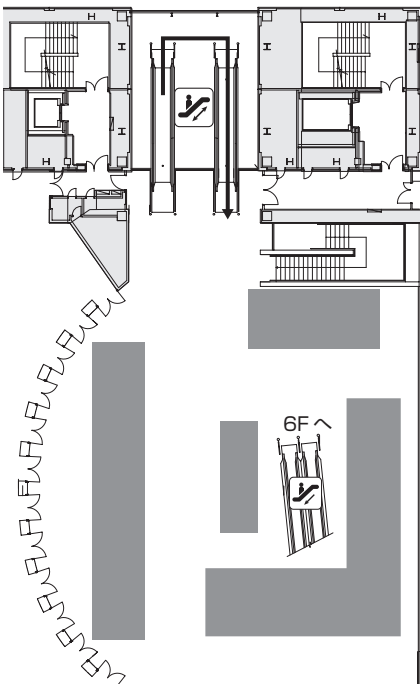
10F



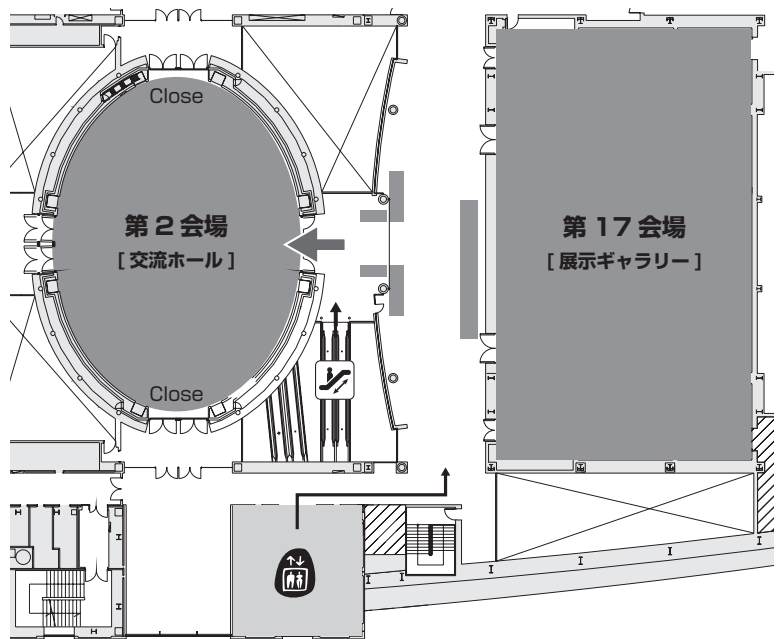
11F



3F



6F



日程表

第0日目：2025年10月28日(火)

		8:00	8:30	9:00	9:30	10:00	10:30	11:00	11:30	12:00	12:30	13:00	13:30	14:00
静岡県コンベンションアーツセンター グランシップ	第1会場 1階 中ホール													
	第2会場 6階 交流ホール													
	第3会場 11階 会議ホール							代議員会	理事会					
	第4会場 10階 1001-2													
	第5会場 10階 1001-1													
	第6会場 9階 908													
	第7会場 2階 映像ホール													
	第8会場 9階 910												15	
	第9会場 9階 904													
	第10会場 9階 902													
	第11会場 10階 1002													
	第12会場 10階 1003								全国衛生部長会 世話人会					
	第13会場 11階 1101							市立衛生研究所・ 衛生試験所連絡協議会総会						
	第14会場 9階 901								地方衛生研究所全国協議会学術委員会					
	第15会場 大ホール2階 控室2・3													
	第16会場 1階 大ホールホワイエ													
	第17会場 6階 展示ギャラリー 1～3													
	第18会場A 1階 大ホール													
第18会場B 1階 大ホール														



14:00	14:30	15:00	15:30	16:00	16:30	17:00	17:30	18:00	18:30	19:00	19:30	20:00	20:30	21:00
				全国保健師教育協議会 秋季教員研修										
		シンポジウム1 巨大災害の根本的問題への 公衆衛生の挑戦 座長：栗山進一、福島洋		健康危機管理対応人材育成合同 検討委員会ワークショップ				全国衛生学公衆 衛生学教育協議会 世話人会						
		全国衛生部長会総会												
		地方衛生研究所全国協議会総会												
		グループワーク1 持続可能な UHC と公平性 WS 座長：伊藤ゆり、市川衛	15											
		グループワーク2 急性期の地域の保健医療福祉調整本部での指揮系統の確立と 急性期以降の本部の移行 地域保健医療福祉調整体制の確立 座長：近藤久禎												
		15	全国衛生学公衆衛生学教育協議会総会											

第1日目：2025年10月29日(水)

		8:00	8:30	9:00	9:30	10:00	10:30	11:00	11:30	12:00	12:30	13:00	13:30	14:00
静岡県コンベンションアーツセンター グランシップ	第1会場 1階 中ホール			45	シンポジウム 2 新時代の感染症危機管理体制 座長：四宮博人、吉村和久		15	開会式	講演 1 厚生労働行政の現 状・課題について 演者：迫井正深		ランチョンセミナー 1 共催：Boston Medical Sciences 株式会社		講演 2 音楽とともに ある公衆衛生 演者：松居美樹 守田孝恵	
	第2会場 6階 交流ホール				シンポジウム 3 公衆衛生に国境はない 座長：中村安秀、大西真由美				45	ランチョンセミナー 2 共催：日本生命保険 相互会社	45	優秀演題賞選考会		
	第3会場 11階 会議ホール				シンポジウム 5 地域リハビリテーションの あり方を考える 座長：大淵修一				15	シンポジウム 6 自治体での高齢者肺炎 マネジメントの重要性 座長：角野文彦、福島若葉		45	ランチョンセミナー 3 総会主催	
	第4会場 10階 1001-2				シンポジウム 9 多死社会に伴う公衆衛生上の 課題と展望 座長：高杉友、黒沢美智子						シンポジウム 10 地方ブロック DHEAT 連携訓練 を通して得た成果と課題 座長：武智浩之、服部希世子			
	第5会場 10階 1001-1				シンポジウム 13 スポーツ参加の促進要因探索と 支援政策評価 座長：近藤克則、金森悟、河口謙二郎					シンポジウム 14 地域包括ケアと災害： 静岡からの多文化共生 座長：松本良二、石田久美子				
	第6会場 9階 908				シンポジウム 17 健康危機と外国人 リスクコミュニケーション 座長：須藤章、藤田雅美				シンポジウム 18 持続可能な高齢者にやさしい まちづくり 座長：辻大士、鄭丞媛			シンポジウム 19 データに基づく歯科口腔 保健政策 座長：田口円裕、小栗智江子		
	第7会場 2階 映像ホール				シンポジウム 22 公衆衛生専門管理栄養士認定 制度の創設 座長：由田克士、諸岡歩				シンポジウム 23 静岡発！食と生活習慣チェック の構築と活用 座長：中山健夫、山本精一郎			シンポジウム 24 環境による健康リスク - 公的データの活用 座長：橋爪真弘、菊田香苗		
	第8会場 9階 910				グループワーク 3 サイバーセキュリティの 脆弱さへの支援 座長：久保秀一、竹内公一、原田昌範				拡大編集委員会			グループワーク 4 実用的なサンプリン グ調査の企画 座長：磯博康、蜂矢正彦		
	第9会場 9階 904				グループワーク 7 あなたの町の「治し、支える医療」 座長：小倉加恵子						グループワーク 8 「ケアとともに生きる家 族」支援実践の課題 座長：涌井智子			
	第10会場 9階 902				自由集会 1 初めての QGIS を 楽しもう会									
	第11会場 10階 1002				一般演題口演 第 1 分科会 1		一般演題口演 第 1 分科会 2		一般演題口演 第 1 分科会 3		一般演題口演 第 1 分科会 4			
	第12会場 10階 1003				一般演題口演 第 2 分科会 1		一般演題口演 第 2 分科会 2		一般演題口演 第 2 分科会 3		一般演題口演 第 3 分科会 1			
	第13会場 11階 1101				一般演題口演 第 3 分科会 4		一般演題口演 第 3 分科会 5		一般演題口演 第 3 分科会 6					
	第14会場 9階 901				一般演題口演 第 4 分科会 2		一般演題口演 第 5 分科会 1		一般演題口演 第 5 分科会 2					
	第15会場 大ホール2階 控室2・3				一般演題口演 第 6 分科会 1		一般演題口演 第 6 分科会 2		一般演題口演 第 6 分科会 3					
	第16会場 1階 大ホールホワイエ				ラウンドテーブル 1									
	第17会場 6階 展示ギャラリー 1~3				ポスター貼付					ポスター閲覧				
	第18会場A 1階 大ホール				ポスター貼付					ポスター閲覧				
第18会場B 1階 大ホール										体験観覧 企画 3	体験観覧 企画 4			

体験観覧企画 2

14:00	14:30	15:00	15:30	16:00	16:30	17:00	17:30	18:00	18:30	19:00	19:30	20:00	20:30	21:00		
		メインシンポジウム1 フェーズフリーの地域づくりと 健康危機管理 座長：尾島俊之、奥田博子			講演3 有人宇宙開発と 高齢化社会 演者：金井宣茂					市民公開講座 映画上映 終わりの見えない闘い						
				シンポジウム4 介護予防における戦略的な PDCAの展開 座長：村山洋史、甲斐裕子				自由集会3 在宅難病療養者の災害対策								
		シンポジウム7 厚労省ガイドを踏まえた 身体活動分野の推進 座長：小熊祐子、小野玲		05	シンポジウム8 産衛学会共催 災害に依る地域職域の協働 座長：岩本萌、立石清一郎		35			自由集会4 JACSIS/JASTIS 研究会						
		シンポジウム11 母子保健 DX 時代の母子保健 活動のあり方 座長：山縣然太郎、竹原健二			シンポジウム12 感染症危機に対応する人材育成 の現在地と目的地 座長：和田耕治、岩橋慶美					自由集会5 在留外国人の保険医療アクセス						
		シンポジウム15 ロジックモデル活用による 医療福祉計画評価 座長：今村知明、埴岡健一			シンポジウム16 若手研究者と考える日本の 公衆衛生学の未来 座長：杉山雄大、齋藤良行											
		シンポジウム20 公衆衛生学会の将来を展望する —将来構想検討委員会企画— 座長：玉腰暁子、石原美千代			シンポジウム21 保健所建物の新築・ 整備事例の共有 座長：宮園将哉、原田昌範				自由集会6 MPH・DrPHのつどい							
					シンポジウム25 映画「終わりの見えない闘い」 が残したものの 座長：城所敏英、工藤恵子				自由集会7 結核集団発生の対策に関する 自由集会							
		グループワーク5 自治体 x プラネタリーヘルス x 公衆衛生 座長：鹿嶋小緒里、鈴木秀			グループワーク6 専門職のイメージキャラ化 ワークショップ 座長：柴崎智美、田口孝行				自由集会8 男性保健師の会							
		グループワーク9 若者のアルコール・薬物問題 からの回復を支える 座長：白井千香、大村美保			グループワーク10 D24H 実践グループワーク 座長：市川学				自由集会9 地域における感染症危機時の リーダーシップ							
		自由集会2 全国衛生行政研究会セミナー： ハイブリッド							自由集会10 SAYONARA 「公衆衛生に国境はない」							
		一般演題口演 第1分科会5			一般演題口演 第1分科会6				自由集会11 公衆衛生医師の集い							
		一般演題口演 第3分科会2			一般演題口演 第3分科会3				自由集会12 公衆衛生における実装科学の挑戦							
		一般演題口演 第3分科会7			一般演題口演 第3分科会8			一般演題口演 第4分科会1		自由集会13 災害時における栄養食生活支援活動を考える						
		一般演題口演 第5分科会3			一般演題口演 第5分科会4			一般演題口演 第5分科会5		自由集会14 へぎ地保健師のつどい						
		一般演題口演 第6分科会4			一般演題口演 第6分科会5			一般演題口演 第6分科会6								
		ラウンドテーブル2			ラウンドテーブル3			体験観覧 企画1		自由集会15 公衆衛生って、うまいら〜。						
		ポスター閲覧			座長進行による発表 自由質疑			ポスター撤去								
		ポスター閲覧			座長進行による発表 自由質疑			ポスター撤去								
		体験観覧 企画5			体験観覧 企画6			体験観覧 企画7		45	55	体験観覧 企画8		25	意見交換会	

第2日目：2025年10月30日(木)

		8:00	8:30	9:00	9:30	10:00	10:30	11:00	11:30	12:00	12:30	13:00	13:30	14:00
静岡県コンベンションアーツセンター グランシップ	第1会場 1階 中ホール			シンポジウム 26 3学会合同・保健師の本来 業務・相互理解 座長：五十嵐千代、岡本玲子			学会長講演 フェーズフリーの地域 づくりと健康危機管理 演者：尾島俊之		シンポジウム 27 保健医療福祉調整本部における DHEAT と DMAT コーディネーションチームとの協働 座長：中里栄介、近藤久禎			ランチョンセミナー 4 共催：国立研究開発 法人 医薬基盤・ 健康・栄養研究所		
	第2会場 6階 交流ホール			シンポジウム 30 若手に伝えたい公衆衛生の実践 座長：宇田英典、若林チヒロ			シンポジウム 31 孤独に寄り添う社会的処方や テクノロジー 座長：高田礼子、藤田卓仙			ランチョンセミナー 5 共催：社会福祉法人 聖隷福祉事業団 保健事業部			メインシンポジウム 2 健康寿命日本一への 挑戦 座長：橋本修二、島村通子	
	第3会場 11階 会議ホール			講演 4 混合研究法 演者：亀井智子、 河村洋子		シンポジウム 34 へき地医療の新たな展望 座長：高蒲川由郷、宮田潤			ランチョンセミナー 6 共催：アイブリッジ 株式会社			シンポジウム 35 いま高齢者介護の現場で 何が起きているか 座長：新開省二、岸恵美子		
	第4会場 10階 1001-2			シンポジウム 38 フィンランドの母子保健 システム導入の効果 座長：江崎治朗、横山美江			シンポジウム 39 受動喫煙防止対策のいっそうの 推進に向けて 座長：田淵貴大、片岡葵			ランチョンセミナー 7 総会主催				
	第5会場 10階 1001-1		指導医講習会		シンポジウム 42 こども達の育ちの礎 「母子保健事業」 座長：越田理恵、小倉加恵子			拡大公衆衛生 モニタリングレポート 委員会			シンポジウム 43 食事調査法の未来 座長：佐々木敏			
	第6会場 9階 908		シンポジウム 45 今後の NCDs 対策を考える 座長：郡山千早、八谷寛			シンポジウム 46 エビデンスを創出し、 政策を導く 座長：武林亨			シンポジウム 47 健康危機管理の研究： 備え・対応・生活支援 座長：今中雄一、茅野龍馬					
	第7会場 2階 映像ホール		シンポジウム 49 健康危機管理人材の卒前教育で の相互理解 座長：中瀬克己、神原咲子			シンポジウム 50 賛否のある公衆衛生対策に 関するディベート 座長：尾崎米厚、郡山千早			国際参加賞受賞講演					
	第8会場 9階 910		グループワーク 11 地域医療構想・健康づくりとデータ活用 座長：猪飼宏、小林大介						グループワーク 12 若手行政職員のための ケーススタディ 座長：宮園将哉、宗陽子					
	第9会場 9階 904		グループワーク 14 小規模自治体で住民の健康を どうまもるか 座長：塩見美抄、吉岡京子											
	第10会場 9階 902					自由集会 16 地域にエビデンスを 広めるための実証研究			自由集会 17 輸入感染症、人獣共通感染症 (動物由来感染症) について語る					
	第11会場 10階 1002		一般演題口演 第 7 分科会 1			一般演題口演 第 7 分科会 2			一般演題口演 第 7 分科会 3			一般演題口演 第 8 分科会 1		
	第12会場 10階 1003		一般演題口演 第 8 分科会 4			一般演題口演 第 8 分科会 5			一般演題口演 第 8 分科会 6			一般演題口演 第 9 分科会 1		
	第13会場 11階 1101		一般演題口演 第 10 分科会 2			一般演題口演 第 11 分科会 1			一般演題口演 第 11 分科会 2					
	第14会場 9階 901		一般演題口演 第 12 分科会 4			一般演題口演 第 12 分科会 5			一般演題口演 第 12 分科会 6					
	第15会場 大ホール2階 控室2・3		一般演題口演 第 13 分科会 3			一般演題口演 第 13 分科会 4			一般演題口演 第 13 分科会 5					
	第16会場 1階 大ホールホワイエ		ラウンドテーブル 4			ラウンドテーブル 5			体験観覧企画 9			ラウンドテーブル 6		
	自由集会 地下1階 練習室2													
	第17会場 6階 展示ギャラリー 1~3		ポスター貼付						ポスター閲覧					
第18会場A 1階 大ホール		ポスター貼付						ポスター閲覧						
第18会場B 1階 大ホール		体験観覧企画 11			55 05 体験観覧 企画 13			体験観覧 企画 14			65 15 25 体験観覧 企画 17			

体験観覧企画 12

体験観覧企画 15 体験観覧企画 16

14:00	14:30	15:00	15:30	16:00	16:30	17:00	17:30	18:00	18:30	19:00	19:30	20:00	20:30	21:00
		シンポジウム 28 公衆衛生学における AI や 機械学習の活用 座長：内田満夫、桑原恵介		シンポジウム 29 在宅高齢者の「食べる力」を 地域で支える 座長：三浦宏子、熊井良彦		総会								
		シンポジウム 32 次のパンデミックにどう 立ち向かうか 座長：金成由美子、中島一敏		シンポジウム 33 HPV ワクチンと接種後症状 —安全性の論点 座長：中村好一、柿崎真沙子		自由集会 18 健康運動指導：介護予防 リーダー養成と運動指導								
		シンポジウム 36 経済格差から社会的孤立の 連鎖予防 座長：村山陽、長谷部雅美		シンポジウム 37 日本における社会的処方 の最前線 座長：野村恭子		自由集会 19 自殺対策・メンタルヘルス 情報交換会								
		シンポジウム 40 大規模避難における 公衆衛生対策 座長：冨尾淳、古屋好美		シンポジウム 41 健康危機管理の人材育成と キャリアパス 座長：今中雄一、近藤 禎		自由集会 20 木育で体験する身近なプラネタリーヘルス								
		シンポジウム 44 食環境整備に向けた産学官等連 携の取組 座長：武見ゆかり、岡田知佳		公衆衛生専門管理栄養士 専門研修 1 座長：由田克士		自由集会 21 健やか親子 21 父親の健康支援								
		奨励賞受賞講演		シンポジウム 48 性別役割分業規範の健康影響 座長：本庄かおり、大西真由美		自由集会 22 公衆衛生専門管理栄養士 認定制度を考える								
	45	シンポジウム 51 第 4 期からのアウトカム評価 達成に効果的な特定保健指導 座長：月野木ルミ、岡村智教				自由集会 23 感染症情報の現状と展望を 考える								
		グループワーク 13 ロジックモデルを活用した地域診断と施策評価 座長：芳我ちより、埴岡健一				自由集会 24 薬剤師のあり方委員会企画— 疾病予防と地域連携を考える								
グループワーク 15 すころく×地域× 健康づくり WS 座長：古川馨子		グループワーク 16 推奨作成と正味の益 座長：小島原典子				自由集会 25 食育における歯科口腔保健								
						自由集会 26 社会医学若手フォーラム								
		一般演題口演 第 8 分科会 2		一般演題口演 第 8 分科会 3		自由集会 27 通いの場から考える高齢者に やさしいまちづくり								
		一般演題口演 第 9 分科会 2		一般演題口演 第 10 分科会 1		自由集会 28 環境水中のウイルス調査で得られた 知見と今後の展望								
一般演題口演 第 12 分科会 1		一般演題口演 第 12 分科会 2		一般演題口演 第 12 分科会 3		自由集会 29 住民と「ふくしあ」が協働した地域づくり								
一般演題口演 第 12 分科会 7		一般演題口演 第 13 分科会 1		一般演題口演 第 13 分科会 2		自由集会 30 世代間交流によるコミュニティ再生を 考える会								
一般演題口演 第 13 分科会 6		一般演題口演 第 14 分科会 1		一般演題口演 第 14 分科会 2		自由集会 31 地域における健康危機管理としての AMR 対策								
	ラウンドテーブル 7		体験観覧企画 10				自由集会 32 枠を超える公衆衛生へ (全国いきいき公衆衛生の会)							
						自由集会 33 公衆衛生医師インターンシップ								
ポスター閲覧				座長進行による発表 自由質疑				ポスター撤去						
ポスター閲覧				座長進行による発表 自由質疑				ポスター撤去						
05	体験観覧企画 18		05		体験観覧企画 19		体験観覧企画 20							

第3日目：2025年10月31日(金)

		8:00	8:30	9:00	9:30	10:00	10:30	11:00	11:30	12:00	12:30	13:00	13:30	14:00
静岡県コンベンションアーツセンター グランシップ	第1会場 1階 中ホール			シンポジウム 52 地域・職域における新たな 高血圧対策 座長：岡村智教、武見ゆかり			シンポジウム 53 複数災害に備えたフェーズ フリーの広域災害対応 座長：奥田博子、大森純子				25 ランチョンセミナー 8 共催：あすか製薬 株式会社		25	
	第2会場 6階 交流ホール			シンポジウム 56 日本入国前結核健診の 実際と今後の展望 座長：前田和成、李祥任			シンポジウム 57 飛び出せ日本一途上国の 公衆衛生と結核対策 座長：前田秀雄、長嶺路子			ランチョンセミナー 9 共催：レセ・スタッフ 株式会社				
	第3会場 11階 会議ホール			シンポジウム 60 介護保険者機能強化の推進 (科学院企画) 座長：大野賀政昭、森山葉子			シンポジウム 61 公衆衛生と倫理・公衆衛生 の倫理 座長：井上悠輔、井上まり子			ランチョンセミナー 10 共催：静岡 SPH・ 総会共催				
	第4会場 10階 1001-2			シンポジウム 63 地域・職域連携推進の 最新情報 座長：都筑千景、藤本優子			シンポジウム 64 高齢期就労の可能性を考える 座長：村山洋史、渡辺修一郎							
	第5会場 10階 1001-1			シンポジウム 67 5歳児健診事業化の 公衆衛生的検討 座長：北野尚美、鈴木孝太			シンポジウム 68 保健行政が協働し進める プレコンセプションケア 座長：中澤智、児玉知子			講演 5 ILO アジア産業 保健技術協力 演者：川上剛				
	第6会場 9階 908			シンポジウム 70 保健サービス・カバレッジ指標 の展望と課題 座長：大澤絵里、五十嵐久美子			シンポジウム 71 社会医学系専門医制度をいかに 医療制度に組み込むか？ 座長：和田裕雄			シンポジウム 72 通所型サービス C の 効果と普及促進 座長：斉藤雅茂				
	第7会場 2階 映像ホール			公衆衛生専門管理栄養士 専門研修 2			シンポジウム 74 食環境づくりにおける減塩の 取組の効果 座長：三浦克之、杉山雄大			シンポジウム 75 自治体の有効的な 自死対策 座長：竹島正、佐々木那津				
	第8会場 9階 910			グループワーク 17 最近の産業医活動における 対応困難事例への対応 座長：大神明										
	第9会場 9階 904			グループワーク 19 子どものスマホ・ネット依存予防実践 座長：瀬在泉、山田正明									自由集会 34 まちを「どこでもドア」 にしよう！全世代型の 地域包括ケアを考える	
	第10会場 9階 902			自由集会 35 法医公衆衛生学の展望									公衆衛生大学院の プログラム校連絡会議	
	第11会場 10階 1002			一般演題口演 第 14 分科会 3		一般演題口演 第 14 分科会 4		一般演題口演 第 15 分科会 1					一般演題口演 第 16 分科会 1	
	第12会場 10階 1003			一般演題口演 第 17 分科会 1		一般演題口演 第 17 分科会 2		一般演題口演 第 18 分科会 1					一般演題口演 第 19 分科会 1	
	第13会場 11階 1101			一般演題口演 第 20 分科会 2		一般演題口演 第 21 分科会 1		一般演題口演 第 22 分科会 1						
	第14会場 9階 901			一般演題口演 第 24 分科会 2		一般演題口演 第 24 分科会 3		一般演題口演 第 24 分科会 4						
	第15会場 大ホール2階 控室2・3			一般演題口演 English Session 2		一般演題口演 English Session 3		一般演題口演 English Session 4						
	第16会場 1階 大ホールホワイエ			ラウンドテーブル 8		ラウンドテーブル 9					ラウンドテーブル 10			
	第17会場 6階 展示ギャラリー 1~3			ポスター貼付						ポスター閲覧				
	第18会場A 1階 大ホール			ポスター貼付						ポスター閲覧				
第18会場B 1階 大ホール			体験観覧企画 22		体験観覧企画 23						体験観覧企画 24			

14:00	14:30	15:00	15:30	16:00	16:30	17:00	17:30	18:00	18:30	19:00	19:30	20:00	20:30	21:00
シンポジウム 54 公的ビッグデータの現状とこれから 座長：今村知明、明神大也		シンポジウム 55 EBPM に寄与するエビデンスづくり 座長：近藤克則、ローゼンバーク恵美			総会									
シンポジウム 58 がん生存率の国際共同研究と日本のがん対策 座長：松田智大、大木いづみ		シンポジウム 59 小児の睡眠 2025 座長：谷川武、兼板佳孝												
シンポジウム 62 日本の健康危機管理の現状と展望 座長：藤田利枝、磯博康														
シンポジウム 65 地域包括ケアにおける薬剤師×多職種連携 座長：阿部真也、戸張裕子		シンポジウム 66 多角的アプローチで臨むフレイル予防 座長：藤原佳典、森田明美												
シンポジウム 69 認知行動療法アプリの社会実装と健康経営 座長：中山健夫														
シンポジウム 73 人獣共通感染症、輸入感染症について考える (モニタリングレポート委員会感染症等グループ報告) 座長：城所敏英、伊東則彦														
シンポジウム 76 精神障害にも対応した地域包括ケアシステム 座長：辻本哲士、伊東千絵子														
グループワーク 18 感染症リスクアセスメント研修 座長：白井千香、杉下由行														
45 グループワーク 20 15 伊豆の温泉でヘルスケアイノベーション 座長：後藤康彰、早坂信哉														
一般演題口演 第 16 分科会 2														
一般演題口演 第 20 分科会 1														
一般演題口演 第 23 分科会 1		一般演題口演 第 24 分科会 1												
一般演題口演 第 25 分科会 1		一般演題口演 English Session 1												
一般演題口演 English Session 5		一般演題口演 English Session 6												
座長進行による発表 自由質疑		ポスター撤去												
座長進行による発表 自由質疑		ポスター撤去												
体験観覧企画 24														

自由集会の日程

○お申し込み・お問合せはホームページ・各世話人へご連絡ください。

10月29日(水)	
第10会場(902) 13:00～14:30	
自由集会1	初めてのQGISを楽しもう会～保健医療福祉に役立つQGIS～ 世話人：堀池 諒 E-mail: ryo.horiike@naramed-u.ac.jp
第10会場(902) 14:40～16:10	
自由集会2	全国衛生行政研究会を構成する全国9ブロックからの活動報告および基調講演 世話人：嶋村 清志 TEL：0749-65-6660 E-mail: shimamura-kiyoshi@pref.shiga.lg.jp
第2会場(交流ホール) 17:50～19:20	
自由集会3	在宅難病療養者の災害対策～知ろう！考えよう！すすめよう！！～ 世話人：奥田 博子 TEL：048-458-6233 E-mail: okuda.h.aa@niph.go.jp
第3会場(会議ホール) 18:40～20:10	
自由集会4	誰でも参画できるインターネット調査プロジェクト：JACSIS/JASTIS 研究のすゝめ 世話人：田淵 貴大 E-mail: tabuchitak@gmail.com
第4会場(1001-2) 18:40～20:10	
自由集会5	誰もが納得できる在留外国人の保険医療体制の構築に向けた現場と研究者の自由集会 世話人：杉山 雄大 E-mail: takehiro.sugiyama@gmail.com
第6会場(908) 18:00～19:30	
自由集会6	Master of Public Health (MPH)・Doctor of Public Health (DrPH) のつどい 世話人：井上 まり子 TEL：03-3964-1211 E-mail: inoue-ph@med.teikyo-u.ac.jp
第7会場(映像ホール) 18:40～20:10	
自由集会7	結核集団発生への対策に関する自由集会 世話人：加藤 誠也 TEL：042-493-5711 E-mail: zama@jata.or.jp
第8会場(910) 18:40～19:40	
自由集会8	男性保健師の会 世話人：桂 敏樹 E-mail: rikuya-h@koto.kpu-m.ac.jp
第9会場(904) 18:40～20:10	
自由集会9	自治体職員対象 感染症危機管理リーダーシップ研修事業の紹介と実践事例 世話人：和田 耕治 E-mail: le-jinzai@jih.go.jp
第10会場(902) 18:00～19:30	
自由集会10	SAYONARA「公衆衛生に国境はない」：26年目の自由集会から未来へ贈る言葉 世話人：大西 真由美 TEL：095-819-7943 E-mail: mohnishi@nagasaki-u.ac.jp
第11会場(1002) 17:50～19:20	
自由集会11	公衆衛生医師の集い(公衆衛生医師の確保や育成に関する話題をテーマとした自由集会) 世話人：兼任 千恵 TEL：0463-32-0130 E-mail: shono.f8ud@pref.kanagawa.lg.jp
第12会場(1003) 17:50～19:20	
自由集会12	Evidence into Action：公衆衛生における実装科学の挑戦 世話人：深井 航太 TEL：046-393-1121 E-mail: kota229@tokai.ac.jp
第13会場(1101) 17:50～19:20	
自由集会13	災害時における栄養・食生活支援活動の連携とマネジメントを考える 世話人：磯部 澄枝 TEL：025-757-2401 E-mail: isobe.sumie@pref.niigata.lg.jp
第14会場(901) 18:00～20:00	
自由集会14	へき地保健師のつどい 広域化で変わる地域保健のかたち 静岡県南伊豆町の挑戦 世話人：櫻井 純子 E-mail: hekichihokenshi@gmail.com
第16会場(大ホールホワイエ) 18:40～20:10	
自由集会15	(理事長指定企画) 公衆衛生ってなに？そりゃうまいら～。今年は静岡開催だもんで。 世話人：田宮 菜奈子 TEL：029-853-8324 E-mail: h-jinnouchi@nms.ac.jp

10月30日(木)		
第10会場(902)	10:20～11:20	
自由集会 16	実装研究の手法を活用して、地域にエビデンスを広める：転倒予防の事例から考える 世話人：林 知里	E-mail: chisato_hayashi@cnas.u-hyogo.ac.jp
第10会場(902)	13:00～15:00	
自由集会 17	ネオニコチノイド農薬について考える(長短・Pros & Cons) 世話人：伊東 則彦	E-mail: itou.norihiko@pref.hokkaido.lg.jp
第2会場(交流ホール)	18:20～19:50	
自由集会 18	健康運動指導 介護予防リーダーの養成と運動指導 世話人：篠田 邦彦	E-mail: shinokuma60@gmail.com
第3会場(会議ホール)	18:20～19:50	
自由集会 19	自殺対策・メンタルヘルス情報交換会「孤独・孤立対策をめぐって」 世話人：立瀬 剛志	E-mail: tatsuse@med.u-toyama.ac.jp
第4会場(1001-2)	18:30～20:30	
自由集会 20	木と生きるまちづくりとプラネタリーヘルス：木育でつなぐ健康と地域レジリエンス 世話人：田中 笑子	E-mail: warakott@gmail.com
第5会場(1001-1)	18:10～19:40	
自由集会 21	健やか親子21 父親の健康支援 世話人：山懸 然太郎	E-mail: kobayashi-snb@ncchd.go.jp
第6会場(908)	18:00～19:30	
自由集会 22	公衆衛生専門管理栄養士認定制度の創設と人材育成を考える 世話人：諸岡 歩	E-mail: Ayumi_Morooka@pref.hyogo.lg.jp
第7会場(映像ホール)	18:00～19:30	
自由集会 23	感染症情報の現状と展望を考える 世話人：大屋 日登美 TEL：042-769-8348	E-mail: y.harima.xq@city.sagamihara.kanagawa.jp
第8会場(910)	18:40～20:10	
自由集会 24	地域薬局と自治体・地域との連携・協働を考える 世話人：庄野 あい子	E-mail: shono@ac.shoyaku.ac.jp
第9会場(904)	17:50～19:20	
自由集会 25	公衆衛生における歯科保健を考える ～食育における歯科口腔保健～ 世話人：芝田 登美子	E-mail: shibat05@pref.mie.lg.jp
第10会場(902)	18:00～19:30	
自由集会 26	社会医学若手研究者の集い(社会医学若手フォーラム) 世話人：下敷領 一平 TEL：095-975-0121	E-mail: ippei.35sh@gmail.com
第11会場(1002)	18:00～19:30	
自由集会 27	通いの場から考える高齢者にやさしいまちづくり 世話人：井手 一茂	E-mail: ide.k@chiba-u.jp
第12会場(1003)	18:00～19:30	
自由集会 28	環境水中の新型コロナウイルス、ポリオウイルス調査で得られた知見、課題、そして感染症対策に向けた今後の展望について 世話人：吉田 弘 TEL：042-561-0771	E-mail: hyoshida@niid.go.jp
第13会場(1101)	18:00～20:00	
自由集会 29	「寄り合いワークショップ」手法を活用した住民と「ふくしあ」が協働した地域づくり 世話人：三輪 真知子 TEL：053-439-1400	E-mail: machiko-m@seirei.ac.jp
第14会場(901)	17:30～19:30	
自由集会 30	世代間交流によるコミュニティ再生を考える会 ―シニアが子どもの発達、コミュニティ再生に果たす役割を考える― 世話人：村山 陽 TEL：03-396-43241(内線4259)	E-mail: yhocho05@tmig.or.jp
第15会場(大ホール2階控室2・3)	18:00～20:00	
自由集会 31	地域で進める薬剤耐性(AMR)対策―公衆衛生専門職と政策シンクタンクの連携を通じて 世話人：長嶺 路子 TEL：03-3579-2330	E-mail: nagamine.michiko@city.itabashi.tokyo.jp
第16会場(大ホールホワイエ)	18:00～20:00	
自由集会 32	枠を超える公衆衛生へー引きこもり当事者や母子保健の事例から職種や立場を超えた連携・協働を考えようー(全国いきいき公衆衛生の会) 世話人：尾島 俊之、家入 香代	E-mail: kieiri@uhw.ac.jp
(練習室2：地下1F)	18:00～20:00	
自由集会 33	公衆衛生医師の魅力伝える実習・インターンシップを大学と自治体が一緒に考える 世話人：大澤 絵里	E-mail: osawa.e.aa@niph.go.jp

10月31日(金)		
第9会場(904)	13:00～14:30	
自由集会 34	まちを「どこでもドア」にしよう！全世代型の地域包括ケアを考える 世話人：西岡 大輔 TEL：075-753-4350	E-mail: nishioka.daisuke.3h@kyoto-u.ac.jp
第10会場(902)	9:00～10:30	
自由集会 35	法医公衆衛生学の展望：「人の死」から見つめる公衆衛生 世話人：田宮 菜奈子 TEL：029-853-8849	E-mail: hsr@md.tsukuba.ac.jp

体験観覧企画の日程

○お申し込み・お問合せはホームページ・各申込責任者へご連絡ください。

10月29日(水)	
第16-1会場(大ホールホワイエ) 16:30～17:20	
【体験観覧企画1】 地域で取組む高齢者の重複・多剤併用の改善対策	
申込責任者：福田 吉治	E-mail: fukuday@med.teikyo-u.ac.jp
第18会場B(大ホール) 12:10～12:20	
【体験観覧企画2】 ピアノ演奏	
申込責任者：西田 敏秀	E-mail: nishida-toshihide@pref.miyazaki.lg.jp
第18会場B(大ホール) 12:30～12:50	
【体験観覧企画3】 ピアノ演奏	
申込責任者：仲本 光一	E-mail: drnakamoto@gmail.com
第18会場B(大ホール) 13:00～13:30	
【体験観覧企画4】 ピアノミニコンサート	
申込責任者：森川 梢	E-mail: kozuemorikawa1211@gmail.com
第18会場B(大ホール) 14:00～14:30	
【体験観覧企画5】 DX 伴走支援 ママの体と心を専門家チームと整える場 内閣府 SIP マムアップパークとは！？	
申込責任者：土屋 厚子	E-mail: atsuko.t.33930@gmail.com
第18会場B(大ホール) 15:00～15:40	
【体験観覧企画6】 ピアノと声楽：音楽とともにある公衆衛生（講演セッションに続いての演奏会）	
申込責任者：曽根 智史	E-mail: sone.t.aa@niph.go.jp
第18会場B(大ホール) 16:00～16:45	
【体験観覧企画7】 健康カードで遊んで、健康リテラシーを向上させよう	
申込責任者：土屋 厚子	E-mail: atsuko.t.33930@gmail.com
第18会場B(大ホール) 16:55～17:25	
【体験観覧企画8】 DX 伴走支援 ママの体と心を専門家チームと整える場 内閣府 SIP マムアップパークとは！？	
申込責任者：土屋 厚子	E-mail: atsuko.t.33930@gmail.com
10月30日(木)	
第16-1会場(大ホールホワイエ) 11:50～12:50	
【体験観覧企画9】 エンジョイ・卓球バレー：脳も身体もリフレッシュ！	
申込責任者：安藤 裕一	E-mail: andopah@me.com
第16-1会場(大ホールホワイエ) 15:10～16:10	
【体験観覧企画10】 ボードゲームで遊んで学ぶインフルエンザ・カモと鳥インフルエンザウイルスの関係	
申込責任者：小池 剛	E-mail: ugi98111@nifty.com
第18会場B(大ホール) 9:00～9:50	
【体験観覧企画11】 歌う喜びは国境を越えて－高齢者の合唱の効果を分析するシカゴ大学のチームと合同企画	
申込責任者：田宮 菜奈子	E-mail: ntamiya@md.tsukuba.ac.jp
第18会場B(大ホール) 9:55～10:05	
【体験観覧企画12】 見てご 聞いてご やってご！ラジオ体操第一～遠州もりことはージョン～	
申込責任者：三浦 千晴	E-mail: fukushi@town.shizuoka-mori.lg.jp
第18会場B(大ホール) 10:10～10:40	
【体験観覧企画13】 DX 伴走支援 ママの体と心を専門家チームと整える場 内閣府 SIP マムアップパークとは！？	
申込責任者：土屋 厚子	E-mail: atsuko.t.33930@gmail.com
第18会場B(大ホール) 12:00～12:30	
【体験観覧企画14】 音楽でつながろう！みんなで楽しむピアノミニコンサート	
申込責任者：今村 晴彦	E-mail: imamura.haruhiko@u-nagano.ac.jp
第18会場B(大ホール) 12:40～12:55	
【体験観覧企画15】 ピアノ演奏	
申込責任者：田中 有希	E-mail: tanaka.yuki@nihon-u.ac.jp
第18会場B(大ホール) 13:00～13:15	
【体験観覧企画16】 音楽が心身に与える影響でストレス緩和♪明るい円舞曲をピアノ連弾でお届けします	
申込責任者：鎌田 久美子	E-mail: k.kamata@jpha.or.jp
第18会場B(大ホール) 13:25～13:55	
【体験観覧企画17】 歌でつながった公衆衛生仲間による学際コラボ－歌の花束	
申込責任者：田宮 菜奈子	E-mail: ntamiya@md.tsukuba.ac.jp

第 18 会場 B (大ホール) 14:05 ~ 16:05 【体験観覧企画 18】 一期一会の精神で心に残るメロディーを ~ミュージックベルで奏でるひととき~ 申込責任者：柳 奈津代 E-mail: ntyanagi@gmail.com
第 18 会場 B (大ホール) 16:30 ~ 17:20 【体験観覧企画 19】 健康日本 21 に明記された「住宅と室温」に関するエビデンスと 全ての国民に確保するための政策 申込責任者：上原 裕之 E-mail: peach@sickhouse-sa.com
第 18 会場 B (大ホール) 17:30 ~ 18:30 【体験観覧企画 20】 80's Japan pops 申込責任者：伊東 則彦 E-mail: itou.norihiko@pref.hokkaido.lg.jp
駿府城公園 【体験観覧企画 21】 駿府城のお堀端にある一周 1.7kmのコースで市民ランナーと早朝ランニング 申込責任者：田中 一成

10 月 31 日 (金)

第 18 会場 B (大ホール) 8:30 ~ 9:30 【体験観覧企画 22】 ヨーガ療法のエッセンス：身体と心への気づきを促すために 申込責任者：河村 洋子 E-mail: y-kawamura@health.uoeh-u.ac.jp
第 18 会場 B (大ホール) 10:00 ~ 12:00 【体験観覧企画 23】 公衆衛生に不可欠な、きがつけば地域が元気になっている「対話」のノウハウ、コツとは 申込責任者：岩室 紳也 E-mail: shin.iwamuro@nifty.ne.jp
第 18 会場 B (大ホール) 13:00 ~ 16:00 【体験観覧企画 24】 静岡の町医者が始めた社会的処方 人と人とのつながりをつくるサクラノキテラス体験会 申込責任者：近藤 誠人 E-mail: k.masa08@hama-med.ac.jp

プログラム

◆学会長講演

10月30日(木) 10:20~11:10 第1会場(中ホール)

フェーズフリーの地域づくりと健康危機管理

座長：谷川 武(順天堂大学大学院医学研究科公衆衛生学講座)

演者：尾島 俊之(浜松医科大学健康社会医学講座)

◆講演 1

10月29日(水) 11:10~12:00 第1会場(中ホール)

厚生労働行政の現状・課題について

座長：田中 一成(静岡市保健福祉長寿局)

演者：迫井 正深(厚生労働省 医務技監)

◆講演 2

10月29日(水) 13:30~14:20 第1会場(中ホール)

音楽とともにある公衆衛生 —人々の中へ、そして公衆衛生の力に—

座長：曾根 智史(国立保健医療科学院名誉院長)

演者：オペラやクラシックを通じた子どもや子育て世代への支援 —音楽がつなぐ親と子、人と人—

松居 美樹(るーぽ(絵本 de オペラ)・声楽家)

公衆衛生が「art」であるという意味—音楽を通じて考える公衆衛生の原点—

守田 孝恵(獨協医科大学 大学院 看護学研究科)

ファシリテーター：田邊安紀恵(るーぽ(絵本 de オペラ)・ピアニスト)

◆講演 3

10月29日(水) 16:10~17:00 第1会場(中ホール)

健康長寿のヒントは宇宙にある ~長期宇宙滞在ミッションを通して見えるもの~

座長：田中 一成(静岡市保健福祉長寿局)

演者：金井 宣茂(JAXA 宇宙飛行士)

◆講演 4

10月30日(木) 9:00~9:50 第3会場(会議ホール)

質と量の統合によって「サプライズ」な洞察を：混合研究法 ~混合研究法を公衆衛生分野でもっと活かそう！~

座長：亀井 智子(聖路加国際大学)

河村 洋子(産業医科大学)

演者：亀井 智子(聖路加国際大学)

河村 洋子(産業医科大学)

◆講演 5

10月31日(金) 13:10~14:00 第5会場(1001-1)

ILO アジア産業保健技術協力 25 年の経験 —労働の現場で人々の健康向上を支援する—

座長：中村 桂子(東京科学大学)

演者：労働の現場で人々の健康向上を支援する— ILO アジア産業保健技術協力の経験から—

川上 剛(大原記念労働科学研究所)

◆メインシンポジウム 1

10月29日(水) 14:30~16:00 第1会場(中ホール)

フェーズフリーの地域づくりと健康危機管理

座長：尾島 俊之（浜松医科大学健康社会医学講座）
奥田 博子（国立保健医療科学院）
演者：牧之原市における地域づくりと災害への備え
古川 馨子（静岡県牧之原市役所健康推進課）
足立区における顔と顔が見える地域づくり
馬場 優子（足立区衛生部）
生活協同組合による普段からのつながりづくりと災害時の被災者支援
中谷 隆秀（長野県生活協同組合連合会）
フェーズフリーなまちづくり
菅野 拓（大阪公立大学大学院文学研究科）
指定発言者：遠藤 綾子（陸前高田市福祉部保健課）

◆メインシンポジウム 2

10月30日(木) 13:10~14:40 第2会場(交流ホール)

健康寿命日本一への挑戦

座長：橋本 修二（藤田医科大学）
島村 通子（静岡県健康福祉部福祉長寿局介護保険課）
演者：健康寿命の延伸に向けた静岡県の取組
平山 朋（静岡県健康福祉部健康局健康政策課）
住み慣れた地域で暮らし続けるための、予防重視の保健活動と住民主体の介護予防の展開
宮下久美子（長野県伊那市健康福祉部健康推進課保健係）
地方創生の観点から、金融を通じた県民の健康寿命の延伸や企業の健康経営に向けた取組
中島 啓之（大分県信用組合）
「総ぐるみ」で健康寿命を延ばすための公衆衛生マーケティング
近藤 尚己（京都大学）
指定発言者：尾島 俊之（浜松医科大学健康社会医学講座）

◆市民公開講座

10月29日(水) 18:50~20:40 第1会場(中ホール・大地)

映画上演 終わりの見えない闘い ～新型コロナウイルス感染症と保健所

世話人：城所 敏英（公衆衛生保健所活動研究会）

◆開会式

10月29日(水) 10:30~11:00 第1会場(中ホール・大地)

◆ハレルヤコーラス

10月29日(水) 17:50~18:00 第18会場(大ホール・海)

ヘンデル「メサイヤ」から第4番 And glory of the load、第44番 Hallelujah!

指揮：佐藤 宏之
演奏：第84回日本公衆衛生学会合唱団

◆意見交換会

10月29日(水) 18:00~18:40 第18会場(大ホール・海)

◆総会

10月30日(木) 18:00~18:30 第1会場(中ホール・大地)

◆閉会式

10月31日(金) 17:00~17:30 第1会場(中ホール・大地)

◆シンポジウム1

10月28日(火) 14:40~16:10 第3会場(会議ホール)

巨大災害の根本的問題へ公衆衛生の力で挑戦する ~直接死を防ぐ災害一次予防~

座長：栗山 進一(東北大学災害科学国際研究所)

福島 洋(東北大学災害科学国際研究所)

演者：静岡県での防災行動変容の取り組み

若林 克茂(静岡県庁)

住民の防災行動変容を後押しするためのコミュニケーションとは

小杉 素子(静岡大学)

ソーシャルマーケティング手法を活用した行動変容を促す啓発メッセージ開発のエッセンス

遠峰 良美(株式会社キャンサーズキャン)

住民の行動変容を促進させるための社会的介入の一案

大類 真嗣(東北大学災害科学国際研究所災害公衆衛生学分野)

◆シンポジウム2

10月29日(水) 8:45~10:15 第1会場(中ホール)

新時代の感染症危機管理体制の構築と課題

座長：四宮 博人(愛媛県立衛生環境研究所)

吉村 和久(東京都健康安全研究センター)

演者：感染症危機管理体制の構築に向けて 一行政の立場から一

木庭 愛(厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部感染症対策課)

わが国の感染症危機管理体制における国立健康危機管理研究機構の役割

脇田 隆字(国立健康危機管理研究機構)

我が国の感染症危機管理における医療機関の状況と課題

谷口 清州(国立病院機構三重病院・臨床研究部)

感染症対策に関する地域健康危機管理における保健所と地方衛生研究所およびJIHSとの連携

白井 千香(枚方市保健所)

新たな感染症危機管理体制における地方衛生研究所の対応と課題

四宮 博人(愛媛県立衛生環境研究所)

◆シンポジウム 3

10月29日(水) 8:50~10:20 第2会場(交流ホール)

公衆衛生に国境はない (Public Health without Border)

座長：中村 安秀 (日本 WHO 協会)

大西眞由美 (長崎大学生命医科学域 (保健学系))

演者：移民の健康—グローバルな公衆衛生課題

岩本あづさ (国立健康危機管理研究機構 国際医療協力局)

今や国際協力の現場における「心のケア」の標準モデルとなった心理社会的支援とは

桑山 紀彦 (海老名こころのクリニック)

インドネシアとパレスチナの母子健康手帳

當山 紀子 (大阪大学大学院医学系研究科附属次のいのちを守る人材育成教育研究センター)

◆シンポジウム 4

10月29日(水) 15:30~17:00 第2会場(交流ホール)

介護予防事業における戦略的ロジックモデルの展開：行政レベルと現場レベルのPDCA

座長：村山 洋史 (東京都健康長寿医療センター研究所)

甲斐 裕子 (公益財団法人 明治安田厚生事業団 体力医学研究所)

演者：ロジックモデルによる戦略的ツールを活用した介護予防・フレイル予防事業のPDCA

倉岡 正高 (東京都健康長寿医療センター研究所)

北区全高齢者実態把握調査結果における介護予防及び日常生活支援に資するPDCA

新井 好子 (東京都北区福祉部高齢福祉課)

データに基づいた地区診断を活用した介護予防業務におけるPDCAの取組

藤原 莉菜 (横浜市 健康福祉局 高齢健康福祉部 地域包括ケア推進課)

介護予防の取組における行政・現場レベルでの評価 (Check)：2自治体の実践事例をもとに

清野 諭 (山形大学 Well-Being 研究所)

◆シンポジウム 5

10月29日(水) 9:10~10:40 第3会場(会議ホール)

地域リハビリテーションのあり方を考える

座長：大淵 修一 (東京都健康長寿医療センター)

演者：「地域リハビリテーション」オーバービュー

仲 貴子 (帝京平成大学 健康医療スポーツ学部)

高齢者の働きたい気持ちを活かせる地域リハビリテーション

酒井 美園 (東京国際大学 医療健康学部)

すべての子が地元で学べる地域リハビリテーション

陣内 裕成 (日本医科大学)

慢性疾患患者の“はたらく”と地域リハビリテーション

田中 康之 (千葉県千葉リハビリテーションセンター)

◆シンポジウム 6

10月29日(水) 11:15~12:45 第3会場(会議ホール)

自治体で検討すべき超高齢社会での高齢者肺炎のマネジメントの重要性

- 座長：角野 文彦（びわこリハビリテーション専門職大学）
福島 若葉（大阪公立大学大学院医学研究科公衆衛生学）
- 演者：超高齢社会における高齢者肺炎の予防戦略と統合的ケアモデルの提案
山本 寛（地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター 呼吸器内科）
誤嚥性肺炎の予後を分ける口腔ケア・口腔健康管理の重要性
今井 健一（日本大学歯学部 感染症免疫学）
自治体基盤ワクチンデータベースを用いた高齢者肺炎の疾病負荷とワクチンの有効性
福田 治久（九州大学大学院医学研究院）
超高齢社会における肺炎予防 ～最新知見に基づく肺炎球菌ワクチンを中心とした統合的戦略～
中島 啓（医療法人鉄蕉会亀田総合病院呼吸器内科）
- 指定発言者：白井 千香（枚方市保健所）

◆シンポジウム 7

10月29日(水) 14:20~15:50 第3会場(会議ホール)

健康づくりのための身体活動・運動ガイド 2023 を踏まえた身体活動・運動分野の推進

- 座長：小熊 祐子（慶應義塾大学 スポーツ医学研究センター）
小野 玲（国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所）
- 演者：身体活動推進のためのロジックモデルとアクションプラン
菊池 宏幸（東京医科大学 公衆衛生学分野）
筋力トレーニングのポイント：Beyond One-Way Communication
門間 陽樹（国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所）
座りすぎ・座りっぱなし対策の推進
岡 浩一朗（早稲田大学 スポーツ科学学術院）
歩数アップ、運動習慣確立のポイント
井上 茂（東京医科大学 公衆衛生学分野）

◆シンポジウム 8

10月29日(水) 16:05~17:35 第3会場(会議ホール)

産衛・公衛 2 学会合同企画 災害対応における地域と職域のフェーズフリーな協働推進

- 座長：岩本 萌（東北大学大学院 医学系研究科保健学専攻）
立石清一郎（産業医科大学 災害産業保健センター）
- 演者：災害時における行政職員の役割と健康管理体制の課題
武智 浩之（群馬県健康福祉部感染症・疾病対策課）
多機関との協働で備える自治体保健師の健康危機管理活動の実際
齊藤 和美（大阪市平野区保健福祉センター）
災害時エッセンシャルワーカー支援と事業継続計画
澤島 智子（JR 東海 健康管理センター 東京健康管理室）
能登半島地震における自治体職員の健康管理支援活動：J-SPEED 健康チェックの取り組み
村山 華子（広島大学 大学院医系科学研究科公衆衛生学）

◆シンポジウム 9

10月29日(水) 9:30~11:00 第4会場(1001-2)

多死社会に伴う公衆衛生上の課題と展望

- 座長：高杉 友(近畿大学)
武藤 剛(北里大学)
- 演者：多死社会の公衆衛生上の課題と法整備：全国調査に基づく御遺体取扱い葬儀社ガイダンス案
武藤 剛(北里大学医学部衛生学)
多死社会における検案の実際と法医学からの展望
猪口 剛(千葉大学大学院医学研究院附属法医学教育研究センター)
葬儀社・安置室の室内環境の実態と基準のあり方
鍵 直樹(東京科学大学)
新型コロナウイルスのパンデミックからの教訓と今後に向けて
和田 耕治(国立健康危機管理研究機構)

◆シンポジウム 10

10月29日(水) 12:40~14:10 第4会場(1001-2)

災害関連死のない社会を目指す～地方ブロック内の DHEAT 連携訓練を通して～

- 座長：武智 浩之(群馬県健康福祉部感染症・疾病対策課)
服部希世子(熊本県有明保健所(兼)山鹿保健所)
- 演者：九州ブロック DHEAT 訓練を通じたブロック内 DHEAT 連携と県内の体制整備
川上 総子(長崎県西彼保健所(兼)長崎県福祉保健部地域保健推進課)
令和6年能登半島地震を踏まえた東海・北陸 DHEAT ブロック訓練～保健医療福祉調整本部等の設置～
小倉 憲一(富山県厚生部医務課)
DHEAT 訓練を通じた県・政令市の連携について
城間 紀之(広島市健康福祉局保健部健康推進課)
連携を進化させる DHEAT ブロック訓練ひな形と実践の工夫
池田 和功(和歌山県新宮保健所)
- 指定発言者：宇田 英典(一般社団法人日本公衆衛生協会)

◆シンポジウム 11

10月29日(水) 14:20~15:50 第4会場(1001-2)

電子版母子健康手帳・母子保健 DX 時代の母子保健活動のあり方

- 座長：山縣然太郎(国立成育医療研究センター こどもシンクタンク)
竹原 健二(国立成育医療研究センター こどもシンクタンク)

◆シンポジウム 12

10月29日(水) 16:05~17:35 第4会場(1001-2)

感染症危機に対応する人材育成の現在地と目的地

- 座長：和田 耕治(国立健康危機管理研究機構危機管理・運営局)
岩橋 慶美(広島市健康福祉局保健部兼西区厚生部(西保健センター))
- 演者：日本公衆衛生協会が実施する自治体職員等への健康危機管理研修の課題と今後の展望
高岡 誠子(一般財団法人 日本公衆衛生協会)
厚生労働省委託事業 感染症危機管理リーダーシップ研修：感染症危機管理対応の体制強化に向けた人材育成
福田 哲也(国立健康危機管理研究機構 危機管理・運営局 企画調整部 政策研究課 研究開発連携室)
アカデミアを通じた感染症危機管理に資する人材のメンタリングとトレーニング
西浦 博(京都大学大学院医学研究科)
DMAT における感染症危機対応人材育成
近藤 久禎(国立健康危機管理研究機構 DMAT 事務局)

◆シンポジウム 13

10月29日(水) 8:50~10:20 第5会場(1001-1)

スポーツ振興・参加の促進要因の探索と支援政策の評価研究：多機関連携による重層的アプローチ

座長：近藤 克則（千葉大学）

金森 悟（帝京大学）

演者：スポーツ参加の促進要因・健康効果と、支援政策評価に関する研究の到達点と展望

辻 大士（筑波大学体育系）

産官学民の多機関連携に関する事例と展望

中村 宇一（スポーツ庁健康スポーツ課）

誰でも参加できる parkrun の魅力について

菊川 光徳（一般社団法人 parkrun Japan）

「日常のコミュニティづくりの場の提供と健康づくりを可能にする事業展開について」

下田 学（苫前町教育委員会）

◆シンポジウム 14

10月29日(水) 11:10~12:40 第5会場(1001-1)

地域包括ケアと災害保健医療福祉対策の連動：静岡県から考える“多文化共生”

座長：松本 良二（八千代リハビリテーション病院）

石田久美子（茨城県竜ヶ崎保健所）

演者：静岡県における災害時外国人支援の取り組み 外国人への期待

加山 勤子（（公財）静岡県国際交流協会）

外国人労働者と多文化共生：産業保健の立場から

内野 文吾（ヤマハ発動機株式会社 健康推進センター）

在日外国人×情報×防災：ブラジル人の事例を手がかりに

イシアンジェロ（武蔵大学社会学部教授）

多文化共生時代の災害対応

田村 太郎（一般財団法人ダイバーシティ研究所）

災害時においても医療は文化である

中村 安秀（公益社団法人 日本 WHO 協会）

◆シンポジウム 15

10月29日(水) 14:10~15:40 第5会場(1001-1)

ロジックモデルと指標を活用した医療福祉計画評価～取組例から見る定着への道筋～

座長：今村 知明（奈良県立医科大学）

埴岡 健一（国際医療福祉大学大学院）

演者：市町村における「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築」にロジックモデルを活かす

黒田 直明（国立精神・神経医療研究センター）

京都府保健医療計画におけるロジックモデル活用の取組

石田真一郎（京都府健康福祉部健康福祉総務課）

地域包括ケアシステム分野におけるロジックモデル活用に向けた取り組み

高嶺 公子（沖縄県保健医療介護部地域包括ケア推進課）

地域でのロジックモデルを活用した評価を支援するガイドブック・ツール類

吉田 真季（一般財団法人医療経済研究・社会保険福祉協会 医療経済研究機構）

指定発言者：大井久美子（厚生労働省 健康・生活衛生局 がん・疾病対策課）

長浜麻紀子（沖縄県 保健医療介護部 医療政策課）

◆シンポジウム 16

10月29日(水) 15:50~17:20 第5会場(1001-1)

若手PI・研究者と考える日本の公衆衛生学研究・キャリアの未来
～次世代に求められるコンピテンシーとは～

- 座長：杉山 雄大(国立健康危機管理研究機構医療DX部、筑波大学医学医療系ヘルスサービスリサーチ分野)
齋藤 良行(東京大学大学院薬学系研究科 医療政策・公衆衛生学講座)
- 演者：公衆衛生分野における女性研究者の挑戦と未来
木野 志保(東京科学大学 医歯学総合研究科 口腔疾患予防学分野)
若手公衆衛生研究者のキャリア戦略：学術的インパクトと実践的貢献の調和
宮脇 敦士(筑波大学医学医療系 社会医学研究グループ 公共健康政策分野)
多分野の架け橋としてエビデンスを創出し、実装する
井上 浩輔(京都大学 大学院医学研究科 健康増進・行動学分野)
米国公衆衛生大学院で感じる、若手研究者に求められるコンピテンシー
安富 元彦(ハーバード大学公衆衛生大学院)

◆シンポジウム 17

10月29日(水) 8:40~10:10 第6会場(908)

健康危機対策から外国人を取り残さない：多分野連携で築くリスクコミュニケーション

- 座長：須藤 章(兵庫県伊丹健康福祉事務所／全国保健所長会グローバルヘルス研究班)
藤田 雅美(国立健康危機管理研究機構 国際医療協力局／みんなの外国人ネットワーク MINNA)
- 演者：外国人のヘルスリスクコミュニケーション・コミュニティエンゲージメント(RCCE)
加藤 美生(国立健康危機管理研究機構国立感染症研究所感染症危機管理研究センター)
在日外国人コミュニティにおける新型コロナウイルス感染症集団感染時の保健所の対応事例
須藤 章(兵庫県伊丹健康福祉事務所)
外国人労働者を対象にしたヘルスハンドブック作成経験と課題
高橋 香(国際移住機関)
外国人コミュニティと保健医療関連機関とをつなぐ役割としての国際交流協会
松岡真理恵(公益財団法人浜松国際交流協会)
- 指定発言者：ファミグエンクイー(京都民医連病院)

◆シンポジウム 18

10月29日(水) 11:20~12:50 第6会場(908)

小規模自治体における持続可能な高齢者にやさしいまちづくりのエビデンスと実践

- 座長：辻 大士(筑波大学)
鄭 丞媛(新見公立大学)
- 演者：高齢者にやさしい社会環境に関するエビデンスと実践
井手 一茂(千葉大学予防医学センター健康まちづくり共同研究部門)
高齢者にやさしいまちにおける物理環境のエビデンスとデザイン
花里 真道(千葉大学予防医学センター 健康都市・空間デザイン学)
神奈川県における高齢者に優しい地域づくりに向けた取組と多機関連携
曾我部勇貴(神奈川県いのち・未来戦略本部室国際戦略グループ)
高齢になっても住みやすい森町を目指して
内山紗央里(森町福祉課地域包括支援センター係)
- 指定発言者：木村美也子(昭和女子大学)

◆シンポジウム 19

10月29日(水) 13:00~14:30 第6会場(908)

データに基づく歯科口腔保健政策をすすめるために：研究と行政的視点から

- 座長：田口 円裕（東京歯科大学 歯科医療政策学）
小栗智江子（愛知県 保健医療局 健康医務部 健康対策課）
- 演者：静岡県国保データベース（SKDB）を活用した地域の歯科口腔保健課題の可視化と政策展望
佐藤 洋子（静岡社会健康医学大学院大学社会健康医学研究科）
健康寿命日本一を支える静岡県の歯科保健政策
種村 崇（静岡県健康福祉部健康増進課）
今後の歯科保健医療施策について～歯科専門職の業務の実態調査等から～
奥田 章子（厚生労働省医政局歯科保健課）
データに基づく歯科口腔保健政策
相田 潤（東京科学大学 大学院医歯学総合研究科 歯科公衆衛生学分野）

◆シンポジウム 20

10月29日(水) 14:40~16:10 第6会場(908)

公衆衛生学会の将来を展望する—将来構想検討委員会企画—

- 座長：玉腰 暁子（北海道大学大学院医学研究院）
石原美千代（新宿区保健所）
- 演者：次世代と社会を育む公衆衛生の教育と人材育成
石川ひろの（帝京大学大学院公衆衛生学研究科）
エビデンスと実践の循環を促す研究基盤づくりへ
鈴木 孝太（愛知医科大学医学部 衛生学講座）
社会と人々の健康に資する政策と実践への貢献
稲田 晴彦（東京大学医学系研究科公衆衛生学分野）
2040年の日本公衆衛生学会を構想する提言書
玉腰 暁子（北海道大学大学院医学研究院）

◆シンポジウム 21

10月29日(水) 16:20~17:50 第6会場(908)

保健所建物の新築・整備＝災害時と日常時をシームレスにつなぐグッドプラクティス＝

- 座長：宮園 将哉（大阪府岸和田保健所）
原田 昌範（山口県防府保健所／山口県立総合医療センター）
- 演者：自然災害や健康危機管理を想定した防府保健所の取り組み
市村 尚之（山口健康福祉センター防府保健所）
高知県の保健所庁舎整備事例
木多 彩子（高知工科大学 システム工学群 建築・都市デザイン専攻）
災害時を想定した保健所庁舎整備
池内 淳子（摂南大学 理工学部建築学科）
災害時を想定した保健所ワークスペース整備 —平常時の「働きやすさ」を重ねて—
小林 健治（摂南大学理工学部建築学科）

◆シンポジウム 22

10月29日(水) 9:00~10:30 第7会場(映像ホール)

公衆衛生専門管理栄養士認定制度の創設

座長：由田 克士(大阪公立大学大学院 生活科学研究科 食栄養学分野 公衆栄養学)

諸岡 歩(兵庫県伊丹健康福祉事務所/日本栄養士会)

演者：公衆衛生専門管理栄養士認定制度の概要とプログラム

諸岡 歩(兵庫県伊丹健康福祉事務所/日本栄養士会)

戦略的な思考に基づく栄養施策の企画・立案について一戦略的プランニングガイドが目指すもの—
池内 寛子(栃木県保健福祉部健康増進課)

統括的役割が期待される行政管理栄養士のための自己評価尺度の開発に向けた研究

和田 安代(国立保健医療科学院生涯健康研究部)

公衆衛生専門管理栄養士認定制度の創設とこれからの展望・展開

由田 克士(大阪公立大学大学院 生活科学研究科 食栄養学分野 公衆栄養学)

指定発言者：塩澤 信良(厚生労働省 健康・生活衛生局 健康課 栄養指導室)

◆シンポジウム 23

10月29日(水) 11:10~12:40 第7会場(映像ホール)

静岡発！食と生活習慣チェック：健康寿命延伸のためのモニタリング調査の構築と活用

座長：中山 健夫(京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻健康情報学分野)

山本精一郎(静岡社会健康医学大学院大学)

演者：公衆栄養行政でPDCAをどうまわすか？ BDHQデータに基づく行政の気付きと住民の気付き

佐々木 敏(東京大学)

地域の栄養課題を“見える化”するデータ活用の試み—「食と生活習慣チェック」調査結果を施策へつなぐ—

塩谷 祐実(静岡県富士市役所)

「静岡県民限定！食と生活習慣チェック」の構築と活用

佐藤 洋子(静岡社会健康医学大学院大学社会健康医学研究科)

◆シンポジウム 24

10月29日(水) 13:20~14:50 第7会場(映像ホール)

環境による健康リスク：公的データの活用で見えてくるもの

座長：橋爪 真弘(東京大学大学院医学系研究科 国際保健政策学)

荻田 香苗(杏林大学医学部 衛生学公衆衛生学)

演者：大気・水環境データの活用で見えてくるもの

荻田 香苗(杏林大学医学部衛生学公衆衛生学)

情報の宝箱！健康リスク評価書にアクセスしてみよう

岩澤 聡子(防衛医科大学校 医学教育部医学科 衛生学公衆衛生学講座)

Publicly available data の重要性と活用の方向性—感染症研究の側面から—

山内 武紀(昭和医科大学医学部衛生学公衆衛生学講座)

気象データを活用した健康リスク評価と公衆衛生への応用

橋爪 真弘(東京大学大学院医学系研究科 国際保健政策学)

◆シンポジウム 25

10月29日(水) 16:20~17:50 第7会場(映像ホール)

COVID-19と保健所の記録映画「終わりの見えない闘い」が残したもの

- 座長：城所 敏英（公衆衛生保健所活動研究会）
工藤 恵子（帝京平成大学ヒューマンケア学部看護学科）
演者：保健所にカメラを据えて10か月「終わりの見えない闘い」を製作して
宮崎 信恵（ピース・クリエイト有限公司）
住民が見える、住民から見える保健所
向山 晴子（世田谷保健所）
感染症まん延等による健康危機を見据えた保健所人材の育成と平時からの体制整備について
越前屋愛樹（一般財団法人 日本公衆衛生協会 健康危機管理支援部）
コロナ禍から働き始めた保健師の思い
大石 越瑠（静岡県中部健康福祉センター(静岡県中部保健所)）

◆シンポジウム 26

10月30日(木) 8:30~10:00 第1会場(中ホール)

3学会合同企画★保健師の本来業務を再確認！ ～所属や職種を越えた相互理解へ～

- 座長：五十嵐千代（東京工科大学医療保健学部看護学科/産業保健実践研究センター）
岡本 玲子（大阪大学大学院 医学系研究科保健学専攻）
演者：国内外のスタンダードにみる保健師の本来業務
蔭山 正子（大阪大学高等共創研究院）
行政保健師の立場から本来業務を再確認
新家 静（高槻市保健所）
産業保健師の立場から本来業務を再確認
村上 郁也（富士通株式会社 健康推進本部 産業保健統括部）
公衆衛生行政の立場から見た保健師の本来業務
藤内 修二（大分県東部保健所）
指定発言者：曾根 智史（国立保健医療科学院名誉院長）
平野美千代（札幌医科大学）

◆シンポジウム 27

10月30日(木) 11:20~12:50 第1会場(中ホール)

保健医療福祉調整本部におけるDHEATとDMATコーディネーションチームとの協働

- 座長：中里 栄介（佐賀県佐賀中部保健福祉事務所）
近藤 久禎（国立健康危機管理研究機構危機管理運営局 DMAT 事務局）
演者：令和元年佐賀豪雨災害における保健医療調整本部活動の報告と検証及び今後の展望について
中里 栄介（佐賀県佐賀中部保健所）
保健医療福祉調整本部の現在地
人見 嘉哲（北海道保健福祉部）
DHEATとDMATコーディネーションチームとの協働・連携が生み出す新たな可能性
高岡 誠子（一般財団法人 日本公衆衛生協会）
令和6年能登半島地震対応時における保健医療福祉調整本部の運用
是枝 大輔（国立健康危機管理研究機構 DMAT 事務局）

◆シンポジウム 28

10月30日(木) 14:30~16:00 第1会場(中ホール)

公衆衛生学分野におけるデータサイエンス技術の活用 ~特に AI や機械学習について~

- 座長：内田 満夫（群馬大学大学院医学系研究科数理データ科学講座）
桑原 恵介（横浜市立大学医学部公衆衛生学講座）
- 演者：機械学習を用いた生活習慣病リスクの可視化と個別化予防への可能性
大川 貴史（群馬大学大学院保健学研究科）
メンタルヘルス領域における生成 AI を含む人工知能 (AI) の研究利用
渡辺 和広（北里大学医学部公衆衛生学）
時系列データを用いた機械学習、AI、数理モデルによる将来予測に関する研究
山内 武紀（昭和医科大学医学部衛生学公衆衛生学講座）
研究における AI・機械学習の活用の課題と技術的展望
清水沙友里（横浜市立大学 データサイエンス研究科ヘルスデータサイエンス専攻）

◆シンポジウム 29

10月30日(木) 16:10~17:40 第1会場(中ホール)

在宅高齢者の「食べる力」を地域で支える：多職種連携の展望

- 座長：三浦 宏子（北海道医療大学歯学部保健衛生学分野）
熊井 良彦（長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科耳鼻咽喉・頭頸部外科）
- 演者：在宅認知症高齢者等の摂食嚥下障害と食事への支援
枝広あや子（地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター研究所）
地域高齢者の食と栄養を支えるための食環境整備（配食サービス事業者等との連携）
諸岡 歩（兵庫県伊丹健康福祉事務所）
地域ケア会議における高齢者の「食べる力」を支援する多職種連携
原 修一（新潟医療福祉大学 言語聴覚学科）
高齢者嚥下障害の早期発見：高齢者施設における誤嚥検診の有用性
今泉 光雅（福島県立医科大学）
- 指定発言者：小坂 健（東北大学大学院歯学研究科）

◆シンポジウム 30

10月30日(木) 8:30~10:00 第2会場(交流ホール)

若手に伝えたい公衆衛生の実践

- 座長：宇田 英典（地域医療振興協会）
若林チヒロ（埼玉県立大学 健康開発学科 健康情報学専攻）
- 演者：実践からみた公衆衛生の責任と可能性
柳川 洋（日本川崎病研究センター）
人そして人の和を育て公衆衛生の発展につなげる教育
定金 敦子（島根大学医学部環境保健医学講座）
公衆衛生の発展への想いと公的データを活用した実践
松本 真欣（埼玉県立大学 健康開発学科 健康情報学専攻）
- 指定発言者：中村 好一（宇都宮市保健所）
ファシリテーター：大木いずみ（埼玉県立大学 健康開発学科 健康情報学専攻）

◆シンポジウム 31

10月30日(木) 10:10~11:40 第2会場(交流ホール)

孤独に寄り添う社会的処方やテクノロジーの可能性

座長：高田 礼子（聖マリアンナ医科大学予防医学教室）

藤田 卓仙（東京財団）

演者：社会的処方と暮らしの保健室

西 智弘（一般社団法人プラスケア）

「孤独対策に関する医療経済評価」

後藤 励（慶應義塾大学）

孤独に寄り添う社会的処方やテクノロジー

森 徳郎（医療法人社団木犀会 大多和医院）

ウェアラブルデバイスで孤独感などの心理状態を示すデジタルバイオマーカーを見出せるか？：前向き観察研究

泉 啓介（株式会社テックドクター）

指定発言者：藤田 卓仙（東京財団）

◆シンポジウム 32

10月30日(木) 14:50~16:20 第2会場(交流ホール)

感染症対策委員会企画 来るべき次のパンデミックにどう立ち向かうか

座長：金成由美子（福島県南保健所）

中島 一敏（大東文化大学スポーツ・健康科学部）

演者：グローバルな視点からのネクストパンデミックへの備え

押谷 仁（東北大学医学系研究科）

現場起点のパンデミック初動対応—リスクアセスメントやFF100の実装から目指すこと

砂川 富正（国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 応用疫学研究センター）

子どもまんなかのパンデミック対策を考える

宮入 烈（浜松医科大学小児科学講座）

混乱、困惑、試行錯誤 ～コロナ禍報道の過ちを繰り返さないために

元村有希子（同志社大学生命医科学部）

◆シンポジウム 33

10月30日(木) 16:30~18:00 第2会場(交流ホール)

HPV ワクチンと接種後症状—安全性についての報道，疫学，裁判の視点からの論点

座長：中村 好一（宇都宮市保健所）

柿崎真沙子（愛知医科大学医学部衛生学講座）

演者：報道の在り方と問題点

岩永 直子（フリーランス）

HPV ワクチンと接種後症状：名古屋スタディの意味するもの

鈴木 貞夫（名古屋市立大学大学院医学研究科 公衆衛生学分野）

HPV ワクチンと接種後症状：薬害裁判の現状と展望

鈴木エイト（ジャーナリスト（フリーランス））

指定発言者：片野田耕太（国立がん研究センター・がん対策研究所）

◆シンポジウム 34

10月30日(木) 10:00~11:30 第3会場(会議ホール)

へき地医療の新たな展望 ～へき地の現状と人口動態に基づく医療ニーズ分析から～

- 座長：菖蒲川由郷（新潟大学大学院・医歯学総合研究科十日町いきいきエイジング講座）
宮田 潤（長崎大学 大学院医歯薬学総合研究科 医療科学専攻 離島・へき地医療学講座）
- 演者：無医地区の現状と再定義の検討
菖蒲川由郷（新潟大学大学院医歯学総合研究科十日町いきいきエイジング講座）
へき地と非へき地で健康格差はあるのか？－歴史的推移を踏まえて
林 玲子（国立社会保障・人口問題研究所）
厚生労働省へき地医療現況調査の分析と新たなへき地診療所・へき地医療拠点病院に対する調査
杉田 義博（日光市民病院）
過疎地域における将来人口見通しと旧市町村別人口分析
小池 司朗（国立社会保障・人口問題研究所）

◆シンポジウム 35

10月30日(木) 13:00~14:30 第3会場(会議ホール)

いま高齢者介護の現場で何が起きているか～持続可能な介護保険システムに向けて～

- 座長：新開 省二（女子栄養大学 栄養学部）
岸 恵美子（東京医療保健大学 大学院看護学研究科）
- 演者：
佐藤 文彦（白ゆりグループ 株式会社メディカルシャトー）
在宅介護・看護の現状と課題－高齢者を孤立させないサービスとは－
岸 恵美子（東京医療保健大学大学院 看護学研究科）
高齢者施設における介護助手の導入は効果的か？：全国調査データを用いた多面的検証
村山 洋史（東京都健康長寿医療センター研究所 社会参加とヘルシーエイジング研究チーム）
介護保険制度の持続可能性をめぐる課題
高野 龍昭（東洋大学福祉社会デザイン学部）
- 指定発言者：藤原 佳典（東京都健康長寿医療センター研究所）

◆シンポジウム 36

10月30日(木) 14:40~16:10 第3会場(会議ホール)

中高年者における経済格差から社会的孤立の連鎖予防に向けて

- 座長：村山 陽（東京都健康長寿医療センター研究所）
長谷部雅美（聖学院大学）
- 演者：インフォーマル・フォーマルな支援の受領と関連要因：経済的階層差の検討
小林江里香（東京都健康長寿医療センター研究所 社会参加とヘルシーエイジング研究チーム）
社会的孤立・困窮状態にある人に向き合う支援の現場から～コロナ特例貸付を通じて見えてきた課題
横田 恵里（社会福祉法人新宿区社会福祉協議会）
社会的孤立・困窮状態にある人に向き合う支援の現場から〈もやい〉交流事業での取り組み
松下 千夏（特定非営利活動法人自立生活サポートセンター・もやい）
孤立・困窮状態にある単身中高年者の援助要請が抑制される心理的プロセス
村山 陽（東京都健康長寿医療センター研究所）
- ファシリテーター：元田 宏樹（聖学院大学）
山崎 幸子（文京学院大学）

◆シンポジウム 37

10月30日(木) 16:20~17:50 第3会場(会議ホール)

日本における社会的処方への最前線－厚労省モデル事業と地域の挑戦

座長：野村 恭子（秋田大学大学院 衛生学・公衆衛生学講座）
演者：モデル事業から見てきた、日本に「ほしい」社会的処方の仕組み
近藤 尚己（京都大学）
養父市における社会的処方の取り組み
吉田 由佳（養父市社会的処方推進課）
横浜市における官民連携による社会的処方への挑戦
甲斐 裕子（公益財団法人 明治安田厚生事業団 体力医学研究所）

◆シンポジウム 38

10月30日(木) 9:00~10:30 第4会場(1001-2)

フィンランドの母子保健システム導入による社会実装の効果：児童虐待と孤独予防の方策

座長：江崎 治朗（厚生労働省）
横山 美江（大阪公立大学）
演者：担当保健師によるすべての子育て家族への継続支援システムを導入した保健師活動の実際
兼岩 美穂（島田市 健康づくり課）
島田市版ネウボラを利用する家族の変化：小児科医としての見解
山下 健一（ケン☆こどもクリニック）
フィンランドの母子保健システム導入による社会実装の効果
横山 美江（大阪公立大学）
指定発言者：西巻 英俊（中頓別町保健福祉課）

◆シンポジウム 39

10月30日(木) 10:40~12:10 第4会場(1001-2)

受動喫煙防止対策のいっそうの推進に向けて

座長：田淵 貴大（東北大学）
片岡 葵（神戸大学）
演者：受動喫煙と自由：迷惑から他者危害となった今どう考えるべきか
児玉 聡（京都大学大学院文学研究科）
喫煙と受動喫煙の健康影響－最新研究結果の紹介
高瀬 雅仁（東北メディカル・メガバンク機構）
改正健康増進法をさらにどう改正すべきか？
片野田耕太（国立がん研究センター）
日本公衆衛生学会における禁煙宣言と受動喫煙防止対策
松林 恵介（吹田市保健所）

◆シンポジウム 40

10月30日(木) 14:40~16:10 第4会場(1001-2)

大規模避難における公衆衛生対策：想定するべきリスクと備え・対策

座長：富尾 淳（国立保健医療科学院）
古屋 好美（ふるや健康危機管理研究所）
演者：大規模避難に伴う医療と介護の課題
高山 義浩（沖縄県立中部病院）
奄美群島における大規模避難を考える
渋谷 謙一（鹿児島県立大島病院）
大規模広域避難時における要配慮者対応に向けたアセスメントツールの提案
田治 明宏（広島大学大学院 医系科学研究科 公衆衛生学）
避難者の生活水準の確保とその課題
平尾 智広（香川大学医学部公衆衛生学）
指定発言者：和田 耕治（国立健康危機管理研究機構危機管理・運営局）

◆シンポジウム 41

10月30日(木) 16:20~17:50 第4会場(1001-2)

健康危機管理の人材育成：キャパシティビルディングとキャリアパス

座長：今中 雄一（京都大学 大学院医学研究科 ヘルスセキュリティセンター 健康危機管理システム学分野／社会健康医学系専攻 医療経済学分野）
近藤 久禎（国立健康危機管理研究機構（JIHS）／厚生労働省 DMAT 事務局）
演者：DMAT 事務局における災害等危機管理専門家養成コース（Crisis Management Training Program：CMTP）について
近藤 久禎（国立健康危機管理研究機構 DMAT 事務局）
石井美恵子（国際医療福祉大学大学院 医療福祉学研究科保健医療学専攻災害医療分野／同 災害保健医療研究センター）
人ごとにさせない、産学官連携での健康危機管理。～DHEAT/IHEAT の育成～
藤田 利枝（全国保健所長会／久留米市保健所）
感染症危機管理専門家の育成と国立健康危機管理研究機構
野田 博之（厚生労働省健康・生活衛生局）
指定発言者：富尾 淳（国立保健医療科学院 健康危機管理研究部）

◆シンポジウム 42

10月30日(木) 9:40~11:10 第5会場(1001-1)

今こそ大切にしたい、日本の将来を担うこども達の育ちの礎「母子保健事業」

座長：越田 理恵（金沢市福祉健康局（兼）金沢市保健所）
小倉加恵子（鳥取県福祉保健部／子ども家庭部（兼）倉吉保健所）
演者：
山縣然太郎（国立成育医療研究センター成育こどもシンクタンク）
母子保健データからみたこどもの現状と課題
杉浦 至郎（あいち小児保健医療総合センター）
「安心して産み、健やかに育ち育てる」を支援する
山下 典子（高槻市子ども未来部子ども家庭みまもりセンター子ども保健課）
教育相談臨床から母子保健を考える
熊谷有紀子（金沢市教育プラザ）

◆シンポジウム 43

10月30日(木) 13:10~14:40 第5会場(1001-1)

食事調査法の未来～国民健康・栄養調査の食事調査法はどのようにあるべきか

座長：佐々木 敏(東京大学)

演者：食事摂取基準の活用からみた食事調査法の在り方

佐々木 敏(東京大学)

食事調査の Quality by Design

中村美詠子(国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 栄養疫学・政策研究センター)

国民健康・栄養調査における食事調査を未来型で考える-オンライン型食事調査の可能性-

松本 麻衣(国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 栄養疫学・政策研究センター)

◆シンポジウム 44

10月30日(木) 14:50~16:20 第5会場(1001-1)

食環境整備に向けた産学官等連携の取組：現状と未来

座長：武見ゆかり(女子栄養大学)

岡田 知佳(国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 国立健康・栄養研究所)

演者：産学官連携による「うま塩」プロジェクト

藤内 修二(大分県東部保健所)

産学官等連携で楽しく取り組む三重の食環境づくり～住むだけで健康になる‘とこわか’の三重’をめざして～

森田 昌浩(三重県医療保健部健康推進課)

ナッジを活用した食環境整備『ヘルシーコンビニプロジェクト』

川畑 輝子(公益社団法人 地域医療振興協会 地域医療研究所)

食環境整備推進のための産学官等連携共同研究プロジェクト

瀧本 秀美(国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 国立健康・栄養研究所)

◆シンポジウム 45

10月30日(木) 8:50~10:20 第6会場(908)

今後の NCDs 対策を考える

座長：郡山 千早(鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 疫学・予防医学)

八谷 寛(名古屋大学大学院医学系研究科 国際保健医療学・公衆衛生学)

演者：「生活習慣病」の名称を再考し今後の NCDs 対策を考える

水野 篤(聖路加国際病院 循環器内科)

多職種でのライフコースを通じた生活習慣支援：身体活動・運動を通じた NCDs 予防

宮地 元彦(早稲田大学)

初等中等教育における新規科目「ヘルスサイエンス」の導入の提案

片山 豪(高崎健康福祉大学)

◆シンポジウム 46

10月30日(木) 10:40~12:10 第6会場(908)

世界の疾病負荷研究 (Global Burden of Disease) 入門：エビデンスで導く公衆衛生政策と実践

座長：武林 亨(慶應義塾大学医学部衛生学公衆衛生学；慶應義塾大学大学院医学研究科健康マネジメント研究科(公衆衛生学位プログラム))

演者：The Trajectory and Innovations of the Global Burden of Disease (GBD) Study

Mohsen Naghavi (Institute for Health Metrics and Evaluation, University of Washington)

データ駆動型政策の基盤：GBD による日本 47 都道府県の疾病負荷推計

野村 周平(慶應義塾大学グローバルリサーチインスティテュート)

坂元 晴香(聖路加国際大学大学院公衆衛生学研究科)

◆シンポジウム 47

10月30日(木) 13:00~14:30 第6会場(908)

健康危機管理の研究展開：備え・緊急対応・避難生活支援

座長：今中 雄一（京都大学 大学院医学研究科 ヘルスセキュリティセンター 健康危機管理システム学分野／社会健康医学系専攻 医療経済学分野）

茅野 龍馬（WHO 健康開発総合研究センター）

演者：平均寿命と災害リスク：レジリエント社会構築のための研究最前線

江川 新一（東北大学 災害医療国際協力学分野）

看護研究と健康・災害・健康危機管理の交差

神原 咲子（神戸市看護大学）

茅野 龍馬（WHO 健康開発総合研究センター）

災害救護活動における学術と実践の連携

丸山 嘉一（日本赤十字看護大学附属災害救護研究所）

◆シンポジウム 48

10月30日(木) 16:00~17:30 第6会場(908)

性別役割分業規範が健康にどのような影響を与えているのか —ジェンダーの健康影響

座長：本庄かおり（大阪医科薬科大学）

大西真由美（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科）

演者：日本社会における社会的性差（ジェンダー）と性別役割分業規範

本庄かおり（大阪医科薬科大学）

地域のジェンダー規範が高齢者の心の健康に及ぼす影響

金森万里子（京都大学 人と社会の未来研究院）

女性に求められる家庭内での役割と健康の関連

鈴木 有佳（慶應義塾大学医学部医療政策・管理学教室）

父親の産後うつ予防と父親の“家庭進出”の支援

竹原 健二（国立成育医療研究センター研究所政策科学研究部）

◆シンポジウム 49

10月30日(木) 8:40~10:10 第7会場(映像ホール)

健康危機管理人材の卒前教育における保健師・看護師・医師・福祉職の相互理解

座長：中瀬 克己（吉備国際大学）

神原 咲子（神戸市看護大学）

演者：災害看護教育の変遷とコンピテンシーにおける多職種相互理解

神原 咲子（神戸市看護大学）

防災・減災における保健師の役割及び多職種相互理解に関する卒前教育

畠山 典子（国立保健医療科学院 健康危機管理研究部）

多機関連携に着目した健康危機管理人材の卒前教育での相互理解

久保 達彦（広島大学 大学院医系科学研究科 公衆衛生学）

健康危機管理と社会福祉専門職、卒前教育と多職種相互理解の必要性

北川 慶子（佐賀大学）

◆シンポジウム 50

10月30日(木) 10:40~12:10 第7会場(映像ホール)

モニタリングレポート委員会による「賛否の分かれる公衆衛生対策に関するディベート」

座長：尾崎 米厚（鳥取大学）

郡山 千早（鹿児島大学）

演者：医療従事者の情報発信の規制について：賛成、反対の立場から

高橋美保子（埼玉医科大学医学部社会医学）

弓屋 結（広島大学 大学院医系科学研究科 公衆衛生学）

透析治療における保険診療と同等の自己負担について：賛成、反対の立場から

横川 博英（順天堂大学医学部総合診療科学講座）

吉田 都美（筑波大学医学医療系）

◆シンポジウム 51

10月30日(木) 15:00~16:30 第7会場(映像ホール)

第4期から導入されたアウトカム評価の達成に効果的な特定保健指導法のエビデンス

座長：月野木ルミ（東京科学大学保健衛生学研究科 公衆衛生看護学分野）

岡村 智教（慶應義塾大学医学部 衛生学公衆衛生学）

演者：第4期特定健康診査・特定保健指導の概要と現状

後藤 友美（厚生労働省健康・生活衛生局健康課保健指導室）

特定保健指導のアウトカム評価達成と対象者特性・生活習慣改善目標の同定：全国健康保険協会データの解析

安齋 達彦（東京科学大学 総合研究院 M&D データ科学センター 生物統計学分野）

保健師・管理栄養士における第4期特定保健指導のアウトカム評価達成に効果的な保健指導法の検討

坂口 景子（淑徳大学看護栄養学部）

指定発言者：渡井いずみ（浜松医科大学 医学部看護学科 地域看護学講座）

◆シンポジウム 52

10月31日(金) 8:50~10:20 第1会場(中ホール)

地域・職域における新たな高血圧対策：日本高血圧学会からの提案

座長：岡村 智教（慶應義塾大学衛生学公衆衛生学）

武見ゆかり（女子栄養大学）

演者：『『血圧朝活！』全国キャンペーンの提案』

荻尾 七臣（自治医科大学内科学講座循環器内科学部門）

新しい高血圧ガイドライン（JSH2025）の改訂のポイント

大屋 祐輔（沖縄県北部医療財団）

尿ナトカリ比の活用の提案：コンセンサスステートメント

三浦 克之（滋賀医科大学）

「高血圧ゼロのまち」へのお誘い

大石 充（鹿児島大学 心臓血管・高血圧内科学）

◆シンポジウム 53

10月31日(金) 10:30~12:00 第1会場(中ホール)

複数災害に備えたフェーズフリーの広域災害対応

- 座長：奥田 博子（国立保健医療科学院）
大森 純子（聖路加国際大学）
演者：静岡県における現在までの防災対策の取組について
岩田 孝仁（静岡大学・防災総合センター）
静岡県における現在の防災対策について
油井 里美（静岡県）
我が国における火山噴火災害対策等の取組について
五十嵐洋輔（内閣府（防災担当））
災害時の被災者の健康支援活動の到達点と課題
高鳥毛敏雄（関西大学社会安全学部・社会安全研究科）

◆シンポジウム 54

10月31日(金) 13:40~15:10 第1会場(中ホール)

公的ビッグデータの現状とこれから

- 座長：今村 知明（奈良県立医科大学）
明神 大也（浜松医科大学）
演者：NDBにおける提供の迅速化や項目拡大など近年の取り組みと展望
小西 孝明（国立がん研究センターがん対策研究所医療政策部）
介護DBの意義—治し支える医療のために
田宮菜奈子（筑波大学 医学医療系 ヘルスサービスリサーチ分野）
指定難病患者データベース・小児慢性特定疾病データベース利用申請の実際と期待される新たな知見
森 由希子（京都大学医学部附属病院 医療情報企画部）
医療等情報の二次利用に向けた政府の取組
木下 栄作（厚生労働省医政局医療情報担当参事官室）

◆シンポジウム 55

10月31日(金) 15:20~16:50 第1会場(中ホール)

EBPMに寄与するエビデンスづくり—日本老年学的評価研究（JAGES）25年の歩みと教訓

- 座長：近藤 克則（千葉大学）
ローゼンバーグ恵美（世界保健機関(WHO)・健康開発総合研究センター(神戸センター)）
演者：見えづらいことの「見える化」への限りなき挑戦
ローゼンバーグ恵美（世界保健機関健康開発総合研究センター（WHO 神戸センター））
国の介護予防施策の変遷と自治体支援の重要性
長嶺由衣子（厚生労働省 前・老健局老人保健課（現・医政局医療情報担当参事官室））
ヘルスプロモーションを広げる多様な健康の社会的決定要因の実証
相田 潤（東京科学大学 大学院医歯学総合研究科 歯科公衆衛生学分野）
介護予防分野でのPFS/SIBを活用した産学共創研究の可能性
斉藤 雅茂（日本福祉大学）

◆シンポジウム 56

10月31日(金) 8:30~10:00 第2会場(交流ホール)

日本入国前結核健診の実際と今後の展望～ベトナムでの健診医療機関の視察を踏まえて～

座長：前田 和成(山口県健康福祉部健康増進課)

李 祥任((公財)結核予防会結核研究所・臨床疫学部、入国前結核スクリーニング精度管理センター)

演者：入国前結核スクリーニング導入について

亀谷 航平(厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 感染症対策課 課長補佐)

日本入国前結核健診開始後の国内における在日外国人結核患者対応の課題

大角 晃弘((公財)結核予防会結核研究所 臨床疫学部 入国前結核スクリーニング精度管理センター)

東京都の結核～外国人結核登録の現状から～

長嶺 路子(東京都板橋区保健所)

ベトナムにおける結核対策と結核健診医療機関を視察して

須藤 章(兵庫県伊丹健康福祉事務所)

◆シンポジウム 57

10月31日(金) 10:10~11:40 第2会場(交流ホール)

JSPH、JSTB 学会共同企画シンポジウム：飛び出せ日本—途上国の公衆衛生と結核対策

座長：前田 秀雄(公益財団法人結核予防会)

長嶺 路子(板橋区保健所)

演者：結核対策をめぐるグローバルスタンダードとのギャップ—駆け出し感染症医が各国のフィールドで学んだこと—

永田 由佳(結核予防会・結核研究所)

ウズベキスタンで考えたこと

井上 守江(荒川区保健所健康推進課保健相談担当)

国際保健のキャリアパス～これから海外の現場に出たい人を後押しするためには

町田 宗仁(国立保健医療科学院)

私と感染症の歴史—WHOでの経験を通して

尾身 茂(公益財団法人結核予防会)

指定発言者：小野崎郁史(公益財団法人結核予防会)

◆シンポジウム 58

10月31日(金) 13:20~14:50 第2会場(交流ホール)

がん生存率の国際共同研究から考える日本の現状とこれからのがん対策、がん医療

座長：松田 智大(国立がん研究センターがん対策研究所 がん登録センター)

大木いずみ(埼玉県立大学 健康開発学科 健康情報学専攻)

演者：がん生存率の国際共同研究 CONCORD-3 Study の概要とがん登録データを用いた国際共同研究の今後の課題

杉山 裕美(放射線影響研究所疫学部)

日本における膵臓がんと肝臓がんの純生存率の推移と国際連携への示唆

西尾麻里沙(国立がん研究センター がん対策研究所予防研究部)

日本における女性に特有のがんの純生存率の推移とがん対策への示唆

渡邊 要(神奈川県立がんセンター臨床研究所 がん予防・情報学部)

小児がん生存率の国際比較から考える日本の小児がん医療における今後の課題

中田 佳世(大阪国際がんセンター がん対策センター 政策情報部)

指定発言者：西野 善一(日本がん登録協議会(金沢医科大学医学部公衆衛生学))

◆シンポジウム 59

10月31日(金) 15:00~16:30 第2会場(交流ホール)

小児の睡眠 2025 (睡眠・休養に関する委員会企画)

座長：谷川 武(順天堂大学大学院医学研究科公衆衛生学)
兼板 佳孝(日本大学医学部社会医学系公衆衛生学)
演者：乳幼児・学童期の睡眠: 将来の公衆衛生のために
志村 哲祥(東京医科大学睡眠学講座)
思春期における睡眠と休養に関する疫学研究
大塚雄一郎(日本大学医学部社会医学系公衆衛生学分野)
小児の睡眠啓発の歴史と展望
星野 恭子(昌仁醫修会 瀬川記念小児神経学クリニック)
PVT を用いた小児のスリープヘルスの可視化
植田 結人(順天堂大学医学部衛生学・公衆衛生学講座)

◆シンポジウム 60

10月31日(金) 9:20~10:50 第3会場(会議ホール)

エビデンスに基づく介護保険における保険者機能強化の推進(国立保健医療科学院企画)

座長：大冢賀政昭(国立保健医療科学院)
森山 葉子(国立保健医療科学院)
演者：介護保険における保険者機能の特徴と評価
筒井 孝子(公立大学法人埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科・研究開発センター)
保険者機能強化の推進に求められる自治体職員の体制や取り組み—研修の企画・運営経験を通して—
大冢賀政昭(国立保健医療科学院医療・福祉サービス研究部)
保険者機能強化にむけたロジックモデルとデータ活用—実効的なPDCAサイクルによる事業展開の推進—
松本 佳子(一般財団法人医療経済研究・社会保険福祉協会 医療経済研究機構)
都道府県による介護保険者機能強化に向けた計画評価等にかかる市町村支援の実践
小林 志伸(長野県健康福祉部健康福祉政策課)

◆シンポジウム 61

10月31日(金) 11:00~12:30 第3会場(会議ホール)

公衆衛生と倫理・公衆衛生の倫理：はじめの一步とこれからの歩みのために

座長：井上 悠輔(京都大学)
井上まり子(帝京大学)
演者：公衆衛生と倫理の接点
中澤 栄輔(東京大学)
公衆衛生と倫理のパースペクティブ
井上 悠輔(京都大学・大学院医学研究科・医療倫理学分野)
公衆衛生と倫理をめぐる教育と課題
井上まり子(帝京大学大学院公衆衛生学研究科)
指定発言者：長谷川 学(厚生労働省)

◆シンポジウム 62

10月31日(金) 14:10~15:40 第3会場(会議ホール)

日本の健康危機管理の現状と展望～国立健康危機管理研究機構(JIHS)の創立にあたって～

- 座長：藤田 利枝(全国保健所長会)
磯 博康(国立健康危機管理研究機構 グローバルヘルス政策研究センター長)
- 演者：厚生労働省における感染症危機管理の動向
鷺見 学(厚生労働省)
内閣感染症危機管理統括庁設立の経緯とこれから
眞鍋 馨(内閣感染症危機管理統括庁 審議官)
地方自治体における取り組みと今後に向けて(災害時や感染症等の対応への支援の期待と共働)
家保 英隆(全国衛生部長会/高知県庁)
国立健康危機管理研究機構(JIHS)での取り組み
國土 典宏(国立健康危機管理研究機構)
- 指定発言者：藤田 利枝(全国保健所長会)

◆シンポジウム 63

10月31日(金) 9:00~10:30 第4会場(1001-2)

健康日本21(第三次)と地域・職域連携推進 ～最新情報と今後の方向性～

- 座長：都筑 千景(大阪公立大学大学院)
藤本 優子(九州看護福祉大学)
- 演者：健康日本21(第三次)と地域・職域連携～活動の進展と課題
都筑 千景(大阪公立大学大学院看護学研究科)
地域・職域連携のための健康課題分析～全国二次医療圏別主要死因別 SMR
横山 徹爾(国立保健医療科学院生涯健康研究部)
市区町村における地域・職域連携推進活動の実態
渡井いずみ(浜松医科大学)
地域・職域連携推進事業における ICT 活用の実態とチェックリストの開発
尾崎伊都子(名古屋市立大学大学院看護学研究科)

◆シンポジウム 64

10月31日(金) 10:40~12:10 第4会場(1001-2)

高齢期就労の可能性を考える

- 座長：村山 洋史(東京都健康長寿医療センター研究所)
渡辺修一郎(桜美林大学)
- 演者：高齢期就労の政策的意義と健康影響
野藤 悠(東京都健康長寿医療センター研究所)
シルバー人材センターの健康政策面への貢献
石橋 智昭(公益財団法人ダイヤ高齢社会研究財団)
高齢者がいつまでも活躍できるテクノロジーを活用した就労環境の創出ーロボットを活用した遠隔就労ー
須藤 智(静岡大学 グローバル共創科学部)
高齢者・軽度認知障害者の就労的活動の作業分析を行なって
小川 敬之(京都橘大学)
- 指定発言者：藤原 佳典(東京都健康長寿医療センター研究所)

◆シンポジウム 65

10月31日(金) 13:40~15:10 第4会場(1001-2)

地域包括ケアシステム構築のための多職種連携～薬剤師×地域をつなぐ協働の実践～

座長：阿部 真也(株式会社ツルハ 調剤運営本部 薬事教育部)

戸張 裕子(東京薬科大学薬学部)

演者：地域包括ケアシステムへの薬剤師の関わりと多職種連携

新井 健央(静岡県健康福祉部生活衛生局薬事課)

地域医療における薬剤師の役割とオンライン服薬指導の可能性

尾関佳代子(愛知学院大学 薬学部 実践薬学講座)

ドラッグストア併設薬局における患者への栄養指導と薬剤師連携の実例

水野 優(株式会社 杏林堂薬局)

地域住民の健康支援のための多職種連携を中心とした薬局機能強化の実践

渡邊 慶剛(株式会社ライフ 豊臣調剤薬局)

◆シンポジウム 66

10月31日(金) 15:20~16:50 第4会場(1001-2)

多角的アプローチで臨むフレイル予防

座長：藤原 佳典(東京都健康長寿医療センター研究所 東京都介護予防・フレイル予防推進支援センター)

森田 明美(鳥取大学医学部 社会医学講座 健康政策医学分野)

演者：地域でのフレイルの現状と予防対策の問題

天野 宏紀(鳥取大学医学部社会医学講座健康政策医学分野)

栄養・食生活からのアプローチ

中村美詠子(国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所栄養疫学・政策研究センター)

フレイルとロコモの実態と予後：地域住民コホートROAD スタディより

吉村 典子(東京大学医学部附属病院 22世紀医療センター ロコモ予防学講座)

社会的側面からみたフレイル予防のアプローチ

藤原 佳典(東京都健康長寿医療センター研究所)

◆シンポジウム 67

10月31日(金) 9:10~10:40 第5会場(1001-1)

5歳児健診事業化の公衆衛生学的検討：モニタリング・レポート委員会分野横断企画

座長：北野 尚美(和歌山県立医科大学)

鈴木 孝太(愛知医科大学)

演者：ADHD 早期発見の重要性: Disruptive Behavior Disorder 破壊的行動障害マーチとの関連から

吉益 光一(神戸女学院大学心理学部心理学科)

発達が気になる子どもと家庭を地域でみるために、どのようなしくみが必要か

福永 一郎(高知県健康政策部)

発達が気になる子どもと家族を地域で支えるー ESSENCE チームによる地域支援ー

野々宮京子(高知県立療育福祉センター)

こどもの成長発達を保障する地域システムづくり：保健と福祉・教育の連携・協働強化を具現化した5歳児健診

北野 尚美(和歌山県立医科大学 医学部/健康管理センター)

指定発言者：小倉加恵子(鳥取県福祉保健部/子ども家庭部、倉吉保健所)

中島 正夫(相山女学園大学)

◆シンポジウム 68

10月31日(金) 10:50~12:20 第5会場(1001-1)

保健行政が地域と協働し進めるプレコンセプションケア～母子・思春期保健、感染症対策等を活用した事例～

座長：中澤 智（神奈川県横浜市 泉区こども家庭支援課）
児玉 知子（国立保健医療科学院）
演者：保健行政・学校・地域と協働し進めてきたプレコンセプションケアの実践
渡會 睦子（東京医療保健大学 医療保健学部）
乳幼児期から行う性教育とプレコンセプションケア
佐藤沙也果（仙台市健康福祉局保険高齢部介護事業支援課（仙台市泉区保健福祉センター管理課））
嬰兒殺事例を発端にした「生きる力を育む生（性）教育」を用いたプレコンセプションケア
松尾まゆら（須崎市役所 健康推進課）
福島県におけるプレコンセプションケアの取り組みについて
本多つよし（いわき市医療センター）

◆シンポジウム 69

10月31日(金) 14:10~15:40 第5会場(1001-1)

エビデンスに基づくメンタルヘルスと健康経営の推進：認知行動療法アプリの社会実装

座長：中山 健夫（京都大学大学院）
演者：健康経営と産学連携によるヘルスケアサービス開発の推進
佐藤 大輔（経済産業省）
レジリエンスは基本的人権だ：スマートフォン認知行動療法がもたらす世界
古川 壽亮（京都大学 成長戦略本部）
働く人々の健康と健康経営をつなぐ：PHRの可能性
野本 有香（株式会社JMDC）

◆シンポジウム 70

10月31日(金) 8:50~10:20 第6会場(908)

グローバルレベルにおける保健医療サービス・カバレッジ指標の今後の展望と課題

座長：大澤 絵里（国立保健医療科学院）
五十嵐久美子（国立保健医療科学院）
演者：ユニバーサル・ヘルス・カバレッジの実現に向けた日本の貢献
井筒 将斗（厚生労働省大臣官房国際課）
既存のUHCサービスカバレッジインデックスの傾向とその課題点の分析
中西 康裕（国立保健医療科学院 医療・福祉サービス研究部）
UHC指標と口腔保健指標との統合に関する国際的動向
三浦 宏子（北海道医療大学歯学部保健衛生学分野）
気候変動対応とHTAで築く持続可能なUHC
坂元 晴香（聖路加国際大学）

◆シンポジウム 71

10月31日(金) 10:30~12:00 第6会場(908)

社会医学系専門医制度をいかに医療制度に組み込むか？

座長：和田 裕雄（社会医学系専門医協会理事・順天堂大学）

演者：

松本 春樹（文部科学省 高等教育局医学教育課 企画官）

地域医療体制確保の観点から考える

西嶋 康浩（厚生労働省医政局地域医療計画課）

健康危機管理の視点からの社会医学領域の医師の確保・育成の可能性について

荒木 裕人（厚生労働省厚生科学課）

地域保健における社会医学領域の医師の確保・育成の課題

入江ふじこ（茨城県保健医療部）

指定発言者：今中 雄一（社会医学系専門医協会理事長・京都大学）

◆シンポジウム 72

10月31日(金) 13:00~14:30 第6会場(908)

短期集中予防サービス（通所型サービスC）の効果と普及促進にむけての提言

座長：斉藤 雅茂（日本福祉大学）

演者：サービス・活動Cへの期待と全国普及に向けた課題

齋藤 陽子（厚生労働省老健局老人保健課）

通所型サービスCを軸とした自立支援に資する地域づくり

佐藤 孝臣（株式会社アイトラック）

大分県竹田市における通所型サービスCを軸とした入口・出口戦略～自立支援に資する地域づくり～

中里 裕美（竹田市役所 保険健康課）

通所型サービスCと介護給付費適正化の関連—3年間の追跡研究より—

渡邊 良太（愛知淑徳大学 健康医療科学部）

◆シンポジウム 73

10月31日(金) 14:40~16:10 第6会場(908)

人獣共通感染症、輸入感染症について考える（モニタリングレポート委員会感染症等グループ報告）

座長：城所 敏英（モニタリングレポート委員会感染症グループ）

伊東 則彦（北海道 名寄保健所（兼）紋別保健所）

演者：外国生まれ結核患者の疫学情報：2025年結核登録者情報調査年報から

大角 晃弘（(公財)結核予防会結核研究所 臨床疫学部 入国前結核スクリーニング精度管理センター）

北海道のエキノコックス対策と最近の話題

孝口 裕一（北海道立衛生研究所感染症部医動物グループ）

エゾウイルス感染症と様々な新興ダニ媒介性ブニヤウイルス感染症について

松野 啓太（北海道大学 人獣共通感染症国際共同研究所）

指定発言者：緒方 剛（茨城県潮来保健所）

ファシリテーター：中村 宏（中村脳神経内科クリニック）

中里 栄介（佐賀県 佐賀中部保健所）

◆シンポジウム 74

10月31日(金) 10:50~12:20 第7会場(映像ホール)

食環境づくりの推進を通じた減塩の取組がもたらす公衆衛生学的・医療経済学的効果

座長：三浦 克之(滋賀医科大学)

杉山 雄大(国立健康危機管理研究機構)

演者：食環境づくりの推進を通じた減塩の取組がもたらす公衆衛生学的・医療経済学的効果

池田 奈由(国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 栄養疫学・政策研究センター)

事業者向け減塩ガイド作成に向けて：スコアリングレビュー

檜野いく子(甲子園大学 栄養学部・栄養学科)

食品関連事業者の減塩目標設定と取組に関するレビューと事業者向け支援ガイドの作成

山口 美輪(立命館大学 食マネジメント学部)

減塩の公衆衛生学的・医療経済学的効果に関する都道府県版シミュレーションモデル

西 信雄(聖路加国際大学大学院公衆衛生学研究科)

◆シンポジウム 75

10月31日(金) 13:10~14:40 第7会場(映像ホール)

全国自治体の有効的な自死対策の取り組み事例

座長：竹島 正(大正大学地域構想研究所)

佐々木那津(東京大学大学院医学系研究科精神保健学分野)

演者：足立区こころといのちの相談支援事業 ～これまでの取組みと今後の展望～

馬場 優子(足立区衛生部)

川崎市の自殺対策について

塚田 和広(川崎市役所)

学校コミュニティへの自殺対策

二宮 貴至(浜松市精神保健福祉センター)

指定発言者：小出 直史(大阪大学感染症総合教育研究拠点(CiDER) 科学情報・公共政策部門 行動経済学ユニット)

◆シンポジウム 76

10月31日(金) 14:50~16:20 第7会場(映像ホール)

精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの展望～ひきこもり・自殺・依存症対策から

座長：辻本 哲士(滋賀県立精神保健福祉センター)

伊東千絵子(奈良県精神保健福祉センター)

演者：「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム(にも包括)」の理念と体制構築に向けた取り組みについて

伊東千絵子(奈良県精神保健福祉センター)

ひきこもり支援からみた「にも包括」～統合失調症モデルを見直す。理解・資源なき『自律』に意味はあるか～

原田 豊(鳥取県立精神保健福祉センター)

自殺ハイリスク者に対する包括的支援について

二宮 貴至(浜松市精神保健福祉センター)

精神障害にも対応した地域包括ケアシステム(依存症：特に薬物依存症に関連して)

藤城 聡(愛知県精神保健福祉センター)

指定発言者：辻本 哲士(滋賀県立精神保健福祉センター)

◆オンデマンド講演 1

死因究明の情報を公衆衛生に活かす

座長：竹之内直人（（医）順風会健診センター）

演者：死因究明の情報を公衆衛生に活かす：高温環境下死亡、浴槽内死亡を例として

吉田 謙一（大阪府監察医事務所）

指定発言者：四宮 博人（愛媛県立衛生環境研究所）

◆オンデマンドシンポジウム 1

当事者と共につくる共創ウェルビーイング：支え合うコミュニティ・エンパワメント

座長：安梅 勅江（筑波大学）

演者：共創ウェルビーイング尺度開発と拠点づくりへの実装

松本 宗賢（令和健康科学大学看護学部）

高齢者運動支援と地域共創ウェルビーイング

木下 弘（飛鳥村役場）

住民と行政が共につくる心豊かで持続可能な地域コミュニティ

渡邊多恵子（淑徳大学）

インクルーシブ保育実践と共創ウェルビーイング

新山 妙子（社会福祉法人路交館）

◆オンデマンドシンポジウム 2

疫学研究から考える災害後の自殺対策のグッド・プラクティスとは？

座長：前田 正治（福島県精神保健福祉センター）

大類 真嗣（東北大学災害科学国際研究所災害公衆衛生学分野）

演者：「孤立」とうつ病症状との関連から見た被災地での「孤立」の対策

事崎 由佳（岩手医科大学医学部衛生学公衆衛生学講座）

原発事故避難指示区域住民における自殺発生率と関連要因：福島県「県民健康調査」

竹林 由武（福島県立医科大学医学部健康リスクコミュニケーション学講座）

被災者の自殺死亡者のリスクの検討と宮城県沿岸部の自殺死亡率の推移から見たアウトリーチの効果

大類 真嗣（東北大学災害科学国際研究所災害公衆衛生学分野）

福島被災者に対する自殺予防の試み：アルコール問題に焦点を当てたポピュレーション・アプローチ

前田 正治（福島県精神保健福祉センター）

◆オンデマンドシンポジウム 3

日本の HPV ワクチン接種状況と男性接種の効果についての多角的検証

座長：片山佳代子（群馬大学／神奈川県立がんセンター臨床研究所）

金村 政輝（宮城県立がんセンター研究所）

演者：増加する中咽頭がん-HPV ワクチンの男性接種に期待すること-

川北 大介（名古屋市立大学大学院耳鼻咽喉・頭頸部外科）

HPV ワクチン男子定期接種の効果予測と費用対効果の検証

池田さやか（大阪大学）

数理的側面から考える HPV ワクチン接種の男性接種の費用対効果

阪口 昌彦（高知大学）

HPV ワクチンの最新の接種状況と期待される効果

八木 麻未（和歌山県立医科大学）

指定発言者：上田 豊（大阪大学大学院医学系研究科 産科婦人科学教室）

◆オンデマンドシンポジウム 4

アウトドア・ヘルスサイエンス —屋外時間と健康のバランスを考える—

座長：西脇 祐司（東邦大学医学部社会医学講座衛生学分野）

川崎 良（大阪大学医学部公衆衛生学）

演者：屋外時間の疫学研究

西脇 祐司（東邦大学医学部社会医学講座衛生学分野）

屋外時間と眼科疾患

羽入田明子（慶應義塾大学医学部眼科学教室）

若者の朝の起床困難（起立性調節障害・睡眠相後退症候群）への視交叉上核を介した新規の薬物治療

神林 崇（筑波大学国際統合睡眠医科学研究機構）

Smartphone を用いた屋外・屋内判定アプリの開発

衛藤 憲人（東海大学工学部）

◆オンデマンドシンポジウム 5

全国の行政保健師が GIS を活用できる未来～行政保健師が QGIS に出会った～

座長：堀池 諒（奈良県立医科大学医学部看護学科）

演者：NHAMs（ニャムズ）作成への道～新システムを生んだ令和元年東日本台風から学んだ教訓～

飛田 暢祐（埼玉県熊谷保健所）

災害対応力強化を目指した GIS 活用の試み：葛飾区における IP 無線設置先の可視化

吉田 佳世（葛飾区健康部新小岩保健センター）

保健活動における GIS の活用に向けて～保健師人材育成を担当する立場から～

瀧口 知津（奈良県福祉保険部医療政策局健康推進課）

GIS と新任保健師～出会いとこれから～

松本 若菜（大阪府堺市東区役所東保健福祉総合センター東保健センター）

◆オンデマンドシンポジウム 6

交通と健康：エビデンスに基づく政策

座長：富尾 淳（国立保健医療科学院）

市川 政雄（筑波大学）

演者：交通と健康の概説

稲田 晴彦（東京大学医学系研究科公衆衛生学分野）

高齢運転者の交通安全政策と生活の質

小菅 英恵（（公財）交通事故総合分析センター）

アメリカにおける 10 代の致命的交通事故と携帯電話使用法

朱 墨涛（Nationwide Children's Hospital, USA）

◆オンデマンドシンポジウム 7

災害時に備える身体活動・運動を中心とした健康づくり、地域づくり

座長：篠田 邦彦（新潟大学名誉教授／身体運動研究会篠田塾）

演者：身体活動・運動を推進する環境整備：防災体力に着目して

菊池 宏幸（東京医科大学公衆衛生学分野）

災害環境と運動指導—被災地環境を想定した運動指導—

篠田 邦彦（新潟大学名誉教授／身体運動研究会篠田塾）

自治体における高齢者支援制度を活用した健康づくり—東北地域の例を中心に—

杉村 嘉邦（弘前大学大学院医学研究科社会医学講座／（株）現代けんこう出版）

健康成人におけるデジタル技術・デバイスを用いた身体活動・座位行動・体重への効果

野村 恭子（秋田大学医学部衛生学公衆衛生学）

◆オンデマンドシンポジウム 8

地域のソーシャルキャピタル醸成推進のまちづくり

座長：眞崎 直子（西南女学院大学）

田中 貴子（聖マリア学院大学）

演者：サロン夢あじなの 10 年の取り組みとこれから

松井美佐子（サロン夢あじな）

地域におけるソーシャルキャピタル醸成推進のために世代を超えた取り組みの経緯

眞崎 直子（西南女学院大学）

住民中心型の地域づくりの後方支援—メンタルヘルスの観点から—

竹島 正（大正大学地域構想研究所）

◆オンデマンドシンポジウム 9

自然と歩いて暮らせる健幸まちづくりにおける公共交通政策の重要性

座長：大久保一郎（茅ヶ崎市保健所）

久野 譜也（筑波大学大学院人間総合科学学術院／内閣府 SIP プログラムディレクター）

演者：人が自然と歩いてしまう環境とは

塚尾 晶子（つくばウエルネスリサーチ）

高齢化の進行・高止まりが見込まれる今後における多摩市の健康まちづくり～外出促進と移動手手段の観点から～

阿部 裕行（東京都多摩市長）

なぜ、公共交通政策が健幸まちづくりの推進に必要なのか

谷口 綾子（筑波大学）

時間消費機能を持つモビリティハブはコミュニティの再生に貢献する

安藤 章（日建設計総合研究所）

◆オンデマンドシンポジウム 10

女性における健康課題の解決策を考える

—なぜ運動・スポーツが女性・健康無関心層対策の一つになるのか—

- 座長：大澤 絵里（国立保健医療科学院 公衆衛生政策研究部）
久野 譜也（筑波大学大学院 人間総合科学学術院／内閣府 SIP プログラムディレクター）
- 演者：都市施策と健康施策を融合したスマートウエルネスシティ推進プラン
菅原 文仁（埼玉県戸田市市長）
女性の Well-being 向上に向けた運動療法の提案 一薬に頼らない究極の予防医療—
北出 真理（順天堂大学産婦人科学講座）
女性を核とした Well-being 経営と健幸との関係
塚尾 晶子（つくばウエルネスリサーチ）
女性の運動・スポーツ実施の現状と今後の方向性
中村 宇一（スポーツ庁健康スポーツ課）

◆オンデマンドシンポジウム 11

地域共生社会・地域包括ケアの取組報告と課題について（MR 委員会障がい・難病 G）

- 座長：谷掛 千里（高槻市健康福祉部保健所）
大冢賀政昭（国立保健医療科学院医療・福祉サービス研究部）
- 演者：地域包括ケア、地域共生社会の経過について
鈴木 仁一（前相模原市保健所）
長野県内保健福祉事務所による医療的ケア児支援に関する取組
長瀬 有紀（長野県松本保健福祉事務所（兼）大町保健福祉事務所）
インフォーマルな難病支援活動の意義—静岡難病ケア市民ネットワークの活動を通して見えること—
石垣 泰則（特定非営利活動法人 静岡難病ケア市民ネットワーク／コーラルクリニック）
誰もが関わるメンタルヘルス支援のあり方—精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築推進事業を通じて—
内野 敬（東邦大学医学部 社会実装精神医学講座／同 精神神経医学講座）
- 指定発言者：亀井 智泉（長野県医療的ケア児等支援センター）

◆オンデマンドシンポジウム 12

肺がん検診の再評価

- 座長：濱島ちさと（帝京大学）
中山 富雄（国立がん研究センター）
- 演者：肺がん罹患率・死亡率とハイリスク者の推移
細野 覚代（国立がん研究センターがん対策研究所 検診研究部）
肺がん検診の再評価：胸部 X 線検診のエビデンス
濱島ちさと（帝京大学）
低線量 CT 検診のエビデンス
寺澤 晃彦（藤田医科大学医学部救急医学・総合内科学講座）
低線量 CT 肺がん検診導入への実務的課題
中山 富雄（国立がん研究センターがん対策研究所検診研究部）

◆オンデマンドシンポジウム 13

新生児訪問指導と乳児家庭全戸訪問事業の質の保証と標準化に向けた課題と展望

座長：吉岡 京子（東京大学大学院医学系研究科健康科学・看護学専攻地域看護学・公衆衛生看護学分野）
帯包エリカ（国立成育医療研究センター 社会医学研究部）

演者：妊娠期の関係性づくりと効果的な新生児訪問・乳児家庭全戸訪問を考える
佐藤 拓代（公益社団法人母子保健推進会議）

公共政策から見る事業の質保証

真山 達志（同志社大学）

母子保健におけるリスクアセスメントツール導入の意義と課題

帯包エリカ（国立成育医療研究センター 社会医学研究部）

発育性股関節形成不全の予防・早期発見に関する課題

吉岡 京子（東京大学大学院医学系研究科健康科学・看護学専攻地域看護学・公衆衛生看護学分野）

小規模自治体における人材確保・育成の課題

大柳 玲美（阿久比町役場・保健こども課）

◆オンデマンドシンポジウム 14

医学部学生へのがん予防・検診に関する教育プログラムの実施

座長：津金昌一郎（国際医療福祉大学）

井谷 修（国際医療福祉大学）

演者：医学部公衆衛生学における演習の目的と教育プログラムの全体像

鈴木 知子（国際医療福祉大学 医学部 公衆衛生学）

発がん性評価のプロセスと実際：科学的証拠に基づくがん予防の実践に向けて

津金昌一郎（国際医療福祉大学大学院医学研究科公衆衛生学専攻）

がん検診に関する専門家向け e-learning の紹介

雑賀公美子（佐久総合病院佐久医療センター総合医療情報センター）

e-learning によるがん検診の仕組みの理解と集計データ解析による精度管理の評価の実践

齊藤 英子（国際医療福祉大学三田病院予防医学センター）

◆オンデマンドシンポジウム 15

思春期を支える：ライフコースを通じた健康促進

座長：細澤麻里子（国立健康危機管理研究機構）

馬場 幸子（大阪母子医療センター）

演者：思春期メンタルヘルスのエビデンスに基づく支援

細澤麻里子（国立健康危機管理研究機構 国際医療協力局 グローバルヘルス政策研究センター）

思春期の予期せぬ妊娠と支援体制

馬場 幸子（大阪母子医療センター）

臨床から見える思春期の課題と実践的アプローチ

小橋 孝介（鴨川市立国保病院）

若年層のプレコンセプションケア

前田 恵理（北海道大学大学院医学研究院公衆衛生学教室）

◆オンデマンドシンポジウム 16

島で生きる、島で支える—公衆衛生の実践知から編み出す離島の健康と医療の未来

座長：鈴木 貴明（沖縄県立南部医療センター・こども医療センター）
演者：小規模離島における母子、その家族の周産期ウェルビーイングとは
鈴木 和音（琉球大学大学院保健学研究科 国際地域保健学教室）
地域における外科医療のあり方についての考察—Rural Surgery と Global Surgery
浅野 志麻（沖縄県立宮古病院 外科）
離島で迎える人生の最期—屋久島における「Good Death（良い死）」を考える
杉下 智彦（屋久島尾之間診療所）
離島における眼科遠隔診療の可能性と公衆衛生的意義
西村 裕樹（株式会社 OUI）
ファシリテーター：鈴木 貴明（沖縄県立南部医療センター・こども医療センター附属久高診療所）
中山慎太郎（株式会社 OUI）

◆オンデマンドシンポジウム 17

多様化する通いの場：地域を元気にする戦略的展開とその支援

座長：岸 恵美子（東京医療保健大学・東が丘看護学部）
陣内 裕成（日本医科大学・医学部）
演者：多様な通いの場の概念整理—活動の主目的によるタイプ分類の視点から—
植田 拓也（東京都健康長寿医療センター研究所 東京都介護予防・フレイル予防推進支援センター）
多様な通いの場の立ち上げ・継続展開プロセスにおける行政に対する支援ニーズ—タイプ別の視点から—
田中 元基（淑徳大学人文学部）
多様な通いの場の担い手発掘戦略—タイプ別の担い手特性から—
中本 五鈴（東京都健康長寿医療センター研究所・東京都介護予防・フレイル予防推進支援センター）
多様な通いの場の支援の実践
三澤 未佳（都留市役所 福祉保健部 長寿介護課）

◆オンデマンドシンポジウム 18

理学療法士・作業療法士による働く世代の健康課題への取り組み

座長：松本 良二（八千代リハビリテーション病院）
香山 明美（東北文化学園大学、日本作業療法士協会）
演者：作業分析に基づく職域支援の実践とその効果 —理学療法士の新たな役割を探る—
三戸 洋（一般社団法人 山口県理学療法士会）
地域と職域を繋ぐ！茨城県作業療法士会による健康課題への挑戦
藤田 夕子（茨城県作業療法士会）
静岡県理学療法士会における働く世代への健康づくりの取り組み
小林 敦郎（静岡県理学療法士会）
保健師の立場から理学療法士・作業療法士と連携することの有効性
橋本美弥子（枚方市保健所）

◆オンデマンドシンポジウム 19

がん登録情報を利用した感度・特異度の算出から分かったがん検診の課題とその克服

座長：雑賀公美子（佐久総合病院佐久医療センター）

田中 里奈（弘前大学大学院医学研究科）

演者：がん登録情報を利用した対策型検診の概要と研究班の取り組み

松坂 方士（弘前大学大学院医学研究科医学医療情報学講座）

市町村が主体となった対策型検診の精度管理と今後の展望 宮城県の事例

金村 政輝（宮城県立がんセンター研究所 がん疫学・予防研究部）

対策型胃内視鏡検診の精度管理におけるがん登録情報の活用に向けて

大岡沙也佳（和歌山市保健所）

がん検診の感度—偽陰性の定義及び測定法による違いとその位置づけ

斎藤 博（青森県立中央病院）

◆オンデマンドシンポジウム 20

自治体のデータヘルス計画におけるポリファーマシー対策の実践方法

座長：福田 吉治（帝京大学大学院公衆衛生学研究科）

演者：行政と薬剤師会の協働により構築した市民に身近なフレイル早期発見・相談体制の地域モデル

中川由紀代（大崎市民生部健康推進課）

薬剤師会と連携した木更津市のポリファーマシー対策

高橋由美子（木更津市）

地域における新しい標準的ポリファーマシー対策

今井 博久（帝京大学大学院公衆衛生学研究科）

◆オンデマンドシンポジウム 21

【取り下げ】

◆オンデマンドシンポジウム 22

高齢者介護を支える人を、支える —介護施設の課題と可能性をひもとく—

座長：當山まゆみ（京都大学大学院医学研究科 社会健康医学系専攻 健康情報学分野）

大浦 智子（国立長寿医療研究センター研究所 老年学・社会科学研究センター 科学的介護推進チーム）

演者：介護現場の安全文化を育む：リスク認知を共有する3年間のリカレント教育プログラム

有久 勝彦（関西福祉科学大学）

介護現場で働き続ける力を育む職場環境とキャリア支援

大浦 智子（国立長寿医療研究センター研究所 老年学・社会科学研究センター 科学的介護推進チーム）

高齢者介護施設における業務改善・生産性向上の課題

當山まゆみ（京都大学大学院医学研究科健康情報学分野）

在宅医療と介護連携領域における評価指標の活用：データを用いた評価を施策提言につなげる

次橋 幸男（奈良県立医科大学 公衆衛生学講座）

指定発言者：中山 健夫（京都大学大学院医学研究科 社会健康医学系専攻 健康情報学分野）

◆オンデマンドシンポジウム 23

地域と共に歩む 15 年：はまかだ運動から見るフェーズフリー支援

- 座長：岩室 紳也（ヘルスプロモーション推進センター）
佐々木亮平（岩手医科大学教養教育センター）
- 演者：地域に根ざした健康増進計画とはまかだ運動
遠藤 綾子（陸前高田市福祉部保健課）
市民協働と対話が生んだ地域の変化 ～はまかだ運動の効果分析～
前川 明宏（岩手県県央保健所）
仮設住宅での支援がつかなく未来 ～はまかだ運動に学ぶ共に生きる支援と介護予防～
高梨 信之（岩手医科大学衛生学公衆衛生学講座）
語りと記録が紡ぐお互い様文化～はまかだ運動の 15 年とこれから
日高 橋子（中京学院大学看護学部）

◆オンデマンドシンポジウム 24

子どもたちの人生を豊かに育むための地域連携 ～こころ・からだ・性の教育～

- 座長：渡會 睦子（東京医療保健大学 医療保健学部・住民とともに活動する保健師の会）
廣末 ゆか（高知学園短期大学・住民とともに活動する保健師の会）
- 演者：今後の児童虐待防止に向けた課題と展望：児童虐待防止関連法や児童相談所の多職種連携の観点から
湯川 慶子（国立保健医療科学院）
横浜市泉区「0 歳から始まる生きる力の土台づくり」～地域連携の取り組み報告～
坂田 純子（横浜市泉区こども家庭支援課）
いわき市「いのちを育む教育」の取り組み
坂本沙知枝（いわき市 こどもみらい部 こども家庭課）
児童養護施設における紙芝居で伝える「生きるための心を伝える教育」の効果
會田 健司（山形学園）

◆オンデマンドシンポジウム 25

電波のモニタリングプロジェクトと効果的なコミュニケーション

- 座長：小島原典子（静岡社会健康医学大学院大学）
多氣 昌生（情報通信研究機構・電磁波研究所）
- 演者：電波ばく露レベルのモニタリング
多氣 昌生（国立研究開発法人情報通信研究機構 電磁波研究所）
子ども・青少年への電波の影響に関する疫学研究：北海道スタディ
田村菜穂美（北海道大学環境健康科学研究教育センター）
電波に関するコミュニケーションの取り組み
山口さち子（国立研究開発法人情報通信研究機構 電磁波研究所 電磁波標準研究センター 電磁環境研究室）
電波のリスクコミュニケーション活動
大久保千代次（一般財団法人電気安全環境研究所 電磁界情報センター）
WHO 国際電磁界プロジェクトの概要と最近の動向
牛山 明（国立保健医療科学院）

◆グループワーク 1

10月28日(火) 13:15~16:15 第8会場(910)

持続可能なユニバーサルヘルスカバレッジと健康の公平性について考えるワークショップ

- 座長：伊藤 ゆり（大阪医科薬科大学 医学部 医療統計学）
市川 衛（武蔵大学 社会学部 メディア社会学科）
轟 浩美（全国がん患者団体連合会）
演者：国民皆保険制度の現状と改革課題（仮）
二木 立（日本福祉大学）
健康の公平性における UHC の果たす役割
伊藤 ゆり（大阪医科薬科大学 医学部 医療統計学）
UHC の持続可能性を検討するためのデータ活用環境（仮）
後藤 温（横浜市立大学 医学部 公衆衛生学）
高額療養費制度上限引き上げに対する患者会のアクション
天野 慎介（全国がん患者団体連合会）
高額療養費自己負担上限引き上げ議論に関するメディアの動向
市川 衛（武蔵大学 社会学部 メディア社会学科）
指定発言：桜井なおみ（全国がん患者団体連合会）
ファシリテーター：伊藤 ゆり（大阪医科薬科大学）
市川 衛（武蔵大学）
天野 慎介（全国がん患者団体連合会）
桜井なおみ（全国がん患者団体連合会）
轟 浩美（全国がん患者団体連合会）
前田 留里（全国がん患者団体連合会）
後藤 温（横浜市立大学）
柿崎真沙子（愛知医科大学）

◆グループワーク 2

10月28日(火) 13:15~16:15 第9会場(904)

急性期の地域の保健医療福祉調整本部での指揮系統の確立と急性期以降の本部の移行 地域保健医療福祉調整体制の確立：急性期から亜急性期にかけて

- 座長：近藤 久禎（国立健康危機管理研究機構危機管理運営局 DMAT 事務局）
ファシリテーター：千島佳也子（国立健康危機管理研究機構危機管理運営局 DMAT 事務局）
是枝 大輔（国立健康危機管理研究機構危機管理運営局 DMAT 事務局）

◆グループワーク 3

10月29日(水) 8:50~10:20 第8会場(910)

中小規模医療機関等のサイバーセキュリティの脆弱さと脅威に対する外部支援

- 座長：久保 秀一（千葉県印旛保健所）
竹内 公一（千葉県松戸保健所）
原田 昌範（山口県立総合医療センター）
演者：サイバーセキュリティの基本と現状
近藤 博史（日本遠隔医療協会）
セキュリティについての情報の活用
長谷川高志（日本遠隔医療協会）
ファシリテーター：大西 浩文（札幌医科大学医学部公衆衛生学講座）
黒鳥 偉作（北海道大学大学院医学研究院・医学院社会医学分野公衆衛生学教室）
真原 仁（鴨川市立国保病院）
相羽 良寿（埼玉県立大学保健医療福祉学部）

◆グループワーク 4

10月29日(水) 13:10~14:40 第8会場(910)

実用的な抽出調査を自ら企画してみよう ~途上国での方法を日本に活用するには~

- 座長：磯 博康（国立健康危機管理研究機構 グローバルヘルス政策研究センター）
蜂矢 正彦（国立健康危機管理研究機構 国際医療協力局）
演者：開発途上国における無作為サンプリング調査の実例と日本への応用の可能性
駒田 謙一（国立健康危機管理研究機構 国際医療協力局）
現実的に考えられる調査方法と回答率を上げるための取り組み~日本における実例~
細澤麻里子（国立健康危機管理研究機構 グローバルヘルス政策研究センター）
ファシリテーター：市村 康典（国立健康危機管理研究機構 国際医療協力局）
本田 真梨（国立健康危機管理研究機構 国際医療協力局）

◆グループワーク 5

10月29日(水) 14:50~16:20 第8会場(910)

プラネタリーヘルスで考える自治体公衆衛生対策

- 座長：鹿嶋小緒里（広島大学大学院 IDEC 国際連携機構プラネタリーヘルス・イノベーションサイエンスセンター）
鈴木 秀（日本医療政策機構）
演者：プラネタリーヘルスに必須の要素
渡辺 知保（長崎大学大学院プラネタリーヘルス学環）
健康都市のアプローチ
中村 桂子（健康都市連合）
袋井市の食と健康：プラネタリーヘルスの実践事例
石塚 浩司（静岡県袋井市）
亀山の「KISEKI」~緑の健都をめざして~
櫻井 義之（三重県亀山市）
ファシリテーター：菅原 丈二（日本医療政策機構）

◆グループワーク 6

10月29日(水) 16:30~18:00 第8会場(910)

専門職キャラ化ワークショップ~各職種の特徴と大切さ、そして面白さを再発見する手法

- 座長：柴崎 智美（埼玉医科大学）
田口 孝行（埼玉県立大学）
ファシリテーター：長井麻希江（城西大学薬学部薬学科）
北山 聖也（埼玉医科大学）
米岡 裕美（埼玉医科大学）
阪下 竜也（埼玉県福祉監査課）
井上 直子（埼玉医科大学）

◆グループワーク7

10月29日(水) 9:00~11:00 第9会場(904)

あなたの町の「治し、支える医療」やってみよう！地域診断グループワーク

座長：小倉加恵子（鳥取県倉吉保健所）
演者：本木 隆規（奈良県福祉保険部医療政策局）
南 和（高知県中央西福祉保健所）
坪井 博文（岡山県美作保健所）
小守林靖一（岩手県北広域振興局保健環境福祉部）
徳本 摩依（宮崎県都城保健所）
藤本 幸（沖縄県保健医療介護部南部保健所）
指定発言者：岡本 浩二（埼玉県川口市保健所）
白井 千香（大阪府枚方市保健所）
福永 一郎（高知県須崎福祉保健所）
山本 大祐（関西医科大学看護学部・看護学研究科広域看護分野在宅看護学領域）
柳 尚夫（岐阜県障がい者総合相談センター内 岐阜県精神保健福祉センター）
ファシリテーター：片山 幸（愛知県名古屋市保健所中村保健センター）
長井 大（鳥取県鳥取市保健所）

◆グループワーク8

10月29日(水) 13:00~14:30 第9会場(904)

「ケアとともに生きる家族」支援実践の課題～実践知と研究の協働による家族支援の展望を描く

座長：涌井 智子（東京都健康長寿医療センター研究所）
演者：ケアする家族をどのようにとらえるのか
松澤 明美（北海道大学大学院保健科学研究院）
介護者の定義について：医療政策研究者の視点から
宮脇 敦士（筑波大学医学医療系 社会医学研究グループ 公共健康政策分野）
わが国のケアを担う家族への支援の現状
森山 葉子（国立保健医療科学院）
スウェーデンにおけるケアに携わる家族に対する支援状況
谷口 雄大（筑波大学医学医療系ヘルスサービスリサーチ分野）

◆グループワーク 9

10月29日(水) 14:40~16:10 第9会場(904)

若者のアルコール・薬物問題からの回復を支えるグループワーク

座長：白井 千香（枚方市保健所）

大村 美保（筑波大学人間系）

演者：アルコール・薬物問題のある高校生年代の若者のための「リカバリーと学びの未来会議」ワークショップ
渡邊洋次郎（リカバリハウスいちご）

大村 美保（筑波大学人間系）

朝日 華子（NPO 法人茨城居場所研究会）

鈴木 葉菜（筑波大学人間総合科学学術院）

指定発言者：岩室 紳也（ヘルスプロモーション推進センター“オフィスいわむろ”）

ファシリテーター：白井 千香（枚方市保健所）

大村 美保（筑波大学人間系）

朝日 華子（NPO 法人茨城居場所研究会）

鈴木 葉菜（筑波大学人間総合科学学術院）

岩室 紳也（ヘルスプロモーション推進センター“オフィスいわむろ”）

渡邊洋次郎（リカバリハウスいちご）

◆グループワーク 10

10月29日(水) 16:20~17:50 第9会場(904)

D24H を用いた避難所アセスメントと情報分析

座長：市川 学（芝浦工業大学）

◆グループワーク 11

10月30日(木) 9:30~11:30 第8会場(910)

地域医療構想と健康づくりに向けてデータを語り合おう

座長：猪飼 宏（京都府立医科大学）

小林 大介（富山大学）

演者：「新たな地域医療構想」とデータ活用の全体像

猪飼 宏（京都府立医科大学 附属病院 医療情報部）

地域医療構想調整会議等で話題になる「医療従事者不足」「高齢化の問題」をどのようにデータで示す？

桑木光太郎（久留米大学医学部公衆衛生学講座）

医療介護連携の視点からみる地域評価の試み

谷口 雄大（筑波大学医学医療系ヘルスサービスリサーチ分野）

オープンデータの活用促進：BI ツールの活用とデータ分析への期待

清水沙友里（横浜市立大学データサイエンス研究科ヘルスデータサイエンス専攻）

新たな地域医療構想を見据えたデータ分析体制へ

佐藤 大介（藤田医科大学）

指定発言者：小林 大介（富山大学）

山名 隼人（自治医科大学）

ファシリテーター：今中 雄一（京都大学）

◆グループワーク 12

10月30日(木) 13:00~14:30 第8会場(910)

若手行政職員のためのケーススタディ

- 座長：宮園 将哉（大阪府岸和田保健所）
宗 陽子（長崎県県央保健所（兼）長崎県国保・健康増進課）
演者：警察署からの精神保健福祉法 23 条通報事例への行政対応を学ぶ
岩瀬 敏秀（岡山県備前保健所）
母子保健領域における養育リスクへの気づきと支援について考える
藤井 可（熊本市役所）
ファシリテーター：武智 浩之（群馬県健康福祉部感染症・疾病対策課）
劔 陽子（熊本県阿蘇保健所）
堀切 将（福島県県中保健所）
北岡 政美（金沢市保健所試験検査課）
平本 恵子（広島県西部厚生環境事務所・保健所）

◆グループワーク 13

10月30日(木) 14:50~17:50 第8会場(910)

ロジックモデルを活用した地域診断と施策評価～データとフォームを使った模擬体験～

- 座長：芳我ちより（香川大学医学部看護学科地域看護学）
埴岡 健一（国際医療福祉大学大学院医療福祉学研究科）
演者：ロジックモデルを活用した地域診断と施策評価～データとフォームを使った模擬体験～
埴岡 健一（国際医療福祉大学大学院）
ファシリテーター：芳我ちより（香川大学医学部看護学科地域看護学）
埴岡 健一（国際医療福祉大学大学院医療福祉学研究科）
高嶺 公子（沖縄県保健医療介護部地域包括ケア課）
長浜麻紀子（沖縄県保健医療介護部医療政策課）
藤川 愛（高松市保健所）
増田 昌人（琉球大学病院がんセンター）
松本 佳子（医療経済研究機構）
吉田 真季（医療経済研究機構）
米須 愛子（沖縄県保健医療介護部健康長寿課）

◆グループワーク 14

10月30日(木) 9:00~10:30 第9会場(904)

専門人材不足が進む小規模自治体で住民の健康と well-being をどうまもるか

- 座長：塩見 美抄（京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻）
吉岡 京子（東京大学大学院医学系研究科健康科学・看護学専攻）
演者：保健師一人で村民と共に健康な村づくりに挑む北山村の取り組み
山崎 真美（北山村役場 住民福祉課）
過疎化が著しい但馬圏域で住民の健康長寿に取り組む市町を支援する兵庫県理学療法士・作業療法士の役割
小森 昌彦（兵庫県但馬県民局但馬長寿の郷）
指定発言者：真山 達志（同志社大学政策学部・総合政策科学研究科）
福永 一郎（高知県須崎福祉保健所）
ファシリテーター：細谷 紀子（千葉県立保健医療大学健康科学部看護学科）

◆グループワーク 15

10月30日(木) 13:20~14:50 第9会場(904)

住民と創る健康教育教材 — すぐろくを活用した地域発ワークショップ

座長：古川 馨子（牧之原市役所健康推進部）

演者：楽しみながら実践につなげる健康教育—すぐろく教材の体験と開発ワークショップ

伊藤 純子（静岡県立大学）

高橋佐和子（神奈川県立保健福祉大学）

◆グループワーク 16

10月30日(木) 15:10~16:40 第9会場(904)

診療ガイドラインの推奨作成における正味の益、患者の多面的価値観の評価法

座長：小島原典子（静岡社会健康医学大学院大学）

演者：ガイドラインのための定量的ベネフィット・リスク評価

森實 敏夫（静岡社会健康医学大学院大学）

ファシリテーター：畠山 洋輔（東邦大学）

◆グループワーク 17

10月31日(金) 10:00~12:00 第8会場(910)

最近の産業医活動における対応困難事例への対応（日医認定産業医の実地単位）

座長：大神 明（産業医科大学 産業生態科学研究所 作業関連疾患予防学）

演者：大神 明（産業医科大学 産業生態科学研究所 作業関連疾患予防学）

内野 文吾（ヤマハ発動機株式会社 安全健康推進部健康推進グループ）

川島 正敏（東海旅客鉄道株式会社 健康管理センター 名古屋健康管理室）

西 賢一郎（ジヤトコ株式会社 人事部 付 統括産業医）

◆グループワーク 18

10月31日(金) 13:00~17:00 第8会場(910)

感染症リスクアセスメント研修

座長：白井 千香（枚方市保健所）

杉下 由行（東京都保健医療局）

演者：押谷 仁（東北大学大学院医学系研究科）

中島 一敏（大東文化大学）

加來 浩器（防衛医学研究センター）

砂川 富正（JIHS）

指定発言者：白野 倫徳（大阪市立総合医療センター）

ファシリテーター：三崎 貴子（川崎市健康安全研究所）

前田 秀雄（結核予防会）

◆グループワーク 19

10月31日(金) 9:30~11:30 第9会場(904)

子どもの健康と未来を守る！スマホ・ネット依存予防の実践を広げよう

- 座長：瀬在 泉（防衛科大学校医学教育部看護学科）
山田 正明（富山大学医学部 疫学健康政策学講座）
- 演者：ネット依存は脳に害？小中学校での依存症教育
山田 正明（富山大学医学部 疫学健康政策学講座）
近視と内斜視 ～スマートフォンでの近見作業が視覚に及ぼす影響～
三原 美晴（富山大学学術研究部医学系眼科学）
ジョブズ親テストを活用した身近な人への情報提供～保健師や児童相談所職員へ～
八幡亜紀子（神奈川県職員厚生課）
どう守る？デジタルネイティブの子どもの脳 母子保健の現場における実践報告
富岡ひとみ（スマホ依存防止学会）
- 指定発言者：磯村 毅（予防医療研究所 スマホ依存防止学会代表）

◆グループワーク 20

10月31日(金) 14:45~16:15 第9会場(904)

静岡県が推進する「伊豆温泉ヘルスケアイノベーションプロジェクト (ICOI)」

- 座長：後藤 康彰（日本健康開発財団）
早坂 信哉（東京都市大学）
- 演者：タイのウェルネスと伊豆の温泉を組み合わせた温浴ウェルビーイング
後藤 康彰（日本健康開発財団）
伊豆半島における活動 自転車を活用したクロストレーニングとそのリカバリー
平塚 吉光（ICOI プロジェクト）
ウェルネスを軸とした温泉地滞在と地域文化体験
嶋田慎一郎（熱川プリンスホテル）
温泉を活用した学生向けケガの予防・再発防止と温泉を通じて生まれた学生と地域との関わり
稲葉 正義（ひまわり接骨院）
- ファシリテーター：後藤 康彰（日本健康開発財団）

◆奨励賞受賞講演

10月30日(木) 14:40~15:50 第6会場(908)

- 座長：安村 誠司（福島県立医科大学放射線医学県民健康管理センター）
- 演者：COVID-19の5類化等に関する全国保健所長の意識調査
柴田 敏之（大阪府泉佐野保健所）
生活困窮者の健康支援戦略の学術的開発と実装に関する研究
西岡 大輔（京都大学大学院医学系研究科社会的インパクト評価学講座）
行政組織改正を契機に実装した保健師による地域担当制に基づく地域保健活動の再構築
二宮 博文（東京都保健医療局保健政策部）

座長：渡井いずみ（浜松医科大学医学部看護学科地域看護学）

田宮葉奈子（筑波大学 医学医療系 ヘルスサービスリサーチ分野）

演者：高齢者の歩行促進におけるデジタルピアサポートの効果：クラスターランダム化比較試験

中込 敦士（千葉大学予防医学センター）

職場における孤独感が6か月後の離職に関連する：E-COCO-J コホート研究

佐々木那津（東京大学大学院医学系研究科精神保健学分野）

小児期から中年期に至るまで生涯の家庭内受動喫煙が及ぼす CVD・がん死亡への影響

坂庭 嶺人（大阪大学医学系研究科）

特定妊婦の個別支援の充実に向けたタイプ別基本指導箋の開発：第1報 タイプ分類

眞栄里彩笑（大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻）

医療機関のキャパシティを考慮した訪問診療サービスの地理的アクセシビリティの分析

森井 康博（国立保健医療科学院 保健医療経済評価研究センター）

診療の質プロセスを通して学術活動が急性心筋梗塞のアウトカムに及ぼす影響：因果媒介分析

高田 大輔（同志社女子大学 生活科学部 食物栄養科学科）

全がん・がん種別死亡の教育歴による格差：7年間の JAGES コホート調査による媒介分析

木内 桜（東京科学大学）

ゲーミフィケーション・アプリのインセンティブ導入による歩数分布の変化：集群推定法

柄澤 紀花（東京都健康長寿医療センター研究所）

感染症危機管理と入国時感染症ゲノムサーベイランス：初年度の解析および評価

高橋里枝子（厚生労働省羽田空港検疫所支所）

審査委員：安村 誠司（福島県立医科大学 放射線医学県民健康管理センター）

関根 道和（富山大学）

村上 義孝（東邦大学医学部社会医学講座医療統計学分野）

Co-chairs:

Yoshiharu Fukuda (Teikyo University)

Maki Taniguchi (Institute of Science Tokyo)

Makiko Sekiyama (National Institute for Environmental Studies)

Eiko Yamamoto (Nagoya University)

Masako Kageyama (Osaka University)

Tomofumi Sone (National Institute of Public Health)

Presenter:

The Impact of Temperature Rise from Climate Change on Severity and Gene Expression in Asthma

Firdian Makrufardi (Faculty of Medicine, Public Health, and Nursing, Universitas Gadjah Mada)

Internet addiction and psychological distress among students in Bangladesh

Moynul Haque (Department of Population Science and Human Resource Development, University of Rajshahi, Bangladesh)

KAP Survey on Occupational Safety and Sustainability of Radiology Practice in D.R. Congo

Serge Boika Mongu (Kinshasa University Faculty of Medicine, D.R. Congo)

Sero-epidemiology of human leptospirosis in subtropical Bhutan

Monu Tamang (Graduate School of Public Health, International University of Health and Welfare, Narita, Japan)

Association of Rotavirus vaccination with Antibiotic prescription in Thailand

CHAIYUN BOONYOSSAWAT (International University of Health and Welfare)

Outpatient Antibiotic Prescribing Patterns for Acute Respiratory Infections in Mongolia

GERELMAA DANZAN (Graduate School of Public Health, International University of Health and Welfare, Japan)

Socioeconomic and education-based inequalities in child marriage in Bangladesh

MD MAHFUZUR RAHMAN (Graduate School of Public Health, St. Luke's International University, Tokyo, Japan)

Dental Caries Inequalities in Indonesia: Urban Rural and Education Effects

Fadli Alwi (Institute of Science Tokyo)

Exploring the causes of suicide attempts in Mongolia: Surveillance-based analysis

Saruul Gankhuyag (Department of Public Health and Health Policy, Graduate School of Biomedical and Health Sciences, Hiroshima University, Japan)

一般演題（口演）一覧

※「口演 - 分科会 No. - セッション No. - 演題発表 No.」

例) O-01 - 01 - 1

第 1 分科会	疫学・保健医療情報	O-01-01-1～O-01-06-5
第 2 分科会	ヘルスプロモーション	O-02-01-1～O-02-03-5
第 3 分科会	生活習慣病・メタボリックシンドローム	O-03-01-1～O-03-08-5
第 4 分科会	保健行動・健康教育	O-04-01-1～O-04-02-5
第 5 分科会	親子保健・学校保健	O-05-01-1～O-05-05-5
第 6 分科会	高齢者の QOL と介護予防	O-06-01-1～O-06-06-5
第 7 分科会	高齢者の医療と福祉	O-07-01-1～O-07-03-5
第 8 分科会	地域社会と健康	O-08-01-1～O-08-06-5
第 9 分科会	難病・障害の医療と福祉	O-09-01-1～O-09-02-5
第 10 分科会	精神保健福祉	O-10-01-1～O-10-02-4
第 11 分科会	口腔保健	O-11-01-1～O-11-02-5
第 12 分科会	感染症	O-12-01-1～O-12-07-5
第 13 分科会	健康危機管理	O-13-01-1～O-13-06-5
第 14 分科会	医療制度・医療政策	O-14-01-1～O-14-04-4
第 15 分科会	公衆衛生従事者育成	O-15-01-1～O-15-01-5
第 16 分科会	保健所・衛生行政・地域保健	O-16-01-1～O-16-02-5
第 17 分科会	公衆栄養	O-17-01-1～O-17-02-5
第 18 分科会	健康運動指導	O-18-01-1～O-18-01-5
第 19 分科会	食品衛生・薬事衛生	O-19-01-1～O-19-01-5
第 20 分科会	産業保健	O-20-01-1～O-20-02-5
第 21 分科会	環境保健	O-21-01-1～O-21-01-5
第 22 分科会	国際保健	O-22-01-1～O-22-01-3
第 23 分科会	保健医療介護サービス研究	O-23-01-1～O-23-01-5
第 24 分科会	新型コロナウイルス感染症	O-24-01-1～O-24-04-5
第 25 分科会	その他	O-25-01-1～O-25-01-5
English Session	English Session	EO-01-1～EO-06-5

第1分科会：疫学・保健医療情報

10月29日(水) 9:00~10:00 第11会場(1002)

- O-01-01-1 内橋 洋介 (奈良県立医科大学大学院 医学研究科 博士課程 医科学専攻 器官機能・病態制御医学領域 リハビリテーション医学)
血友病診療の集約化に関する全国・地域別の分析
- O-01-01-2 奥山 絢子 (聖路加国際大学大学院看護学研究科・公衆衛生大学院)
全国がん登録データを用いた ICD-11 適応におけるがん罹患集計への影響
- O-01-01-3 砂田 大賀 (奈良県立医科大学公衆衛生学講座)
DeSC データベースを用いた甲状腺クリーゼ患者への副腎皮質ステロイドの記述研究
- O-01-01-4 江頭 勇紀 (神奈川県立保健福祉大学ヘルスイノベーション研究科)
大規模地理情報データを用いた E2SFCA 法による在宅緩和ケアのアクセシビリティ格差分析
- O-01-01-5 城所 愛美 (富山大学医学部疫学健康政策学講座)
働き方と歯の喪失との関係：日本公務員研究

10月29日(水) 10:10~11:10 第11会場(1002)

- O-01-02-1 加藤 遥香 (三重大学大学院医学系研究科地域看護学分野)
日本における急性心筋梗塞死亡の地域集積性：10年間の市区町村別死亡を用いた空間解析
- O-01-02-2 田中 宏和 (国立がん研究センターがん対策研究所データサイエンス研究部)
がん死亡率の社会人口学的格差：国勢調査と人口動態統計のデータリンケージ分析
- O-01-02-3 峰晴 陽平 (京都大学大学院 医学研究科 健康医療 DX 講座)
AI アプリを用いた特定保健指導の効果とその持続性：単アーム試験の結果から
- O-01-02-4 藤原 彩子 (神戸大学大学院医学研究科 AI・デジタルヘルス科学分野)
兵庫県における骨粗鬆症と脆弱性骨折の治療実態と健康アウトカムへの影響
- O-01-02-5 逢見 憲一 (国立保健医療科学院生涯健康研究部)
2009~25年のわが国のインフルエンザ・COVID-19 超過死亡とその要因

10月29日(水) 11:20~12:20 第11会場(1002)

- O-01-03-1 青木 宏論 (奈良県立医科大学 公衆衛生学講座)
小児急性脳症の罹患患者数および死亡・後遺症・医療的ケアの発生率
- O-01-03-2 大崎 徹 (奈良県立医科大学 公衆衛生学講座)
DeSC データベースを用いた院外心停止蘇生後患者の特徴と経過の分析
- O-01-03-3 島田 真行 (福井大学医学部地域健康学講座)
福井県における老衰を死因とした死亡診断の実態分析
- O-01-03-4 佐藤 倫広 (東北医科薬科大学医学部衛生学・公衆衛生学教室)
5回健診のBMI変動性と認知症発症リスク：国民健康保険データによる検討
- O-01-03-5 佐竹芽久美 (東北大学大学院医学系研究科)
非降圧薬治療者における血圧と白質変化の関連：TMM計画地域住民コホート調査

10月29日(水) 13:20~14:20 第11会場(1002)

- O-01-04-1 Tianwen Li (Kyoto University)
Estimated prevalence of HIV infection among migrant workers in Japan
- O-01-04-2 竹下 沙希 (奈良県立医科大学 公衆衛生学講座)
日本における誕生月の分布の変化が疫学研究にもたらす影響
- O-01-04-3 赤松 友梨 (京都大学大学院 医学研究科 社会健康医学系 専攻 健康情報学分野)
年代・死因別の死亡場所と年齢調整死亡率のコロナ禍を経た変化と比較：分割時系列分析
- O-01-04-4 Pichsinee Choomung (Fujita Health University School of Medicine)
Comorbidities in people with bipolar disorder vs. healthy controls in Japan
- O-01-04-5 森田えみり (奈良県立医科大学 公衆衛生学講座)
レセプトデータを活用した家族関係の推定手法とその妥当性評価

10月29日(水) 14:30~15:30 第11会場(1002)

- O-01-05-1 中塚 清将 (国立循環器病研究センター 予防医学・疫学情報部)
全国の脳梗塞の有病者数および入院・治療患者数の推定：9年間のNDB 特別抽出データを用いた分析
- O-01-05-2 田中真奈実 (城西大学大学院 薬学研究科 医療栄養学専攻)
日本の Non-Communicable Diseases の死因別にみた死亡状況の推移—過去(1995~2022)から将来(2023~2032)—
- O-01-05-3 須河 裕也 (奈良県立医科大学)
DeSC データベースを用いた胸部大血管破裂における早期経腸栄養と死亡割合の検討
- O-01-05-4 雪嶋 俊孝 (浜松医科大学内科学第三講座 免疫リウマチ内科)
都道府県別にみた花粉飛散量とグルココルチコイド配合剤使用量の関連性の検討
- O-01-05-5 明神 大也 (浜松医科大学 健康社会医学講座)
KDB のレセプト情報と死亡票の連結についての課題と死因

10月29日(水) 15:40~16:40 第11会場(1002)

- O-01-06-1 飯田 英和 (千葉大学医学部附属病院 次世代医療構想センター)
千葉県旭市特定健診・後期高齢者健診における塩分摂取量と糖尿病の関連
- O-01-06-2 佐田みずき (オレブロ大学)
若年成人期の体格指数・筋力と認知症発症との関連：スウェーデンレジスター研究
- O-01-06-3 高橋 秀人 (帝京平成大学)
要介護認定審査のプロセス等を補助するシステム開発—認定審査委員からの指摘事項—
- O-01-06-4 竹上 未紗 (国立循環器病研究センター 予防医学・疫学情報部)
全国の急性心筋梗塞の罹患率の推定：7年間のNDB 特別抽出データを用いた分析
- O-01-06-5 海老沼翔太 (京都大学大学院医学研究科 医療経済学分野)
パンデミックが主要診断群手術有無別・年齢階層別の入院症例数に及ぼした影響

第2分科会：ヘルスプロモーション

10月29日(水) 9:10~9:58
第12会場(1003)

- O-02-01-1 藤多 慶知 (東邦大学医学部社会医学講座衛生学分野) 情報源と健康行動の改善および維持との関連—縦断的検討
- O-02-01-2 中谷 直樹 (東北大学東北メディカル・メガバンク機構) 東日本大震災による住宅被害の程度と全死亡リスク：東北メディカル・メガバンク計画
- O-02-01-3 天野 遥香 (広島県健康福祉局健康づくり推進課) 女性の健康づくり推進に向けた、健康意識調査による健康課題の要因分析
- O-02-01-4 本田 雄大 (京都大学大学院医学研究科医療経済学分野) 予防・健康づくりにおけるステークホルダーごとの多面的価値の選好：離散選択実験

10月29日(水) 10:20~11:20
第12会場(1003)

- O-02-02-1 内海 智博 (国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 睡眠・覚醒障害研究部) 不眠症状を有する地域高齢男性における睡眠時間の主観—客観乖離と総死亡リスクとの関連
- O-02-02-2 小暮 真奈 (東北大学東北メディカル・メガバンク機構) ナトリウム/カリウム比を活用した宮城県登米市の新たな取り組み
- O-02-02-3 吉村 桃佳 (福岡市東区地域保健福祉課) 福岡市東区成人女性のロコモティブシンドロームに関する調査
- O-02-02-4 北川 瞳 (八尾市保健所) 「八尾市健康づくり大作戦～糖尿病対策～」の短期的成果の検討
- O-02-02-5 小清水直樹 (藤枝市立総合病院 呼吸器センター) COPD 問診票の藤枝市住民検診への導入による早期発見の効果

10月29日(水) 11:30~12:30
第12会場(1003)

- O-02-03-1 片岡 葵 (神戸大学大学院) 改正健康増進法の施行に伴う飲食店の禁煙化とその規定要因
- O-02-03-2 大石 佳央 (三島市こども・健康まちづくり部健康づくり課) 三島市における健幸づくりアプリ利用と健診結果との関連について
- O-02-03-3 海老原隼紀 (筑波大学大学院人間総合科学学術院スポーツウエルネス学学位プログラム) 成果連動型健幸ポイント事業による後期高齢者の介護予防と生きがいへの影響の検証
- O-02-03-4 小野 玲 (国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所) 高齢期における1回30分、週2回、1年以上継続している運動習慣とウエルビーイング、フレイルとの関係：摂津スタディ
- O-02-03-5 清野 論 (山形大学) 買い物かごを活用したナッジは野菜購入を促進する：スーパーマーケットでの準実験研究

第3分科会：生活習慣病・メタボリックシンドローム

10月29日(水) 13:30~14:30
第12会場(1003)

- O-03-01-1 西岡 祐一 (奈良県立医科大学 公衆衛生学講座) 入院者や通院者でない被保険者における健康診査後の受診に関する記述疫学研究
- O-03-01-2 須賀 万智 (東京慈恵会医科大学) がん検診の受診意図を高める働きかけとは～働く人の健康意識に関するアンケート調査

- O-03-01-3 岩井 浩明 (朝日大学歯学部口空感染医療学講座社会口腔保健学分野) 日本人成人における歯周病と A body shape index との関連

- O-03-01-4 加藤 倫卓 (名古屋市立大学医学部保健医療学科) 地域在住高齢者のロコモティブシンドロームを予測する簡易スコアの開発：静岡研究

- O-03-01-5 玉本 咲楽 (奈良県立医科大学) 奈良県の COPD の有病率と薬剤処方割合に関する記述研究

10月29日(水) 14:40~15:40
第12会場(1003)

- O-03-02-1 栗山 長門 (静岡社会健康医学大学院大学) 地域高齢者における骨密度と腸内細菌叢の関連：住民調査からの探索的研究-

- O-03-02-2 長島 萌実 (順天堂大学大学院医学研究科公衆衛生学講座) 社会参加と循環器リスク要因との関連：系統的レビュー

- O-03-02-3 菅野 沙帆 (奈良県立医科大学公衆衛生学講座) 透析後腎移植患者における死亡—7年間全数追跡調査—

- O-03-02-4 淡野 桜子 (順天堂大学医学部公衆衛生学講座) 血中レプチン高値が LDL コレステロールに及ぼす影響に関する縦断的研究：東温スタディ

- O-03-02-5 木村 亮太 (群馬大学パブリックヘルス学環) 大規模健診データに基づく MASLD 有病率検証と脂肪肝 Grading の臨床的意義

10月29日(水) 15:50~16:50
第12会場(1003)

- O-03-03-1 小西 雅美 (丹波篠山市役所) 地域一般住民集団における血尿酸と動脈硬化早期指標との関連：篠山研究

- O-03-03-2 小川 俊夫 (摂南大学農学部食品栄養学科公衆衛生学教室) がん治療と就労の両立に与える影響に関する一考察

- O-03-03-3 難波 俊文 (国立がん研究センターがん対策研究所検診研究部) がん検診受診率の妥当性評価のための Web 調査

- O-03-03-4 豊田 佳世 (大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻) 職域における CGM を用いた糖尿病重症化予防事業の保健指導プログラムの効果検証

- O-03-03-5 田中雄太郎 (順天堂大学大学院 医学研究科 公衆衛生学講座) 楽観的思考と動脈硬化との関連

10月29日(水) 9:20~10:20
第13会場(1101)

- O-03-04-1 村上 和馬 (藤田医科大学大学院 医療科学研究科) Body roundness index と全死因・心血管疾患による死亡との関連

- O-03-04-2 福田 知里 (名古屋大学大学院医学系研究科) 中年男性勤労者の中食を含む外食頻度は BMI を介して糖尿病発症に関連する

- O-03-04-3 石嶋 真季 (筑西市役所) 唾液量調査からみる口腔機能維持・向上のための取り組み

- O-03-04-4 伊庭 知里 (慶應義塾大学医学部) 地域コホート研究における心血管代謝疾患と社会健康要因：傾向スコアを用いた因果探索

- O-03-04-5 古城 隆雄 (埼玉県立大学 保健医療福祉学部 健康開発学) 脳血管疾患患者は、発症前に適切な予防行動を行っていたか

10月29日(水) 10:30~11:30
第13会場(1101)

- O-03-05-1 竹内 正人 (静岡社会健康医学大学院大学社会健康医学研究科)
特定健診の疾病一次予防効果:標的試験フレームワークによるSKDBを用いた追加検証
- O-03-05-2 古元 重和 (北海道大学)
自治体におけるがん検診の精度管理の改善状況について—精密検査受診率の推移と考察—
- O-03-05-3 菊竹 智恵 (株式会社キャンサースキャン)
がん検診精検受診率に対するチェックリスト実施率の重要性
- O-03-05-4 加藤 啓史 (筑波大学)
血漿ビタミンDと循環器疾患発症との関連: JPHC多目的コホート研究
- O-03-05-5 淡路 桃子 (山梨大学)
アーユルヴェーダに基づくカパ体質と糖代謝関連指標との関連: YMoC Study

10月29日(水) 11:40~12:40
第13会場(1101)

- O-03-06-1 上杉 仁美 (神戸大学大学院保健学研究科 実践看護学分野)
2013-18年における兵庫県市区町村別糖尿病ハイリスク有病率に関連する地域社会環境要因
- O-03-06-2 阿部 朋未 (東京大学大学院医学系研究科公共健康医学専攻)
病院種別のがん診断時妊孕性の影響に関する説明の実態:全国患者体験調査二次解析
- O-03-06-3 宿利 淳 (順天堂大学大学院医学研究科 公衆衛生学講座)
地域住民におけるカフェイン摂取量と頸動脈IMTの関連:東温スタディ
- O-03-06-4 大川 貴史 (群馬大学大学院保健学研究科)
機械学習は現行のメタボリックシンドローム判定を超える精度で将来予測できるか?
- O-03-06-5 藤浪 正子 (静岡県健康福祉部健康局健康政策課)
血圧値は測定月によって何歳分変化するか~2022年度静岡県国保+協会けんぽの特定健診データ分析

10月29日(水) 13:40~14:40
第13会場(1101)

- O-03-07-1 山田 真子 (順天堂大学大学院医学研究科公衆衛生学講座)
介護福祉グループに就労する女性におけるBMIと月経周期との関連
- O-03-07-2 田邊 直仁 (新潟県立大学)
地域住民における肥満状態の変化と腎機能予後との関連 —佐渡コホート研究—
- O-03-07-3 小澤 愛奈 (群馬大学大学院 パブリックヘルス学環)
非肥満者における代謝異常発症リスクとなる生活習慣行動:体重増加歴による層化解析
- O-03-07-4 木村 郁也 (群馬大学大学院 パブリックヘルス学環)
健診頻度とメタボリックシンドロームの関係:特定健康診査データを用いた縦断研究
- O-03-07-5 平野 直樹 (大分大学医学部公衆衛生・疫学講座)
中年期非肥満者でのABSIと脈拍変動との関連:東温スタディ

10月29日(水) 14:50~15:50
第13会場(1101)

- O-03-08-1 濱 秀聡 (大阪市職員共済組合)
糖尿病性腎症と生活習慣の関連~2021年から2024年の職域健診のデータを用いた検討~
- O-03-08-2 郭 帥 (筑波大学)
尿中L型脂肪酸結合蛋白の濃度と慢性腎臓病との関連

- O-03-08-3 北澤 賢明 (福島県立医科大学放射線健康管理学講座)
高血圧患者の令和6年能登半島地震発災前後における血圧の変化
- O-03-08-4 近藤 寛 (名古屋大学)
日本人勤労者における高尿酸血症と心血管疾患およびその構成疾患との関連
- O-03-08-5 加葉田大志朗 (神戸大学 数理・データサイエンスセンター)
AI技術を用いた個人レベルの特定保健指導効果の推定アプリの構築

第4分科会:保健行動・健康教育

10月29日(水) 16:00~17:00
第13会場(1101)

- O-04-01-1 上村 晴子 (東京大学)
「データヘルス」授業を通じた児童・生徒の意識及び行動変容
- O-04-01-2 坂本 菜生 (京都大学大学院医学研究科 社会疫学分野)
健康診断受診と先延ばし傾向:社会的孤立および医療アクセスとの交互作用
- O-04-01-3 湯脇 恵一 (国立がん研究センターがん対策研究所行動科学研究部)
禁煙治療受療につなげるための健診の場での能動的アプローチ:単群実施可能性試験
- O-04-01-4 平尾 知子 (医療法人財団アドベンチスト会)
医療・福祉分野で働く労働者のヘルスリテラシーの実態
- O-04-01-5 佐々木珠里 (大阪医科薬科大学 医学部 医療統計学研究室)
日本の音楽フェスティバルにおけるたばこ会社の協賛と喫煙ポリシーについて

10月29日(水) 9:30~10:30
第14会場(901)

- O-04-02-1 林 知里 (兵庫県立大学)
社会的フレイルに対するmHealth介入:健康サポートパプルの有用性—単盲検無作為化比較試験
- O-04-02-2 林 美美 (女子栄養大学栄養学部 食生態学研究室)
睡眠時間の長短に関連する食態度・食行動および生活習慣の特徴:若年層を対象とした横断研究
- O-04-02-3 加藤 佳子 (神戸大学)
生活習慣とメンタルヘルス—令和元年度国民生活基礎調査データによる解析—
- O-04-02-4 田淵 璃子 (聖路加国際大学大学院公衆衛生学研究科 修士課程)
日本における飲酒行動とHRQoLの関連の解析
- O-04-02-5 高木 佑介 (佐賀大学医学部社会医学講座環境医学分野)
ALDH2*2保有者が飲酒による肝胆道系酵素の低値を示すことによる公衆衛生への影響

第5分科会:親子保健・学校保健

10月29日(水) 10:40~11:40
第14会場(901)

- O-05-01-1 鈴木 裕美 (香川大学医学部衛生学)
児童生徒のネット依存に対するオフラインキャンプの効果
- O-05-01-2 瀬田 大智 (日本大学医学部社会医学系公衆衛生学分野)
高校生の長時間通学は睡眠障害と関連する~縦断研究による検討~
- O-05-01-3 山岡 祐衣 (東京科学大学 公衆衛生学分野)
訪問型ベアトレ・プログラム「セーフケア」による虐待ネグレクト予防の効果検証
- O-05-01-4 横山 良太 (筑波大学大学院)
妊娠期非産科手術と児有害事象との関連~大規模レセプトデータベースによる観察研究~

O-05-01-5 横谷 知也 (宝塚医療大学和歌山保健医療学部看護学科) アフターコロナにおける保育士のマスク着用緩和行動が保育状況と園児に及ぼす影響

O-05-05-2 大谷 遥菜 (横浜市立大学国際商学部) 大学生のメンタルヘルスに影響を与える心理的因子の探索

**10月29日(水) 11:50~12:50
第14会場(901)**

O-05-02-1 谷口 綾 (富山大学 疫学・健康政策学講座) 小学生の近視と運動・睡眠・ネット依存との関係:とやま安心ネットワークワークショップ事業

O-05-05-3 大西 一成 (聖路加国際大学大学院公衆衛生学研究科環境保健学分野) 若年層におけるワクチン接種後の麻しんに対する免疫維持状況:国際的動向のレビュー

O-05-02-2 Aomi Katagiri (Department of Public Health, Institute of Science Tokyo) Early Childhood Adversity and Adolescent Depression and Suicidality: A-CHILD Study

O-05-05-4 原 広司 (横浜市立大学大学院国際マネジメント研究科) 親の自己効力感と幸福感・抑うつ・出生意欲の関連:ハラスタディによる横断研究

O-05-02-3 内田祐次郎 (日本大学医学部6年生) 日本の高校生におけるエナジードリンクの摂取頻度と睡眠問題の関連性の検討

O-05-05-5 木村美也子 (昭和女子大学人間社会学部) 子育て支援の場における「自己紹介」についての混合研究法による検討

O-05-02-4 中村 和恵 (岡山市保健所) 昼間の養育環境が子どもの発達に与える影響-乳幼児健診データから見えてきたもの

第6分科会:高齢者のQOLと介護予防

**10月29日(水) 9:40~10:40
第15会場(大ホール2階控室2・3)**

O-05-02-5 加藤 裕一 (山形市保健所) 山形市における産後うつに対するCOVID-19流行の影響

O-06-01-1 前川 真美 (豊中市保健所) 耳鼻咽喉科医と連携した自治体の加齢性難聴対策~豊中市ヒアリングフレイル事業~

**10月29日(水) 13:50~14:50
第14会場(901)**

O-05-03-1 谷 杏奈 (神戸市こども家庭局) 3歳児健診における屈折検査導入の成果及び検査異常に関連する因子の検討

O-06-01-2 平田 匠 (地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター研究所) 後期高齢者における睡眠薬使用・転倒の組み合わせと新規骨折発生との関連

O-05-03-2 西城向日葵 (山形大学) 生後1から3か月児の母親の授乳、皮膚、排便、泣きの困りごとへの対処行動の実態

O-06-01-3 田中 明美 (生駒市役所) 短期集中型予防サービスの長期的効果の検証

O-05-03-3 山田 正明 (富山大学医学部疫学健康政策学講座) 中学校でのネット依存の予防教育と行動変容の阻害要因

O-06-01-4 Yuta Nemoto (Kanagawa University of Human Services) Effects of eSports on physical and cognitive functions among older adults: A pilot trial

O-05-03-4 水島 諒子 (国立保健医療科学院) ジュニアラグビー選手のコンディショニングプログラム考案に向けた集団インタビュー

O-06-01-5 竹本 聖 (奈良県立医科大学 公衆衛生学講座) 65歳以上の脳出血患者の長期生存率と要介護度の推移:奈良県国保データベース解析

O-05-03-5 佐藤有希子 (九州大学大学院医学研究院保健学部門看護学分野) 乳幼児健診における早期ARと医療費の検討:LIFE Study

**10月29日(水) 10:50~11:50
第15会場(大ホール2階控室2・3)**

**10月29日(水) 15:00~16:00
第14会場(901)**

O-05-04-1 ミツタルスワ (東京医療保健大学 医療保健学部) インターナショナルスクールにおける自己肯定感等に関する調査

O-06-02-1 古賀 千絵 (京都大学人と社会の未来研究院) 高齢者虐待と健康・ウェルビーイングの関連:アウトカムワイド研究

O-05-04-2 上林 健斗 (日本医療大学) 初めて乳児期の子どもの育てる父親の体験-父親の感情や思い、認識した家族関係に焦点をあてて-

O-06-02-2 高田 昌寛 (藍野大学) 地域在住高齢男性における体組成および運動能力と要介護状態との関連

O-05-04-3 加藤 直実 (愛知県保健医療局健康医務部健康対策課) 愛知県母子健康診査マニュアルを活用した精度管理について

O-06-02-3 立花れい菜 (上智大学) 「通いの場」による介護予防効果の検証:全国市町村パネルデータを用いた分析

O-05-04-4 谷川果菜美 (大阪母子医療センター) 妊婦の社会経済的要因と地域連携に関する観察研究

O-06-02-4 山科 俊輔 (島根大学医学部環境保健医学講座) 簡易歩行評価による歩行の左右対称性を用いた認知機能低下の兆候把握の試み

O-05-04-5 矢内 貴憲 (京都大学大学院医学研究科 社会健康医学系 専攻 薬剤疫学分野) 小児頭蓋変形と自閉症スペクトラム障害との関連性:大規模データベースによる検討

O-06-02-5 平山 理花 (北海道大学) 中高年男性の社会的つながりに対するメンズ・シェッドの効果:非ランダム化比較試験

**10月29日(水) 16:10~17:10
第14会場(901)**

O-05-05-1 矢田 瑞希 (横浜市立大学国際商学部) 大学生のメンタルヘルスとSNS上の経験との関連

**10月29日(水) 12:00~13:00
第15会場(大ホール2階控室2・3)**

O-06-03-1 岩田 真歩 (東北大学) 既知の修正可能リスク因子と比較した口腔の健康の認知症への寄与度の検討:JAGES縦断研究

O-06-03-2 藤田 綾子 (日進市役所) 短期集中型予防サービスの再構築と2次アセスメントツールの作成について

O-06-03-3 佐藤 佑樹 (岩手医科大学衛生学公衆衛生学講座) 東日本大震災後の主観的健康感の変化と要介護発生との関連:RIAS Study

O-06-03-4 青木 鐘子 (筑波大学) 運動習慣と大腿骨近位部骨折リスクとの関連:茨城県健康研究

O-06-03-5 木矢 幸孝 (東京大学)
認知症の超早期予測・予防に関する質的調査：市民の期待と懸念

10月29日(水) 14:00~15:00
第15会場(大ホール2階控室2・3)

- O-06-04-1 辻中 椋 (大阪公立大学大学院リハビリテーション学研究科)
都市部の同地区に住まう高齢者の生活範囲－主観的近隣環境の認識との関連－
- O-06-04-2 山田 卓也 (帝京大学大学院公衆衛生学研究科)
高齢者の健康関心とフレイルの関連における「通いの場」参加の媒介効果の検討
- O-06-04-3 栗田 由香 (順天堂大学大学院医学研究科公衆衛生学講座)
シニア労働者におけるワークライフバランスと軽度認知機能障害との関連について
- O-06-04-4 水野 一成 (NTTドコモ モバイル社会研究所)
健康状態に不安のある高齢者が行う非対面交流の有無と孤独感の関係
- O-06-04-5 加藤 祐子 (順天堂大学大学院医学研究科公衆衛生学講座)
地域住民における社会的つながりと要介護認知症との関連：茨城県健康研究

10月29日(水) 15:10~16:10
第15会場(大ホール2階控室2・3)

- O-06-05-1 高橋 淳太 (明治安田厚生事業団 体力医学研究所)
オンラインを活用した通いの場『SOFT』の社会実装研究：実社会への適応と効果検証
- O-06-05-2 林 尊弘 (愛知医療学院大学リハビリテーション学部)
地域在住高齢者におけるフレイルの社会的側面と心理的 Well-being との関連
- O-06-05-3 LINGLING (千葉大学)
図書館の利用頻度と認知症発症：JAGES3年間の縦断研究
- O-06-05-4 成田 美紀 (東京通信大学)
単一項目による高齢者の主観的幸福感と感情、身体的健康との関連
- O-06-05-5 阿部 暁樹 (福島県立医科大学 医学部 放射線健康管理学講座)
東日本大震災後の仮設住宅生活経験を有する高齢者におけるバランス機能の長期的な低下

10月29日(水) 16:20~17:20
第15会場(大ホール2階控室2・3)

- O-06-06-1 江口亜維子 (千葉大学予防医学センター)
高齢者における自宅での園芸活動と孤独感の関連：東京都A区における横断研究
- O-06-06-2 李 姪姪 (大阪大学)
糖尿病・高血圧とフレイルの併存状態と要介護1以上新規発生のリスクの関連
- O-06-06-3 金本 隆司 (大阪大学大学院 医学系研究科 健康スポーツ科学講座 スポーツ医学)
自立生活を営む高齢者の身体活動量と身体機能・転倒歴の関係
- O-06-06-4 新開 省二 (女子栄養大学)
地域高齢者における世帯形態と食品摂取の多様性－男女別およびフレイル区分別の検討
- O-06-06-5 川口 美咲 (神奈川県立保健福祉大学)
地域在住高齢者における身体活動量および強度と認知症発症との関連：7年間の縦断研究

第7分科会：高齢者の医療と福祉

10月30日(木) 9:00~10:00
第11会場(1002)

- O-07-01-1 今村 知明 (奈良県立医科大学公衆衛生学講座)
日本の死亡者数推計値に比して近年死亡者数が増加している要因の解析
- O-07-01-2 砥上 若菜 (熊本県健康福祉部 長寿社会局 認知症施策・地域ケア推進課)
熊本県における「骨折予防に資する保健事業推進事業(2024年度)」の取組状況
- O-07-01-3 浅野陽太郎 (浜松医科大学)
外出時の交通手段による救急車使用の関連：JAGES3年 縦断研究
- O-07-01-4 次橋 幸男 (奈良県立医科大学 公衆衛生学)
すべての年齢階級における終末期在宅医療の実態分析
- O-07-01-5 田村 元樹 (浜松医科大学健康社会医学講座)
聴覚障害のある高齢者の就労と主観的 Well-being の関連：JAGES 横断研究

10月30日(木) 10:10~11:10
第11会場(1002)

- O-07-02-1 橋本真里子 (静岡市役所地域包括ケア推進課)
ウェアラブル端末を活用した介護現場の生産性向上に関する調査研究報告書
- O-07-02-2 山本加奈子 (聖路加国際大学大学院看護学研究科)
集中治療後の患者と家族の継続する治療と生活の支援ニーズの現状
- O-07-02-3 森岡 典子 (国立保健医療科学院疫学・統計研究部)
Ambulatory Care Sensitive Conditions により急性期病院に入院した65歳以上患者の入院中の看護必要度B得点の変化と関連要因の検討
- O-07-02-4 石川 博己 (名古屋市保健所港保健センター)
地域差が示す自宅死亡の実態－名古屋市の分析－
- O-07-02-5 宮森 大輔 (広島大学病院 総合内科・総合診療科)
COVID-19医療資源制約期における在宅看取りの急増と年齢・性別による異質性：レセプトデータ解析

10月30日(木) 11:20~12:20
第11会場(1002)

- O-07-03-1 西 巧 (福岡県保健環境研究所)
レセプトデータを用いた高齢者における多剤処方発生実態の解明
- O-07-03-2 當山まゆみ (京大大学院医学研究科 健康情報学分野)
高齢者介護施設の介護業務における身体的・心理的負担と業務時間に関する実態調査
- O-07-03-3 趙 天辰 (福島県立医科大学)
能登半島地震における高齢者施設の避難・搬送後の情報追跡に関する調査
- O-07-03-4 栗田 順子 (大東文化大学)
高齢者施設の特徴と感染症のリスク
- O-07-03-5 齊藤麻由子 (富山大学疫学・健康政策学講座)
健診およびレセプトデータを用いた後期高齢者の骨折リスク要因の検討

第8分科会：地域社会と健康

10月30日(木) 13:20~14:20
第11会場(1002)

- O-08-01-1 田島 朋知 (順天堂大学大学院医学研究科公衆衛生学講座)
地域住民における首尾一貫感覚及びストレスと軽度認知機能障害の関連：東温スタディ

- O-08-01-2 林 慎吾 (大阪公立大学大学院現代システム科学研究科博士後期課程)
生活保護受給者が社会的孤立に至る要因の質的分析
- O-08-01-3 岩田 歩子 (岐阜聖徳学園大学看護学部)
性自認が男性であるトランスジェンダーとそのパートナーの結婚における障壁
- O-08-01-4 竹内 研時 (東北大学大学院歯学研究科)
社会経済的地位がオーラルフレイルに及ぼす健康格差を紐解く：因果媒介分析による検討
- O-08-01-5 飯塚 玄明 (千葉大学)
社会参加と健康・Well-being 指標との年代別に関連

10月30日(木) 14:30~15:30
第11会場(1002)

- O-08-02-1 河村 陽子 (中野区役所)
中野区における孤独・孤立対策官民連携プラットフォームの構築過程について
- O-08-02-2 西尾 七海 (名古屋大学大学院医学系研究科国際保健医療学・公衆衛生学)
勤労世代における社会的支援と肥満発症リスクの関連：愛知職域コホート研究
- O-08-02-3 栗原 佳宏 (大阪国際がんセンター)
がん患者におけるがん診断時の医療保険の種類と予後の関連
- O-08-02-4 西村由実子 (関西看護医療大学)
地方生産年齢女性のソーシャル・キャピタルとリプロダクティブ・ヘルス認識の実態
- O-08-02-5 尾畑満理奈 (順天堂大学医学部公衆衛生学講座)
洪水災害における主観的健康観への予測因子に関する検討：JPHC-NEXT 大洲地域

10月30日(木) 15:40~16:40
第11会場(1002)

- O-08-03-1 室橋 彩佳 (新潟県新発田地域振興局健康福祉環境部)
生活保護受給者および生活困窮者への健康・食生活支援の実態
- O-08-03-2 竹内 寛貴 (千葉大学予防医学センター)
認知的ソーシャルキャピタル指標と各種健康指標との関連検証：JACSIS 横断研究
- O-08-03-3 伊部 功記 (大阪医科薬科大学)
子育て期の女性における仕事と家庭の葛藤が主観的健康感に及ぼす影響に関する研究
- O-08-03-4 明野由里奈 (九州大学大学院医学研究院保健学部門)
社会経済的地位と健康診査データおよび健康習慣の関連：LIFE Study
- O-08-03-5 西 真宏 (京都府立医科大学)
医療レセプトデータによる市町村の活動制限の無い期間に基づく健康寿命の推計

10月30日(木) 9:10~10:10
第12会場(1003)

- O-08-04-1 池田 柊沙 (東京大学大学院医学系研究科公共健康医学専攻)
2012年以降の全国の通学路における交通安全政策と徒歩通学中の小学生の交通外傷の関連
- O-08-04-2 熊澤 大輔 (千葉大学)
高齢者の「健康支援型」道の駅の利用と死亡・要介護認定一陸沢町における約3年間の縦断研究
- O-08-04-3 吉持 盾信 (浜松医科大学)
高齢者の地域ソーシャルキャピタルと生活範囲との関連：JAGES 横断研究
- O-08-04-4 石川 武雅 (テキックス株式会社なななる訪問看護デベロップメントセンター)
市町村データを用いた在宅看取り率の予測モデルの構築と評価

- O-08-04-5 野口 泰司 (浜松医科大学)
アートエンゲージメントの社会経済格差：日英比較研究

10月30日(木) 10:20~11:20
第12会場(1003)

- O-08-05-1 近藤 誠人 (地域創成防災支援人材教育センター (R-CEC))
災害時救護所運営に向けた静岡県自治体の看護職確保と研修の現状
- O-08-05-2 鈴木 有佳 (慶應義塾大学)
子育て期女性の家事・育児担当割合と短時間睡眠との関連
- O-08-05-3 辻 大士 (筑波大学)
高齢者の学習・教養活動参加の社会経済間格差の地域差、推移、関連要因
- O-08-05-4 小山 聖奈 (名古屋大学大学院医学系研究科 看護学コース)
高齢者の家族・友人ネットワークと健康指標との関連：いわき健康ビッグデータ横断研究
- O-08-05-5 酒井 優菜 (群馬大学大学院パブリックヘルス学環)
高血圧の地域格差に対する地理的剥奪と都市性の影響

10月30日(木) 11:30~12:30
第12会場(1003)

- O-08-06-1 近藤 天之 (東京都立大学)
子ども関係 NPO の活動分類の試みと地域偏在の検証
- O-08-06-2 越智真奈美 (国立研究開発法人 国立成育医療研究センター)
地域の所得格差と子どもの自己肯定感：小学校5年生および中学校2年生の比較分析
- O-08-06-3 吉田 絢明 (千葉大学予防医学センター)
近隣施設は悪天候時の低歩数を緩和するか？：全国日歩数データによるマルチレベル分析
- O-08-06-4 喜多 恭子 (東京科学大学)
子どもの頃の逆境体験と高齢期の健診受診率の関連、地域レベルのソーシャルキャピタルによる緩和効果
- O-08-06-5 永吉 真子 (名古屋大学大学院医学系研究科 予防医学)
親の雇用形態と、子どもの学歴・将来への期待感、自己肯定感との関連：21世紀出生児縦断調査

第9分科会：難病・障害の医療と福祉

10月30日(木) 13:30~14:30
第12会場(1003)

- O-09-01-1 高室 華蓮 (山梨県福祉保健部健康増進課)
難病患者・小児慢性特定疾病児とその家族向け災害への備えガイドブック作成の取り組み
- O-09-01-2 筒井 杏奈 (東邦大学医学部社会医学講座医療統計学分野)
難治性炎症性腸疾患(潰瘍性大腸炎・クローン病)の有病者数推計に関する全国疫学調査
- O-09-01-3 木村 綾 (静岡県立大学)
GISを用いた難病療養者の地理的情報の可視化
- O-09-01-4 田中 貴大 (静岡会県立大学大学院看護学研究科博士後期課程、看護学部)
神経難病療養者を対象とした静岡市の訪問看護事業所の災害時の到達圏解析【第2報】
- O-09-01-5 山本 知佳 (福島県立医科大学放射線健康管理学講座)
東日本大震災における災害関連死の知見から考える障害者支援体制の強化に向けた示唆

10月30日(木) 14:40~15:40
第12会場(1003)

- O-09-02-1 安福 祐一 (大阪大学大学院医学系研究科 医療データ科学共同研究講座)
高齢者の聴覚障害及び視覚障害が要介護認定の発生に与える影響：競合リスク解析
- O-09-02-2 鈴木 愛 (筑波大学人間総合科学学術院パブリックヘルス学位プログラム)
障害児等がいる世帯における経済的支援を希望する世帯の実態
- O-09-02-3 村上 雄一 (大阪大学大学院医学系研究科社会医学講座環境医学)
潰瘍性大腸炎およびクローン病における申請率の地域差と年齢・時代・出生コホートの影響
- O-09-02-4 世耕弘一郎 (大阪大学大学院医学系研究科社会医学講座環境医学)
パーキンソン病・脊髄小脳変性症・重症筋無力症にみる地域差と時代変化の解析
- O-09-02-5 黒坂 望人 (八戸学院大学)
青森県及び岩手県に住む男性知的障害者の居住形態と CIQ の関連

第10分科会：精神保健福祉

10月30日(木) 15:50~16:50
第12会場(1003)

- O-10-01-1 木村 優花 (豊橋市保健所)
教育委員会と保健所が連携して実施した「SOS の出し方に関する教育」
- O-10-01-2 岡崎奈穂美 (北海道十勝総合振興局保健環境部保健行政室)
北海道十勝地域の精神保健福祉法による警察官通報から措置入院となった事例の分析
- O-10-01-3 山口 文佳 (長崎県上五島保健所)
措置診察及び措置入院者支援の課題整理と今後の保健所の対応に関する研究
- O-10-01-4 立石 愛 (中野区地域包括ケア推進課)
ひきこもり支援における自治体保健師の思考過程
- O-10-01-5 林 史和 (福島県立医科大学放射線医学県民健康管理センター)
東日本大震災後の脂肪肝と心的外傷後ストレス障害症状の関連：福島県「県民健康調査」

10月30日(木) 9:20~10:08
第13会場(1101)

- O-10-02-1 小俣 雪恵 (墨田区保健所)
精神保健福祉法第23条・24条通報事例と措置入院者退院後支援事例の特徴
- O-10-02-2 内 悠奈 (公益財団法人ときわ会常磐病院)
東日本大震災に伴う福島第一原子力発電所後の災害関連死における自殺事例の特徴
- O-10-02-3 田辺 智子 (墨田区保健所)
自殺未遂支援対象者の特徴について
- O-10-02-4 相曾 晴香 (静岡社会健康医学大学院大学)
静岡国保データベースにおけるアルコール使用障害患者の実態把握のための記述疫学研究

第11分科会：口腔保健

10月30日(木) 10:30~11:30
第13会場(1101)

- O-11-01-1 竹内 倫子 (岡山大学病院)
口腔関連 Quality of Life とうつ病発症との関係—縦断調査
- O-11-01-2 足立 典子 (全国健康保険協会 静岡支部)
協会けんぽ加入者における咀嚼状態と生活習慣の関連性について

- O-11-01-3 谷 友香子 (東京科学大学)
調理技術は口腔問題による死亡リスクを緩和するか？
- O-11-01-4 阿部世史美 (岡山大学学術研究院医歯薬学域)
地域住民における客観的に評価された身体活動とオーラルフレイルとの関連：益田研究
- O-11-01-5 武田 将 (大阪大学キャンパスライフ健康支援・相談センター)
地域の社会経済的困窮度による大阪府後期高齢者のオーラルフレイル格差

10月30日(木) 11:40~12:40
第13会場(1101)

- O-11-02-1 増子 紗代 (東京科学大学 医歯学総合研究科 歯科公衆衛生学分野)
頭頸部がんサバイバー支援における課題の検討：探索的順次デザイン混合研究
- O-11-02-2 池田健太郎 (サンスター株式会社)
地域在住高齢者のオーラルフレイル予防意欲の向上と関連する啓発手段の探索
- O-11-02-3 岡 利津子 (静岡県裾野市役所健康福祉部)
定期的な歯科受診に関連する因子の探索
- O-11-02-4 山本 貴文 (北海道大学病院)
COVID-19 パンデミック前後の12歳児DMFTの推移：DDDモデルでの検討
- O-11-02-5 阿部美世子 (北海道大学大学院歯学研究院 口腔健康科学分野 高齢者歯科学教室)
後期高齢者における主観的口腔機能低下・歯科受診状況と新規要介護認定との関連

第12分科会：感染症

10月30日(木) 13:40~14:40
第13会場(1101)

- O-12-01-1 山崎 一幸 (奈良県立医科大学 公衆衛生学)
季節性インフルエンザ感染症の重症化率—全国悉皆調査
- O-12-01-2 野田 龍也 (奈良県立医科大学 公衆衛生学講座)
日本の医療機関における HIV 検査件数・人数・陽性率
- O-12-01-3 伊永 真季 (大阪府泉佐野保健所)
大阪府コッホ現象事例動向調査の報告
- O-12-01-4 太田 正樹 ((公財)結核予防会結核研究所)
結核患者の治療成績に関連する因子, ルサカ, ザンビア, 2022
- O-12-01-5 坂本 智香 (佐賀大学医学部医学科)
キャッチアップ接種世代の男女のHPVワクチンの接種意向に関する実態調査

10月30日(木) 14:50~15:50
第13会場(1101)

- O-12-02-1 兼任 千恵 (神奈川県衛生研究所)
保健所等で実施する HIV・梅毒即日検査における陽性率および陽性反応的中度
- O-12-02-2 荒井 智博 (川崎市健康安全研究所)
川崎市における急性呼吸器感染症の発生状況に関する検討
- O-12-02-3 佐藤由衣子 (秋田県健康環境センター)
感染症発生動向調査からみた秋田県におけるサポウィルスの検出状況
- O-12-02-4 薄井 真悟 (茨城県土浦保健所)
全国保健所長を対象とした結核隔離入院に関する意識調査(2024)
- O-12-02-5 植垣 紀子 (京都府山城北保健所)
京都府山城北保健所における結核患者支援の現状と課題～外国籍結核患者の症例～

10月30日(木) 16:00~17:00
第13会場(1101)

- O-12-03-1 正田 綾 (埼玉県鴻巣保健所)
保健所と感染管理認定看護師が連携した感染症対策
- O-12-03-2 浅野 瑞穂 (大阪市保健所)
網羅的なVNTR分析を活用した結核接触者健診
- O-12-03-3 高橋あずさ (国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 応用疫学研究センター)
日本の Dengue 熱感染症発生動向調査システム評価
- O-12-03-4 井上 洋士 (株式会社アクセライト)
HIV 関連知識の実態及びパブリックスティグマ・社会的距離との関連：全国一般住民調査より
- O-12-03-5 中條 航 (ヤンセンファーマ株式会社)
先天梅毒報告者数を利用した梅毒合併妊娠の推定：感染自然史モデルを用いたアプローチ

10月30日(木) 9:30~10:30
第14会場(901)

- O-12-04-1 木村 睦未 (神奈川県衛生研究所)
神奈川県における百日咳発生動向(2018年第1週~2025年第18週)
- O-12-04-2 緒方 剛 (潮来保健所)
保健所が感染症疫学調査に基づいて報告する英文論文の強み
- O-12-04-3 村田乃理子 (名古屋市健康福祉局感染症対策課)
名古屋市における百日咳発生動向の検討：2019年との比較からみる2025年の傾向
- O-12-04-4 神野 敬祐 (香川県西讃保健福祉事務所)
香川県における外国出生の結核患者の動向
- O-12-04-5 永田 万結 (京都大学大学院医学研究科ヘルスセキュリティセンター)
渡航関連感染者数を用いたベトナムの麻疹感染者数の推定

10月30日(木) 10:40~11:40
第14会場(901)

- O-12-05-1 山本 香織 (地方独立行政法人大阪健康安全基盤研究所)
結核菌ゲノム解析を用いた大阪府市間における感染伝播の検討
- O-12-05-2 田丸 亜貴 (独立行政法人大阪健康安全基盤研究所)
2019~2024年度の大阪府外国出生患者由来結核菌株の分子疫学
- O-12-05-3 山口 尚希 (奈良県立医科大学 公衆衛生学講座)
日本における、季節性インフルエンザによる合併症の発生率の推計：レセプトデータ研究
- O-12-05-4 林 陽香 (京都大学大学院医学研究科 健康危機管理情報解析学)
日本における2023年エムボックス集団発生への公衆衛生介入の事後評価
- O-12-05-5 伊達 佳美 (神奈川県衛生研究所)
神奈川県で捕獲されたアライグマの病原性レプトスピラおよびSFTSV抗体保有状況

10月30日(木) 11:50~12:50
第14会場(901)

- O-12-06-1 北原 瑞枝 (長野市保健所)
百日咳患者に関する積極的疫学調査の効果的な活用について
- O-12-06-2 藤原 聖子 (京都大学医学研究科社会健康医学系専攻環境衛生学)
感受性者数推定を基にしたポストパンデミックのインフルエンザ流行規模予測の検討
- O-12-06-3 光嶋 紳吾 (三重大学大学院医学系研究科 公衆衛生・産業医学・実地疫学分野)
三重県における全乳児へのニルセピマブ投与に向けたエビデンス構築のための疫学研究

- O-12-06-4 堀 愛 (筑波大学医学医療系)
職域におけるHIV検査機会の提供に向けた東京都の健診機関の実態調査
- O-12-06-5 永井亜貴子 (東京大学大学院新領域創成科学研究科 メディカル情報生命専攻)
ワクチン開発のためのチャレンジ試験への市民の期待と懸念に関するウェブ調査

10月30日(木) 13:50~14:50
第14会場(901)

- O-12-07-1 朔 はるか (新宿区保健所)
新宿区性感染症普及啓発アウトリーチ型支援及び健康相談事業の検討
- O-12-07-2 椎野禎一郎 (国立健康危機管理研究機構)
ウイルス遺伝子配列によるわが国のHIV-1国内伝播クラスター・サーベイランス
- O-12-07-3 上野 恵 (茨城県衛生研究所)
茨城県で発生した麻しん事例における免疫学的背景の検証
- O-12-07-4 藤山 理世 (神戸市保健所)
神戸市における外国生まれ結核患者の接触者健診について
- O-12-07-5 市川 学 (芝浦工業大学)
健康危機管理対処ゲームの開発と実践

第13分科会：健康危機管理

10月30日(木) 15:00~16:00
第14会場(901)

- O-13-01-1 後藤 善則 (石川県能登中部保健所)
能登半島地震災害関連死認定者の背景・経緯による被災地の保健医療福祉の回顧的検証【第1報】
- O-13-01-2 梅田 捺央 (能登中部保健所)
救急搬送から考える地震後も自宅で生活する被災者への災害関連死を防ぐ取組みの必要性【第2報】
- O-13-01-3 黒田 真理 (熊本県健康福祉部健康福祉政策課)
保健所運営災害想定ゲーム(KIZUKI)の開発
- O-13-01-4 田中佐代子 (大阪府健康医療部)
大阪府におけるDHEAT養成研修の取り組み(第3報)及び3年間の取組みの成果
- O-13-01-5 大谷可菜子 (国立健康危機管理研究機構)
感染症流行時の公衆衛生対応で求められる情報共有とその課題

10月30日(木) 16:10~17:10
第14会場(901)

- O-13-02-1 牧野 桃子 (石川県能登北部保健所)
令和6年奥能登豪雨における被災地保健所の初動~能登半島地震の経験は生かされたか~
- O-13-02-2 才津 旭弘 (自治医科大学医学教育センター医療人キャリア教育開発部門)
自治医大同窓会プロジェクトによる能登半島地震支援：遠隔支援によるロジ支援体制
- O-13-02-3 酒井 遙介 (香川県東讃保健福祉事務所)
公式LINEを活用した保健所起点の社会福祉施設との感染症情報提供・連携強化の取組
- O-13-02-4 池田 和功 (和歌山県新宮保健所)
災害時における住民主体の避難所開設訓練の有用性 ~アクションカードを用いて~
- O-13-02-5 松本 智紘 (福島県立医科大学 医学部 放射線健康管理学講座)
原子力災害における屋内退避時の放射線防護の課題

10月30日(木) 9:40~10:40
第15会場(大ホール2階控室2・3)

- O-13-03-1 塩本 高之 (国立健康危機管理研究機構国立感染症研究所実地疫学専門家養成コース)
令和6年能登半島地震発災後における複数の情報源を用いた感染症サーベイランス活動
- O-13-03-2 堀池 諒 (奈良県立医科大学医学部看護学科)
QGISとLISAによる奈良県500mメッシュ別SVIの空間解析
- O-13-03-3 佐々木由理 (国立保健医療科学院)
健康危機管理事案発生時の研究者と行政官等の連携に向けたワークショップについて
- O-13-03-4 宮島 有果 (長野市保健所)
長野市における在宅人工呼吸器使用児の災害時避難先確保の取り組み
- O-13-03-5 保坂 菜摘 (新潟市保健所)
新型コロナ対応業務の負担の分析とそこから考える次の新興感染症発生時の体制強化

10月30日(木) 10:50~11:50
第15会場(大ホール2階控室2・3)

- O-13-04-1 竹安 功樹 (日本電気株式会社社会官インテグレーション統括部)
自治体情報(予防接種)と感染症情報の連結に向けた課題と対策の方向性
- O-13-04-2 中井 寿雄 (高知県立大学看護学部)
高知県におけるグループホームの津波被災リスク評価:建物階数と浸水深に基づくGIS分析
- O-13-04-3 アミール偉 (福島県立医科大学)
原子力災害時の病院避難における後方支援の課題:行政職員とDMATへのインタビュー
- O-13-04-4 関 亮子 (豊中市保健所)
保健所全職員を対象とした実践型訓練による感染症有事体制強化12年の取り組み
- O-13-04-5 渡邊 大海 (京都大学大学院医学研究科ヘルスセキュリティセンター健康危機管理システム学分野)
災害対策の投資効果と国の経済状況の関係:健康の視点からのスコーピングレビュー

10月30日(木) 12:00~12:48
第15会場(大ホール2階控室2・3)

- O-13-05-1 齋藤 宏章 (福島県立医科大学放射線健康管理学講座)
東日本大震災後の大腸がん検診参加率減少がもたらす見逃し大腸がんと損失余命の推定
- O-13-05-2 山村 桃花 (福島県立医科大学医学部放射線健康管理学講座)
令和6年能登半島地震後の能登地区介護施設における生存時間解析
- O-13-05-3 涌井 智子 (東京都健康長寿医療センター研究所)
在宅要介護高齢者の災害準備評価尺度の開発
- O-13-05-4 森岡慎一郎 (国立健康危機管理研究機構国立国際医療センター国際感染症センター)
初期の新型コロナウイルス感染症診療にあたる医療者の心理的苦痛と関連する要因

10月30日(木) 14:00~15:00
第15会場(大ホール2階控室2・3)

- O-13-06-1 金谷 泰宏 (東海大学医学部)
スマートウォッチによる健康管理アプリの災害時での利活用と課題
- O-13-06-2 高橋 善明 (浜松医科大学救急災害医学講座)
浜松医科大学における健康危機管理教育への取り組み
- O-13-06-3 許 以寧 (京都大学大学院総合生存学館)
人流データを用いた震災後の感染症流入リスクに関する報告(第一報)
- O-13-06-4 進藤 颯仁 (京都大学大学院総合生存学館)
高精度屋内位置測位機器による日本の中学校における濃厚接触者決定の評価

- O-13-06-5 丸井 秀則 (福島県立医科大学放射線健康管理学講座)
令和6年能登半島地震被災地診療所の発災後2週間の受診者分析

第14分科会:医療制度・医療政策

10月30日(木) 15:10~16:10
第15会場(大ホール2階控室2・3)

- O-14-01-1 中川 和美 (徳島大学大学院医歯薬学研究部公衆衛生学分野)
徳島県における産婦人科の医療需要と病院産婦人科医師数の予測
- O-14-01-2 中西 康裕 (国立保健医療科学院医療・福祉サービス研究部)
第8次医療計画における都道府県の指標例活用状況
- O-14-01-3 山下 実紅 (奈良県立医科大学公衆衛生学講座)
ロボット支援下手術件数の将来推計
- O-14-01-4 黒田 恵子 (順天堂大学大学院医学研究科医療通訳)
厚生労働省医療通訳育成カリキュラム基準準拠訓練の有用性と医療通訳育成のための課題
- O-14-01-5 平野 陽子 (ファイザー株式会社)
20価肺炎球菌結合型ワクチン接種の公衆衛生および経済への影響:自治体の視点を含めて

10月30日(木) 16:20~17:20
第15会場(大ホール2階控室2・3)

- O-14-02-1 海老原英之 (帝京大学大学院公衆衛生学研究科)
健康保険組合が行う常備薬のOTC医薬品購入推奨事業は、処方薬使用に影響を与えるのか
- O-14-02-2 溝上 悠介 (松江市・島根県共同設置松江保健所)
医療レセプトデータを活用した松江圏域における入院医療の実態把握
- O-14-02-3 高橋 一剛 (広島県健康福祉局医療機能強化推進課)
BIツールによるリアルワールドデータ分析を通じた救急医療体制の課題整理
- O-14-02-4 林 潤 (奈良市保健所)
県内病院の立入検査時アンケート調査に基づいた医療安全対策の見える化・評価事業
- O-14-02-5 市川佳世子 (京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻健康情報学分野)
不妊治療医療機関における特別養子縁組の情報提供による医療者の行動変容について

10月31日(金) 9:00~10:00
第11会場(1002)

- O-14-03-1 山口慧太郎 (東京大学医学系研究科公衆衛生学分野)
無痛分娩の実施に関連する母親の特徴について:エコチル調査
- O-14-03-2 宇野 健司 (南奈良総合医療センター感染症内科)
管内病院における感染対策の見える化・評価事業~立入検査時のアンケート調査結果から~
- O-14-03-3 岩崎 陽平 (東京科学大学病院救命救急センター)
標準化レセプト出現比(SCR)を用いた救急医療提供状況の地域間格差に関する分析
- O-14-03-4 美山 和毅 (ヘルスケアテクノロジーズ株式会社)
チャット型健康医療相談による不要不急な受診及び医療費抑制効果の検討
- O-14-03-5 小池 創一 (自治医科大学)
第8期医療計画(前期)医師確保計画に関する現状について

10月31日(金) 10:10~10:58
第11会場(1002)

- O-14-04-1 種村 崇 (静岡社会健康医学大学院大学)
こども医療費助成政策が医科・歯科外来受診に与える影響に関する研究
- O-14-04-2 河口謙二郎 (千葉大学予防医学センター)
インパクト評価に資する社会的健康の金銭価値評価: Well-being Valuation Approach による推定
- O-14-04-3 鈴鹿 竜司 (千葉大学医学部附属病院 次世代医療構想センター)
小児科医師偏在指標と診療行為件数の県別相関分析—NDB オープンデータによる実態把握—
- O-14-04-4 阿部 幸喜 (千葉大学医学部附属病院次世代医療構想センター)
病床機能報告の不適切入力と、診療情報管理士の在籍の有無の関係

第15分科会: 公衆衛生従事者育成

10月31日(金) 11:20~12:20
第11会場(1002)

- O-15-01-1 城内 愛 (東京大学大学院医学系研究科健康科学・看護学専攻地域看護学・公衆衛生看護学分野)
発育性股関節形成不全の早期発見・予防に向けた保健師学校の教育実態
- O-15-01-2 柴田 敏之 (大阪府健康医療部)
感染症を担当する保健所職員向けの研修動画作成
- O-15-01-3 横堀 花佳 (東京大学大学院医学系研究科附属グローバルナースングリサーチセンター)
児童虐待予防に従事する保健師が保護者から受ける否定的態度および陰性感情
- O-15-01-4 三輪 静華 (いなべ市)
新任期保健師の実践能力に対する管理期保健師の育成困難認識とその組織要因
- O-15-01-5 田中 裕子 (北海道大学大学院保健科学研究院)
地域包括支援センター保健師の地域づくりに関する専門能力評価尺度の妥当性の検討

第16分科会: 保健所・衛生行政・地域保健

10月31日(金) 13:20~14:20
第11会場(1002)

- O-16-01-1 圓尾 文子 (兵庫県保健医療部)
兵庫県西播磨地域保健所が地域と協働で行うアドバンスケアプランニング啓発の取組み
- O-16-01-2 林 敦子 (元石川県能登北部保健所珠洲地域センター)
令和6年能登半島地震の被災市町及び保健所へ中長期派遣された保健師のワーク・ライフ
- O-16-01-3 高里 好子 (杉並保健所)
杉並区がん検診事業における精度管理向上に向けた取組み
- O-16-01-4 大岩 和也 (杉並保健所)
保健所 DX 最前線: 現場主導で実現した“日常と危機”の情報革新—多領域対応型システム開発による杉並区の挑戦—
- O-16-01-5 井手 一茂 (千葉大学)
ソーシャルキャピタルに関する都道府県の取組の現状と課題: 健康増進計画のレビュー

10月31日(金) 14:30~15:30
第11会場(1002)

- O-16-02-1 林 知奈 (東京都西多摩保健所)
夏季に半径5km圏内に地域集積を認めたレジオネラ症事例の対応【2024 東京都集団発生報告 第1報】

- O-16-02-2 森川 隆斗 (東京都多摩小平保健所)
レジオネラ症の地域集積事例43例に対する保健所の対応と連携【2024 東京都集団発生報告 第2報】
- O-16-02-3 芋川 有希 (東京都保健医療局感染症対策部)
急増したレジオネラ症への健康危機管理対応と課題【2024 東京都集団発生報告 第3報】
- O-16-02-4 田所 究 (狛江市)
被保護者の健診受診勧奨事業における狛江市ナッジラボの実践報告
- O-16-02-5 杉本 九実 (帝京大学大学院公衆衛生学研究所)
自治体保健事業における伴走型支援—被保護者への健診受診勧奨を例に—

第17分科会: 公衆栄養

10月31日(金) 9:10~10:10
第12会場(1003)

- O-17-01-1 片桐 諒子 (千葉大学)
産後女性における食料不安と関連する要因の検討: JACSIS 妊産婦調査
- O-17-01-2 永井 宏幸 (岐阜県保健環境研究所)
県民栄養調査結果から見た県民の食意識・食知識と栄養素・食品群摂取量との関連
- O-17-01-3 森山 泰裕 (麻布大学)
調理方法別の魚の摂取と死亡率との関連: 系統的レビューとメタアナリシス
- O-17-01-4 井上 麻衣 (神奈川県立保健福祉大学)
カリウムとアルツハイマー型認知症との関連: メンデルランダム化解析
- O-17-01-5 塩谷 祐実 (静岡県富士市役所健康政策課)
静岡県市町別生活習慣等のモニタリングにおける肥満に関する要因の探索

10月31日(金) 10:20~11:20
第12会場(1003)

- O-17-02-1 比嘉 遙 (福岡女子大学)
20歳代女性における痩身願望と栄養知識のダイエット行動への影響
- O-17-02-2 劉 旭彤 (順天堂大学大学院医学研究科公衆衛生講座)
カルシウム摂取量と軽度認知障害との関連
- O-17-02-3 小野 桐子 (神奈川県立保健福祉大学)
個人特性によらず孤食は食事満足度の低さと関連するか: 横断研究
- O-17-02-4 細井かれん (女子栄養大学大学院)
中高年女性における血清25(OH)D濃度とそれに影響する生活習慣要因の解明
- O-17-02-5 吉田 寛子 (大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻)
地域住民における家庭血圧状態による減塩意識とナトリウム摂取量の関連

第18分科会: 健康運動指導

10月31日(金) 11:30~12:30
第12会場(1003)

- O-18-01-1 酒井 洸典 (東海大学医学部基盤診療学系衛生学公衆衛生学)
運動習慣獲得の阻害要因と促進要因の動態マッピング: テキストマイニングによる全国横断研究
- O-18-01-2 高橋 美咲 (帝京大学大学院公衆衛生学研究所)
運動嫌いの身体活動疫学: 成人における歩行時間の記述疫学的分析
- O-18-01-3 児玉有希子 (公益財団法人 福岡労働衛生研究所)
中高齢労働者における体重支持指数とロコモティブシンドローム有病率との関係
- O-18-01-4 堀口 康太 (帝京大学大学院公衆衛生学研究所)
日本人の有疾患者を対象とした身体活動と医療費の関連: スコーピングレビュー

O-18-01-5 林 咲希 (オムロンヘルスケア株式会社)
身体活動量と家庭高血圧有病率の関連：主観的および客観的な身体活動評価法による影響

第19分科会：食品衛生・薬事衛生

10月31日(金) 13:30~14:30
第12会場(1003)

O-19-01-1 種村菜奈枝 (福島大学)
リスク受容態度が福島産農水産物の購買意欲に与える影響：災害後の消費者行動分析

O-19-01-2 加藤 礼識 (茨城キリスト教大学 生活科学部)
多様化した飲食物販売における食品防御対策 これまでの食品防御対策の流れ

O-19-01-3 菅原 賢成 (北九州市)
野生鳥獣肉(ジビエ)の処理施設における衛生管理とHACCPの取り組み

O-19-01-4 浅沼 貴文 (静岡県保健所 食品衛生課)
クドア属の粘液胞子虫が原因と疑われる食中毒の発生状況と予防啓発の取り組み

O-19-01-5 黒江 宥治 (鹿児島県環境保健センター)
鯉節製造におけるヒスタミンのリスク管理について

第20分科会：産業保健

10月31日(金) 14:40~15:40
第12会場(1003)

O-20-01-1 桑原 恵介 (国立健康危機管理研究機構臨床研究センター疫学・予防研究部)
仕事および余暇の身体活動と精神疾患による長期疾病休業リスクとの関連

O-20-01-2 鈴木 知子 (国際医療福祉大学)
発達障害者と非該当者における合理的配慮の有無による職場適応の差とその必要性の認識

O-20-01-3 高木 由佳 (京都大学大学院医学研究科 人間健康科学系専攻)
男女別に見た労働者の心身の健康と勤務先の健康経営取組状況との関連：横断研究

O-20-01-4 中澤 眞生 (筑波大学大学院 人間総合科学研究科)
農業における外国人労働者の健康状態

O-20-01-5 高橋 愛 (大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻総合ヘルスプロモーション講座)
産学連携による行動変容推進プログラムの構築～職域血糖高値者への介入①検査値の分析～

10月31日(金) 9:20~10:20
第13会場(1101)

O-20-02-1 立瀬 剛志 (富山大学)
働く人の生活満足感及び未来の満足予測の関連要因：日本公務員研究

O-20-02-2 鷺田 武雅 (地域ケア経営マネジメント研究所)
介護職員の基本属性と職場ハラスメント被害を特徴量とする職場離職意向の予測モデル

O-20-02-3 池田 有吾 (浜松医科大学医学部医学科)
同一の健康保険組合に属する従業員の勤務形態別の運動習慣の比較

O-20-02-4 影山 淳 (東京科学大学)
生体指標を用いたシフトワーカーの睡眠衛生行動と睡眠・疲労度の関連

O-20-02-5 村上翔太郎 (青森県立保健大学大学院 健康科学研究科 博士前期課程)
小規模事業場における産業保健看護職の活動とその役割に関する文献検討

第21分科会：環境保健

10月31日(金) 10:30~11:30
第13会場(1101)

O-21-01-1 東 賢一 (近畿大学医学部予防医学・行動科学教室)
一般住宅の床ダスト中フタル酸エステル類による居住者への健康リスク

O-21-01-2 星野 勇矢 (新潟市保健衛生部保健所環境衛生課動物愛護センター)
行政施設を活用した猫のスペイククリニックの開設～にゃんがたセンタークリニック～

O-21-01-3 武藤 剛 (北里大学医学部衛生学)
多死社会における御遺体安置室の環境衛生上の課題と対策基準案：葬儀社実地調査からの提言

O-21-01-4 森田 彩子 (東京科学大学公衆衛生学分野)
日本における個人レベルのソーシャルキャピタル、同質的および異質的な社会的ネットワークの多様性と気候保全行動との関連

O-21-01-5 海塩 渉 (東京科学大学)
冬季の住宅の寒さとメンタルヘルスの関連：スマートウェルネス住宅調査の横断分析

第22分科会：国際保健

10月31日(金) 11:40~12:16
第13会場(1101)

O-22-01-1 鈴木 貴明 (沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 久高診療所)
ラオス・ビエンチャンとタイ・コンケンにおける住民参加型救急医療モデルの比較分析

O-22-01-2 内田あゆみ (順天堂大学大学院医学研究科医療通訳)
外国人患者のコミュニケーション・スキル及び病気認知度と患者満足度の関連

O-22-01-3 北島 勉 (杏林大学総合政策学部)
多言語対応郵送 HIV 検査の社会実装の可能性に関する研究

第23分科会：保健医療介護サービス研究

10月31日(金) 13:40~14:40
第13会場(1101)

O-23-01-1 竹澤くるみ (宇都宮大学)
医療・介護レセプト連結データの利用実態分析による計画圏域設定の今後の展開

O-23-01-2 萩原将太郎 (筑波大学医学医療系 筑波大学附属病院水戸地域医療教育センター)
要支援・介護高齢者における多剤処方パターンと潜在的薬物相互作用：Association 分析を用いた検討

O-23-01-3 阿部 計大 (北海道大学大学院 医学研究院 医療政策評価学)
Ambulatory Care Sensitive Conditions による高齢者の入院と居住自治体要因との関係

O-23-01-4 光武 誠吾 (東京都健康長寿医療センター)
後期高齢者の質問票及び基本チェックリストと新規要介護認定の発生との関連

O-23-01-5 渡邊 元 (帝京大学大学院公衆衛生学専攻研究科)
健康経営と医療の効率性の関連：2023年度病床機能報告・外来機能報告を用いた横断研究

第24分科会：新型コロナウイルス感染症

10月31日(金) 14:50~15:50
第13会場(1101)

O-24-01-1 橋本 明弓 (慶應義塾大学経済学部)
新型コロナウイルス感染症に対する都道府県の保健医療体制の生産効率性

- O-24-01-2 阿部真紀子 (福岡大学医学部衛生・公衆衛生学)
雇用状態別にみたメンタルヘルスコアの長期的変化：NIPPON DATA2010
- O-24-01-3 大森 亮介 (北海道大学 人獣共通感染症国際共同研究所)
宿泊予約データから読み解く新興感染症流行時の人間の移動の行動変容パターン
- O-24-01-4 菅河真紀子 (お茶の水女子大学)
Covid19 パンデミック時における医療供給体制のふりかえりに関する研究
- O-24-01-5 岩佐 敏 (峡南保健福祉事務所 (峡南保健所))
新型コロナウイルス感染症第8波におけるワクチン接種の感染及び死亡抑制効果

10月31日(金) 9:30~10:30
第14会場(901)

- O-24-02-1 井上 英耶 (滋賀県衛生科学センター)
ロバスト回帰モデルを用いた新型コロナウイルス感染症による死亡者数と救急搬送困難事例との関連解析および都道府県における救急搬送体制のアンケート調査
- O-24-02-2 堀 幸 (国立健康危機管理研究機構)
八尾市 COVID-19 罹患後症状調査【第1報】2年後の罹患後症状とその関連要因
- O-24-02-3 河野 英子 (国立健康危機管理研究機構)
八尾市 COVID-19 罹患後症状調査【第2報】長期的な罹患後症状が社会経済状況に及ぼす影響
- O-24-02-4 若林チヒロ (埼玉県立大学 健康開発学科 健康情報学専攻)
12回に及び COVID-19 流行波の疫学特性と感染予防対策の推移
- O-24-02-5 松原 大輔 (自治医科大学 地域医療学センター地域医療学部門、小児科学)
小児 COVID-19 パンデミックと予防対策の検証

10月31日(金) 10:40~11:40
第14会場(901)

- O-24-03-1 徳増 一樹 (岡山大学学術研究院医療開発領域 総合内科・総合診療科)
COVID-19 罹患後症状と社会活動の変化～患者自身の心理的要因との関連性～
- O-24-03-2 岡田 雄大 (京都大学大学院医学研究科)
日本における COVID-19 パンデミックに伴う 2020-22 年の死亡率変化の人口学的解析
- O-24-03-3 張 同 (京都大学医学研究科)
接触者追跡調査を通じたサーベイランス上での接触履歴データの疫学的意味に関する検討
- O-24-03-4 雨宮 優理 (京都大学大学院医学研究科ヘルスセキュリティセンター)
COVID-19 の早期診断と医療キャパシティの相互関係と死亡リスクの検討
- O-24-03-5 林 克磨 (京都大学大学院医学研究科)
COVID-19 のクラスター発生情報に基づく特定業種への介入効果の推定

10月31日(金) 11:50~12:50
第14会場(901)

- O-24-04-1 新城 雄士 (千葉大学)
COVID-19 パンデミック下での一般市民の不安やリスク行動の経時的モニタリング
- O-24-04-2 楠原 一 (三重県保健環境研究所)
新型コロナウイルス感染症集団感染事例で認められたローレスポonderにおける4年間の中和抗体価の推移
- O-24-04-3 小塚 昌弘 (京都大学大学院総合生存学館)
国内旅客における沖縄への COVID-19 の流入リスクと関連因子

- O-24-04-4 藤原 直哉 (東北大学)
病院アクセスの地域別潜在的リスク評価
- O-24-04-5 津野 慧斗 (筑波大学医学群看護学類)
COVID-19 収束後の非医療従事者におけるマスク着用行動が主観的幸福度に及ぼす影響

第25分科会：その他

10月31日(金) 13:50~14:50
第14会場(901)

- O-25-01-1 由井 秀樹 (理化学研究所)
出生コホート研究参加者の中学生へのグループインタビューの試み
- O-25-01-2 松山 涼子 (東京大学大学院新領域創成科学研究科メディカル情報生命専攻)
出生コホート研究に参加する母親の経験：13年間の参加経験から
- O-25-01-3 藤武ひかる (神奈川工科大学 健康医療科学部 管理栄養学科)
性周期の温度リズムの評価に対する最適条件の検討と月経前症候群との関係 (第2報)
- O-25-01-4 島崎 美空 (東京大学大学院新領域創成科学研究科博士後期課程)
胎児超音波検査の現状と課題の検討：妊産婦を対象としたミックスメソッド研究
- O-25-01-5 福島 直央 (静岡大学)
#7119 の効果に関する一考察 (相談者アンケート結果の分析)

English Session

10月31日(金) 15:00~16:00
第14会場(901)

- EO-01-1 Alec Cali (Heidelberg Institute for Global Health, Heidelberg University)
A Global Conjoint Study On Disease Attributes And Support for Pandemic Policy
- EO-01-2 Yixin Sun (University of Tsukuba)
Longitudinal effects of parenting on Chinese primary school students' school burnout
- EO-01-3 Xiangli Gu (University of Texas at Arlington)
Virtual Reality Exergaming Therapy for PTSD and Cardiovascular Risks in College Veterans
- EO-01-4 Sarina BAO (National Institute for Environmental Studies)
The Social-Ecological Exploration on Quality of Life among Young Adults
- EO-01-5 Yanlin Wang (University of Tsukuba)
Longitudinal effects of the home-rearing environment on children's social skills

10月31日(金) 9:40~10:40
第15会場(大ホール2階控室2・3)

- EO-02-1 Norihiko Ito (Noyoro public health center, Hokkaido)
Survey report on the Public Health Center Directors Support Mailing List 2025.3.24(Summary)
- EO-02-2 Sarah Korawali (Hiroshima University)
Barriers and facilitators associated with syphilis testing intention.

- EO-02-3 **Safira Khairinisa**
(Department of Dental Public Health, Institute of Science Tokyo)
Oral Frailty and Healthy Life Expectancy: 6-Year Prospective Cohort Study
- EO-02-4 **Eiko Yamamoto**
(Department of Healthcare Administration, Nagoya University)
Determinants of postnatal care utilization and maternal practices in rural areas of Lao PDR
- EO-02-5 **Kewei Wang**
(Department of Dental Public Health, Graduate school of Medical and Dental Sciences, Institute of Science Tokyo)
Oral frailty and weight loss in older adults: A 6-year cohort study

10月31日(金) 10:50~11:50
第15会場(大ホール2階控室2・3)

- EO-03-1 **Talica Marama**
(School of Hygiene and Public Health, Kanazawa University.)
Influence of low BMI on all-cause mortality in Japanese: a prospective cohort study
- EO-03-2 **Satoshi Sunohara**
(Department of Public Health, Graduate School of Medicine, Hokkaido University)
Dietary Acid Load and Incident Diabetes in Japanese Adults: The JACC Study
- EO-03-3 **Zarin Tasnim**
(Department of Dental Public Health, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Institute of Science Tokyo)
New tobacco products and periodontal disease: The mitigating role of dental visits
- EO-03-4 **Mei Kobayashi**
(Nagoya University School of Medicine)
Blood Pressure Variability in Midlife and Depressive Symptoms in Late Life: the ARIC Study
- EO-03-5 **Baruck Tegegn Endale**
(Nagoya University Graduate School of Medicine)
Degree of Depressive Symptoms and Metabolic Syndrome in Middle-aged Japanese Workers

10月31日(金) 12:00~13:00
第15会場(大ホール2階控室2・3)

- EO-04-1 **Emiko MORI**
(Nerima General Hospital)
A Past baseline Prospective Observational Study of Women Experienced GDM with Lifestyle
- EO-04-2 **Huei-Ru Lin**
(ExaWizards Inc.)
Use Behavior of the General Public in Using AI Voice Assistants for Health Information Seeking
- EO-04-3 **Shuanghong Li**
(University of Tsukuba)
Longitudinal study of social interaction and cognitive function in adults 60+
- EO-04-4 **Maiko Shigeeda**
(University of Tsukuba Graduate School of Comprehensive Human Services)
Association Between Language and Motor Development in Early Childhood During the Pandemic

- EO-04-5 **Dorjderem Choijiljav**
(Interdisciplinary Graduate School of Public Health, Gunma University)
HTN, Dyslipidemia & Meds as Predictors of Moderate-Severe CKD: A Study

10月31日(金) 14:00~15:00
第15会場(大ホール2階控室2・3)

- EO-05-1 **Inn Kynn Khaing**
(Graduate School of Biomedical and Health Science, Hiroshima University)
Relationship between days of work and presenteeism among disaster responders
- EO-05-2 **Aung Thet Oo**
(Kanagawa University of Human Services)
Does Poor Sleep Increase the Risk of Dementia? A 7-Year Longitudinal Study.
- EO-05-3 **Anna Katrina Delizo**
(Research Institute of Community Care Management)
Unidimensionality and Factorial Invariance of the Montreal Cognitive Assessment
- EO-05-4 **Marie Ishida**
(Nossal Institute for Global Health, The University of Melbourne)
Economic Implications of Elderly Care in Asia: Insights from Household Surveys
- EO-05-5 **Honami Yoshida**
(Graduate School of Health Innovation, Kanagawa University of Human Services)
Menopausal and andropausal symptoms and presenteeism among Japanese workers

10月31日(金) 15:10~16:10
第15会場(大ホール2階控室2・3)

- EO-06-1 **Kyoko Shimamoto**
(University of York)
Inequities in HPV vaccination and preferred vaccination strategies in Japan
- EO-06-2 **Wenning Jiang**
(Institute of Science Tokyo)
Willingness to Pay for Restoring a Lost Tooth Linked to Dental Health Behaviors
- EO-06-3 **Yohei Koyama**
(Fukushima Medical University)
Understanding Health Beyond Numbers: An Ethnography in Post-Nuclear Accident Fukushima
- EO-06-4 **Hasan Jamil**
(Hitotsubashi Institute for Advanced Study (HIAS), Hitotsubashi University)
Japan's Colon Cancer Target 2028: Only 4% of Prefectures Will Succeed
- EO-06-5 **Susumu Hirao**
(The Research Institute of Tuberculosis Japan Anti-Tuberculosis Association)
Assistance was provided to people with tuberculosis returning to Indonesia

ラウンドテーブル一覧

ラウンドテーブル

10月29日(水) 13:00~13:50 第16会場(大ホールホワイエ)

- RO-01-1 馬場 優子 (足立区衛生部)
足立区は医療・介護・健康の拠点「すこやかプラザ あだち」をオープン
- RO-01-2 澤田 優子 (森ノ宮医療大学総合リハビリテーション学部理学療法学科)
地域共創ウェルビーイング【演題1】継続的リハ事業による高齢者支援
- RO-01-3 鈴木 郁美 (飛鳥村役場)
地域共創ウェルビーイング【演題2】切れ目のないインクルーシブ子育て支援
- RO-01-4 角田 晃啓 (森ノ宮医療大学保健医療学研究所)
地域共創ウェルビーイング【演題3】全世代をつなぐ糖尿病予防のための支援介入

10月29日(水) 14:10~15:00 第16会場(大ホールホワイエ)

- RO-02-1 石原 真穂 (大阪大学大学院医学系研究科公衆衛生学)
血糖の“見える化”が住民に与える影響—自治体と大学の連携による実践報告—
- RO-02-2 辻 雅善 (近畿大学九州短期大学生活福祉情報科)
地域との信頼関係構築による質問紙調査の回収率向上に関する実践的検討
- RO-02-3 黒川 真美 (足立区役所衛生部こころとからだの健康づくり課)
足立区は「ばく増し」で高齢期の低栄養予防及び筋肉維持～フレイル予防～
- RO-02-4 小林まゆみ (慶應義塾大学先端生命科学研究所からだ館)
健幸ゲームマイスター養成講座の実践報告

10月29日(水) 15:20~16:10 第16会場(大ホールホワイエ)

- RO-03-1 佐藤 陽香 (福島県健康づくり推進課)
福島県における糖尿病重症化予防対策の課題に関する調査及び対策
- RO-03-2 高須永味子 (湖西市役所)
湖西市における糖尿病性腎症および非糖尿病CKDの重症化予防プログラム作成の取組み
- RO-03-3 渡邊 美里 (福島県保健福祉部健康づくり推進課)
福島県による広域乳がんバスの検診モデル事業の取組
- RO-03-4 雑賀公美子 (佐久総合病院佐久医療センター)
子宮頸がん検診に関する情報提供(サポートサイトの開設)

10月30日(木) 9:30~10:20 第16会場(大ホールホワイエ)

- RO-04-1 大西 竜太 (東北大学大学院教育学研究科)
ハイブリッド情報環境における保護者の育児情報評価とデジタルリテラシー：情報源別の性差分析
- RO-04-2 安藤 裕一 (筑波大学ヘルスサービス開発研究センター)
困難を抱えた若者の支援団体の利用者の実態：予備調査の概要報告
- RO-04-3 小野 愛子 (浜松医科大学 健康社会医学講座)
刑務所の高齢被収容者に対するリハビリテーションの取り組み
- RO-04-4 鈴木 雪絵 (新潟県福祉保健部高齢福祉保健課)
高齢者の補聴器使用に関連する要因の分析

10月30日(木) 10:40~11:30 第16会場(大ホールホワイエ)

- RO-05-1 久保田恵理子 (静岡県富士市地域保健課)
「ご近所さんの運動教室」のフレイル予防の効果について
- RO-05-2 花里 真道 (千葉大学)
キャッシュレス決済キャンペーンの利用と利用支援要因の関連：神奈川県での横断調査
- RO-05-3 桑沢 祐介 (鳥根県 健康福祉部 高齢者福祉課)
人生会議(ACP)の普及に向けた取り組み
- RO-05-4 枝広あや子 (東京都健康長寿医療センター研究所)
在宅医療・介護連携における食と口腔の取り組みの実践～地域での実践例から～

10月30日(木) 13:00~13:50 第16会場(大ホールホワイエ)

- RO-06-1 神田 貴衣 (岡山県美作市役所)
市民をエンパワーメントしてつくる地域づくりの実現に向けて～認知症事業を通じて保健師活動を考える～
- RO-06-2 稲田 依子 (久留米大学医学部公衆衛生学講座)
協会けんぽレセプトデータを用いた大腸がん罹患後の就労継続率の男女差：全国解析の結果
- RO-06-3 後藤 文枝 (名古屋養老大学)
地域共生社会における社会福祉協議会の役割—市社会福祉協議会職員の体験を通して—
- RO-06-4 小松 広美 (秋田県子ども・女性・障害者相談センター)
SSTグループでのひきこもり当事者体験発表の取り組みについて

10月30日(木) 14:10~15:00 第16会場(大ホールホワイエ)

- RO-07-1 齋藤 晴生 (福島県健康づくり推進課)
福島県における働き世代の歯周病リスク検査の取組
- RO-07-2 古河 丈治 (特定医療法人社団勝木会芦城クリニック)
短期集中予防サービス終了者の特性と転帰が1年後の状態変化に与える影響
- RO-07-3 榎本 海音 (東京薬科大学)
令和6年能登半島地震における避難所の公衆衛生活動への薬剤師の関わり
- RO-07-4 雨宮 有子 (千葉県立保健医療大学)
千葉県における自治体災害対応担当者の災害対応力向上を意図した支援プログラムの効果

10月31日(金) 9:30~10:20 第16会場(大ホールホワイエ)

- RO-08-1 折坂 聡美 (金沢市保健所)
能登半島地震の経験を踏まえた金沢市における災害時保健医療福祉体制の強化
- RO-08-2 麻生 保子 (和洋女子大学)
感染症蔓延下の自然災害(複合災害)時における統括保健師の役割-インタビュー調査
- RO-08-3 細谷 紀子 (千葉県立保健医療大学 健康科学部看護学科)
子どもと自分の強みと地域との繋がりで安心を広げる発達障害児の親向け防災プログラム
- RO-08-4 中山 未来 (帝京大学大学院公衆衛生学研究所)
40歳未満若年者への一般健康診断における心電図検査の費用対効果の検証【第一報】

10月31日(金) 10:50~11:40
第16会場(大ホールホワイエ)

- RO-09-1 伊藤 純子 (静岡県立大学)
プレ管理期保健師の育成支援に向けた研究
(第1報) —自治体規模別にみる管理職保健師の役割と育成課題の質的分析—
- RO-09-2 杉山 真澄 (静岡県看護協会)
プレ管理期保健師の育成支援に向けた研究
(第2報) —管理期への移行を見据えたケースメソッド型研修の開発—
- RO-09-3 芳我ちより (香川大学)
Well-being を実現するまちづくりのための看護学生によるイネープリング・ファクターの探索
- RO-09-4 杉本 拓也 (医療法人貴島会ダイナミックスポーツ医学研究所)
健康寿命延伸を目的とした講習会及び体力測定実施による効果の検討

10月31日(金) 13:10~14:00
第16会場(大ホールホワイエ)

- RO-10-1 山内 圭子 (久留米大学)
配偶者のがん罹患に伴う就労調整の性別差：
インターネット調査結果からの知見
- RO-10-2 尾島 俊之 (浜松医科大学健康社会医学講座)
保健医療福祉調整本部等におけるマネジメントの進め方 2025 の作成
- RO-10-3 神田 浩路 (旭川医科大学医学部社会医学講座)
ケニアにおける環境保健シンポジウムを通じたアフリカ地域保健人材育成
- RO-10-4 木原 朋未 (国立健康危機管理研究機構)
人を対象とする医学系研究の試料・情報の授受に組織統合が与える影響についての検討

示説（ポスター）※座長進行による発表あり 一覧

※「示説 - 分科会 No. - セッション No. - 演題発表 No.」

例) PA-01-01-1

第1分科会	疫学・保健医療情報	PA-01-01-1～PA-01-04-5
第2分科会	ヘルスプロモーション	PA-02-01-1～PA-02-06-6
第3分科会	生活習慣病・メタボリックシンドローム	PA-03-01-1～PA-03-06-4
第4分科会	保健行動・健康教育	PA-04-01-1～PA-04-02-5
第5分科会	親子保健・学校保健	PA-05-01-1～PA-05-07-4
第6分科会	高齢者のQOLと介護予防	PA-06-01-1～PA-06-08-4
第7分科会	高齢者の医療と福祉	PA-07-01-1～PA-07-03-4
第8分科会	地域社会と健康	PA-08-01-1～PA-08-05-5
第9分科会	難病・障害の医療と福祉	PA-09-01-1～PA-09-02-6
第10分科会	精神保健福祉	PA-10-01-1～PA-10-02-5
第11分科会	口腔保健	PA-11-01-1～PA-11-03-4
第12分科会	感染症	PA-12-01-1～PA-12-07-5
第13分科会	健康危機管理	PA-13-01-1～PA-13-03-6
第14分科会	医療制度・医療政策	PA-14-01-1～PA-14-03-5
第15分科会	公衆衛生従事者育成	PA-15-01-1～PA-15-06-5
第16分科会	保健所・衛生行政・地域保健	PA-16-01-1～PA-16-04-4
第17分科会	公衆栄養	PA-17-01-1～PA-17-03-5
第18分科会	健康運動指導	PA-18-01-1～PA-18-01-5
第20分科会	産業保健	PA-20-01-1～PA-20-03-4
第21分科会	環境保健	PA-21-01-1～PA-21-02-3
第22分科会	国際保健	PA-22-01-1～PA-22-01-5
第24分科会	新型コロナウイルス感染症	PA-24-01-1～PA-24-02-5
第25分科会	その他	PA-25-01-1～PA-25-01-4
English Session	English Session	EPA-1～EPA-6

第1分科会：疫学・保健医療情報

10月30日(木) 16:10~16:50
第17会場(展示ギャラリー1~3)

- PA-01-01-1 谷口 優 (国立環境研究所)
犬の飼育と身体活動量及び社会的交流頻度の因果関係の検討
- PA-01-01-2 村上 義孝 (東邦大学医学部社会医学講座医療統計学分野)
NDB データと傷病統計 第1報 NDB における傷病量の集計方法
- PA-01-01-3 三重野牧子 (自治医科大学 情報センター医学情報学)
NDB データと傷病統計 第2報 患者調査に基づく診療費等支払方法別の傷病量
- PA-01-01-4 川戸美由紀 (国立保健医療科学院 疫学・統計研究部)
NDB データと傷病統計 第3報 医科医療費の動向調査と患者調査に基づく傷病量
- PA-01-01-5 事崎 由佳 (岩手医科大学いわて東北メディカル・メガバンク機構)
東日本大震災後の独居における死因の検討

10月30日(木) 16:10~16:50
第17会場(展示ギャラリー1~3)

- PA-01-02-1 牧戸香詠子 (東京大学医学系研究科生物統計情報学講座)
我が国およびフィンランドの医療データベースの最近の動向
- PA-01-02-2 窪山 泉 (蓮田よつば病院)
アルツハイマー病の死亡者数
- PA-01-02-3 林 玲子 (国立社会保障・人口問題研究所)
NDB データによる日本の疾病統計-ICD-11 疾病分類別の患者数と複合傷病構造
- PA-01-02-4 小泉萌々子 (浜松医科大学)
マイナ保険証を利用したレジストリ作成の必要性に対する意識変化と受容促進方策の検討
- PA-01-02-5 星 佳芳 (国立保健医療科学院)
がん検診手法のICHI コーディングにおけるコーダー間の一致率と課題

10月30日(木) 17:00~17:40
第17会場(展示ギャラリー1~3)

- PA-01-03-1 大山 飛鳥 (大阪健康安全基盤研究所)
ヘルスケアアプリ「アスマイル」を用いたアプリ内抽選の結果とアプリ利用継続の関係
- PA-01-03-2 松永 晶子 (福井大学医学部地域健康学講座)
福井県におけるパーキンソン病患者の死亡場所別にみた疫学調査
- PA-01-03-3 清水 紀翔 (秋田大学医学部医学科)
就労女性における更年期障害の併存疾患の年次推移：大規模データベースによる検証
- PA-01-03-4 渡瀬 博俊 (墨田区保健所)
感染症の流行に社会環境が与える影響
- PA-01-03-5 此下 尚寛 (福井大学医学部 地域健康学講座)
福井県における急性心筋梗塞を死因とした死亡診断の実態分析

10月31日(金) 14:10~14:50
第17会場(展示ギャラリー1~3)

- PA-01-04-1 鈴木 貞夫 (名古屋市立大学大学院医学研究科 公衆衛生学分野)
論文の方法論に関する議論とAIの活用：名古屋 HPV ワクチン疫学調査を例に
- PA-01-04-2 長尾 匡則 (福島県立医科大学放射線医学県民健康管理センター)
推定放射線被ばく線量と甲状腺がん発見との関連：福島県「県民健康調査」
- PA-01-04-3 衛藤 憲人 (東海大学)
個人曝露評価のための Smartphone を用いた個人行動記録システムの検討-屋内/屋外判定の検討- 第三報

- PA-01-04-4 植田 英也 (筑波大学大学院人間総合科学学術院)
COVID-19 流行前後の全国市区町村における平均自立期間の変化とその関連要因

- PA-01-04-5 植草 泰憲 (千葉大学大学院医学薬学府)
交流活動や活動場所が児童の精神的幸福感に与える影響に関する調査研究

第2分科会：ヘルスプロモーション

10月30日(木) 16:10~16:50
第18会場(大ホール)

- PA-02-01-1 長岡 愛理 (長崎県壱岐保健所)
ながさき健康づくりアプリ「歩こーで！」を活用した働き盛り世代への取組みについて
- PA-02-01-2 大森 清博 (兵庫県立福祉のまちづくり研究所)
兵庫県加古郡播磨町におけるフレイル評価椅子活用によるフレイル認知度への効果の検討
- PA-02-01-3 安田 陽子 (新見公立大学)
産後女性の性機能障害と相談行動の実態：Web を用いた横断調査
- PA-02-01-4 斉藤 功 (大分大学医学部公衆衛生・疫学講座)
大分県健康アプリの長期利用者への歩数変化と中断要因に関する検討
- PA-02-01-5 前川 明宏 (岩手県 県央保健所)
東日本大震災をきっかけに展開されている「はまかだ運動」が住民に与えた影響

10月30日(木) 16:10~16:50
第18会場(大ホール)

- PA-02-02-1 定方 久延 (館林保健福祉事務所)
交通手段による環境負荷と健康影響の可視化による行動変容の可能性について
- PA-02-02-2 渡邊 智 (株式会社バスクリン)
成人のフレイル状態と入浴習慣、健康感、幸福度との関連
- PA-02-02-3 櫻井 純子 (湘南鎌倉医療大学)
ぶらり散歩から始まる地域交流—社会的孤立対策の研究フィールド開発
- PA-02-02-4 鷹野 和美 (立科町役場 大分大学大学院)
小規模自治体における悉皆的歩行ケア・介護予防事業 —7歳から100歳以上を対象として—
- PA-02-02-5 三輪真知子 (聖隷クリストファー大学)
「寄合いワークショップ」手法を活用した掛川市千浜区住民と「ふくしあ」との協働による健康な地域づくり

10月30日(木) 16:10~16:50
第18会場(大ホール)

- PA-02-03-1 服部 春香 (御坊市役所 こども支援課)
市職員対象から、市民全体へと展開した、御坊市の運動に関する取り組み
- PA-02-03-2 日高 橘子 (中京学院大学)
東日本大震災をきっかけに生まれた「はまかだ運動」の15年間の活動経過からみえたこと
- PA-02-03-3 谷口かおり (鳥根大学医学部環境保健医学講座)
しまね健康情報 e-ラーニングシステムの運用①～しまね COMMONS の活用と今後の展望
- PA-02-03-4 杉原 春奈 (鳥根大学医学部環境保健医学講座)
しまね健康情報 e-ラーニングシステムの運用②～しまね MAME インフォの活用～
- PA-02-03-5 岩野 真保 (鳥根大学医学部環境保健医学講座)
「しまね健康情報 e-ラーニングシステム」の運用③～市町保健事業への活用支援～

10月30日(木) 16:10~16:50
第18会場(大ホール)

- PA-02-04-1 宮田 延子 (中部学院大学)
第一報 山間過疎地域の健康づくり事業計画
について 若い世代の健康生活の意識調査
から
- PA-02-04-2 水野かゝみ (中部学院大学)
山間過疎地域の健康づくり事業計画について
第2報 ~高齢者の健康生活意識調
査から~
- PA-02-04-3 黒田 藍 (帝京大学大学院公衆衛生学研究所)
被災者のウェルビーイング向上とコミュニ
ティ再生に貢献した参加型料理教室の展開
- PA-02-04-4 佐藤香菜子 (金沢学院短期大学)
被災地の自治会活動「男の料理教室」の効果:
フォーカスグループインタビュー分析
- PA-02-04-5 三浦 優佳 (公益財団法人味の素ファンデーション)
スフィア基準×SDOH×フェーズフリー支援モ
デル「ふれあいの赤いエプロンプロジェクト」
分析

10月30日(木) 17:00~17:48
第18会場(大ホール)

- PA-02-05-1 香山 明美 (東北文化学園大学)
理学療法士・作業療法士による地域・職域で
の予防・健康づくり推進事業
- PA-02-05-2 栗盛須雅子 (帝京大学大学院公衆衛生学研究所)
ジャングルア沖縄開業地今帰仁村「健康長寿
体験滞在型観光促進事業」からの今後の展望
- PA-02-05-3 渡邊 玲子 (一般社団法人国際ナーシングドゥーラ協会)
ナーシングドゥーラ®開発から12年目の報
告~妊産婦乳幼児家庭の「防災スキルプロ
モーター」としての稼働可能性の検討~
- PA-02-05-4 土元 寛人 (川崎市健康福祉局保健医療政策部保健医療
政策課)
歩いて健康になった成果を子ども達に還元す
る「かわさき TEKTEK」の取組について
- PA-02-05-5 亀山 泉 (埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究所)
地域在住高齢者に対するアクションリサーチ
を用いた住民主体の運動プログラム構築
- PA-02-05-6 田中 笑子 (武蔵野大学)
地域資源を活かした木育型リジェネラティ
ブ・ヘルスプロモーションの検討

10月30日(木) 17:00~17:48
第18会場(大ホール)

- PA-02-06-1 星 裕子 (宮城県大崎保健所)
子どもの健康なからだづくりの推進「家族み
んなで体重測定100日チャレンジ」
- PA-02-06-2 花木 怜子 (つくばウエルネスリサーチ)
子どもを通じた健康無関心層への介入が子ど
もおよび父母の運動意識・行動に及ぼす影響
- PA-02-06-3 真溪 淳子 (仙台青葉学院大学)
ヘルスリテラシー向上にむけた学生の健康学
習グループ活動のアクションリサーチ
- PA-02-06-4 岸下洗一郎 (埼玉県狭山保健所)
郊外型住宅団地在住高齢者における食品摂取
多様性の関連要因:男女別の検討
- PA-02-06-5 竹内 由夏 (千葉大学)
自治体におけるスポーツ振興の課題の探索と
支援策の検討
- PA-02-06-6 西澤 美香 (大阪成蹊大学)
老年期準備期にある地域住民のフレイル度
に関連する要因

第3分科会:生活習慣病・メタボリックシンドローム

10月31日(金) 14:10~14:50
第17会場(展示ギャラリー1~3)

- PA-03-01-1 菅原健太郎 (香川大学医学部衛生学)
テキストマイニングを用いた慢性血液透析患
者における座位行動を減らすための予備調査
- PA-03-01-2 播 さや香 (花王株式会社 ヒューマンヘルスケア研究
所)
生活習慣病健診前減量チャレンジにおける内
臓脂肪低減プログラムによるメタボ改善効果
- PA-03-01-3 中野あづき (摂南大学)
生活習慣が非回復性睡眠に与える影響
- PA-03-01-4 平井 琳 (摂南大学)
生活習慣と咀嚼機能との関連について
- PA-03-01-5 井川 正道 (福井大学医学部地域健康学講座)
福井県の市町村国保における高齢世代の特定
健診受診率に影響する要因の分析

10月31日(金) 14:10~14:50
第17会場(展示ギャラリー1~3)

- PA-03-02-1 名倉 星 (摂南大学)
肥満に影響を与える生活習慣とは
- PA-03-02-2 水野 仁美 (静岡社会健康医学大学院大学 社会健康医学
研究所)
大腸癌発生における高血圧とその遺伝素因の
影響についての検討
- PA-03-02-3 新小田雄一 (鹿児島市保健所)
COVID-19 拡大前後での鹿児島市特定保健指
導の効果の比較【第1報:検査項目】
- PA-03-02-4 森 雄一郎 (京都大学大学院医学研究科人間健康科学系
専攻)
北海道富良野市における生涯健康支援10を
用いた特定保健指導のプロセス評価
- PA-03-02-5 井戸本由美子 (豊島区健康部地域保健課)
糖尿病重症化予防保健指導が糖尿病予備群に
与える中長期的影響の考察

10月31日(金) 14:10~14:50
第17会場(展示ギャラリー1~3)

- PA-03-03-1 升井 淳 (国立循環器病研究センター健診部)
未治療第1度高血圧以下の若年成人を対象と
する日本の健康的な食事の影響
- PA-03-03-2 梅松 莉玖 (藤田医科大学大学院医療科学研究所)
住民健診受診者における血清カロテノイド値
と代謝機能障害関連脂肪性肝疾患(MASLD)
との関連
- PA-03-03-3 埴 智史 (一般財団法人明治安田健康開発財団)
主観的食べる速度と咀嚼能力の関わりおよび健
診結果の特徴:6年間連続受診者データ解析
- PA-03-03-4 金井 柊 (山梨大学)
アーユルヴェーダに基づく体質分類と脂質異
常症との関連:YMoC Study
- PA-03-03-5 三保 健 (千葉大学医学部附属病院次世代医療構想セ
ンター)
農業従事者の主観的身体活動量と客観的身体
活動量の差異と生活習慣との関連

10月31日(金) 15:00~15:32
第17会場(展示ギャラリー1~3)

- PA-03-04-1 飯田 聖子 (全国健康保険協会 静岡支部)
協会けんぽの被保険者における人工腎臓導入
者の背景について
- PA-03-04-2 土肥萌々香 (摂南大学)
生活習慣が歯数に与える影響について
- PA-03-04-3 長谷川秀隆 (常葉大学健康科学部)
メカニカルストレスと酸素運搬能が骨密度に
及ぼす影響についての検討 一水中運動と陸
上運動との比較一

PA-03-04-4 藤木 美南 (摂南大学)
若年層男性の家族構成と生活習慣が肥満に与える影響について

PA-04-02-4 秋山 実季 (東邦大学医学部社会医学講座衛生学分野)
新型タバコ普及後における妊婦の受動喫煙への認識と関連する因子の検討

PA-04-02-5 稲葉 洋平 (国立保健医療科学院)
加熱式たばこはニコチン依存性が低いのか？
たばこ葉から主流煙への移行率からの評価

10月31日(金) 15:00~15:40
第17会場(展示ギャラリー1~3)

PA-03-05-1 窪田 裕 (奈良県立医科大学)
奈良県における市町村ごとの糖尿病有病率の記述研究

PA-03-05-2 徳田真知子 (慶應義塾大学大学院)
禁煙と体重減少による循環器系疾患発症リスク低減効果の比較

PA-03-05-3 中田由紀子 (公立大学法人 下関市立大学)
特定保健指導における ICT 活用の変遷と課題の整理

PA-03-05-4 坂口はる菜 (摂南大学)
生活習慣の組み合わせが高血圧に与える影響

PA-03-05-5 田淵紗也香 (京大光華女子大学看護福祉リハビリテーション学部看護学科公衆衛生看護学)
アウトカム評価達成に効果的な保健指導法の検討：効果的な保健指導ツールの実例

10月31日(金) 15:00~15:32
第17会場(展示ギャラリー1~3)

PA-03-06-1 桜井 萌英 (福島県立医科大学医学部)
腸内細菌と高血圧との関連—主食による修飾：CIRCS 研究

PA-03-06-2 吉田 裕美 (慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科)
特定保健指導に2クール連続該当するリピーターへの保健指導効果：男女別記述統計

PA-03-06-3 石井 香織 (全国健康保険協会東京支部)
業種別にみた特定保健指導効果：全国健康保険協会東京支部における男女別記述統計

PA-03-06-4 岡田 花梨 (奈良県福祉保険部医療政策局疾病対策課)
事業所は、がん検診の受診勧奨のために啓発資料の提供や費用助成を希望している

第4分科会：保健行動・健康教育

10月31日(金) 14:10~14:50
第17会場(展示ギャラリー1~3)

PA-04-01-1 大沼 麻実 (国立精神・神経医療研究センター)
公的医療情報発信の課題探索【1】オンライン健康情報評価スキルと学習経験に係る調査

PA-04-01-2 藤岡 泉 (国立成育医療研究センター)
公的医療情報発信の課題探索【2】オンライン健康情報収集の媒体・信頼度に係る調査

PA-04-01-3 堀抜 文香 (国立がん研究センター)
公的医療情報発信の課題探索【3】公的機関の市民向けウェブサイトに対する認知と期待

PA-04-01-4 井花 庸子 (国立健康危機管理研究機構)
公的医療情報発信の課題探索【4】関係者へのインタビューに基づく課題と改善策の検討

PA-04-01-5 櫻井 翼 (福島県立医科大学医学部)
地域住民における飲酒習慣と腸内細菌叢との関連：CIRCS 研究

10月31日(金) 15:00~15:40
第17会場(展示ギャラリー1~3)

PA-04-02-1 多賀谷悦子 (世田谷保健所)
【第1報】思春期世代に向けたリプロダクティブ・ヘルス/ライツ周知啓発に係る取組み

PA-04-02-2 山本奈津子 (世田谷保健所)
【第2報】区立中学校での出張リプロダクティブ・ヘルス/ライツ講座の効果と考察

PA-04-02-3 小沼 美咲 (福島県保健福祉部健康づくり推進課)
働き盛り世代の健康づくり動画を活用した普及啓発の取組

第5分科会：親子保健・学校保健

10月31日(金) 14:10~14:50
第18会場(大ホール)

PA-05-01-1 小林 恵子 (佐久大学大学院看護学研究科)
子ども虐待ハイリスク家族のポジティブペリアンス (PD) の解明

PA-05-01-2 小川 将 (東京都健康長寿医療センター研究所)
地域差に着目した「SOSの出し方に関する教育」の介入効果：北秋田市と川崎市の比較

PA-05-01-3 柴田 健雄 (東海大学健康学部)
地域特性が及ぼす小学生の体力・運動能力への影響

PA-05-01-4 増田 理恵 (国立保健医療科学院)
困難を抱えた若者の支援団体の利用者の実態：同居者の有無別の検討

PA-05-01-5 江口 晶子 (聖隷クリストファー大学)
発達障害の特性をもつ児の早期継続支援における保健師の保護者支援技術の習得度

10月31日(金) 14:10~14:50
第18会場(大ホール)

PA-05-02-1 松原 優里 (獨協医科大学 医学部 公衆衛生学講座)
栃木県におけるヤングケアラーの実態調査にもとづく経済損失の算出

PA-05-02-2 土田 暁子 (富山大学医学部 公衆衛生学講座)
日本人女性の妊娠前後の座位行動の実態とその関連要因：エコチル調査

PA-05-02-3 堀内 華乃 (日本赤十字社医療センター)
男性の不妊や不妊治療に対する感情・捉え方：文献検討

PA-05-02-4 小出 恵子 (大阪大学大学院)
未就学児を育てる共働き夫婦の生活の協働に関する母親の経験

PA-05-02-5 帯包エリカ (国立成育医療研究センター 社会医学研究部)
妊娠・出産を迎える家族の支援プログラム(ファミリー・クラフティング)の開発

10月31日(金) 14:10~14:50
第18会場(大ホール)

PA-05-03-1 井上 裕子 (東京大学大学院 臨床疫学経済学)
コロナ禍における青少年の孤独感と社会経済的要因：PISA 2022 データより

PA-05-03-2 松本 泉美 (畿央大学)
中学1年生を対象とした喫煙防止教育受講生徒の中学卒業時における喫煙関連意識—受動喫煙防止条例推進としての喫煙防止教育の効果—

PA-05-03-3 吉野 沙良 (大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻)
妊娠期の情報を用いたAIソフトによる乳幼児健診における保健師フォローの予測

PA-05-03-4 徳岡 麻由 (高知県立大学看護学部)
いのちのはじまりを伝える思春期性教育教材：BEP カードの実効性と評価

PA-05-03-5 植松 亜美 (東北大学大学院医学系研究科)
住環境の緑化度と小児アレルギー疾患発症の関連：三世代コホート調査

10月31日(金) 14:10~14:50
第18会場(大ホール)

- PA-05-04-1 林 優子 (静岡市役所)
3歳児の就寝時刻と小学校1年時の肥満との関連に関する検討
- PA-05-04-2 松尾 瑠美 (岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 疫学・衛生学分野)
新型コロナウイルス感染症パンデミックと1歳6か月児健診における言語発達への影響
- PA-05-04-3 石井 陽子 (川崎医療福祉大学保健看護学部)
里親出前講座を受講した看護大学生の学びと気づき: 計量テキスト分析による検討
- PA-05-04-4 中島 素子 (金沢医科大学 衛生学)
高校生における昼休憩の短時間睡眠と午後の授業の集中力、眠気についての検討
- PA-05-04-5 西地 令子 (名古屋葵大学)
乳幼児を養育する母親の経済的認識における新版 STAI による状態不安・特性不安の検討

10月31日(金) 15:00~15:40
第18会場(大ホール)

- PA-05-05-1 下山田鮎美 (東北福祉大学)
「思春期サードプレイス」における当事者の体験-コロナ禍に焦点を当てて-
- PA-05-05-2 永井 智子 (大阪大学人間科学研究科 博士後期課程)
乳幼児と共に転入した世帯に対する保健師の支援の実態: 全国自治体を対象とした横断質問紙調査
- PA-05-05-3 弓屋 結 (広島大学大学院医系科学研究科公衆衛生学)
J-SPEED 活用による呉市の保健活動可視化: 第1報 導入と運用の評価
- PA-05-05-4 平本衣里賀 (広島大学院医系科学研究科公衆衛生学)
J-SPEED 活用による呉市の保健活動可視化: 第2報 幼児健康診査の比較
- PA-05-05-5 本田千可子 (東京大学大学院医学系研究科 健康科学・看護学専攻 地域看護学・公衆衛生看護学分野)
自治体の母子手帳アプリを用いたプッシュ型乳児傷害予防教材の開発と妊婦の受容性評価

10月31日(金) 15:00~15:32
第18会場(大ホール)

- PA-05-06-1 菊地美賀子 (町田市)
町田市独自のサポートプランを活用した、母子保健と児童福祉の一体的支援の質的評価
- PA-05-06-2 山縣 千開 (自治医科大学大学院看護学研究科)
乳幼児を持つ低所得世帯の支援体制づくりにおける市町村保健師の課題
- PA-05-06-3 三澤 奈菜 (国立成育医療研究センター政策科学研究部)
日本における0-18歳の子育てに要する費用の調査: ウェブアンケート調査 2024
- PA-05-06-4 松原みゆき (日本赤十字広島看護大学)
大木町の子育て世代の心理的ストレスと地域への愛着が Well-being と子育て継続意向に与える影響

10月31日(金) 15:00~15:32
第18会場(大ホール)

- PA-05-07-1 榎原理恵子 (獨協医科大学看護学研究科博士後期課程)
A町ホームスタート事業におけるボランティアの関わりの成果
- PA-05-07-2 伊藤 武彦 (岡山大学 教育学研究科)
空調機導入による小学校普通教室の室内環境の改善
- PA-05-07-3 西村 悦子 (駒沢女子大学)
胎児期における父親のボンディングに関連する要因
- PA-05-07-4 間戸 美恵 (桐生大学医療保健学部)
心の健康問題をもつ若者への地域保健と学校保健の連携による支援 第2報 保健師の認識

第6分科会: 高齢者のQOLと介護予防

10月31日(金) 14:10~14:50
第18会場(大ホール)

- PA-06-01-1 坂本亜佳音 (千葉市中央保健福祉センター 健康課)
介護予防サポーター活動と関連する要因: サポーター活動、主体的な教室運営、活動年数
- PA-06-01-2 村山 洋史 (東京都健康長寿医療センター研究所 社会参加とヘルシーエイジング研究チーム)
地域在住中高年者における家庭内孤立と精神的健康の関連: 和光コホート研究
- PA-06-01-3 伊藤 智子 (島根大学医学部看護学科)
地方都市在住高齢者の認知機能維持を助ける社会生活要因
- PA-06-01-4 安在 絵美 (奈良女子大学)
高齢者における運動教室とたんぱく質摂取の併用による歩行機能への影響: ランダム化比較試験
- PA-06-01-5 小暮 望 (KOA 株式会社)
中年期の健康支援に向けた大豆ペプチド摂取と歩行計測の活用—ランダム化比較試験に基づく初期的検討

10月31日(金) 14:10~14:50
第18会場(大ホール)

- PA-06-02-1 西田 和正 (株式会社日本能率協会総合研究所)
要支援者等に対する短期集中予防サービスの介入効果の検証: 無作為化試験
- PA-06-02-2 加藤樹紗楽 (秋田大学医学部医学科)
過疎地域高齢者における「閉じこもり」の実態と社会的フレイルとの関連
- PA-06-02-3 塚田 恵 (女子栄養大学大学院)
地域在住高齢者の社会的活動(グループ活動)の種類、多様性と主観的幸福感との関連
- PA-06-02-4 鄭 松伊 (秋田大学)
地域在住高齢者の身体的・社会的フレイルとデジタルデバイスとの関連
- PA-06-02-5 稲益 大悟 (公益財団法人しずおか健康長寿財団)
「通いの場ではじめる地域づくり講座」への参加による要支援・要介護リスクの変化

10月31日(金) 14:10~14:50
第18会場(大ホール)

- PA-06-03-1 岩田 功介 (松山市保健所)
運動自主グループに参加する地域高齢者の主観と客観からみる歩行速度の乖離
- PA-06-03-2 河合 恒 (東京都健康長寿医療センター)
地域高齢者におけるICT利用種類数の2年後のフレイルとの関連: お達者健診研究
- PA-06-03-3 太田 奈歩 (秋田大学医学部)
地域在住65歳以上の高齢者における社会的フレイル有訴率とその関連因子の検討
- PA-06-03-4 金子 真奈 (三芳町役場)
医療×社会資源×行政 異なる視点の統合がもたらす事業展開
- PA-06-03-5 近藤 幸子 (神奈川県大和市役所 健幸・スポーツ部 健康づくり推進課)
健康遊具設置公園を通いの場とすることによる個人レベルのソーシャル・キャピタルの変化

10月31日(金) 14:10~14:50
第18会場(大ホール)

- PA-06-04-1 高部さやか (浜松医科大学)
地域在住高齢者を対象とした社会的孤立における支援に関するスコアレビュー
- PA-06-04-2 小澤 初美 (都留市役所)
介護予防事業による高齢者の健康行動および健康指標への影響: 8年間の縦断調査

- PA-06-04-3 天野奥津江 (都留市役所)
地域在住後期高齢者における認知症および軽度認知障害の関連要因の検討
- PA-06-04-4 仲野 宏子 (産業医科大学)
60歳代の社会的役割と健康状態の縦断的検討
- PA-06-04-5 植木 章三 (大阪体育大学)
ポストコロナ禍の SNS 活用状況とフレイル予防研修の情報伝達状況との関連

10月31日(金) 15:00~15:40
第18会場(大ホール)

- PA-06-05-1 中本 五鈴 (東京都健康長寿医療センター研究所)
通いの場の参加者が担ってもよいと考える役割-担い手を見つけるために-【第1報】
- PA-06-05-2 真辺 智規 (東京都健康長寿医療センター研究所 東京都介護予防・フレイル予防推進支援センター)
通いの場における担い手の役割と健康の包括的評価:「通いの場の担い手調査」-【第2報】
- PA-06-05-3 永田 幸子 (神奈川県立保健福祉大学 ヘルスイノベーション研究科)
通いの場における地域在住高齢者の役割の種類・多寡と役割負担感との関連【第3報】
- PA-06-05-4 大曾根由実 (東京都健康長寿医療センター研究所)
通いの場でのフレイル予防「ちょい足し」【第1報】クラスター比較試験での有効性検証
- PA-06-05-5 塩川 恵理 (東京都健康長寿医療センター研究所)
通いの場でのフレイル予防「ちょい足し」【第2報】和光市での地域実装

10月31日(金) 15:00~15:40
第18会場(大ホール)

- PA-06-06-1 野田 隆行 (公益財団法人明治安田厚生事業団体力医学研究所)
オンラインを活用した新たな通いの場『SOFT』の紹介:SOFT プロジェクト【第2報】
- PA-06-06-2 鈴木 宏幸 (東京都健康長寿医療センター研究所)
軽度認知障害(MCI)検査事業の参加者におけるフォローアップ連絡希望の関連要因
- PA-06-06-3 森田久美子 (東京科学大学)
シニアレジデンス入居者のフレイル傾向と関連要因
- PA-06-06-4 駒形三和子 (長岡崇徳大学)
「A市通いの場」アンケート結果分析5年間の推移
- PA-06-06-5 久保田晃生 (東海大学)
在宅高齢者における災害時の避難に対する自信と主観的移動機能との関連

10月31日(金) 15:00~15:32
第18会場(大ホール)

- PA-06-07-1 サンドパウル フェリーペ (弘前大学)
高齢者における年齢差別経験の変化と QOL: 英国高齢者縦断研究(ELSA)を用いた分析
- PA-06-07-2 渡辺修一郎 (桜美林大学)
シルバー人材センターへの入会理由と主観的幸福感との関連
- PA-06-07-3 吉田 一隆 (弘前大学大学院医学研究科 社会医学講座)
異なるアパシー尺度における、認知症患者の高次生活機能との関連
- PA-06-07-4 仙田 寿子 (大阪市総務局人事課(元大阪市平野区保健福祉センター))
ACT-RECIPE を用いた産官学連携による「ひらの百歳☆きらめき講座」の検証

10月31日(金) 15:00~15:32
第18会場(大ホール)

- PA-06-08-1 中野 寛也 (筑波大学大学院医学学位プログラム)
本邦高齢者における薬剤と非椎体骨折の関連:自己対照研究(ケースクロスオーバー法)
- PA-06-08-2 梶葉 健斗 (名古屋大学大学院医学系研究科実社会情報健康医療学)
地域住民を対象とした住民健康実態調査データに基づく要介護認定リスク因子の探索
- PA-06-08-3 宮本 佳奈 (武庫川女子大学大学院 看護学研究科修士課程)
地域活動を行う老人クラブ会員の特徵
- PA-06-08-4 吉村 水優 (武庫川女子大学大学院 看護学研究科修士課程)
地域在住高齢者の運動実践と抑うつの実態-運動時間の有無に着目した検討-

第7分科会:高齢者の医療と福祉

10月29日(水) 16:10~16:50
第17会場(展示ギャラリー1~3)

- PA-07-01-1 松本 博成 (東京大学 地域看護学・公衆衛生看護学分野)
認知症になったときの療養場所意向と、認知症に関するスティグマとの関連
- PA-07-01-2 串間 琢郎 (千葉市保健福祉局医療衛生部医療政策課)
ベトナムにおける高齢者施設の現状 現地調査の結果より
- PA-07-01-3 岡 猛 (国立長寿医療研究センター 科学的介護推進チーム)
介護老人福祉施設における安全対策体制と科学的介護情報システムとの関連
- PA-07-01-4 赤羽 学 (国立保健医療科学院)
KDB データを活用した訪問診療サービスにおける地理的特性的別の出張圏の分析
- PA-07-01-5 本橋 佳子 (東京都健康長寿医療センター研究所)
基礎自治体が行う在宅医療・介護連携推進事業における歯科との連携の課題

10月29日(水) 16:10~16:50
第17会場(展示ギャラリー1~3)

- PA-07-02-1 彦 聖美 (公立小松大学保健医療学部看護学科)
認知症高齢者の看取りを終えた男性介護者の認識調査(第一報)
- PA-07-02-2 北川 晋一 (大阪大学大学院医学系研究科 次のいのちを守る人材育成教育研究センター)
自宅での溺水死亡例に関する記述的検討-リスク要因と予防策-
- PA-07-02-3 小泉晟利奈 (東京科学大学病院 看護部)
訪問看護の現場における事故発生時の初期対応~インシデントレポートの分析
- PA-07-02-4 樽見 隼人 (筑波大学大学院)
重度要介護高齢者の在宅生活状況の類型化と類型ごとの都道府県レベルの地域特性
- PA-07-02-5 大森 千尋 (筑波大学大学院パブリックヘルス学位プログラム)
高齢者施設入居者における外因死発生についての法医学記録を用いた記述研究

10月29日(水) 17:00~17:32
第17会場(展示ギャラリー1~3)

- PA-07-03-1 佐野 智哉 (浜松医科大学)
老人介護保健施設における口腔・摂食嚥下ケアが誤嚥、誤嚥性肺炎予防に及ぼす効果の検討
- PA-07-03-2 柴田 彩代 (滋賀医科大学地域看護学講座)
介護保険による訪問看護ターミナルケア利用者の特徴と死亡前12か月間の訪問看護利用時間

- PA-07-03-3 長谷部雅美 (聖学院大学)
中高年者の福祉・介護制度の利用に対する抵抗感と身近な人の制度利用との関連
- PA-07-03-4 植嶋 大晃 (京都大学国際高等教育院附属データ科学イノベーション教育研究センター)
要介護高齢者における医療処置の有無ごとの通所介護サービス利用実態

- PA-08-03-6 加藤 明恵 (筑波大学 スマートウエルネスシティ政策開発研究センター)
地域の子育て寛容性と妊産婦の不安の関係性

第 8 分科会：地域社会と健康

10月29日(水) 16:10~16:50
第18会場(大ホール)

- PA-08-01-1 中山 裕子 (山梨県立大学大学院看護学研究科)
市川三郷町における行政委託型地域組織活動の経験が国民健康保険医療費に及ぼす影響
- PA-08-01-2 木原 鈴花 (東邦大学医学部社会医学講座衛生学分野)
地域住民における地域愛着の保有と新規獲得に関する因子の検討
- PA-08-01-3 尾崎 杏海 (東邦大学医学部社会医学講座衛生学分野)
地域住民における構造的ソーシャルキャピタルと精神的健康度の関連
- PA-08-01-4 原 優加 (群馬大学大学院)
中高年における、ソーシャルキャピタルと抑うつ発症の関連-こもいせ研究による7年間の追跡調査-
- PA-08-01-5 秋吉 尚香 (千葉県安房保健所)
ロコモティブシンドローム予防推進要因と保健所の役割 地域・職域連携事業の取組から

10月29日(水) 16:10~16:50
第18会場(大ホール)

- PA-08-02-1 澄田 恵理 (鳥根県保健環境科学研究所)
健康寿命(65歳平均自立期間)が長い市における健康実態と社会的要因の特徴：定量・定性データを用いた分析
- PA-08-02-2 黒田佑次郎 (愛知医科大学)
認知症予防を目的とした多因子介入導入意向と関連要因：全国自治体調査の分析
- PA-08-02-3 大導寺康平 (八王子市健康医療部成人保健課南大沢保健福祉センター)
問題解決型アプローチを用いた地域課題解決への取組：フレイル予防の展開【第1報】
- PA-08-02-4 藤原 優月 (東北大学)
在宅高齢者の見守りシステムに関する文献検討
- PA-08-02-5 高橋 知也 (東京都健康長寿医療センター研究所)
COVID-19流行期における読み聞かせシニアボランティアのGenerativityの経時的変化：REPRINTS研究より

10月29日(水) 17:00~17:48
第18会場(大ホール)

- PA-08-03-1 前川 航輝 (同志社大学)
「相談者から距離を取る」条件の検討：非専門家間の相談に着目して
- PA-08-03-2 半谷加南恵 (福島市保健所)
住民主体の健康なまちづくりを推進する組織の立ち上げ及び活動継続に必要な要因
- PA-08-03-3 安齋寿美玲 (京都大学大学院医学研究科)
日本在住の外国籍住民における主観的健康観の関連要因 — 全国規模の無作為抽出調査を用いた分析 —
- PA-08-03-4 赤塚 永貴 (横浜市立大学大学院医学研究科地域看護学分野)
主観的健康観と孤独感・ソーシャルキャピタルの関連：よこはま健康研究
- PA-08-03-5 山沢 珠央 (山形大学 農学部 食農総合科学研究室)
統計的因果推論を用いた地域企業・住民協働における食事介入による排塩効果の検証

10月29日(水) 17:00~17:40
第18会場(大ホール)

- PA-08-04-1 山本 大誠 (佐賀大学医学部 耳鼻咽喉科頭頸部外科学講座)
アクションリサーチを用いた地域主体の見守りシステムの構築と検討について
- PA-08-04-2 甲斐 裕子 (公益財団法人 明治安田厚生事業団 体力医学研究所)
第1報 官民連携による社会的処方地域参加に及ぼす効果：Y-Link プロジェクト
- PA-08-04-3 吉葉かおり (公益財団法人 明治安田厚生事業団 体力医学研究所)
第2報 官民連携による社会的処方の質的評価：Y-Link プロジェクト
- PA-08-04-4 江川 優子 (聖路加国際大学大学院看護学研究科公衆衛生看護学)
日本国内における「社会的排除」をテーマとした学術研究に関する文献レビュー：第1報
- PA-08-04-5 長尾 怜 (聖路加国際大学大学院看護学研究科公衆衛生看護学)
日本国内における「社会的包摂」をテーマとした学術研究に関する文献レビュー：第2報

10月29日(水) 16:10~16:50
第17会場(展示ギャラリー1~3)

- PA-08-05-1 川瀬 智也 (淑徳大学看護栄養学部看護学科)
在留外国人中高年者の生活支援ニーズに関する研究：生活機能の現状とリスク要因
- PA-08-05-2 石川 志麻 (慶應義塾大学)
大規模団地住民の社会的孤立・孤独予防に係るCBPRで研究者に求められる役割
- PA-08-05-3 角 紗綾果 (岡山県子ども・福祉部長寿社会課)
高齢者の「通いの場」への参加継続を支える互助活動について
- PA-08-05-4 村山 陽 (東京都健康長寿医療センター研究所)
コロナ禍後の生活状況の変化が経済的脆弱性の高い中高年者の精神的健康に及ぼす影響
- PA-08-05-5 松本 一希 (千葉大学予防医学センター)
「まちづくりにおける健康影響予測評価(HIA)チェックリスト日本版」の開発と実践

第 9 分科会：難病・障害の医療と福祉

10月29日(水) 16:10~16:50
第17会場(展示ギャラリー1~3)

- PA-09-01-1 世古 留美 (藤田医科大学 保健衛生学部 看護学科)
スモン患者検診データベースに基づく検討 第2報 発症年齢と家族や介護の問題等
- PA-09-01-2 亀井 哲也 (藤田医科大学 医療科学部 放射線学科)
スモン患者検診データベースに基づく検討 第1報 発症年齢とADL、生活機能等
- PA-09-01-3 中川 悠樹 (特定非営利活動法人 AYA)
病児・障害児のいるご家族向け「映画上映会」の全国展開と社会実装に向けた課題と展望
- PA-09-01-4 長嶋 佑紀 (東京都保健医療局保健政策部疾病対策課)
難病医療費助成制度における軽症かつ高額該当者と医療費の考察
- PA-09-01-5 前座 彩乃 (県立広島大学)
WAMNET データに基づく障害者就労継続支援A型事業所の経営成果の要因分析

10月29日(水) 17:00~17:48
第17会場(展示ギャラリー1~3)

- PA-09-02-1 久米 直子 (福岡県宗像・遠賀保健福祉環境事務所)
在宅人工呼吸器使用患者の個別避難計画推進に向けた保健所の関わり
- PA-09-02-2 渡邊多永子 (筑波大学医学医療系ヘルスサービスリサーチ分野)
障害のある人々の支援ニーズに基づく分類：全国調査を用いた潜在クラス分析
- PA-09-02-3 茂木 愛菜 (東京都保健医療局保健政策部)
東京都難病相談・支援センター事業の20年の歩みと今後の展望
- PA-09-02-4 増田 公香 (九州看護福祉大学)
日本語版 CIQ-R の開発に向けた信頼性の検証
- PA-09-02-5 大東 智哉 (大阪大学大学院医学系研究科社会医学講座環境医学)
【第1報】IgA腎症における指定難病申請率の地域差および専門医数・指定医数との相関分析
- PA-09-02-6 岡本 淳志 (大阪大学社会医学講座環境医学教室)
指定難病および小児特定慢性疾患における人工呼吸器使用の経年推移と地域差の分析

第10分科会：精神保健福祉

10月29日(水) 16:10~16:50
第18会場(大ホール)

- PA-10-01-1 原田 小夜 (藍野大学)
地域包括支援センターが抱える精神症状を呈する高齢者の救急・緊急対応における他機関との連携上の課題
- PA-10-01-2 石川 頌子 (横浜市立大学医学部看護学科地域看護学領域)
中年期の一般市民における自殺念慮の実態と関連要因
- PA-10-01-3 佐藤 栞 (熱海市健康福祉部健康づくり課)
ひきこもり経験者がピアサポーターとして活動する意味
- PA-10-01-4 須藤 芳文 (竜ヶ崎保健所)
精神障害者地域移行支援における保健所の役割に関する一考察
- PA-10-01-5 岩元 蓮 (鹿児島市保健所)
鹿児島市における精神障害者ピアサポーターとの地域づくり

10月29日(水) 16:10~16:50
第18会場(大ホール)

- PA-10-02-1 酒井千恵美 (福岡県粕屋保健福祉事務所)
南筑後保健所における「にも包括」構築の取組～デルファイ法を用いた地域課題の整理～
- PA-10-02-2 上田 勲 (豊中市福祉事務所)
豊中市における生活保護精神科長期入院患者の実態
- PA-10-02-3 平井 明未 (鹿児島県南薩地域振興局保健福祉環境部(加世田保健所))
加世田保健所における自殺未遂者等支援事業に関する考察
- PA-10-02-4 本保 善樹 (新久喜総合病院(元東京都精神保健福祉課))
精神科領域の隔離・拘束
- PA-10-02-5 松永 博子 (東京都健康長寿医療センター研究所)
妊産婦のメンタルヘルス低下を招く要因に関する探索的検討：産後ケア事業に向けて

第11分科会：口腔保健

10月29日(水) 16:10~16:50
第17会場(展示ギャラリー1~3)

- PA-11-01-1 久保田 悠 (神奈川県立保健福祉大学ヘルスイノベーション研究科)
カンボジア在留邦人におけるオーラルフレイルと関連要因
- PA-11-01-2 福田 雅臣 (日本歯科大学)
事業所における歯科健康診断のあり方に関する研究 第2報 フェーススケール活用法の検討
- PA-11-01-3 犬飼 順子 (愛知学院大学短期大学部歯科衛生学科)
ブラジル人学校の児童・生徒のう蝕経験と生活習慣の関係
- PA-11-01-4 多田 章夫 (兵庫大学健康科学部)
高齢者における残存歯数の虚弱との関連－システマティックレビューとメタアナリシス－
- PA-11-01-5 尾崎 哲則 (日本大学)
歯科口腔保健サービスアクセス困難者への歯科口腔保健サービス モニタリング報告

10月29日(水) 17:00~17:32
第17会場(展示ギャラリー1~3)

- PA-11-02-1 渡邊 功 (京都市立医科大学 大学院医学研究科 地域保健医療疫学)
オーラルフレイル簡易チェック(OF-5)は口腔機能低下の兆候を捉えられるか?
- PA-11-02-2 細田 武伸 (更生保護法人 報徳更生寮)
人権救済組織の調査報告等による歯科保健医療に関わる意見
- PA-11-02-3 松井 大輔 (京都市立医科大学大学院 地域保健医療疫学)
高齢者における口腔機能低下症とロコモティブシンドロームの検討
- PA-11-02-4 加藤 一夫 (愛知学院大学歯学部口腔衛生学講座)
S-PRG フィラー由来ミネラルによるエナメル質再石灰化機序解明の予備的検討

10月29日(水) 17:00~17:32
第17会場(展示ギャラリー1~3)

- PA-11-03-1 石黒 仁美 (浜松医科大学 医学系研究科 看護学専攻 大学院生)
幼児期の仕上げ磨きに関する国内文献レビュー
- PA-11-03-2 小島 美樹 (梅花女子大学看護保健学部口腔保健学科)
都道府県別の歯科衛生士数と口腔健康指標との関連：地域相関研究
- PA-11-03-3 鈴木 恵三 (札幌医科大学医学部社会医学講座公衆衛生学分野)
改定歯周病検診マニュアル(2015年)に準じると、歯周ポケット有所見率が高値に?
- PA-11-03-4 三浦 宏子 (北海道医療大学歯学部)
全国調査に基づく介護老人保健施設での歯科保健サービス提供状況に関する分析

第12分科会：感染症

10月29日(水) 16:10~16:50
第18会場(大ホール)

- PA-12-01-1 町田 征己 (東京医科大学)
市区町村における予防接種普及啓発活動の実態：全市区町村を対象とした郵送調査
- PA-12-01-2 神垣 太郎 (国立健康危機管理研究機構国立感染症研究所感染症サーベイランス研究部)
少子高齢化社会における定点サーベイランス設計の検討
- PA-12-01-3 新江 菜苗 (栃木県南健康福祉センター)
外国出生者の結核対策における監理団体への取り組みについての考察

- PA-12-01-4 平栗 沙季 (墨田区保健所)
梅毒急増！地域で取り組む性感染症対策①
匿名・無料検査によるアプローチ
- PA-12-01-5 川名由佳里 (墨田区保健所)
梅毒急増！地域で取り組む性感染症予防対策
②教育現場へのアプローチ

10月29日(水) 16:10~16:50
第18会場(大ホール)

- PA-12-02-1 中野 真希 (栃木県南健康福祉センター)
栃木県南保健所管内の高齢者施設を対象とした感染症研修会の成果と課題
- PA-12-02-2 山辺 大輔 (大分県中部保健所由布保健部)
小児結核事例(疑い例) 支援をとおした保健所の役割の検討
- PA-12-02-3 奥山 啓子 (栃木県保健福祉部感染症対策課)
デジタル広告やリーフレットによる梅毒の普及啓発に関する考察
- PA-12-02-4 井坂ゆかり (筑波大学医学医療系公衆衛生看護学分野)
筑波大学における学内 HPV ワクチンキャッチアップ接種の取り組み
- PA-12-02-5 喜多村晃一 (国立健康危機管理研究機構)
ポリオウイルス環境水調査の質保証に向けた精度管理試験の検討

10月29日(水) 16:10~16:50
第18会場(大ホール)

- PA-12-03-1 安井 善宏 (愛知県衛生研究所)
愛知県における結核菌反復配列多型を用いた分子疫学解析
- PA-12-03-2 西野 恵 (台東保健所)
同一の漫画喫茶における複数年にわたる結核患者発生事例
- PA-12-03-3 石崎 怜奈 (文京区保健衛生部・文京保健所予防対策課)
2025年文京区における百日咳流行の分析及び保健所の対応とその成果
- PA-12-03-4 兒玉とも江 (岡山市保健所)
地域の耐性菌減少をめざし感染症専門家と保健所が協同作成した外来抗菌薬マニュアル
- PA-12-03-5 高谷 鼓 (北海道江別保健所)
建設作業員の寮で発生した結核集団発生事例における保健所の対応について

10月29日(水) 17:00~17:48
第18会場(大ホール)

- PA-12-04-1 武本 翔子 (豊中市福祉事務所)
生活保護受給世帯の子どもにおけるMRワクチン第2期接種率の実態～豊中市のデータから～
- PA-12-04-2 近藤 賢治 (埼玉県衛生研究所)
埼玉県における百日咳の発生動向の推移や特徴について
- PA-12-04-3 塚本加奈子 (茨城県竜ヶ崎保健所)
外国籍結核患者の支援強化に向けた取り組みの一考察
- PA-12-04-4 堀田 健弘 (大阪電気通信大学大学院)
YouTubeにおける複数コメント者の投稿先分析
- PA-12-04-5 鹿島 剛 (練馬区保健所保健予防課)
令和6年における練馬区での結核発生状況一増加する外国出生結核患者について
- PA-12-04-6 横幕 能行 (国立病院機構名古屋医療センター)
職域におけるHIV感染症に関する知識の普及啓発の促進

10月29日(水) 17:00~17:48
第18会場(大ホール)

- PA-12-05-1 須藤 章 (兵庫県伊丹健康福祉事務所)
ベトナムにおける結核対策 現地調査を踏まえた今後の課題
- PA-12-05-2 蕪木 康郎 (さいたま市健康科学研究センター)
RSウイルスのG蛋白全領域とF蛋白全領域の同時解析法の検討
- PA-12-05-3 國吉 裕子 (大阪市保健所)
西成特区構想の成果と今後 一結核高まん延地域への取り組み
- PA-12-05-4 倉田 幹 (三重県津市健康福祉部健康づくり課)
HPV ワクチン積極的勧奨再開後の接種状況と接種勧奨における一考察
- PA-12-05-5 前田 光哉 (環境省大臣官房環境保健部)
感染症予防計画の運用状況に関する調査一今後の新たな感染症の大規模流行に備えて一
- PA-12-05-6 浦川 美穂 (長崎県壹岐保健所)
広域散発的に発生するEHEC感染症の分子疫学解析とSCCS的枠組みを用いたリスク推定の試み

10月29日(水) 17:00~17:48
第18会場(大ホール)

- PA-12-06-1 寶來 徳子 (国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所)
大阪・関西万博感染症情報解析センターの業務に関する初期の振り返り
- PA-12-06-2 瀬川 浩平 (名古屋市衛生研究所)
名古屋市における結核登録中の再登録者の特徴
- PA-12-06-3 加藤 由佳 (横浜市医療局健康安全課)
感染症発生動向調査における横浜市の腸管出血性大腸菌感染症の分析
- PA-12-06-4 菊池 智子 (茨城県つくば保健所)
茨城県つくば保健所管内で発生した麻しん事例の対応報告
- PA-12-06-5 菊地 省大 (東京都健康安全研究センター)
東京都における侵襲性髄膜炎菌感染症の概況(2013年4月1日から2025年5月25日)
- PA-12-06-6 三村 恭子 (東京大学医科学研究所 ヒトゲノム解析センター 公共政策研究分野)
ワクチン開発のチャレンジ試験に対する、臨床試験参加者の態度、期待・懸念

10月29日(水) 17:00~17:40
第18会場(大ホール)

- PA-12-07-1 高橋 千香 (世田谷保健所)
結核低まん延国(オランダ)の保健所における結核対策
- PA-12-07-2 石坂 里歩 (静岡県東部健康福祉センター)
東部保健所管内の結核患者の特徴と課題
- PA-12-07-3 小林 鉄郎 (京都大学)
2018年12月に三重県を中心に発生した麻疹の集団発生の疫学的解析
- PA-12-07-4 関口 郁 (東京都保健医療局多摩府中保健所保健対策課)
再感染と内因性再燃の鑑別に結核菌の縦列反復配列多型解析が一助となった事例
- PA-12-07-5 白石 守 (さいたま市保健所)
さいたま市保健所管内における外国出生結核患者の特徴

第 13 分科会：健康危機管理

10月29日(水) 16:10~16:50
第 17 会場 (展示ギャラリー 1~3)

- PA-13-01-1 下間 和美 (名古屋市保健所港保健センター)
災害時の食の備えを考える - 家庭備蓄と施設管理の質向上に向けた取り組み -
- PA-13-01-2 川上 総子 (長崎県西彼保健所)
R6 年度九州ブロック災害時健康危機管理支援チーム訓練(長崎)の企画・運営とその成果
- PA-13-01-3 田村 香奈 (上武大学)
標準予防策遵守度評価尺度日本語版の開発：二段階の方法論的研究
- PA-13-01-4 藤内 修二 (大分県東部保健所)
保健所における保健医療福祉調整本部会議設置訓練の意義 ~地域 BCP の実現をめざして~
- PA-13-01-5 佐々木亮平 (岩手医科大学教養教育センター)
発災から復興までの支援体制の可視化と行政機関における連携体制の在り方に関する検討

10月29日(水) 16:10~16:50
第 17 会場 (展示ギャラリー 1~3)

- PA-13-02-1 松山 瑠花 (医療法人和光会 山田病院)
災害支援活動における障害者と健常者の認識の違いが生じる要因の探索的研究
- PA-13-02-2 小林 良清 (長野県諏訪保健福祉事務所)
地域健康危機管理ガイドライン改定案の作成と今後の課題
- PA-13-02-3 野呂千鶴子 (国際医療福祉大学大学院)
能登半島地震 1.5 次避難所派遣を経験した災害支援ナースが捉えた看護支援の役割認識
- PA-13-02-4 日比野直子 (三重県立看護大学)
訪問看護師が多様な被災地の看護から捉えた課題
- PA-13-02-5 中北 裕子 (三重県立看護大学)
能登半島地震被災地へ派遣された新任期の保健所保健師が捉えた派遣前・派遣中の課題

10月29日(水) 17:00~17:48
第 17 会場 (展示ギャラリー 1~3)

- PA-13-03-1 藤本 澄江 (長崎県北保健所)
新興感染症の自宅療養者への健康観察体制整備~標準記法を活用した関係機関との検討~
- PA-13-03-2 岩崎みちよ (兵庫県こころのケアセンター)
職場で事件・事故等が起こった時~組織でトラウマから回復するために~
- PA-13-03-3 奥田 博子 (国立保健医療科学院)
令和 6 年能登半島地震における保健師等広域応援派遣に関する実態調査
- PA-13-03-4 畠山 典子 (国立保健医療科学院)
過疎地域を含む自治体における平時からの災害への備えと体制づくり
- PA-13-03-5 鈴木 雅子 (西九州大学)
大涌谷における火山ガス事故対策の現状と課題： 宿主・病因・環境の観点から
- PA-13-03-6 村田 朱理 (アイ・シー・ネット株式会社)
令和 6 年能登半島地震の発災後 1 年間の 2 次避難、みなし仮設住宅を含む被災者の避難生活の現状と課題

第 14 分科会：医療制度・医療政策

10月29日(水) 16:10~16:50
第 17 会場 (展示ギャラリー 1~3)

- PA-14-01-1 吉村 健佑 (千葉大学医学部附属病院)
医療政策立案における市町村の役割：千葉県原市「地域医療推進ビジョン」から検討する

- PA-14-01-2 岩田 徹也 (愛知県済生会リハビリテーション病院)
回復期リハビリテーション専門病院における医療機能評価認定の意義とその活用
- PA-14-01-3 葛西ひより (公益財団法人 井之頭病院)
医療保護入院の都道府県格差とその関連要因
- PA-14-01-4 粕谷明日海 (東京科学大学病院)
訪問看護事業所における利用者の時間外急変時に関する医療機関との事前取り決めの実態
- PA-14-01-5 前田 明里 (東京大学大学院医学系研究科 健康科学・看護学専攻 地域看護学・公衆衛生看護学分野)
自治体が把握する訪問看護利用者の自宅内発生事故の報告内容と活用の実態

10月29日(水) 17:00~17:32
第 17 会場 (展示ギャラリー 1~3)

- PA-14-02-1 三宅菜々美 (浜松医科大学)
現在の医学生の仕事・家庭に関する男女平等観から考える、次世代の出産・育児支援制度の在り方
- PA-14-02-2 松永 晶太 (東京女子医科大学 統合教育学修センター)
睡眠休養感と医療費の関連
- PA-14-02-3 玉川 淳 (神奈川県立保健福祉大学)
保健医療サービス法制及び福祉サービス法制における計画化
- PA-14-02-4 末次くらら (浜松医科大学)
国内選挙における医療政策の内容と医療業界団体の提言の比較

10月29日(水) 17:00~17:40
第 17 会場 (展示ギャラリー 1~3)

- PA-14-03-1 内堀 愛恵 (慶應義塾大学)
不妊治療の保険適用に関する全国意識調査：9,338 人を対象とした横断研究
- PA-14-03-2 川島 恵美 (滋賀医科大学 NCD 疫学センター)
特定健康診査における心電図検査実施基準の妥当性の検証：NIPPON DATA90 の 25 年追跡データ解析
- PA-14-03-3 岩田 純奈 (千葉大学医学部附属病院 次世代医療構想センター)
臨床検査における地域偏在の横断的分析~検査数・人材・品質指標の分布に着目して~
- PA-14-03-4 佐藤志央理 (千葉大学医学部附属病院次世代医療構想センター)
厚生労働省 キャリア形成プログラム等運用支援事業を通じた医師偏在対策の実態と課題
- PA-14-03-5 石田 真美 (京都府立医科大学 大学院医学研究科 地域保健医療疫学講座 リアルワールドデータ研究支援部門)
京都府における「がん診療」の地域別評価

第 15 分科会：公衆衛生従事者育成

10月31日(金) 14:10~14:50
第 17 会場 (展示ギャラリー 1~3)

- PA-15-01-1 赤間 由美 (山形大学医学系研究科看護学専攻)
山形県内保健師の職場のソーシャル・キャピタルとワークエンゲイジメントの実態
- PA-15-01-2 茂木 りほ (国際医療福祉大学大学院)
人口規模別の市区町村新任保健師の人材育成体制整備状況
- PA-15-01-3 西原 沙織 (兵庫県保健医療部健康増進課)
能登半島地震兵庫県応援派遣保健師のキャリアレベル別にみた活動評価~人材育成の取組への活用~
- PA-15-01-4 伊丹 幸子 (健康科学大学)
災害合同訓練参加による看護学生の学び
- PA-15-01-5 大森 智栄 (梅花女子大学看護保健学部口腔保健学科)
歯科診療所以外の職域で求められる歯科衛生士のコンピテンシーの解明

10月31日(金) 14:10~14:50
第17会場(展示ギャラリー1~3)

- PA-15-02-1 平本 恵子 (広島県西部厚生環境事務所・保健所)
公衆衛生医師確保に係るインターンシップに関する研究<自治体と医師編>第1報
- PA-15-02-2 横山 勝教 (香川県中讃保健所)
公衆衛生医師確保に係るインターンシップに関する研究<自治体と医師編>第2報
- PA-15-02-3 名越 究 (鳥根大学医学部)
公衆衛生医師確保に係るインターンシップに関する研究<大学と医学生編>第1報
- PA-15-02-4 藤井 仁 (目白大学)
公衆衛生医師確保に係るインターンシップに関する研究<大学と医学生編>第2報
- PA-15-02-5 野村 恭子 (秋田大学医学部衛生学公衆衛生学)
公衆衛生医師確保に係るインターンシップに関する研究<大学と医学生編>第3報

10月31日(金) 14:10~14:50
第17会場(展示ギャラリー1~3)

- PA-15-03-1 植村 直子 (東邦大学健康科学部)
ケイパビリティの概念の看護実践への応用の意義と課題
- PA-15-03-2 山崎 由花 (東京医科大学 医学・看護学教育推進センター)
地域医療実習での行政医療職による授業の報告—学生の行政キャリア認識に着目して
- PA-15-03-3 宇野 智子 (愛知学院大学健康科学部)
管理栄養士養成校と歯科衛生士養成校における就活と歯科教育に関する検討
- PA-15-03-4 水谷真由美 (名古屋大学大学院 医学系研究科)
2019~2024年の都道府県別人口当たり常勤保健師数の地理的分布と関連要因
- PA-15-03-5 紺野 圭太 (帯広刑務所医務課)
社会医学実習における刑務所見学の意義:医学部生の矯正医療に対する理解の深まり

10月31日(金) 15:00~15:40
第17会場(展示ギャラリー1~3)

- PA-15-04-1 椋山麻由子 (鹿児島県南薩地域振興局保健福祉環境部(加世田保健所))
新任期・中堅期保健師研修のあり方に関する一考察
- PA-15-04-2 近藤 良伸 (愛知県衣浦東部保健所)
公衆衛生行政に従事する医師の仕事に関する医学教育の推進
- PA-15-04-3 水野 芳子 (北海道科学大学)
大学専攻科における保健師教育の内容及教育評価 第1報—集団/地域を対象に
- PA-15-04-4 松原三智子 (北海道科学大学)
大学専攻科における保健師教育の内容及教育評価 第2報 個人/家族を対象に
- PA-15-04-5 高橋美保子 (埼玉医科大学医学部社会医学)
COVID-19 パンデミックによる保健人材育成活動への影響

10月31日(金) 15:00~15:32
第17会場(展示ギャラリー1~3)

- PA-15-05-1 目時 弘仁 (東北医科薬科大学医学部衛生学・公衆衛生学教室)
東北医科薬科大学における保健所実習の実施状況
- PA-15-05-2 原田 若奈 (川崎市立看護大学)
看護基礎教育向け健康危機管理 e-learning 教材の現場看護職への活用可能性
- PA-15-05-3 萩原加奈子 (国立保健医療科学院)
自治体保健師の専門的・管理的能力に対する管理期保健師研修の効果

- PA-15-05-4 横山 和世 (獨協医科大学)
保健師が実践する支援技術に関する文献検討

10月31日(金) 15:00~15:40
第17会場(展示ギャラリー1~3)

- PA-15-06-1 江崎 道代 (名古屋市中川区保健福祉センター)
行政機関でのボランティア活動に参加した大学生の意識調査
- PA-15-06-2 井上 直子 (埼玉医科大学)
地域への愛着の醸成を目指した地域診断演習と実習後の関連要因分析
- PA-15-06-3 宮崎 星 (茨城県保健医療部健康推進課)
茨城県保健師のキャリアラダー専門能力の特徴—2017年と2023年の比較—【第1報】
- PA-15-06-4 東野 綺寧 (茨城県保健医療部竜ヶ崎保健所)
茨城県保健師の集団への支援におけるキャリアラダーと日頃の活動への思いの関連【第2報】
- PA-15-06-5 苅部 智美 (茨城県保健医療部つくば保健所)
茨城県保健師の日頃の活動への思いとキャリアラダーの関連【第3報】

第16分科会:保健所・衛生行政・地域保健

10月30日(木) 16:10~16:50
第17会場(展示ギャラリー1~3)

- PA-16-01-1 恵川 典子 (特定非営利活動法人子育て家庭保育看護協会)
女性保育士の復職におけるテレワークの有用性
- PA-16-01-2 柴生田英香 (八戸学院大学)
市町村保健師の部署横断的な政策形成コンピテンシー
- PA-16-01-3 加藤由希子 (慶應義塾大学看護医療学部)
保健師活動のICT活用・デジタル化研究(第1報) 母子保健版プロセスチャートの開発
- PA-16-01-4 田口 敦子 (慶應義塾大学看護医療学部)
保健師活動のICT活用・デジタル化研究(第2報):母子保健における看護標準用語の開発
- PA-16-01-5 泰地可南子 (慶應義塾大学看護医療学部)
保健師活動のICT活用・デジタル化研究(第3報):活動マネジメントツールの有用性と課題

10月30日(木) 16:10~16:50
第17会場(展示ギャラリー1~3)

- PA-16-02-1 須田 裕子 (鳥根大学医学部環境保健医学講座)
島根県市町村国保データ分析の活用
- PA-16-02-2 落合 都 (枚方市健康福祉部)
連絡会を中心とした働く世代と市内企業の健康づくり推進の展開について
- PA-16-02-3 蓑田 祥子 (鹿児島県始良・伊佐地域振興局保健福祉環境部(始良保健所))
大隅地区における施設の感染症対策強化に向けた取組~感染管理認定看護師との連携~
- PA-16-02-4 川内はるな (京都大学)
生活保護利用中の出産実態と周産期合併症:記述的研究
- PA-16-02-5 斉藤 瑛梨 (茨城県立医療大学)
産学官連携による開発試作品「訪問安全クリップボード(仮称)」のエンドユーザー調査

10月30日(木) 17:00~17:32
第17会場(展示ギャラリー1~3)

- PA-16-03-1 淡野 睦 (滋賀県健康医療福祉部 健康危機管理課)
感染対策ネットワーク活動に対して感染管理認定看護師はどのように思っているのか

- PA-16-03-2 春山 早苗 (自治医科大学看護学部)
2040年に向けた自治体保健師活動のあり方—人口構造の変化や格差への取組その1
- PA-16-03-3 青木さぎ里 (自治医科大学看護学部)
2040年に向けた自治体保健師活動のあり方—人口構造の変化や格差への取組その2
- PA-16-03-4 志鎌 奈月 (福島県相双保健福祉事務所)
地区担当制に基づく市町村支援～新任期保健師が半数以上を占める県型保健所の実践～

- PA-17-03-2 串田 修 (静岡県立大学)
食塩摂取量に関連する食行動の地域性の検討
- PA-17-03-3 大橋みつ季 (日本女子大学)
若年成人女性のボディイメージと栄養摂取・体組成状況について
- PA-17-03-4 大根田菊乃 (日本女子大学)
鳥取県八頭町と渋谷区をつなぐ食育実践活動報告～卵を用いた食育活動～
- PA-17-03-5 龍田 希 (国立環境研究所)
初乳・移行乳・成乳によるメチル水銀摂取量

10月30日(木) 17:00～17:32
第17会場(展示ギャラリー1～3)

- PA-16-04-1 中山 文子 (川口市保健所)
管内医療機関対象の多剤耐性病原体の院内感染対策研修の試み
- PA-16-04-2 藤本 優子 (九州看護福祉大学)
全国における地域・職域連携推進事業および体制の実態と進捗状況-第1報-
- PA-16-04-3 大比叡和子 (椋山女学園大学)
地域・職域連携事業におけるICT活用チェックリストの妥当性の検討—第2報—
- PA-16-04-4 吹田 晋 (国立保健医療科学院)
市区町村における地域・職域連携事業の実施状況と推進体制の関連-第3報-

第17分科会：公衆栄養

10月30日(木) 16:10～16:50
第17会場(展示ギャラリー1～3)

- PA-17-01-1 大内田由美 (大阪市保健所)
骨粗しょう症検診時の個別栄養指導が骨量・食生活等に与えた影響について
- PA-17-01-2 兵頭 貴子 (愛媛大学大学院農学研究科地域健康栄養学) 医療機関で栄養指導を受けている患者の低栄養指標に関連する要因の探索
- PA-17-01-3 王 辰越 (関西大学社会安全研究科)
市町村の食育推進計画の評価—自然環境(地勢)とSDGsの観点から—
- PA-17-01-4 佐藤 清香 (高崎健康福祉大学)
高齢者の客観的・主観的咀嚼機能の評価の組み合わせと栄養素等摂取量：しずおか研究
- PA-17-01-5 佐藤 明音 (神奈川県立保健福祉大学)
成人における共食頻度と主食・主菜・副菜のそろう食事頻度との関連：性・年代別の検討

10月30日(木) 16:10～16:50
第17会場(展示ギャラリー1～3)

- PA-17-02-1 井関 遥 (大阪市保健所)
大阪市内の介護保険施設における栄養管理状況の検討
- PA-17-02-2 大藤 建太 (会津大学)
会津若松市在住成人の食事パターン推定およびその肥満傾向との関連
- PA-17-02-3 盛 美咲 (青森県東津軽保健所)
小学校5年生時の体験的な食育実習経験がその後の食生活に及ぼす影響に係る検討
- PA-17-02-4 内田 博之 (城西大学大学院薬学研究科医療栄養学専攻)
日本人のやせの者および肥満者の将来推計とエネルギー産生栄養素比率推定値との関連
- PA-17-02-5 森 直子 (聖徳大学)
コロナ禍前後3年間における商業施設来場者の野菜摂取と世帯構成・心理社会的要因

10月30日(木) 17:00～17:40
第17会場(展示ギャラリー1～3)

- PA-17-03-1 小野 美侑 (日本女子大学大学院)
栄養成分表示の認知・理解・活用の横断的調査～「食品表示に関する消費者意向調査」

第18分科会：健康運動指導

10月30日(木) 16:10～16:50
第18会場(大ホール)

- PA-18-01-1 福西 厚子 (東京医科大学 公衆衛生学分野)
全国郵便番号界ウォーカビリティ指標と歩行時間の関連および人口分布に関する分析
- PA-18-01-2 武田 典子 (工学院大学)
身体活動指針の認知・活用実態(第1報)：都道府県を対象とした調査報告
- PA-18-01-3 齋藤 義信 (日本体育大学)
身体活動指針の認知・活用実態(第2報)：健康運動指導士を対象とした調査報告
- PA-18-01-4 小熊 祐子 (慶應義塾大学)
身体活動指針の認知・活用実態(第3報)：医師を対象とした調査報告
- PA-18-01-5 板谷 智也 (宮崎大学医学部看護学科)
阿蘇ボルケーノトレイルにおけるGPXと衛星データを用いた斜度と移動時間の関係分析

第20分科会：産業保健

10月30日(木) 16:10～16:50
第18会場(大ホール)

- PA-20-01-1 岸本 俊樹 (医療法人社団愛友会伊奈病院リハビリテーション技術科)
労働者におけるヘルスリテラシーと疼痛の自己効力感との関連
- PA-20-01-2 大山 篤 ((株)神戸製鋼所東京本社健康管理センター)
国内事業場において化学物質を取り扱う労働者に関するWeb調査
- PA-20-01-3 佐藤 康仁 (国立保健医療科学院)
商業施設で使用されるICタグ(電子タグ)システムの使用と健康不安との関連
- PA-20-01-4 何 慕 (熊本大学)
国内外の働く女性の月経前症候群と月経前不快気分障害の影響要因に関する文献検討
- PA-20-01-5 川島 正敏 (東海旅客鉄道株式会社健康管理センター名古屋健康管理室)
肝機能の指標と血圧との関連性について

10月30日(木) 17:00～17:32
第18会場(大ホール)

- PA-20-02-1 金子 理恵 (株式会社 くまもと健康支援研究所)
仕事と介護の両立のため相談支援に関する考察—相談記録表の分析—
- PA-20-02-2 安 順姫 (公益財団法人ダイヤ高齢社会研究財団)
仕事と介護の両立に関する調査【第1報】：介護の前段階における親への生活支援の実態
- PA-20-02-3 佐々木晶世 (公益財団法人ダイヤ高齢社会研究財団)
仕事と介護の両立に関する調査【第2報】：介護経験者からみた両立を促進・阻害する職場環境要因
- PA-20-02-4 津野 陽子 (埼玉県立大学 健康開発学科)
医療機関における正職員・パートの健康リスクと生産性の比較

10月30日(木) 17:00~17:32
第18会場(大ホール)

- PA-20-03-1 **Ayumi Murakami**
(Department of Public Health, Graduate School of Medicine, Hokkaido University)
Job Stress and Time to Pregnancy in Japanese Women:A Preconception Cohort Study
- PA-20-03-2 **門間 貴史**
(筑波大学体育系)
労働者における就寝の先延ばし傾向に関係する労働要因の検討
- PA-20-03-3 **望月由紀子**
(東邦大学大学院)
ネパール出身の技能実習生が実習先で直面する健康課題の背景と要因
- PA-20-03-4 **Odgerel Chimedochir**
(Department of Public Health and Health Policy, Hiroshima University)
Poor command-and-control and presenteeism among public officer during disaster response

第21分科会：環境保健

10月30日(木) 17:00~17:32
第18会場(大ホール)

- PA-21-01-1 **阪東美智子**
(国立保健医療科学院)
ベストコントロールにおけるIT技術活用の可能性：アイトラッカーによる目視点検の分析
- PA-21-01-2 **植松 勇伍**
(近畿大学薬学部 公衆衛生学研究室)
ドリアン果皮由来吸着剤による鉛吸着能の評価およびリン溶出ポテンシャルの検討
- PA-21-01-3 **金 勲**
(国立保健医療科学院)
デジタル技術を活用した建築物衛生管理手法その1 業務の効率化に関する認識調査
- PA-21-01-4 **下ノ蘭 慧**
(国立保健医療科学院)
デジタル技術を活用した建築物衛生管理手法 その2 小型測定器による室内環境評価

10月30日(木) 17:00~17:24
第18会場(大ホール)

- PA-21-02-1 **高橋 恭子**
(小樽商科大学保健管理センター)
極端高温に対する高齢者施設の準備状況と課題：インタビュー調査の計量テキスト分析
- PA-21-02-2 **新井明日奈**
(北海道大学大学院医学研究院衛生学教室)
介護施設における熱中症への準備行動と関連要因の検討：暑熱適応策の推進に向けて
- PA-21-02-3 **戸次加奈江**
(国立保健医療科学院)
能登半島地震後の仮設住宅における室内空気質の評価と改善策の提案

第22分科会：国際保健

10月30日(木) 16:10~16:50
第18会場(大ホール)

- PA-22-01-1 **大島 珠子**
(国際医療福祉大学)
ハンガリーの母子保健専門職であるベドーナ(védőnő)に関する文献検討
- PA-22-01-2 **李若塵フェリス**
(順天堂大学医学部)
日本語学校生の健康調査に関するスコアピングレビュー
- PA-22-01-3 **中世古恵美**
(関西国際大学保健医療学部看護学科)
バヌアツの思春期前期の子どもの喫煙・飲酒経験と友人の行動、誘いを断る自信との関連
- PA-22-01-4 **市村 康典**
(国立健康危機管理研究機構)
ラオス1~2歳児における麻疹・風疹混合ワクチン接種記録とIgG抗体の比較
- PA-22-01-5 **大澤 絵里**
(国立保健医療科学院公衆衛生政策研究部)
ユニバーサル・ヘルズ・カバレッジ(SDGs3.8.1)の指標の特徴とその傾向

第24分科会：新型コロナウイルス感染症

10月30日(木) 16:10~16:50
第17会場(展示ギャラリー1~3)

- PA-24-01-1 **濱田 昌範**
(尼崎市保健所)
残業時間から評価したCOVID-19パンデミック期間中の保健所逼迫
- PA-24-01-2 **佐藤 史歩**
(埼玉県立大学大学院)
COVID-19流行の第6波~第8波(5類感染症移行前)の観察
- PA-24-01-3 **松本 真欣**
(埼玉県立大学大学院)
COVID-19流行の第9波~第11波(5類感染症移行後)の観察
- PA-24-01-4 **志野まなみ**
(元 大阪公立大学)
高齢者施設の感染対策におけるパンデミック経験後の保健所保健師の役割の認識
- PA-24-01-5 **田上 豊資**
(高知県中央東福祉保健所)
死亡診断書にCovid-19の記載がない関連死の存在と感染時居所別の罹患と死亡の分析

10月30日(木) 17:00~17:40
第17会場(展示ギャラリー1~3)

- PA-24-02-1 **Jiaying Qiao**
(Graduate School of Medicine, Kyoto University)
Reconstructing reinfection dynamics of COVID-19 with ascertainment rate in Japan
- PA-24-02-2 **古川 恵**
(東京都保健医療局)
東京都における新型コロナの後遺症に係る普及啓発の実施状況とその考察
- PA-24-02-3 **松木 宣嘉**
(岡山大学医学部疫学衛生学分野)
コロナ後遺症に対する温泉療法利用に関する調査報告
- PA-24-02-4 **西山 翔太**
(京都大学大学院医学研究科ヘルスセキュリティセンター)
統計モデルを用いた新型コロナウイルス感染症の時系列感染リスクと回避リスクの推定
- PA-24-02-5 **田治 明宏**
(広島大学 大学院医系科学研究科 公衆衛生学)
広島県における新型コロナウイルス感染症のクラスター対応に係る実態調査報告

第25分科会：その他

10月30日(木) 17:00~17:32
第18会場(大ホール)

- PA-25-01-1 **満箇久美子**
(北海道大学大学院生命科学院)
COI-NEXT 拠点連携研究：若者のライフデザインに関するパネル調査1ーライフデザイン形成と関連する要因の分析ー
- PA-25-01-2 **木村 尚史**
(北海道大学大学院医学研究院公衆衛生学教室)
COI-NEXT 拠点連携研究：若者のライフデザインに関するパネル調査2ーヤングケアラー経験とライフデザインとの関連ー
- PA-25-01-3 **久米三四郎**
(浜松医科大学医学部医学科)
個人・地域レベルの運動・スポーツボランティア参加とプレフレイル：JAGES 2022 横断研究
- PA-25-01-4 **吉田 慧**
(鳥取大学医学部環境予防医学分野)
若年成人期における飲酒状況と飲酒による失敗に20歳未満での飲酒経験は関連するか

English Session

10月30日(木) 17:00~17:48
第18会場(大ホール)

- EPA-1 **Yichunzi Li**
(Department of Social Psychiatry and Mental Health, University of Tsukuba)
Exploring Factors and Mechanisms Underlying Employees' Self-Isolation Behaviors
- EPA-2 **Chong Chen**
(Yamaguchi University)
Development of a Machine Learning Model to Predict Postpartum Anxiety from Pregnancy Data
- EPA-3 **YIYI YANG**
(Social Medicine and Behavioral Sciences, Division of Health Sciences, Osaka University Graduate School of Medicine)
Green tea intake and mortality from dementia among middle-aged Japanese
- EPA-4 **Anh Tuyet Phuong**
(School of Health Innovation, Kanagawa University of Human Services)
Mental Health Trajectories over 21 years in Mid-aged Australian Women
- EPA-5 **Andrei R. Akhmetzhanov**
(National Taiwan University College of Public Health, Taiwan)
Epidemiological time intervals for Ebola viral disease for Zaire and Sudan strains
- EPA-6 **MAKIKO KATO**
(National Institute of Public Health, Department of Health Crisis Management)
Exploring Definitions of Vulnerable Populations in Disasters

示説（ポスター）※自由質疑のみ 一覧

※「示説 - 分科会 No. - 演題発表 No.」

例) PB-01 - 1

第 1 分科会	疫学・保健医療情報	PB-01-1～PB-01-19
第 2 分科会	ヘルスプロモーション	PB-02-1～PB-02-19
第 3 分科会	生活習慣病・メタボリックシンドローム	PB-03-1～PB-03-40
第 4 分科会	保健行動・健康教育	PB-04-1～PB-04-16
第 5 分科会	親子保健・学校保健	PB-05-1～PB-05-50
第 6 分科会	高齢者の QOL と介護予防	PB-06-1～PB-06-48
第 7 分科会	高齢者の医療と福祉	PB-07-1～PB-07-23
第 8 分科会	地域社会と健康	PB-08-1～PB-08-28
第 9 分科会	難病・障害の医療と福祉	PB-09-1～PB-09-7
第 10 分科会	精神保健福祉	PB-10-1～PB-10-15
第 11 分科会	口腔保健	PB-11-1～PB-11-17
第 12 分科会	感染症	PB-12-1～PB-12-39
第 13 分科会	健康危機管理	PB-13-1～PB-13-27
第 14 分科会	医療制度・医療政策	PB-14-1～PB-14-12
第 15 分科会	公衆衛生従事者育成	PB-15-1～PB-15-20
第 16 分科会	保健所・衛生行政・地域保健	PB-16-1～PB-16-20
第 17 分科会	公衆栄養	PB-17-1～PB-17-31
第 18 分科会	健康運動指導	PB-18-1～PB-18-8
第 19 分科会	食品衛生・薬事衛生	PB-19-1～PB-19-7
第 20 分科会	産業保健	PB-20-1～PB-20-17
第 21 分科会	環境保健	PB-21-1～PB-21-12
第 22 分科会	国際保健	PB-22-1～PB-22-1
第 23 分科会	保健医療介護サービス研究	PB-23-1～PB-23-5
第 24 分科会	新型コロナウイルス感染症	PB-24-1～PB-24-11
第 25 分科会	その他	PB-25-1～PB-25-4
English Session	English Session	EPB-1～EPB-6

第1分科会：疫学・保健医療情報

10月30日(木) 16:10~17:40
第17会場(展示ギャラリー1~3)

- PB-01-1 陳 柔因 (東京都健康長寿医療センター研究所)
地域高齢者における入眠前の末梢皮膚温と睡眠中の覚醒頻度との関連：SWING-Japan研究
- PB-01-2 前原 遙 (岡山大学 大学院医歯薬学総合研究科 疫学・衛生学分野)
5歳半時の睡眠時間が15歳時までの身長への伸びへ及ぼす影響
- PB-01-3 藤和 太 (西南女学院大学保健福祉学部栄養学科)
喫煙習慣、CYP1A2遺伝子多型と空腹時血糖値異常との関連
- PB-01-4 藤居 貴子 (福岡大学医学部衛生・公衆衛生学教室)
血清高感度CRP値と冠動脈石灰化との関連：福岡動脈硬化疫学研究
- PB-01-5 吉田 祐子 (東京都健康長寿医療センター研究所)
高齢者における服薬数と精神的健康の関連
- PB-01-6 神田 将和 (DeSCヘルスケア株式会社)
DeSC DBにおける死亡率および1人あたり医療費の代表性：公的統計との比較検証
- PB-01-7 中島 弘貴 (長崎大学大学院医歯薬学総合研究科公衆衛生学)
地域在住女性におけるALDH2遺伝子多型と低筋肉量との関連
- PB-01-8 藤田 和真 (オムロンヘルスケア株式会社)
家庭用医療機器データの公衆衛生的活用：家庭体温データと感染症動向の関連調査
- PB-01-9 橋野周一郎 (奈良県立医科大学公衆衛生学講座)
GLP1RAはHbA1cとBMIが高い患者に処方されやすい
- PB-01-10 江藤 孝史 (白浜はまゆう病院)
我が国の少子化の現状と対策の一提言
- PB-01-11 古河 俊哉 (浜松医科大学健康社会医学講座)
機械学習を用いた老衰の検討
- PB-01-12 鈴木明日香 (帝京大学大学院公衆衛生学研究科)
NDBサンプリングデータセットの構造的留意点と薬剤疫学研究における活用の実際
- PB-01-13 Po-Lin Jen (School of Nutrition and Health Sciences, College of Nutrition, Taipei Medical University, Taipei, Taiwan)
Association Between Matcha Intake and Mini-Mental State Examination Scores: Meta-Analysis
- PB-01-14 桐生 康生 (東京検疫所)
CRISP-DMに基づく既存データ分析手法の開発
- PB-01-15 中尾 元幸 (久留米大学医学部公衆衛生学講座)
月経関連疾患および更年期障害における受療率と関連要因の経年推移
- PB-01-16 柴峠 花帆 (香川大学医学部医学科)
COVID-19の流行が香川県の医療体制に与えた影響：流行前後の医療指標の比較分析
- PB-01-17 尾崎 悦子 (京都先端科学大学健康医療学部看護学科)
腸内細菌叢の多様性および菌叢と咀嚼能力の関連
- PB-01-18 西 信雄 (聖路加国際大学大学院公衆衛生学研究科)
社会・人口統計体系のパネルデータを用いた指標間の関連で同定されるシステム原型
- PB-01-19 小野 洋平 (聖路加国際大学大学院公衆衛生学研究科)
持続可能な開発目標(SDGs)の国際統計のパネルデータを用いた指標間の関連

第2分科会：ヘルスプロモーション

10月30日(木) 16:10~17:40
第18会場(大ホール)

- PB-02-1 越田絵里子 (鈿路市こども保健部健康推進課)
健康経営優良法人企業との連携による健康づくりと防災教育の地域展開
- PB-02-2 茂野 敬 (富山大学学術研究部医学系成人看護学2)
労働者における問題飲酒と睡眠の質の関連性に対する緩衝要因の検討：日本公務員研究
- PB-02-3 蓬畑恵久美 (青森県下北保健所)
保健所公式SNSアカウントのインサイト分析による効果的なヘルスコミュニケーション手法の検討
- PB-02-4 鈴木 稔治 (静岡県国民健康保険団体連合会)
静岡県国民健康保険団体連合会による国保・後期高齢者医療保険者支援
- PB-02-5 小堤由紀子 (銚田市役所)
「日本で一番野菜を作る銚田市は、日本で一番健康な街」を目指す官民連携の取り組み
- PB-02-6 山下 里絵 (岡山市保健所)
健康市民おやかま21(第3次)推進に向けて～市民協働の健康づくり活動の成果と今後の展開～
- PB-02-7 小林 敏生 (広島文化学園大学看護学部)
森林浴が高ストレス・メンタルヘルス不調傾向労働者の心理状態に与える持続的效果
- PB-02-8 岡田結生子 (慶應義塾大学健康マネジメント研究科公衆衛生学後期博士課程)
健康日本21推進機関の連携指標開発に向けた健康日本21(第三次)目標項目への取組状況の調査
- PB-02-9 中田 晴美 (駒沢女子大学)
若年女性における腹圧性尿失禁の実態調査
- PB-02-10 安東由佳子 (名古屋市立大学大学院)
パーキンソン病患者への和太鼓リズム運動による介入効果：プロトコールと中間評価報告
- PB-02-11 森岡 美帆 (和歌山信愛短期大学)
産官学連携による「和歌山特産の野菜と果物で健康寿命を延ばそうプロジェクト」の活動報告
- PB-02-12 千葉 一平 (東北大学 東北メディカル・メガバンク機構)
Fitbitを用いて測定した身体活動および睡眠状態の特性および1年間の推移
- PB-02-13 吉田 康行 (東京都健康長寿医療センター研究所)
地域在住高齢者を対象としたスマートウォッチ長期使用事業における装着率とライフログ指標：SWING-Japanプロジェクトより
- PB-02-14 福井 義一 (甲南大学)
首尾一貫感覚の各構成要素の連続・非連続性—SOC-13を用いたTaxometric分析—
- PB-02-15 伊藤 治幸 (天使大学 看護栄養学部 看護学科)
酸化ストレスを指標とした生活習慣の状況とヘルスリテラシーとの関連
- PB-02-16 宮下 隆 (京都大学大学院医学研究科 社会疫学分野)
健康ポイント事業の効果と課題に関するバリューチェーン分析
- PB-02-17 望月千夏子 (湘南医療大学)
思春期のセクシュアル・リプロダクティブヘルス/ライツに関する性教育：文献レビュー
- PB-02-18 伊木 智子 (関西看護医療大学)
男性を対象とするレクリエーション活動の長期継続効果と課題
- PB-02-19 岡田なぎさ (産業医科大学)
就労する女性看護師の職業経験の質とその影響要因—多重役割の有無別の検討—

第3分科会：生活習慣病・メタボリックシンドローム

10月31日(金) 14:10~15:40
第17会場(展示ギャラリー1~3)

- PB-03-1 酒巻(山崎)恭子 (帝京大学医療技術学部看護学科)
職域における大腸がん検診受診者の受診時に
感じる不安・困難と全般不安との関連
- PB-03-2 森下 佳穂 (浜松医科大学健康社会医学講座)
飲酒頻度および飲酒量と無症候性尿路結石の
関連：縦断研究
- PB-03-3 浦本 美紗 (熊本市役所健康づくり推進課)
CKD 対策における病診連携の定着と課題—
熊本市 15 年の取組—
- PB-03-4 横井 友梨 (愛媛大学大学院)
魚介類摂取量と睡眠障害との縦断的関連：東
温スタディ
- PB-03-5 玉置 洋 (国立保健医療科学院)
特定健診受診者と未受診者における医療受診
状況の特徴について
- PB-03-6 秋元香名子 (公立大学法人名古屋市立大学 大学院看護学
研究科・看護学部)
特定保健指導の積極的支援を2回連続利用し
ている者における減量成功に関連した行動目
標の特徴
- PB-03-7 本宮 風紗 (大和市役所健康づくり推進課)
特定保健指導の実施率向上のための取組～勤
奨通知の工夫と自発的申込者の特徴～
- PB-03-8 西田 友子 (岐阜大学医学部看護学科)
若年成人女性における痩せと耐糖能指標との
関連
- PB-03-9 山本 亮 (株式会社くまもと健康支援研究所)
第4期特定保健指導における-2kg・-2cm 達
成に関する属性分析
- PB-03-10 谷出早由美 (鈴鹿医療科学大学)
A 町国民健康保険データベース (KDB) シス
テムにて把握した高齢者の健康課題に関する
分析
- PB-03-11 河村千登星 (筑波大学大学院)
高血圧、脂質異常症、糖尿病治療の有無と乳
がん検診未受診との関連
- PB-03-12 新井 悠 (群馬大学大学院 パブリックヘルス学環)
薬物治療中の糖尿病患者における血糖コン
ロール不良と生活習慣・併存症との関連
- PB-03-13 荒木田美香子 (川崎市立看護大学)
持続型グルコースモニターの特定保健指導へ
の活用可能性の検討
- PB-03-14 雑子 侑里 (名古屋市立大学大学院 看護学研究科)
生活習慣病予防に向けた保健指導の継続的支
援における、相談者と支援者の相互作用
- PB-03-15 佐藤 優香 (群馬医療福祉大学)
看護職によるがん患者へのアドバンス・ケア・
プランニング (ACP) 支援に関する文献検討
- PB-03-16 舟久保徳美 (福島県立医科大学医学部疫学講座)
笑いの頻度と生活習慣病及びフレイルとの
関連
- PB-03-17 小澤英里子 (慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究
科)
地域在住者における睡眠薬非服用者の睡眠時
間、睡眠の質と血圧の関連の検討
- PB-03-18 長瀬 有紀 (長野県大町保健福祉事務所)
長野県大北圏域における学童期の生活習慣病
健診有所見者割合の地域差に関する検討
- PB-03-19 高橋見佳子 (東京都国民健康保険団体連合会)
国民健康保険組合のデータヘルス計画につい
て：計画書のレビュー
- PB-03-20 中西 唯公 (国立大学法人三重大学大学院医学系研究科)
40 歳未満女性における隠れ肥満の実態 - 経
年比較 -
- PB-03-21 船越 弥生 (大分大学医学部公衆衛生・疫学講座)
血清脂肪酸分画と高トリグリセリド血症との
関連：大洲コホートⅡ

- PB-03-22 松浦 英夫 (耳原総合病院)
第4期特定保健指導の実際と効果的な保健指
導についての調査分析
- PB-03-23 鷺見 絢加 (岐阜市地域包括支援センター)
長期血液透析患者における SOC 尺度による
特性から保健指導の考察
- PB-03-24 金村 政輝 (宮城県立がんセンター研究所)
がん登録情報を活用したがん検診の精度管理
—受診者数の規模による集計結果の違い
- PB-03-25 宮崎さおり (愛媛大学農学部生命機能学科 健康機能栄
養科学特別コース 地域健康栄養学分野)
咀嚼時唾液分泌量で評価した咀嚼能力と糖尿
病発症との関連：東温スタディ
- PB-03-26 桑原 祐樹 (鳥取大学医学部環境予防医学分野)
糖尿病重症化予防に向けた治療負担軽減に繋
がる当事者経験の検討
- PB-03-27 佐藤 洋子 (宮城県立がんセンター宮城県がん登録室)
市町村による全国がん登録情報の活用支援事
業 ～立上げから公表まで～
- PB-03-28 岡部 歩佳 (東京科学大学大学院 公衆衛生看護学分野)
健診受診習慣がある子育て世代の被扶養者女
性が受診継続する要因
- PB-03-29 尾崎 裕佳 (東京科学大学大学院 保健衛生学研究科 公
衆衛生看護学分野)
東京都における乳がん検診受診率の社会的要
因に関する生態学的研究
- PB-03-30 小林 知栄 (株式会社タマディック)
インセンティブ(目標達成祝金)を用いた健
康増進施策と医療費抑制の効果について
- PB-03-31 磯山 優 (帝京大学経済学部)
専門医の講演が若年層の生活習慣の改善に対
する意識に与える影響
- PB-03-32 鎌田 悠伽 (東京医科大学 医学部医学科)
生活習慣病治療薬の服薬忘れとその関連要
因：インターネット調査による横断研究
- PB-03-33 清水 華子 (石川県健康福祉部健康推進課)
主治医が参加する糖尿病症例検討会の有用性
の検討
- PB-03-34 児玉小百合 (駒沢女子大学)
25 府県在住中高年における6年間のがん治
療と生活の質の関連要因
- PB-03-35 陰山 志保 (松江市健康福祉部健康推進課)
eGFR 低下速度評価ツールによる慢性腎臓病
重症化予防対策の取り組み
- PB-03-36 今井 夏海 (東京科学大学大学院 保健衛生学研究科 公
衆衛生看護学分野)
テレワーク労働者における運動機能向上プロ
グラムの開発【第1報】プロセス評価
- PB-03-37 東 珠希 (東京科学大学大学院 公衆衛生看護学分野)
ポストコロナ時代におけるテレワーク労働者
の生活習慣と運動機能の実態【第2報】
- PB-03-38 織井 教光 (愛媛大学大学院農学研究科)
レチノール・β カロテン摂取量と高尿酸血症
との関連：東温スタディ
- PB-03-39 加藤 暁 (全国健康保険協会奈良支部)
特定保健指導対象者減少率の要因分析
- PB-03-40 永井 加奈 (茨城県日立保健所)
日立医療圏における糖尿病性腎症重症化予
防の課題と取組(第一報)

第4分科会：保健行動・健康教育

10月31日(金) 14:10~15:40
第17会場(展示ギャラリー1~3)

- PB-04-1 佐野 智子 (国際医療福祉大学)
耳の健康教育への絵本利用の可能性—日本語
と英語の絵本比較分析
- PB-04-2 東 万紀子 (能勢町福祉部健康づくり課)
自治体における家庭血圧測定推進の取組(第
1報)：研究を保健事業に活かす取組報告

PB-04-3	和田ありさ	(大阪府豊能郡能勢町 福祉部健康づくり課) 自治体における家庭血圧測定推進の取組 (第2報) : ニーズ調査で見た測定頻度の変化	PB-05-8	家入 香代	(国際医療福祉大学保健医療学部看護学科) 栃木県における流産・死産の現状とグリーフケアの課題
PB-04-4	菊池 健	(大阪府豊能郡能勢町 福祉部健康づくり課) 自治体における家庭血圧測定推進の取組 (第3報) : ニーズ調査から見た町民の健康観	PB-05-9	土井 理美	(東京科学大学) 産前産後の父親における専門職への相談利用意思と利用ハードル
PB-04-5	小島 亜未	(福井県立大学) 睡眠が食、運動行動変容ステージに与える影響 -国民健康・栄養調査データ解析より-	PB-05-10	西川 渚沙	(大手前大学大学院) 児童虐待における父親の関連要因と虐待予防支援の現状に関する文献検討
PB-04-6	村木 功	(筑波大学社会健康医学) 水たばこ関連一酸化炭素中毒の喫煙行動・環境に関する症例報告の系統的レビュー	PB-05-11	田中 結香	(山梨学院短期大学) 子どもへの虐待に関する研究の傾向
PB-04-7	竹田 愛	(神戸大学大学院保健学研究科) 女子大学生の子宮頸がん検診初診に対する影響要因	PB-05-12	榊原 文	(島根大学医学部看護学科 地域・老年看護学講座) 父親の自閉症特性と子育て行動との関連 : エコチル調査
PB-04-8	大槻 曜生	(国立がん研究センター) 阻害要因に基づく医療者への相談を動機づけるウェブメッセージの効果検証に向けて	PB-05-13	伊藤 拳	(数理医科学研究センター) 小中学生における都道府県別データに基づく運動能力指標の相互関係の解析
PB-04-9	高橋 幸子	(埼玉医科大学医療人育成支援センター・地域医学推進センター) 埼玉県における2年間のユースクリック運営報告と継続的実施に向けた課題	PB-05-14	小林 久美	(国土館大学体育学部スポーツ医科学科) 中学2年生における肥満・痩身傾向と体力の関係 : 地域別データによる検討
PB-04-10	長田 雅子	(天使大学大学院助産研究科) 性教育の授業を実施した大学院生の経験	PB-05-15	小野 浩二	(ビューティ&ウェルネス専門職大学) 都道府県別データから見る児童生徒の運動能力と背景因子
PB-04-11	岩澤 敦史	(淑徳大学看護栄養学部看護学科) 孤独感を抱える農村地域住民にみられる睡眠障害と飲酒習慣の傾向	PB-05-16	佐藤めぐみ	(大阪府和泉保健所) QGIS 及び統計解析を用いた全国における多胎出生率の現状と背景因子に関する研究
PB-04-12	下坂紗貴子	(第一三共ヘルスケア株式会社) 労働者における睡眠休養感が労働生産性に与える影響	PB-05-17	兼岩 美穂	(島田市役所健康づくり課) 全ての子育て家族への担当保健師による継続支援を実施する島田市版ネウボラ (第1報) : 島田市版ネウボラ構築の実際
PB-04-13	本田 成美	(鳥栖保健福祉事務所) 子どもへの健康教育を行った保健所の試みとその報告	PB-05-18	横山 美江	(大阪公立大学) 全ての子育て家族への担当保健師による継続支援を実施する島田市版ネウボラ【第2報】 : 保護者の孤独・孤立への影響
PB-04-14	我妻 信実	(愛知県立大学) 自宅通学者が多い大学における通学時間と睡眠時間、精神的健康との関連	PB-05-19	小島 令嗣	(山梨大学疫学・環境医学講座) 環境中のダニアレルゲンと甲殻類アレルギーとの関連 : エコチル調査より
PB-04-15	平田紀美子	(日本医科大学) タバコ製品中の有害物質を可視化する実験を用いた『喫煙の健康影響教育』	PB-05-20	中原 洋子	(大阪医科薬科大学看護学部) 妊娠届出時のアセスメントと出産後の母親の精神的健康状態、児への思い、育児との関連
PB-04-16	三浦利恵子	(公益財団法人 郡山市健康振興財団) 短い睡眠時間と生活習慣病との関連	PB-05-21	稲垣 佑佳	(湯浅町役場) 湯浅式 5歳児健診の意義～健診受診児の追跡から～
第5分科会：親子保健・学校保健					
10月31日(金) 14:10～15:40					
第18会場(大ホール)					
PB-05-1	張 詩琪	(神戸大学大学院保健学研究科) 経済的要因と児童虐待に関する文献レビュー : 行政区画レベルにおける検討	PB-05-22	キット彩乃	(京都光華女子大学) なぜ体罰を容認するのか : 虐待経験がない大学生の意識と背景に迫る
PB-05-2	羽入田彩花	(実践女子大学生活科学部食生活科学科) 母親のヘルスリテラシーと健やか親子21(第2次)の評価指標との関連 コホート研究	PB-05-23	加藤沙耶香	(名古屋市立大学大学院医学研究科環境労働衛生学) 幼児期の肥満に関連する尿中代謝物の探索
PB-05-3	石井 英子	(岐阜保健大学) 児童相談所における保健師配属による効果の考察	PB-05-24	坂本 博文	(株式会社両備システムズ) 母子保健事業における健康管理システムの活用によるDX推進に関する報告
PB-05-4	諸石有美子	(中野区健康福祉部保健予防課(中野区保健所)) 外国人母子支援において保健師が抱く困難感について	PB-05-25	太田 尚子	(青森中央学院大学) 青森県におけるヤングケアラー支援の現状と今後の支援実施の可能性について
PB-05-5	上原 里程	(国立保健医療科学院) 科学的根拠に基づく産後ケア実施に向けた産後ケアの実践状況に関する調査	PB-05-26	渡邊 美貴	(愛知教育大学) 自殺予防教育の実施状況とその効果
PB-05-6	安部 孝文	(島根大学研究・学術情報本部地域包括ケア教育研究センター) 児童・生徒における座って過ごす活動タイプと学力の関連 : 横断研究	PB-05-27	稲寺 秀邦	(富山大学エコチル調査富山ユニットセンター) 妊娠中の空気清浄器使用と出産転帰との関連 : エコチル調査
PB-05-7	高松三沙子	(日本福祉大学 看護学部) 父親の育児に関する文献検討 ～妻の妊娠期から出生後、児の乳児期に着目して～	PB-05-28	池田佐知子	(西九州大学) 里親のピア・施設・児相によるサポートのメリットデメリットに関する分析検討
			PB-05-29	土江 梨奈	(島根大学医学部看護学科) 外国にルーツをもつ子どもへの養護教諭が行う救急処置の工夫
			PB-05-30	松本 伸哉	(島根大学医学部環境保健医学講座) コロナ禍およびポストコロナにおける大学生の体調不良と主観的健康観の関係

PB-05-31	柳 奈津代	(東京都立大学) 小学生児童の授業理解度と主観的健康観の関連に地域要因は影響するか？	PB-06-2	上野 貴之	(東京都健康長寿医療センター研究所) 住民主体のフレイル予防教室と全死因・死因別死亡リスクとの関連：養父コホート研究
PB-05-32	久藤 麻子	(大阪医科薬科大学) 出産歴別にみた妊婦の特性・社会経済状況および妊娠時の状況	PB-06-3	山下 真里	(東京都健康長寿医療センター研究所) 高齢者の運動習慣を促進する「ちよい足し心理ワーク」の開発と検証：ランダム化比較試験
PB-05-33	清水 菜月	(青森県立保健大学) 子どもの肥満と栄養・食品摂取の関連 ー青森県の小学6年生ー	PB-06-4	廣岡 奈菜	(九州看護福祉大学大学院) 地域在住高齢者のフレイルへの影響因子の検討
PB-05-34	椿 愛海	(京都第一赤十字病院) 産後の母子を地域に繋ぐことを目的とした助産師の連携力の検討	PB-06-5	中村 由佳	(地方独立行政法人 東京都健康長寿医療センター研究所) 介護施設における高齢者雇用の課題
PB-05-35	熊谷 貴子	(青森県立保健大学) 青森県児童生徒の肥満および痩身傾向児出現率の縦断的推移はコロナ禍を経て変化したか	PB-06-6	平井 寛	(山梨大学) 通いの場の各年度の参加者と参加経験者の規模：武豊プロジェクト
PB-05-36	金子 紀子	(金沢医科大学医学部公衆衛生学) 子育て世代の母親の引越後1年における孤独感の経時的変化と地域要因との関連	PB-06-7	竹歳 紀子	(介護老人保健施設ハーモニー) 通所型サービスC利用者の利用終了後の経過：2事例の追跡調査
PB-05-37	高城 智圭	(同志社女子大学看護学部) 訪問型子育て支援ホームスタートと保健師が連携・協働する事例の特徴とそれぞれの役割	PB-06-8	木村 朗	(群馬パース大学) 沖縄県大宜味村で自立生活を送る高齢者集団における身体動作能力に寄与する要因の検討
PB-05-38	岩佐 一	(福島県立医科大学) 母親のゲートキーピングと父親の育児参加の関連：自己効力感による媒介機序の探索	PB-06-9	由利 緑巳	(森ノ宮医療大学) 通所型サービスC8年間の効果検討ー後ろ向きコホート研究ー
PB-05-39	福田 茉莉	(岡山大学) 男子高校生eスポーツアスリートの身体活動量・身体機能の評価	PB-06-10	森 裕樹	(東京都健康長寿医療センター研究所) 通いの場参加者における参加契機及び活動仲間の存在と健康状態との関連
PB-05-40	柴田 陽介	(浜松医科大学健康社会医学講座) 高校の部活動における学外者の活用と顧問教員の部活動の満足度との関連	PB-06-11	依田 佳余	(大阪大学大学院医学系研究科健康スポーツ科学講座 スポーツ医学) 高齢者の日常の身体活動量と歩行能力・床反力計測の関連
PB-05-41	豊嶋 典世	(宮崎県(福祉保健部)日向保健所) 宮崎県における出生の動向と関連する因子の検討	PB-06-12	山城 大地	(東京都健康長寿医療センター研究所) シニアのボランティア活動における負担感・生きがい意識と満足度の関連：REPRINTS研究より
PB-05-42	今村 晴彦	(長野県立大学大学院健康栄養科学研究科) 母子保健に関わるボランティア活動推進における促進・阻害要因の質的検討	PB-06-13	横山 友里	(東京都健康長寿医療センター研究所) フレイル予防の3要素の充足数と全死因および死因別死亡との関連：養父コホート研究
PB-05-43	大野 志保	(大阪公立大学) 特別な配慮を必要とする当事者との関わりを通じた養護教諭を目指す学生の学び	PB-06-14	杉浦 圭子	(大阪青山大学看護学部看護学科) 高齢者の就労への関心度および希望内容と1年後の就労状況に関する研究：和光コホート研究
PB-05-44	伊草 綾香	(埼玉県立大学) 乳幼児を持つ母親のワーク・エンゲイジメントと相談相手の有無との関連	PB-06-15	武藤三千代	(日本医科大学) 高齢者におけるラジオ体操の実施効果に関する追跡調査 ー形態・生活活動力についてー
PB-05-45	田中 美帆	(大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻) AIを活用した母子保健事業での保健指導の利点と課題：学識者へのグループインタビュー	PB-06-16	中村真樹子	(小田原短期大学) 高齢者におけるラジオ体操の実施効果に関する追跡調査ー食事状況についてー
PB-05-46	藤井 可苗	(関西福祉大学看護学部) ステップファミリー研究の動向と保健師の家族支援	PB-06-17	渡部 月子	(松蔭大学) 高齢者におけるラジオ体操の実施効果に関する追跡調査ーラジオ体操実施状況ー
PB-05-47	古川 照美	(青森県立保健大学) 親が思う暮らし向きと子どもの食事摂取状況の関連	PB-06-18	安藤 雅峻	(北里大学医療衛生学部) 高齢者における近隣の公園面積と身体活動の関連：フレイル状態を考慮した横断的分析
PB-05-48	藤本 佳子	(神戸市看護大学) 全国調査にみる5歳児健診の現状と発達スクリーニングの課題	PB-06-19	亀井美登里	(埼玉医科大学) 地域に暮らす高齢者の地域支援活動への参加意向
PB-05-49	長谷川和子	(杏林大学) 多摩多胎ネットによるコロナ禍後のオンライン多胎育児準備クラスの評価	PB-06-20	小板橋恵美子	(東邦大学健康科学部看護学科) 地域における自主グループ活動の参加中断後に再び参加する高齢者・しない高齢者の傾向
PB-05-50	渡辺 雅子	(神戸市保健所) 小学校フット物利用の全市展開に向けた洗口液配布モデル事業の取り組み (第2報)	PB-06-21	藤原 佳典	(東京都健康長寿医療センター研究所) 高齢男性の就業は孤立していてもフレイル予防に有効か？
			PB-06-22	横山 香理	(美唄市地域包括ケア推進課) 介護予防教室の取り組み～男性のみが参加している介護予防の特色～
			PB-06-23	植田 拓也	(東京都健康長寿医療センター研究所) 都内自治体における「多様な通いの場」推進の実施状況及び阻害要因の検討

第6分科会：高齢者のQOLと介護予防

10月30日(木) 16:10～17:40
第17会場(展示ギャラリー1～3)

PB-06-1 小島みさお (東京都健康長寿医療センター研究所)
大都市在住高齢者の共食を通じた孤食予防の取り組み：通いの場づくりの支援より

PB-06-24 錦谷まりこ (九州大学)
退職前後の高齢者における SNS の利用方法
とその効果

PB-06-44 上原 桃美 (公益財団ダイヤ高齢社会研究財団)
75~84 歳のシルバー人材センター会員の健康
度と働き方【第 2 報】～就業状況が新規フレ
イル発生に及ぼす影響～

10 月 31 日 (金) 14:10~15:40
第 18 会場 (大ホール)

PB-06-25 横川 吉晴 (信州大学)
機械学習モデルによるフレイル健診高齢者の
社会参加予測因子の検討

PB-06-45 野藤 悠 (東京都健康長寿医療センター研究所)
クラスター分析による高齢者の就労ニーズの
類型化：和光コホート研究

PB-06-26 田中 龍舞 (武庫川女子大学)
高齢者への咬合カアップ運動介入によるオー
ラルフレイル・食品多様性・主観的健康感に
与える効果

PB-06-46 金田みなみ (愛媛大学)
高齢者における外食頻度と運動機能との関
連：東温スタディ

PB-06-27 内田 満夫 (群馬大学大学院医学系研究科数理データ科学講座)
エビデンスに基づく高齢者の転倒予防教育資
料の作成：生成 AI の活用

PB-06-47 後田 美歩 (大分県豊肥保健所)
軽度認知障害の早期発見・早期対応を目指し
た体制構築における効果的取組と今後の課題

PB-06-28 安心院朗子 (目白大学)
観光地でのハンドル形電動車いすレンタル
サービスの利用一年齢による違いに着目して

PB-06-48 北村 仁美 (味の素株式会社)
健康寿命延伸を目指した食起点的行動変容プ
ログラムの開発と実証：産官学連携事業

PB-06-29 飯坂 真司 (淑徳大学看護栄養学部栄養学科)
地域高齢者の健康的な食生活リテラシーの関
連要因

第 7 分科会：高齢者の医療と福祉

10 月 29 日 (水) 16:10~17:40
第 17 会場 (展示ギャラリー 1~3)

PB-06-30 越田美穂子 (富山県立大学 看護学部)
認知症者通所施設における Humantide® ケ
ア導入による研修未受講者の認識の経時的
変化

PB-07-1 姉崎 久敬 (神戸大学大学院医学研究科)
死亡前 1 年間における急性期長期入院の地域
差と終末期ケア移行の課題

PB-06-31 加藤 清人 (平成医療短期大学リハビリテーション学科)
コロナ禍前後における通いの場参加状況と
IADL 変化との関連：JAGES パネル縦断研究

PB-07-2 白片 匠 (滋賀医科大学地域看護学講座)
匿名介護情報を用いた施設入所高齢者のリ
ロケーション発生に関する多変量分析

PB-06-32 國吉 光 (宝塚医療大学 和歌山保健医療学部 リハビリ
テーション学科)
言葉から読み解くオンライン介護予防教室の
行方-群馬県 11 市の高齢者福祉計画の比較分
析-

PB-07-3 伊東 尚美 (福島県立医科大学医学部放射線健康管理学
講座)
原発事故後の公的介護費用の中長期的推移-
福島県葛尾村の事例

PB-06-33 田口 孝行 (埼玉県立大学理学療法学科)
フレイルチェック自主参加者におけるフレ
イル・ロコモ・サルコペニアの男女年代別特徴

PB-07-4 鈴木美智子 (おひさまの笑顔訪問看護ステーション)
子どもをもつ訪問看護師がやりがいを感じる
内容と職業継続意思の検討

PB-06-34 鄭 丞媛 (新見公立大学)
白力ピチーズ摂取と認知機能低下抑制の関連
性：JAGES 2019-22 縦断研究

PB-07-5 安孫子千鶴子 (北海道大学病院 脳卒中・心臓病等総合支援
センター)
身寄りがない高齢患者の「生きる」と「逝く」
を支える実践に関する質的研究-医療ソー
シャルワーカーの支援に焦点をあてて-

PB-06-35 石橋 智昭 (公益財団法人ダイヤ高齢社会研究財団)
75~84 歳のシルバー人材センター会員の健康
度と働き方【第 1 報】～フレイル水準別の就
業状況および疲労感との関連～

PB-07-6 Taisuke Ozaki (Azabu Senior High School)
Japan in the era of Global Health Diplomacy:
a case of AI-driven elderly healthcare
innovation

PB-06-36 水谷有紀子 (大阪公立大学大学院生活科学研究科)
地域在住高齢者の痛みと手段的日常生活動作
(IADL)：システムティック・レビュー

PB-07-7 森山 葉子 (国立保健医療科学院)
ポジティブ心理学に基づく介護者支援オンラ
インプログラムの評価：質問紙調査

PB-06-37 小林 佳人 (青森県立保健大学)
高齢者の社会的健康・介護予防における農的
活動の役割：国内文献の動向

PB-07-8 松澤 明美 (北海道大学大学院保健科学研究院)
ポジティブ心理学に基づく介護者支援オンラ
インプログラムの評価：インタビュー調査

PB-06-38 佐藤慎一郎 (人間総合科学大学)
地域在住自立高齢者の膝痛と死亡、要介護、
認知症発症との関連：7 年間コホート研究

PB-07-9 大野賀政昭 (国立保健医療科学院医療・福祉サービス研究
部)
インセンティブ交付金評価における市町村保
険者機能の都道府県別地域差

PB-06-39 山本 稜姫 (神戸大学)
地域在住高齢者における認知症高齢者へのサ
ポート実施意向とその関連要因

PB-07-10 藤田 幸司 (東京都健康長寿医療センター研究所)
介護予防事業における自治体と医療専門職の
連携等の実態に関する研究

PB-06-40 田口 友美 (佐賀大学)
地域包括ケア推進に向けた PT の地域リハ支
援(介護予防)における実践上の課題と展望

PB-07-11 飛田 幸宏 (札幌市東区役所)
要介護高齢者と社会参加が困難な息子の事例
における保健師のケアラー支援の特徴

PB-06-41 山内加奈子 (福山市立大学)
17 年間にわたる地域高齢者悉皆調査に基づ
く健康寿命の推移

10 月 31 日 (金) 14:10~15:40
第 18 会場 (大ホール)

PB-06-42 橋本 充代 (獨協医科大学)
宇都宮市における総合事業通所型サービス C
の効果評価と参加者のオーラルフレイルの
検討

PB-07-12 土屋瑠見子 (公益財団法人ダイヤ高齢社会研究財団)
在宅高齢者における救急要請事案の発生場所
と救急隊の現場滞在時間との関連

PB-06-43 山上 順矢 (青森中央学院大学)
フレイル予防における介入プログラムに関す
る文献レビュー

PB-07-13 石井 弓子 (一宮市保健所)
訪問看護を利用する独居高齢者の特性とモ
ラル評価との関連

- PB-07-14 平山 修一 (株式会社ツルハ)
在宅医療において他職種が薬剤師に求めること
- PB-07-15 杉山 美香 (東京都健康長寿医療センター研究所)
一体的実施事業における地域連携—低栄養予防を目的としたハイリスクアプローチから
- PB-07-16 中本 道子 (鳥取県西部総合事務所米子保健所)
身寄りのない高齢者等に係る入院時の課題把握と支援の検討
- PB-07-17 北村 弥生 (長野保健医療大学)
40歳以上で身体障害者認定された介護保険サービス不使用高齢者の生活機能の経年変化
- PB-07-18 森下 久美 (認知症介護研究・研修仙台センター)
高齢家族介護者の社会的孤立に関連する介護状況：経済状況別の検討
- PB-07-19 工藤 恵子 (帝京平成大学)
家庭訪問における保健師の視線とアセスメント：アイトラッキングを用いた試行調査
- PB-07-20 Ruifeng Zhao (Tsukuba University, Degree Programs in Comprehensive Human Sciences, Doctoral Program in Medical Sciences)
The Association of Social Interactions on the Motor Function in Japanese Elders
- PB-07-21 高橋裕太郎 (金沢大学医薬保健域研究域保健学系)
看護系大学教員におけるダブルケアの実態とコロナ禍での支援ニーズ
- PB-07-22 篠崎真希子 (茨城県竜ヶ崎保健所)
円滑な高齢者救急体制を目的とした「緊急時情報」の普及啓発に係る地域連携について
- PB-07-23 東野 定律 (静岡県立大学 経営情報学部)
自治体における高齢者の認知症関連データからみた地域資源の把握

- PB-08-11 近藤 圭子 (札幌市立大学)
保健師の視点からみた過疎地域の医療アクセス課題に関する実践報告—地域特性と支援の方向性に着目して—
- PB-08-12 澁野 隆 (NPO法人コーヒータム)
原発事故被災地の現状と課題解決の取組【第1報】～浪江町の現状と課題
- PB-08-13 吉田 幸子 (帝京大学大学院公衆衛生学研究所)
原発事故被災地の現状と課題解決の取組【第2報】～なみえ ねっばす隊実践活動報告
- PB-08-14 田中 琴音 (神奈川県立保健福祉大学)
中学校給食の導入が生活保護世帯の中学生の医療利用に与える影響：差分の差分分析

10月31日(金) 14:10~15:40
第17会場(展示ギャラリー1~3)

- PB-08-15 板谷 咲奈 (鹿児島大学大学院保健学研究所)
高齢者における健康食品に関する知識および認識と健康への意識
- PB-08-16 千々木祥子 (筑波大学体育系 スマートウエルネスシティ政策開発研究センター)
中高齢者におけるポर्टレース施設への利用が身体活動及び認知機能に与える影響
- PB-08-17 野中久美子 (東京都健康長寿医療センター研究所)
民間企業の勤労者が地域団体との協働で経験する困難とその解決方法：勤労者プロボノと地域団体との協働過程の分析より
- PB-08-18 友澤 里穂 (京都大学大学院医学研究科)
高齢者との社会参加活動の経験は、中年成人の理想寿命やエイジズムに関連するか？
- PB-08-19 安田 孝子 (浜松医科大学)
浜松市における妊娠糖尿病妊婦への妊娠前から分娩後5年間のフォローアップ体制の構築
- PB-08-20 藤丸 郁代 (岐阜保健大学)
子ども食堂におけるヤングケアラーに関する現状—インタビュー調査から—
- PB-08-21 須田 拓実 (東京都健康長寿医療センター研究所社会参加とヘルシーエイジング研究チーム)
こども期の肯定的・逆境的体験と成人期のこども食堂の認知および関与との関連
- PB-08-22 尾白 有加 (新潟大学院医歯学総合研究科)
リンクワークを誰が担うか？—社会的処方国内実践事例の整理と考察—
- PB-08-23 相良 友哉 (東京都健康長寿医療センター研究所)
世代間交流型ボランティア活動における満足度低下者の特性：REPRINTS 研究より
- PB-08-24 塚田 祐介 (青山学院大学 地球社会共生学部)
若年層における相対的剥夺と精神的健康の関連：全国調査データに基づく基礎的分析
- PB-08-25 齋藤 尚子 (東京都健康長寿医療センター研究所)
社会参加消極層を地域につなげる板橋ジョブポラプロジェクト：募集案件種別ごとの特徴
- PB-08-26 関根 道和 (富山大学)
機械学習によるメタボリック症候群有病率の地域間格差に関する研究
- PB-08-27 倉岡 正高 (東京都健康長寿医療センター研究所)
通いの場のPDCAを推進するマネジメントツールのユーザビリティの検証について
- PB-08-28 大野 佳子 (群馬医療福祉大学)
高齢化が進む町の互助：2地区における民生委員の「助ける」行為のプロセス

第8分科会：地域社会と健康

10月29日(水) 16:10~17:40
第18会場(大ホール)

- PB-08-1 福山 由美 (佐賀大学医学部統合基礎看護学講座)
市民農園利用者の参加動機と健康意識の関連性：テキストマイニングと量的分析による検討
- PB-08-2 野村 聖子 (アール医療専門職大学)
情報通信技術を用いた介護予防を目的とする音楽療法取り組み意欲の向上に関わる要因
- PB-08-3 井上 智代 (新潟大学大学院保健学研究所)
農村で生活する人々の健康に資する高齢者ストレンクス指標の開発
- PB-08-4 松木 勇樹 (東海大学医学部看護学科)
専業主婦を対象とした疲労・ストレス調査
- PB-08-5 多川 優也 (別府大学 食物栄養科学研究科食物栄養学専攻)
別府市内で過去6年間に発生した入浴中の緊急搬送数の分析
- PB-08-6 中尾理恵子 (長崎大学大学院医歯薬学総合研究科)
40~74歳の地域住民の認知機能に関連する地域特性の要素
- PB-08-7 細川 陸也 (京都府立医科大学)
二次医療圏における医療資源と老死との関連
- PB-08-8 牛尾 裕子 (山口大学大学院医学系研究科保健学専攻)
退職後地域福祉の担い手に至る契機とプロセス；70歳代男性3事例の分析
- PB-08-9 横山 歩香 (北海道大学大学院保健科学研究院)
若年成人における主観的健康感と社会的孤立の関連：援助要請態度による緩衝効果
- PB-08-10 井村 春香 (広島大学大学院医系科学研究科)
SHAPを用いた在宅看取り率予測モデルにおける市町村要因の可視化

第9分科会：難病・障害の医療と福祉

10月29日(水) 16:10~17:40
第17会場(展示ギャラリー1~3)

- PB-09-1 鈴木 陽子 (相模原市役所健康福祉局保健衛生部疾病対策課)
難病のある方の在宅療養に関するアンケート調査結果と対策の検討について

PB-09-2	小泉 理奈	(群馬県館林保健福祉事務所) ふれあい相談会(神経難病療養相談会)における災害への備えに対する取り組み
PB-09-3	太田 晶子	(埼玉医科大学医学部社会医学) 指定難病患者データベースにおける再生不良性貧血のデータ入力率
PB-09-4	平野 優子	(慶應義塾大学) 離島で暮らす人工呼吸器装着 ALS 患者と家族の発症後の心理的变化と要因
PB-09-5	叶野 若奈	(茨城県古河保健所) 難病および小児慢性特定疾病対策協議会を通してみえた小児慢性地域療養者支援に関わる現状と課題
PB-09-6	小川 秀幸	(筑波大学大学院人間総合科学学術院) 身体障害者における障害種類別の有業率と有業者属性の分析
PB-09-7	千葉 圭子	(京都府立医科大学) 難病相談支援センター運営の均等化に向けたチェックリストの実用性の検証

第 10 分科会：精神保健福祉

10月29日(水) 16:10~17:40
第 18 会場 (大ホール)

PB-10-1	川北 紫織	(日本女子体育大学大学院スポーツ科学研究科) 高校生の子を持つ女性保護者の主観的幸福感と運動・スポーツ活動を通じた関連要因
PB-10-2	近藤いずみ	(奈良県立医科大学医学部看護学科公衆衛生看護学領域) 近畿地方における就労移行支援事業所の地理的偏在と人口カバー率の分析
PB-10-3	市村 霞帆	(港区みなど保健所健康推進課地域保健係) 中学生を対象にしたゲートキーパー養成講座の効果について
PB-10-4	山崎 幸子	(文京学院大学) ひきこもりを抱える家族の孤立とメンタルヘルス、援助要請
PB-10-5	嶋谷 圭一	(千葉大学 予防医学センター) 居住面積の狭さと主観的孤独感の関連：全国オンライン調査に基づく横断研究
PB-10-6	有本 梓	(横浜市立大学大学院医学研究科地域看護学分野) 若者における抑うつの変化と関連要因の探索：短期縦断研究(YURAGI-J)
PB-10-7	白田謙太郎	(国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所) 医療計画(精神疾患分野)指標例のストラクチャ・プロセス指標とアウトカム指標の検討
PB-10-8	成田 太一	(新潟大学大学院保健学研究科) 地方都市に居住する精神障害者のコミュニティインテグレーションと関連要因の検討
PB-10-9	片岡真由美	(国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 公共精神健康医療研究部) 職場の心理的安全性と新型コロナウイルス感染症罹患後症状の関連
PB-10-10	中川 優馬	(宮城県) 公衆衛生分野における機械学習活用の可能性～自殺リスクの予測モデルを参考に～
PB-10-11	神川ちあき	(国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 公共精神健康医療研究部) 障害福祉計画「にも包括」分野における障害福祉サービス利用者へのインタビュー調査
PB-10-12	羽澄 恵	(日本医科大学) 障がい当事者のスティグマ体験の測定尺度の翻訳と開発
PB-10-13	猪谷 生美	(姫路獨協大学看護学部) 保健師による精神疾患を有する保護者の子育てにおける意思決定支援

PB-10-14	若狭 はな	(北海道大学大学院医学院公衆衛生学教室) スクリーンタイム・ソーシャルキャピタルと抑うつとの関連
PB-10-15	高木 綾乃	(早稲田大学人間科学研究科) ストレスの相談行動とメンタルヘルスの状態の関連性

第 11 分科会：口腔保健

10月29日(水) 16:10~17:40
第 17 会場 (展示ギャラリー 1~3)

PB-11-1	岩崎 広泰	(株式会社くすりの福太郎) 保険薬局における歯周病高リスク患者の特定と薬剤師による介入
PB-11-2	松本 理帆	(第一三共ヘルスケア 研究本部 価値創出グループ) 歯周病による労働者への影響を取り扱った国内外の研究動向
PB-11-3	荻野 大助	(名寄市立大学保健福祉学部) 2024 年度入学大学一年生の生活習慣と歯科口腔保健に対する意識調査
PB-11-4	白部 麻樹	(東京都健康長寿医療センター研究所) 地域在住高齢者における咀嚼機能の軌跡と関連要因の探索：6 年間のお達者健診研究から
PB-11-5	大島 克郎	(日本歯科大学) 歯科検診受診者の特性：公的統計の個票データリンクageに基づく分析
PB-11-6	相澤 直依	(日本歯科大学東京短期大学) 歯科診療所に就業する歯科衛生士数の推移の地域差とその関連要因
PB-11-7	中村 友哉	(株式会社ツルハ) 保険薬局に来局する患者の口腔ケアに関する認識と口腔衛生に関する実態調査
PB-11-8	福田 英輝	(国立保健医療科学院) 令和 4 年歯科疾患実態調査における問診項目と歯科疾患との関連
PB-11-9	有富 理左	(東京科学大学) 次世代吸着材料 MOF を活用したリモート口臭測定システムの開発
PB-11-10	瀧澤 伸枝	(茨城県筑西保健所) 都道府県別のフッ化物洗口実施割合とう蝕変化率との関連
PB-11-11	高橋 宏実	(枚方市健康福祉部健康づくり課) 枚方市における乳幼児健康診査に来所できない児への歯科健康診査の取り組み
PB-11-12	北林 珠奈	(武庫川女子大学) アスリート学生に向けた歯科保健啓発と「噛むトレーニング」導入への一提案
PB-11-13	森岡沙代子	(帝京大学大学院公衆衛生学研究科) 労働者における口腔保健行動と健康関心度の関連について
PB-11-14	村田 幸枝	(北海道医療大学) 全国調査による障害者施設での歯科検診実施状況とその関連要因
PB-11-15	小武家優子	(第一薬科大学 薬学部 健康・環境衛生学講座 衛生化学分野) 薬局・ドラッグストア利用者のフッ化物商品に関する意識調査
PB-11-16	平光 良充	(名古屋市衛生研究所) 口腔関連 QOL の低下を自覚する現在歯数に関する研究
PB-11-17	佐藤 洋子	(静岡社会健康医学大学院大学) BMI 層別の咀嚼状態と各栄養素摂取量の関係

第 12 分科会：感染症

10月29日(水) 16:10~17:40
第 18 会場 (大ホール)

PB-12-1	太田 怜菜	(鳥取県西部総合事務所米子保健所) 性感染症 (STI) における若年層への効果的な啓発について—大学 (看護学生)・高校と協働した取組み—
PB-12-2	座間 智子	(公益財団法人結核予防会 結核研究所) 技能実習生介護職を受け入れる監理団体の結核に対する不安の要因に関する調査
PB-12-3	山口 貴史	(茨城県竜ヶ崎保健所) 地域の感染症対策ネットワーク構築における保健所の役割
PB-12-4	織戸 優	(茨城県衛生研究所) 茨城県におけるカルバペネム耐性腸内細菌目細菌の検出状況について
PB-12-5	徐 桜吟	(早稲田大学大学院人間科学研究科) BERTopic を用いた SNS 上の HPV ワクチンに関する健康情報研究の動向分析
PB-12-6	三村 亘	(国立健康危機管理研究機構 臨床研究センター データサイエンス部 臨床疫学研究室) 日本脳炎ワクチン接種率と限定出荷の影響の評価: VENUS Study
PB-12-7	山本 紗也	(奈良県保健研究センター) 奈良県における下水中の新型コロナウイルス検出状況について
PB-12-8	小澤 広規	(横浜市衛生研究所) 下水サーベイランスにおける急性呼吸器感染症病原体の検出について
PB-12-9	清迫 理恵	(岡山県環境保健センター) 岡山県における下水調査による流行病原体把握に向けた取組
PB-12-10	北川 和寛	(福島県衛生研究所) ポリオ環境水サーベイランスを用いた次期パндеミックに向けた福島県の取り組み
PB-12-11	荻 美貴	(兵庫県立健康科学研究所) 兵庫県における新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)下水サーベイランスによる感染動向の解析について
PB-12-12	鈴木 清樹	(総合研究大学院大学) 下水サーベイランスのアプリ COVISIS(コビビス)を用いた新型コロナ定点データの解析
PB-12-13	余門 明里	(福岡県保健環境研究所) 福岡県における多変量時系列解析を用いたインフルエンザ流行予測手法の検討
PB-12-14	牧瀬 香穂	(大分県南部保健所) 結核患者に対する支援体制の充実に向けて～治療に拒否的な患者支援をとおして～
PB-12-15	大阪 由香	(埼玉県衛生研究所) 急性呼吸器感染症 (ARI) サーベイランスにおける病原体の検出状況について
PB-12-16	三好 龍也	(堺市衛生研究所) 下水サーベイランスを利用した堺市内のエンテロウイルスの流行解析
PB-12-17	伊藤 成美	(福島市保健所) 福島市保健所における外国人技能実習生の結核支援から見えた課題
PB-12-18	荒川 泰雄	(八王子市保健所 保健対策課) 八王子市の結核全症例における疫学的特徴のまとめ
PB-12-19	三山 豪士	(大阪健康安全基盤研究所) RS ウイルス感染症の流行開始基準値の評価
PB-12-20	山本 政彰	(みなと保健所) 日本とタイの感染症サーベイランスシステム比較と今後の課題
PB-12-21	小池 義明	(前・東京都北区保健所保健予防課) 東京都北区における令和 5 年結核新規登録患者の概況とその分析

PB-12-22	津田 侑子	(国立感染症研究所 実地疫学専門家養成コース (現大阪市保健所感染症対策課)) 感染症発生動向調査における大阪府内のエムボックスサーベイランスシステム評価
PB-12-23	松川加奈子	(横須賀市保健所) 横須賀市における E 型肝炎の発生動向
PB-12-24	中井 美希	(さくら訪問看護ステーション) 医療系大学生におけるヘルスリテラシーと感染症予防行動に関する意識ならびに実際の予防行動との関連性の検討
PB-12-25	岩本 和真	(横浜検疫所) 外航貨物船における感染症の侵入と拡大についての検討
PB-12-26	吉田 弘	(国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所) 高齢者介護施設排水中の新型コロナウイルスを含む複数病原体調査について (第二報)
PB-12-27	永田 容子	(結核予防会事業部) 結核患者支援・接触者健診における対応困難事例調査 (2022-2023)
PB-12-28	佐々木隆文	(群馬県桐生保健福祉事務所) 群馬県太田市における外国生まれ結核患者の検討
PB-12-29	山本 敏弘	(名古屋市衛生研究所疫学情報部) 名古屋市における HIV 感染者・AIDS 患者の発生動向
PB-12-30	濱崎 哲郎	(名古屋市衛生研究所) 全国と名古屋市における手足口病の近年の発生状況の変化 (2006~2024 年)
PB-12-31	野中 音歩	(群馬大学大学院医学系研究科数理データ科学講座) 親の同居形態と予防接種行動の関連
PB-12-32	大脇 五鈴	(福岡市保健医療局保健所) 福岡市における結核集団感染事例の検証
PB-12-33	越湖 允也	(北海道立衛生研究所) 北海道内保健所の AMR 対策実態調査 (第一報) -保健所を対象とした調査-
PB-12-34	清水 唯	(北海道立衛生研究所) 北海道内保健所の AMR 対策実態調査 (第二報) -感染症法担当者を対象とした調査-
PB-12-35	白阪 琢磨	(公益財団法人エイズ予防財団) わが国の HIV 感染抑制と陽性者支援のためのプロジェクト< ZERO transmission in Japan by 2030 >について
PB-12-36	竹石穂菜美	(郡山市保健所) 対象者に小児を含む結核の接触者健診実施に向けた取り組み
PB-12-37	馬場奈津美	(福岡市保健医療局保健所) 薬剤耐性菌院内感染へ感染対策向上加算医療機関の地域連携を活かし対応した事例
PB-12-38	矢野 拓弥	(三重県保健環境研究所) 三重県におけるパロキサビル耐性インフルエンザウイルスの動向 (2018 年 10 月~2025 年 3 月)
PB-12-39	大沼 恵	(山梨県福祉保健部感染症対策センター) 山梨県における A 群溶血性レンサ球菌感染症入院例の疫学的特徴

第 13 分科会：健康危機管理

10月29日(水) 16:10~17:40
第 17 会場 (展示ギャラリー 1~3)

PB-13-1	井谷 修	(日本大学医学部 社会医学系公衆衛生学分野) 地域住民の災害意識とヘルスリテラシーを含む関連要因についての横断的疫学研究
PB-13-2	西田 敏秀	(宮崎県延岡保健所) 災害時健康危機管理活動の支援・受援体制整備と DHEAT 養成事業

PB-13-3	高本佳代子	(聖マリア学院大学) 熊本地震における行政資料からみるソーシャル・キャピタルの姿容
PB-13-4	長井 菜月	(京都市伏見区役所保健福祉センター) QGIS を用いた京都市の外国人住民を対象とした避難場所の最適配置シミュレーション
PB-13-5	黒須 一見	(国立健康危機管理機構 国立感染症研究所 薬剤耐性研究センター) 新型コロナウイルス感染症流行期の旅館業等での対応の実態
PB-13-6	立山結美子	(熊本市東区役所保健福祉部保健こども課) 要配慮高齢者の避難に関する自助・共助・公助の実態と課題についての文献検討
PB-13-7	今村 睦生	(福岡市役所) スペシャルヘルスケアニーズを持つ子どもの災害時の課題と現状についての文献レビュー
PB-13-8	清水 裕美	(長野県佐久保健福祉事務所) 地域を巻き込んだ殺傷事件におけるリスクコミュニケーションについて
PB-13-9	満下 健太	(静岡大学) リスク認知の心理計量パラダイムにおける方法論的差異の検証: 電磁波領域との比較
PB-13-10	大城 莉沙	(名城大学) 沖縄県国頭村比地地区における北部豪雨災害の共助による災害対応体験
PB-13-11	上田 規江	(浜松医科大学) 大規模災害時における管理栄養士・栄養士の支援活動と連携の実態に関する調査
PB-13-12	矢澤 彩香	(大阪公立大学) ノンムスリム日本人のムスリム受け入れに対する考え方
PB-13-13	彌久保美樹	(福岡県田川市役所) 災害時初動の体制確立に向けて～発災直後、初動対応として保健師は何を行うのか～
PB-13-14	三浦 正稔	(さいたま市保健所) 大規模災害時初動訓練を通じた保健所体制整備と職員意識の変化について
PB-13-15	竹田 飛鳥	(国立保健医療科学院 健康危機管理研究部) 夏季の国内4大音楽フェスにおける熱中症対策: 2023年と2024年の比較分析
PB-13-16	藤枝明日奏	(神戸大学大学院保健学研究科) 高齢者の災害準備の実態と準備に関連する要因～口腔ケアに焦点をあてて～
PB-13-17	田中健太郎	(大阪公立大学大学院看護学研究科) QGIS を用いた大阪市西成区と阿倍野区における津波避難想定分析
PB-13-18	中村 五月	(熊本大学大学院) 要配慮高齢者支援における福祉避難所と地域との連携の実態に関する文献検討
PB-13-19	石川なおみ	(宮城県東部保健福祉事務所 (石巻保健所)) 保健所におけるレジオネラ感染症アウトブレイク対応
PB-13-20	遠田 大輔	(富山県立大学看護学部) 災害に対して「備えていない」と認識している認知症家族介護者の特徴
PB-13-21	木下 真里	(高知県立大学) 災害時公衆衛生活動の妥当性の検討～People-centred approach の観点から
PB-13-22	大類 真嗣	(東北大学災害科学国際研究所) 震災後の心理的苦痛と災害ストレス症状・被災体験を用いた自殺死亡のスクリーニング
PB-13-23	小川 薫	(京都大学大学院・総合生存学館) 航空機搭乗前の感染症スクリーニング検査に関する選好調査: 離散選択実験
PB-13-24	古賀 晴美	(千葉県野田保健所) 小規模保健所における健康危機管理の課題～感染症対応～
PB-13-25	牧野 友彦	(国立健康危機管理研究機構) 原子力防災に関する我が国の対応計画の国際調和と課題

PB-13-26	中久木康一	(東北大学大学院 歯学研究科 災害・環境歯学研究センター) JDAT (日本災害歯科支援チーム) の発足と統一された災害歯科保健医療研修の展開
PB-13-27	康 萌瑛	(堺市保健所) 堺市における DHEAT 体制の整備と今後の課題

第 14 分科会：医療制度・医療政策

10月29日(水) 16:10～17:40
第 17 会場 (展示ギャラリー 1～3)

PB-14-1	若山 諒大	(国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所) 日本における2型糖尿病に対するヨーグルトの摂取量増加による医療経済効果
PB-14-2	塚本 徹雄	(新潟医療福祉大学) 病院に勤務する医療職の採用比率(47 都道府県)の変化(2020年～2023年)
PB-14-3	伊藤絵梨子	(横浜市立大学大学院医学研究科地域看護学分野) がん療養者におけるかかりつけ医療機関の質と主観的幸福感の関連: よこはま健康研究
PB-14-4	佐藤 菊枝	(名古屋大学医学部附属病院) 愛知県における救急医療体制と高齢者救急搬送
PB-14-5	松本 佳子	(一般財団法人 医療経済研究・社会保険福祉協会 医療経済研究機構) 医療計画におけるロジックモデル活用成果【第1報】 都道府県担当者の経験
PB-14-6	吉田 真季	(一般財団法人 医療経済研究・社会保険福祉協会 医療経済研究機構) 医療計画におけるロジックモデル活用成果【第2報】 19 府県担当者の主観的評価
PB-14-7	西條 泰明	(旭川医科大学社会医学講座) 保健師数、プライマリケア医数と COVID-19 死亡率の関連: 都道府県レベルの解析
PB-14-8	中島 薫	(国際医療福祉大学大学院 医療福祉ジャーナリズム分野) 都道府県感染症予防計画の改善点の提言～ロジックモデルを活用した整合性評価による検討～
PB-14-9	藤本 幸	(沖縄県保健医療介護部 南部保健所) 救急医療提供体制の定量的評価の試み: オープンデータを用いた圏域比較分析
PB-14-10	矢田 恵巳	(市立四日市病院) サーバント・リーダーシップとヒヤリハット報告との関連性
PB-14-11	伊藤麻依子	(市立四日市病院) 女性中堅看護師の勤務継続意思とキャリア・プラトーとの関連
PB-14-12	有川 三郎	(富士通株式会社) データ駆動型保健事業・介護予防推進のための KDB 活用高度化に向けたあり方の考察

第 15 分科会：公衆衛生従事者育成

10月31日(金) 14:10～15:40
第 17 会場 (展示ギャラリー 1～3)

PB-15-1	安達 美佐	(栄養サポートネットワーク合同会社) スキルチェック表併用による栄養介入の効果検証: クラスタ RCT プロトコル
PB-15-2	中島富志子	(東都大学ヒューマンケア学部) 市町村保健師の事業化・施策化におけるキャリアラダー向上への一考察
PB-15-3	田場真由美	(名城大学) A 自治体保健師の事例検討会に参加した大学教員の教育的役割

PB-15-4	高見 栄喜	(関西看護医療大学看護学部専門基礎分野) 看護学生の初年次前期と後期におけるレジリエンスの変化と規定要因の検討	PB-16-3	佐藤 祐子	(オフィスゆうらし Lab.) 近代看護の創設期の看護活動の経緯からみる公衆衛生看護の行政への位置づけ
PB-15-5	江口 依里	(福島県立医科大学) 福島県立医科大学医学部 MD-PhD プログラムにおける疫学講座の成果と課題	PB-16-4	堀内 栞	(大阪公立大学) 行政保健師のやりがいに関する文献検討
PB-15-6	利川 隆誠	(みずほりサーチ&テクノロジーズ(株)) 出身情報による医師の地域定着要因の検証—医師届出票による実証分析	PB-16-5	金川(浅見)有香	(東京都多摩府中保健所) 多摩府中保健所における高齢者福祉施設の感染症対応力の向上に向けた地域づくり
PB-15-7	梅田 弥生	(徳島県保健福祉部) 地域に根ざした保健師活動—培ってきた実践知を次の世代につなげる	PB-16-6	栗林 睦子	(姫路市保健所) 自己採取 HPV 検査での陽性検体の遺伝子型別(解析)の結果について
PB-15-8	長山ひかる	(聖隷クリストファー大学) 新任期保健師が乳幼児およびその家族への家庭訪問で抱く困難感	PB-16-7	橋本 啓一	(大分県北部保健所) 管内の外国人住民の医薬品購入の実態に関する調査報告
PB-15-9	渡部 瑞穂	(国際医療福祉大学) 保健師の自己効力感に関する文献レビュー	PB-16-8	西島 史枝	(横浜市立大学大学院データサイエンス研究科ヘルスデータサイエンス専攻) 市区町村における骨粗鬆症検診の実施に関連する要因の探索
PB-15-10	平岡 政信	(和歌山県 日高振興局 健康福祉部(御坊保健所)) 県型保健所における衛生委員会運営を通じて、行政医師のキャリア形成を行った取り組み	PB-16-9	中里見真紀	(城西大学 薬学部 医療栄養学科) 埼玉県比企郡ときがわ町における地域住民を対象とした魚食推進活動の取り組み
PB-15-11	岩瀬 敏秀	(岡山県備前保健所) 岡山県社会医学系専門医研修連携プログラムにおける副分野研修体制の整備について	PB-16-10	阿部 大輔	(埼玉県寄居町役場健康づくり課) 消滅可能性自治体の挑戦 —協創による人材育成と健康づくり
PB-15-12	森屋 一雄	(佐賀県健康福祉部健康福祉政策課内 IHEAT 事務局) 佐賀県における感染症対策に対応する人材育成事業について(第3報)	10月31日(金) 14:10~15:40 第18会場(大ホール)		
PB-15-13	宮崎 紀枝	(長野県立大学) ヘルスケア分野におけるアントレプレナーシップの概念分析	PB-16-11	町井 涼子	(国立がん研究センターがん対策研究所検診研究部) COVID-19 流行による対策型がん検診受診率の低下は回復したのか?
PB-15-14	塩見 美抄	(京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻) ICT ツールで可視化した保健師の活動実態に基づく統括保健師のマネジメント課題	PB-16-12	古館美喜子	(八戸学院大学 健康医療学部看護学科) ヤングケアラー、若者ケアラーの現状と支援の検討—ケアラーに関わる保健師の思い—
PB-15-15	吉岡 京子	(東京大学大学院医学系研究科健康科学・看護学専攻) 自治体保健師の標準的なキャリアラダー別にみた個別支援必要度と時間配分の実態解明	PB-16-13	横田 恵	(山口県立大学 看護栄養学部) 行政保健師が直面する地域住民からの暴力・ハラスメントの現状と職場環境が職務意欲へ与える影響
PB-15-16	曾根 志穂	(金城大学公衆衛生看護学専攻科) 学生が捉える地域住民の暮らしと健康の実態(その2)—学生と地域住民の共創による地域活性化を目指して—	PB-16-14	辻 陽子	(関西福祉科学大学) 精神科訪問看護支援者が感じる事業所内の連携の実態 —自由記述の分析から—
PB-15-17	田村須賀子	(富山大学学術研究部医学系) 統括保健師に求められる専門的・行政的管理能力と資質	PB-16-15	野田 博之	(国立健康危機管理研究機構) 動物実験等の実施、病原体等の安全管理及び遺伝子組換え生物等に係る実験の実施に求められる規程の要件についての検討
PB-15-18	武井 勇介	(山梨大学) 看護教育における公衆衛生倫理教育の現状と教育方法に関するスコーピングレビュー	PB-16-16	窪田 和	(群馬県吾妻保健福祉事務所) 分娩空白地域における県域を越えた周産期医療連携体制構築へ保健師が果たした役割
PB-15-19	平田 真子	(活水女子大学看護学部看護学科公衆衛生看護学領域) 離島保健師のワーク・エンゲイジメントとバーンアウトの実態及び離職意図との関連	PB-16-17	甲斐ちひろ	(大分県西部保健所) A 圏域における糖尿病性腎症重症化予防専門外来設置に向けた県型保健所の役割について
PB-15-20	辻 京子	(四国大学) 関東地方の中核市および都市で働く保健師にとっての「地域に根ざすこと」の意味—統括役割を担う保健師へのインタビューより—	PB-16-18	伯井 理加	(大阪市健康局健康推進部健康づくり課) 地域・職域連携推進のための基盤づくり～実務者会議の活性化に向けた取組～
			PB-16-19	山下明日香	(東京都多摩立川保健所) 第一報 疥癬対応マニュアルの改訂～事例の検討を通じて～
			PB-16-20	坂本 珠江	(東京都多摩立川保健所) 疥癬対応マニュアルの改訂 ～現場での実践を目指して～【第2報】

第16分科会：保健所・衛生行政・地域保健

10月30日(木) 16:10~17:40
第17会場(展示ギャラリー1~3)

PB-16-1	甲斐 更紗	(国立がん研究センターがん対策研究所がん情報提供部) 障害者へのがん検診の情報提供やがん検診受診促進サポート施策の海外動向
PB-16-2	鈴木 佳奈	(茨城県日立保健所) 保健所と感染管理認定看護師との連携による施設のニーズに応じた感染対策支援

第17分科会：公衆栄養

10月30日(木) 16:10~17:40
第17会場(展示ギャラリー1~3)

PB-17-1	三木 智子	(前橋市健康部保健所) 3歳以上児の給食を提供している保育関係施設における献立等と食塩相当量給与量の関連
---------	-------	---

PB-17-2	平松 正和	(東京家政大学栄養学部管理栄養学科) 中年者(55-64歳)でも食品摂取多様性および孤食は精神的健康と関連するか?	PB-17-23	西川日奈子	(山梨大学社会医学講座) FFQに基づく各食品・栄養素摂取量と糖代謝関連指標との関連: YMoC Study
PB-17-3	佐久間理英	(福岡女子大学) 令和6年能登半島地震の避難所における食事提供の実態と課題	PB-17-24	中村 清美	(千里金蘭大学) 食堂利用者への食育活動の効果～食環境からのアプローチ～
PB-17-4	佐々木 穂	(愛媛大学大学院農学研究科) 媛育83号の酒粕粉末の便通への影響に関する単群オープン試験	PB-17-25	鈴木 一恵	(新潟医療福祉大学) 自立高齢者を対象にした低栄養の実態と食行動・食意識との関連
PB-17-5	Yun-Cheng Ke	(School of Nutrition and Health Sciences, College of Nutrition, Taipei Medical University, Taipei, Taiwan) Effect of Matcha Tea on Montreal Cognitive Assessment Scores: Evidence from Japanese Studies	PB-17-26	辻本 洋子	(帝塚山学院大学) 妊婦の体型と食生活・児の身体状況との関連～保健センター・医療機関受診者との比較～
PB-17-6	三浦 綾子	(常葉大学) 青年期のAGEsスコアと皮膚カロテノイド値および食生活・生活習慣の関連	PB-17-27	植松 聡子	(伊豆市役所健康福祉部健康長寿課) 皮膚カロテノイド(SC)スコアを用いた伊豆市民の野菜摂取量の現状について
PB-17-7	Yukiko Kato	(Kirin Holdings Company, Limited) Effect of <i>L. lactis</i> strain Plasma on Immunity and Cold Symptoms: A Meta-Analysis	PB-17-28	境田 靖子	(長崎県立大学) 女子大学生におけるやせ願望とSNS利用傾向: 体重50kg未満への志向に着目して
PB-17-8	上地 賢	(東京科学大学 大学院 保健衛生学研究科 公衆衛生看護学分野) 小学生児童と母親間の栄養成分表示利用行動の類似と栄養コミュニケーションによる媒介	PB-17-29	山本精一郎	(静岡社会健康医学大学院大学) 静岡県市町別生活習慣等のモニタリング調査における非ランダムサンプリング調査の妥当性
PB-17-9	黒川 通典	(摂南大学) 外食時の食べ残しの持ち帰り促進に影響を及ぼす要因の検討	PB-17-30	千葉 啓子	(八戸学院大学) 保育所給食からの食塩摂取量の検討
PB-17-10	小嶋 汐美	(常葉大学健康プロデュース学部健康栄養学科) 若年者における静岡県版食品摂取頻度調査票(短縮版)の再現性の検討	PB-17-31	亀尾 聡美	(甲子園大学・栄養学部・栄養学科) 大学生における疲労・ストレスと生活習慣および微量栄養素との関連
PB-17-11	池内 寛子	(栃木県保健福祉部健康増進課) 誰一人取り残さない栄養施策の推進に向けた自治体における実践に関する研究	第18分科会: 健康運動指導		
PB-17-12	黒川 浩美	(大阪青山大学 健康科学部 健康栄養学科) 朝食摂取パターンが骨格筋指数へ与える影響	10月30日(木) 16:10~17:40		
PB-17-13	宇津木志のぶ	(静岡県賀茂健康福祉センター) 静岡県賀茂地域住民の咀嚼力と栄養・食品摂取状況等の関連性からフレイル対策を考える	第18会場(大ホール)		
PB-17-14	浜谷小百合	(西南女学院大学) 小学生における嫌いな食品の有無と食意識との関連	PB-18-1	安永 明智	(青森県立保健大学) 高齢者における居住地域の公共交通機関への不満と身体活動・座位行動との関連
PB-17-15	阪本かえで	(兵庫県北播磨県民局加東健康福祉事務所) 小学校における減塩教育の効果的な実施に向けた教育内容と実施体制の検討	PB-18-2	和田 彩	(公益財団法人明治安田厚生事業団 体力医学研究所) 妊娠中の身体活動量の記述疫学研究—東北メテカル・メガバンクデータを用いて—
PB-17-16	平野あずさ	(総合母子保健センター愛育病院) 日本人女性における葉酸摂取の関心と行動～横断調査～	PB-18-3	坂本 譲	(東北学院大学) COVID-19流行下の活動制限が大学生の心身の健康に及ぼす影響、身体活動の検討
PB-17-17	平澤 和樹	(盛岡大学栄養科学部栄養科学科) 10代に人気の日本人ソーシャルメディアインフルエンサーによる食品投稿の内容分析	PB-18-4	天笠 志保	(帝京大学大学院公衆衛生学研究科) 成人におけるスポーツ参加と社会的アウトカムに関する文献レビュー
PB-17-18	大槻 誠	(鈴鹿医療科学大学) エリートラグビー選手における食行動と体組成の関連	PB-18-5	山城 海渡	(東京薬科大学薬学部公衆衛生学教室) 日本の大学生における握力と生活習慣との関連性および経年変化について: 2011年から2019年の横断的解析
PB-17-19	由田 克士	(大阪公立大学大学院生活科学研究科 食栄養学分野) 特定健診受診者を対象とした尿Na/K比測定を起点とした公衆栄養施策の展開	PB-18-6	篠田 邦彦	(新潟大学医学部非常勤講師 身体運動研究会篠田塾) 下肢筋群筋力比から推定される歩行様態と転倒つまずき傾向との関係
PB-17-20	岡見 雪子	(群馬大学食健康科学教育研究センター) 日本人女性の大豆摂取と不妊症との横断的関連: 日本ナースヘルス研究(JNHS)	PB-18-7	杉村 嘉邦	((株)現代けんこう出版) サルコペニアと身体機能の関連: 足指筋力に着目した検討
PB-17-21	酒井 亜月	(大阪公立大学大学院生活科学研究科) 乳幼児健診受診児の父母の減塩意識と塩分チェックシート得点、尿中指標との関連	PB-18-8	元嶋菜美香	(九州産業大学 健康・スポーツ科学センター) 高齢者におけるスポーツボランティアの活動内容別の参加と関連する要因の多面的探索
PB-17-22	鈴木 侑佳	(大阪公立大学大学院生活科学研究科 食栄養学分野) 特定健診受診者の年代と尿Na/K比、主要なNa・K給源である食品群摂取との関連	第19分科会: 食品衛生・薬事衛生		
			10月30日(木) 16:10~17:40		
			第18会場(大ホール)		
PB-19-1	山口 一郎	(国立保健医療科学院) 核医学治療で用いるAc-225により体内で生成される中性子の量の推定			

PB-19-2	今井 博久	(帝京大学大学院公衆衛生学研究科) 地域フォーミュラにおける患者アウトカムの検討 (1) フォーミュラとは何か
PB-19-3	中尾 裕之	(宮崎県立看護大学) 地域フォーミュラにおける患者アウトカムの検討 (2)
PB-19-4	平子ほほみ	(茨城キリスト教大学 生活科学部) ロボット配膳システムにおける食品防御対策飲食店への聞き取り調査
PB-19-5	長田 瑞花	(奈良県立医科大学) ロボット配膳システムにおける食品防御対策 販売代理店への聞き取り調査
PB-19-6	神奈川芳行	(奈良県立医科大学公衆衛生学講座) 大規模イベントでの食品防御対策と、食品防御対策ガイドライン英訳の意義
PB-19-7	河村理恵子	(関東学院大学大学院 工学研究科) 手指の洗浄消毒後の残留菌数分析による手指衛生の確保

第 20 分科会：産業保健

10月30日(木) 16:10~17:40
第 18 会場 (大ホール)

PB-20-1	田中 翔平	(北 7 条ごうだ整形外科) とっさの反応に潜む社会性:中高年者の個人特性に着目して
PB-20-2	諸戸 雅治	(市立福知山市民病院) 医師の働き方改革の面接指導がきっかけで介入し改善できた子どもの睡眠障害
PB-20-3	西本 大策	(鹿児島大学医学部保健学看護学専攻) 看護 4 年次生から新卒看護師初年度終了までにおけるレジリエンスの特徴
PB-20-4	吉田司秀子	(青森県立保健大学) 医療従事女性における蓄積的疲労が体組成と身体活動に及ぼす影響
PB-20-5	鈴木 聡子	(防衛医科大学校) 全国のクリーニング従事者のメンタルヘルス研究－職業性ストレス簡易調査票を用いて－
PB-20-6	吉川 尚志	(戸板女子短期大学 食物栄養科) 事前許可制と 16 時間勤務の導入による臨床工学技士の時間外勤務改革の取り組み
PB-20-7	菊池 宏	(埼玉県立大学保健医療福祉学部看護学科) 公立小学校教員の離職者の推移と離職理由の動向に関する検討
PB-20-8	及川 恵子	(厚生労働省 東京検疫所) 東京検疫所における情報機器作業健診データの分析と活用の試み
PB-20-9	森鍵 祐子	(山形産業保健総合支援センター) 地域産業保健センター登録保健師による他機関連携の実態
PB-20-10	千葉 敦子	(青森県立保健大学健康科学部) 小規模事業所の健康増進対策の実態と経営者の健康意識
PB-20-11	山崎 雪恵	(岡山大学学術研究院医歯薬学域法医学分野) 法医解剖検事例における技能実習生の死亡事例の記述疫学的考察
PB-20-12	清水美代子	(日本赤十字豊田看護大学) 就労介護者の支援に関する文献レビュー
PB-20-13	相羽 洋子	(大阪青山大学) 女性労働者が着用している呼吸用保護具のフィットテスト
PB-20-14	Shafiur Rahman	(Graduate School of Health Innovation, Kanagawa University of Human Services) Unhealthy lifestyles and psychological distress among Japanese workers
PB-20-15	成瀬 愛子	(浜松医科大学) 合理的配慮を支えるストレス評価の試み：農福連携における知的障害者の作業別反応から

PB-20-16	大久保直紀	(産業医科大学 環境疫学研究室) 女性における貧血が睡眠に与える影響：HERLIFE Study より
PB-20-17	井上まり子	(帝京大学 大学院公衆衛生学研究科) 雇用者と自営業・個人事業主、ギグワーカーのストレス保有とその理由の特徴

第 21 分科会：環境保健

10月30日(木) 16:10~17:40
第 18 会場 (大ホール)

PB-21-1	緒方 文彦	(近畿大学 薬学部 公衆衛生学研究室) セシウム汚染水の新規浄化技術開発を目指した磁性保持炭素材料の創製
PB-21-2	中田 陽子	(山梨県衛生環境研究所) オオブタクサ花粉の飛散動態に関する探索的解析
PB-21-3	水野 友理	(近畿大学大学院薬学研究科) 富栄養化防止のための水酸化マグネシウムによるリン酸イオンの回収
PB-21-4	曾我部倅大	(近畿大院薬) 安全な飲料水供給のための高ヒ素除去能を持つ化石サンゴ由来吸着剤の創製
PB-21-5	山村 容加	(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科疫学・衛生学分野) A 自治体における有機フッ素化合物高濃度曝露と健康影響調査に関する中間報告
PB-21-6	濱武 通子	(岐阜医療科学大学) 学校における常設型ミスト発生装置の細菌汚染について
PB-21-7	開原 典子	(国立保健医療科学院) 旅館業法及び興行場法の施設の感染拡大防止対策に関する調査研究 その 1 施設の実態と感染拡大予防策の検討
PB-21-8	成定 明彦	(愛知県立大学) 名古屋市気温帯別・年齢層別の住宅からの心血管死亡の救急搬送：住宅種別の比較
PB-21-9	関 健介	(杏林大学保健学部) フラン脂肪酸のラジカル補足反応速度に関する量子化学的検討
PB-21-10	林 基哉	(北海道大学) 旅館業法及び興行場法の施設の感染拡大防止対策に関する調査研究 その 2 COVID-19 を踏まえた宿泊施設の換気対策
PB-21-11	有馬 弘晃	(長崎大学熱帯医学研究所) 桜島の持続的噴火が大気汚染物質濃度の変動を介して死亡数と死亡率にもたらす影響
PB-21-12	本間 義規	(国立保健医療科学院) 階層分析法を用いた個人・集団の主観評価バイアスに関する検討

第 22 分科会：国際保健

10月30日(木) 16:10~17:40
第 18 会場 (大ホール)

PB-22-1	久米 絢弓	(東都大学) 多人種に対応する保健指導に活用するスコピングレビュー
---------	-------	--------------------------------------

第 23 分科会：保健医療介護サービス研究

10月30日(木) 16:10~17:40
第 18 会場 (大ホール)

PB-23-1	大浦 智子	(国立長寿医療研究センター 老年学・社会科学センター 科学的介護推進チーム) 科学的介護情報システム (LIFE) 関連情報を活用した介護プロセス介入の実行可能性
---------	-------	--

PB-23-2	小宮山 潤	(筑波大学医学医療系ヘルスサービスマニヤリサーチ分野) 全国の訪問診療利用者の特徴・予後における医療資源も踏まえた地域別検討
PB-23-3	小松 健矢	(公立那賀病院) 大腿骨近位部骨折術後患者における退院時の歩行獲得に影響を及ぼすサルコペニア因子の調査
PB-23-4	清水 準一	(東京医療保健大学) GISを用いたアクセシビリティを考慮した千葉県における訪問看護サービスの需給バランスの予測
PB-23-5	田口 良子	(鎌倉女子大学) がん検診受診行動に影響を及ぼす心理社会的要因

PB-25-2	深澤風夏子	(東洋大学) ゲノム編集食品に対する興味・関心や購買行動意欲の実態
PB-25-3	西 千尋	(東京大学医学研究所) 公衆衛生学における「科学者の社会的責任」に関する研究の方向性の検討
PB-25-4	高瀬 麻以	(東京都健康長寿医療センター研究所 社会参加とヘルシーエイジング研究チーム) 介護分野にて就労することの重要性和精神的健康状態：介護助手を対象として

第 24 分科会：新型コロナウイルス感染症

10月30日(木) 16:10~17:40
第 17 会場 (展示ギャラリー 1~3)

PB-24-1	佐々木八十子	(静岡社会健康医学大学院大学) 高齢者コロナワクチン接種意思決定のテキストマイニング分析：静岡ワクチン接種研究 1
PB-24-2	森 寛子	(静岡社会健康医学大学院大学) 「青少年ワクチン接種の期待と懸念」の親子での非対称性：静岡ワクチン接種研究 2
PB-24-3	八田 太一	(静岡社会健康医学大学院大学) 中学生の保護者におけるワクチン接種相談行動と地域意識の関連：静岡ワクチン接種研究 3
PB-24-4	伊藤美樹子	(滋賀医科大学地域看護学講座) コロナ禍の新任期保健師が先輩保健師から学んだ実践的な保健指導技術と知識
PB-24-5	有馬 和代	(太成学院大学) パンデミック時の保健師による電話を用いたCOVID-(ハイフン)19患者の療養支援への対応技術の明確化
PB-24-6	里見 正宏	(神奈川県予防医学協会中央診療所) 神奈川県等、都道府県別の新型コロナウイルス感染症死亡者数等推移
PB-24-7	Thein Min Swe	(Center for Health Security, Kyoto University Graduate School of Medicine) Modeling the impact of public health measures on COVID-19 transmission in Japan, 2020-2021
PB-24-8	Shiqi Liu	(School of Public Health Kyoto University) Evaluating SARS-CoV-2 ascertainment bias by using airport screening data in Japan
PB-24-9	池田 若葉	(三重大学大学院医学系研究科公衆衛生・産業医学・実地疫学分野) COVID-19 感染拡大が妊娠行動に与える影響 - 妊娠届出数の地域・性年齢別比較
PB-24-10	小野 順子	(福岡県立大学) コロナ禍はバイスタンダーによる院外心停止傷病者への心肺蘇生に影響を及ぼしたか
PB-24-11	MD GULZAR ULL HASAN	(Graduate School of Medicine, Kyoto University) Evaluating the COVID-19 Challenges and Interventions for Future Pandemic Preparedness

第 25 分科会：その他

10月30日(木) 16:10~17:40
第 18 会場 (大ホール)

PB-25-1	小野寺来羽	(東洋大学) 下水汚泥肥料を用いた農作物に対する興味・関心や購買行動意欲の実態
---------	-------	--

English Session

10月30日(木) 16:10~17:40
第 18 会場 (大ホール)

EPB-1	Bianca Therese Navasero De Padua	(Institute of Epidemiology and Preventative Medicine, National Taiwan University College of Public Health) Spatiotemporal transmission dynamics of dengue fever in Southern Taiwan, 2023
EPB-2	Kana Yamamoto	(Department of Public Health, Graduate School of Medicine, Hokkaido University) Association of shame in help-seeking, sources of help, and depressive symptoms
EPB-3	TOMOKO KAWASHIMA KODAMA	(Dep. Public Health Policy, National Institute of Public Health) Evaluation on Quality Indicators of Long-term Care in ASEAN countries
EPB-4	Yi-Chang Chou	(National Taiwan Normal University) Parental Health Beliefs and Early Childhood Caries: A Two-Year Longitudinal Study
EPB-5	Abir Nagata	(Research Center for Child Mental Development, Hamamatsu University School of Medicine, Hamamatsu, Japan) Association between maternal screen time and emotional and behavioral problems in children
EPB-6	Haotian Gao	(Doctoral Program in Medical Sciences, Graduate School of Comprehensive Human Science, University of Tsukuba, Tsukuba, Japan) Social Interaction & Cognition in Japanese Elders: Mediating Role of Motor Decline

【オンデマンド】一般演題（口演）一覧

第1分科会：疫学・保健医療情報

- DO-01-1 神田 悟 (岩手県保健福祉部医療政策室)
東日本大震災後の社会的孤立の種類と総死亡の関連: The RIAS Study
- DO-01-2 松田 彩子 (国立保健医療科学院)
地域医療ネットワークシステムの利用が高齢患者の救急搬送時間に与える影響
- DO-01-3 橋 とも子 (国立保健医療科学院保健医療情報政策研究センター)
フェーズフリーの安心安全地域づくりのための、パーソナルヘルス情報の活用検討

第2分科会：ヘルスプロモーション

- DO-02-1 鈴木 結 (いなべ市)
いなべ市と食料品販売店との協働による減塩食環境整備への取り組み(第1報)
- DO-02-2 伊藤 寛子 (いなべ市)
いなべ市と食料品販売店との減塩食環境整備における塩分試験紙分析(第2報)

第3分科会：生活習慣病・メタボリックシンドローム

- DO-03-1 清水 悠路 (大阪健康安全基盤研究所)
LDL-コレステロールパラドックスが起こるメカニズムの解明
- DO-03-2 宮沢 二美 (千葉県)
新型コロナウイルス感染拡大下における生活習慣の変化

第4分科会：保健行動・健康教育

- DO-04-1 清水 千暖 (東京薬科大学)
漫画「ONE PIECE」連載27年間における喫煙描写とたばこ規制対策の影響
- DO-04-2 大豆生田 薫 (日本女子体育大学大学院スポーツ科学研究科)
小学校高学年の学校におけるトイレ利用行動と生活習慣
- DO-04-3 加藤 総一郎 (富加町役場福祉保健課保健係)
加熱式タバコに着目した4か月児をもつ父親の喫煙に関する認識と喫煙状況

第5分科会：親子保健・学校保健

- DO-05-1 梶原はるか (公益財団法人 ふくおか公衆衛生推進機構)
大学における若年女性対象子宮頸がん検診(第2報)～アンケート結果から～

第10分科会：精神保健福祉

- DO-10-1 吉田 知克 (大阪健康安全基盤研究所)
神経発達症における日常の運動量と生活満足度の関連性
- DO-10-2 山崎めぐみ (北九州市立精神保健福祉センター)
子どもの生きづらさに寄り添う薬物乱用防止教室の可能性

第13分科会：健康危機管理

- DO-13-1 佐々木実季 (町田市役所)
パンデミック下の保健所と感染対策専門家の感染対策スキーム構築に向けた事例研究
- DO-13-2 加藤 美生 (国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所)
リスクコミュニケーション&コミュニティ・エンゲージメントの研究と実践

第14分科会：医療制度・医療政策

- DO-14-1 井上 和男 (帝京大学ちば総合医療センター)
プライマリ・ケア関連診療科に着目した医師の診療科・性別分布の分析
- DO-14-2 市瀬 雄一 (東京大学)
がん患者における診断時の就労継続の実態と関連要因の分析：第3回患者体験調査から

第15分科会：公衆衛生従事者育成

- DO-15-1 塩川 幸子 (旭川医科大学医学部看護学科)
新任保健師とプリセプターの家庭訪問に向けた対象理解のプロセス：母子事例を通して

第16分科会：保健所・衛生行政・地域保健

- DO-16-1 加藤 日和 (東北大学大学院医学系研究科)
役職定年・再任用後の保健師の職務変化への適応プロセス：質的記述的研究

第20分科会：産業保健

- DO-20-1 守田 祐作 (産業医科大学 産業生態科学研究所 健康開発科学)
加熱式タバコ使用者における休業を要する通勤・労働災害リスク

第23分科会：保健医療介護サービス研究

- DO-23-1 長内志津子 (青森県立保健大学)
青森県民および全国の医師・薬剤師の薬物治療にまつわる意思決定の現状

第24分科会：新型コロナウイルス感染症

- DO-24-1 高橋 宗康 (帝京大学 大学院公衆衛生学研究科)
ソーシャルメディア利用とワクチン追加接種率の関連

【オンデマンド】示説（ポスター）一覧

第2分科会：ヘルスプロモーション

- DP-02-1 石川 信仁 (京都看護大学大学院看護学研究科)
男女別でみた中学1年生の肥満・痩身傾向と生活習慣との関連
- DP-02-2 鈴木 研太 (日本医療科学大学)
大学地域連携による認知症予防啓発の取り組み：講演会と脳機能簡易検査の実践事例
- DP-02-3 水田 明子 (浜松医科大学健康社会医学講座)
ルワンダの中学校における月経衛生管理の実践報告：Living Water Internationalによるヘルスプロモーション

第3分科会：生活習慣病・メタボリックシンドローム

- DP-03-1 伊東 葵 (静岡県立大学大学院 薬食生命科学総合学府 食品栄養科学専攻 公衆衛生学研究室)
四季における腸内細菌叢を介した食物繊維摂取量と肥満関連指標の関連
- DP-03-2 月野木ルミ (東京科学大学大学院 保健衛生学研究科 公衆衛生看護学分野)
子育て中被災者女性に対する生活習慣病予防健診の啓発：認知度と受診率の推移
- DP-03-3 久松 隆史 (岡山大学学術研究院医歯薬学域公衆衛生学分野)
地域におけるIoT高血圧管理研究の6年間の成果：有病率・認知率・治療率・管理率への影響

第4分科会：保健行動・健康教育

- DP-04-1 笠間 月 (常磐大学人間科学部健康栄養学科)
子供の共食行動とセルフエスティームおよびQOLとの関連 スコーピングレビュー
- DP-04-2 原賀 美紀 (下関市立大学看護学部看護学科)
保健師が行う健康教育の記録に関する教授の現状と課題

第5分科会：親子保健・学校保健

- DP-05-1 井村 亘 (玉野総合医療専門学校)
高校生版担任との日常会話尺度の検者内信頼性
- DP-05-2 関 美雪 (埼玉県立大学保健医療福祉学部看護学科)
乳児を持つ父母の仕事と家庭の役割の両立に関する検討
- DP-05-3 場家美沙紀 (杏林大学保健学部看護学科看護養護教育学専攻)
多胎児を育てる親が認識した子どもの事故発生に関連する要因
- DP-05-4 小林 澄貴 (独立行政法人労働者健康安全機構労働安全衛生総合研究所化学物質情報管理研究センター疫学研究部)
妊婦のパートナーの職業と低出生体重及び早産との関連：エコチル調査
- DP-05-5 岩瀬裕三子 (京都大学医学研究科)
大学生のSNS利用と朝食欠食・深夜食との関連
- DP-05-6 深川 周平 (札幌医科大学大学院保健医療学研究科)
母親に向けた「父親の思いやり」とは何か：乳幼児期の子育てにおける父親の経験
- DP-05-7 清水 洋子 (東京女子医科大学)
子ども虐待予防の個別・グループ支援能力を養うための新任期現任教育プログラムの検討

第6分科会：高齢者のQOLと介護予防

- DP-06-1 尾関佳代子 (浜松医科大学 健康社会医学講座)
高齢者の生活環境と健康状態に関する論文等のテキストマイニング
- DP-06-2 吉本 好延 (聖隷クリストファー大学)
地域在住要介護高齢者の多角的視点を踏まえた転倒予測
- DP-06-3 鶴川 重和 (大阪公立大学大学院生活科学研究科)
地域在住成人における1日の座位時間と転倒歴との関連：横断研究
- DP-06-4 木村 美佳 (特定非営利活動法人 国際生命科学研究機構)
地域在住高齢者における社会的孤立と食習慣、運動習慣、身体機能との関連性について

第7分科会：高齢者の医療と福祉

- DP-07-1 竹迫 弥生 (公立阿佐留医療センター)
介護保険施設における経腸栄養・静脈栄養利用者数の年次推移
- DP-07-2 町田 宗仁 (国立保健医療科学院)
入院医療から在宅医療への移行促進の取組に関する調査

第8分科会：地域社会と健康

- DP-08-1 小島 香 (浜松医科大学 健康社会医学講座)
市町村職員の地域包括ケア推進に向けた伴走型支援研修テキストの開発
- DP-08-2 崔 航 (慶應義塾大学)
地域住民のソーシャル・キャピタルとパンデミックにおける非医学的介入に基づく感染予防行動の関係：スコーピングレビュー

第9分科会：難病・障害の医療と福祉

- DP-09-1 米倉裕希子 (県立広島大学)
知的障害者が権利を知る取り組みの促進に関する研究—本人活動参加者へのインタビュー調査の分析—
- DP-09-2 植田紀美子 (関西大学)
我が国の乳幼児期における障がい児虐待予防策の現状～スコーピングレビュー～

第10分科会：精神保健福祉

- DP-10-1 谷口 璃華 (大阪市総合教育センター 教育振興担当 調査分析グループ)
不登校児童生徒の学校内外における特徴的行動—大阪市子どもの生活に関する実態調査—

第11分科会：口腔保健

- DP-11-1 吉森 和宏 (千葉県衛生研究所)
千葉県内の市町村における歯周疾患検診受診率と実施方法等との関連

第 13 分科会：健康危機管理

- DP-13-1 嶋 雅奈恵 (石川県立看護大学)
保健師経験のある大学教員による令和 6 年能登半島地震の二次避難所応援派遣での学び
- DP-13-2 島田 裕子 (自治医科大学看護学部)
地域特性を踏まえた災害時保健活動遂行能力向上のための研修の評価

第 14 分科会：医療制度・医療政策

- DP-14-1 杉本 加代 (高知大学)
A 大学医学部学生における献血経験と骨髄バンクに対する関心との関連
- DP-14-2 荒神 裕之 (山梨大学大学院総合研究部医学域医療安全学講座)
医療安全支援センターに求められる医療提供施設等に対する研修実施の実態と実施困難の理由～2024 年度全国調査からの示唆～

第 15 分科会：公衆衛生従事者育成

- DP-15-1 平野美千代 (札幌医科大学)
令和 5, 6 年度に採用された保健師のキャリア発達と人材育成体制：就業経験別の分析
- DP-15-2 渡部 幸子 (SBC 東京医療大学)
保健師選考課程のある A 大学の看護学生の保健師基礎教育への認識
- DP-15-3 岡本 玲子 (大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻)
公衆衛生看護におけるエビデンスに基づく事業化・施策化実践ガイドの作成
- DP-15-4 松村友紀子 (下関市立大学)
行政保健師の現任教育に関する文献検討
- DP-15-5 仲里 良子 (順天堂大学医療看護学部)
健康教育の対象者として学生実習に関わる地域住民の参加プロセスの分析 (第 2 報)
- DP-15-6 河野 好美 (SBC 東京医療大学)
A 大学における保健師養成課程選択学生の実態調査
- DP-15-7 桐生 育恵 (獨協医科大学看護学部)
公衆衛生看護学の実習における実習指導者の指導実態と今後の課題

第 16 分科会：保健所・衛生行政・地域保健

- DP-16-1 横山 芳乃 (東京大学未来ビジョン研究センターデータヘルス研究ユニット)
国民健康保険における保健事業の工夫【第 1 報】－実施率・成果を上げる知見の収集－
- DP-16-2 中尾 杏子 (東京大学)
国民健康保険における保健事業の工夫【第 2 報】－実施率向上策の分析－

第 17 分科会：公衆栄養

- DP-17-1 吉田 純子 (福山大学生命工学部健康栄養科学科)
管理栄養士養成課程の学生における防災意識や非常食の備蓄状況
- DP-17-2 鈴木 太郎 (龍谷大学)
Society 5.0 時代における課題と医療・栄養業務についての活用の検討

第 20 分科会：産業保健

- DP-20-1 窪田 志穂 (人間環境大学松山看護学部)
A 県内中小企業における健康文化の醸成の実態とその関連要因

第 22 分科会：国際保健

- DP-22-1 大川 純代 (国立健康危機管理研究機構)
政府開発援助における非感染性疾患分野への資金拠出に関する 2018 年から 2022 年の動向
- DP-22-2 青崎 聖花 (JICA 青年海外協力隊 2023 年度 3 次隊 ガーナ)
ガーナ・Atwima Nwabiagya 郡における乳児の体重増加傾向と月齢の関係

第 23 分科会：保健医療介護サービス研究

- DP-23-1 石井美由紀 (兵庫県立大学看護学部)
PDCA サイクルに基づく事業評価における大規模自治体の中堅期保健師の課題と支援ニーズの検討
- DP-23-2 倉橋 知英 (大阪労災病院消化器内科)
医師の性別と勤務形態が大腸内視鏡検査に与える影響

第 24 分科会：新型コロナウイルス感染症

- DP-24-1 服部 早苗 (茨城県筑西保健所)
住民における新型コロナウイルス第 2 回ブースターワクチン接種の総死亡への影響
- DP-24-2 松岡 勇人 (京都大学大学院医学研究科)
COVID-19 における感染伝播と社会規範の関係
- DP-24-3 島本太香子 (奈良大学社会学部総合社会学科)
高齢者のコロナ禍を経た健康と生活の変化 (市民調査 2024 から)

English Session

- DEP-1 Naomi Sasaki (Faculty of Nursing and Human Nutrition, Yamaguchi Prefectural University)
Factors Affecting Health of Public Health Nurses Engaged in COVID-19 Operations